

愛川町高齢者等実態調査 報告書

令和8年3月

愛 川 町

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
1	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査.....	2
	調査票の記入者や、あて名のご本人の情報について.....	2
	問1 あなたのご家族や生活状況について.....	3
	問2 外出について.....	7
	問3 食べることについて.....	9
	問4 毎日の生活について.....	14
	問5 地域での活動について.....	38
	問6 就労について.....	45
	問7 たすけあいについて.....	46
	問8 健康について.....	54
	問9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	59
	問10 人生最期の時期について.....	65
	問11 愛川町の支援・サービス等について.....	69
	問12 これからの生き方や町の取り組みへの希望について.....	82
2	在宅介護実態調査.....	89
	調査票の記入者や、あて名のご本人の情報について.....	89
	調査対象者様ご本人について.....	90
	主な介護者の方について、お伺いします.....	118
3	一般高齢者調査.....	135
	(1) 回答者属性.....	135
	(2) フレイルについて.....	136
	(3) 認知症について.....	145
	(4) 人生の最期について.....	151

Ⅲ 生活機能評価等に関する分析.....	154
1 機能別リスク該当者割合の分析.....	154
(1) 運動器の機能低下.....	154
(2) 閉じこもり傾向.....	155
(3) 転倒リスク.....	156
(4) 低栄養傾向.....	157
(5) 咀嚼機能低下.....	158
(6) 嚥下機能.....	159
(7) 肺炎リスク.....	160
(8) 口腔機能の低下.....	161
(9) 認知機能.....	162
(10) うつ傾向.....	163
2 老研式活動能力指標による分析.....	164
(1) 手段的自立（IADL）評価.....	164
(2) 知的能動性評価.....	165
(3) 社会的役割評価.....	166
(4) 活動能力指数評価.....	167

I 調査の概要

1 調査の目的

令和9年度を初年度とする第10期愛川町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定するにあたり、高齢者等の意見・要望等を把握し、計画策定及び今後の施策の推進に役立てるため、次の3種類のアンケート調査を実施しました。

2 調査対象

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：65歳以上の町民（要支援・要介護認定者を除く）

在宅介護実態調査：在宅の要支援・要介護認定者

一般高齢者調査：65歳以上の町民（要支援・要介護認定者を除く）

3 調査期間

令和7年11月～12月

4 調査方法

郵送配布・郵送回収（WEB回答可）

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	675件	436件	64.6%
在宅介護実態調査	650件	384件	59.1%
一般高齢者調査	675件	479件	71.0%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

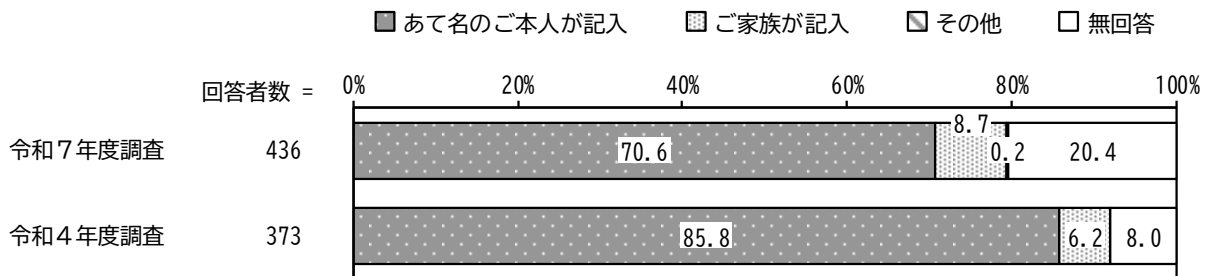
Ⅱ 調査結果

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

調査票の記入者や、あて名のご本人の情報について

調査票の記入者に○をつけてください。(○は1つ)

「あて名のご本人が記入」の割合が70.6%、「ご家族が記入」の割合が8.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「あて名のご本人が記入」の割合が減少しています。

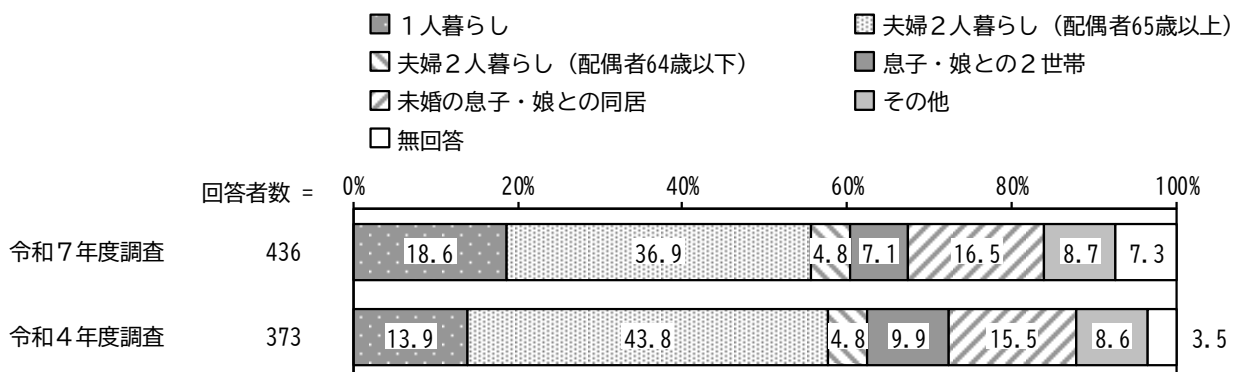


問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成を教えてください。(〇は1つ)

「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が 36.9%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が 18.6%、「未婚の息子・娘との同居」の割合が 16.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が減少しています。

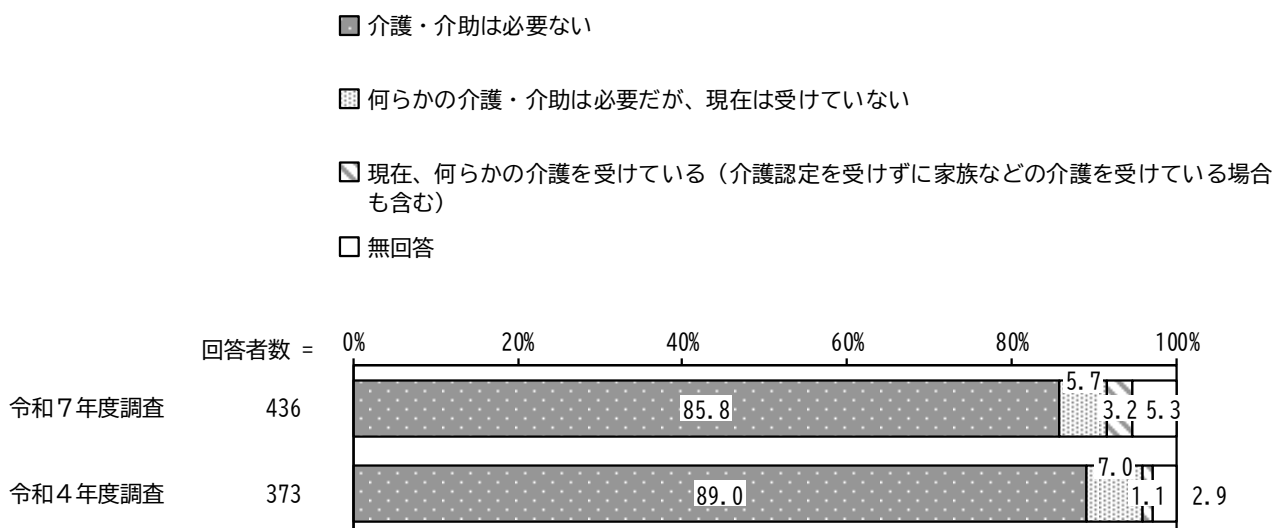


※令和4年度調査では、「息子・娘との2世帯」が「息子・娘家族との2世帯」となっていました。

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が 85.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 5.7%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が 3.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



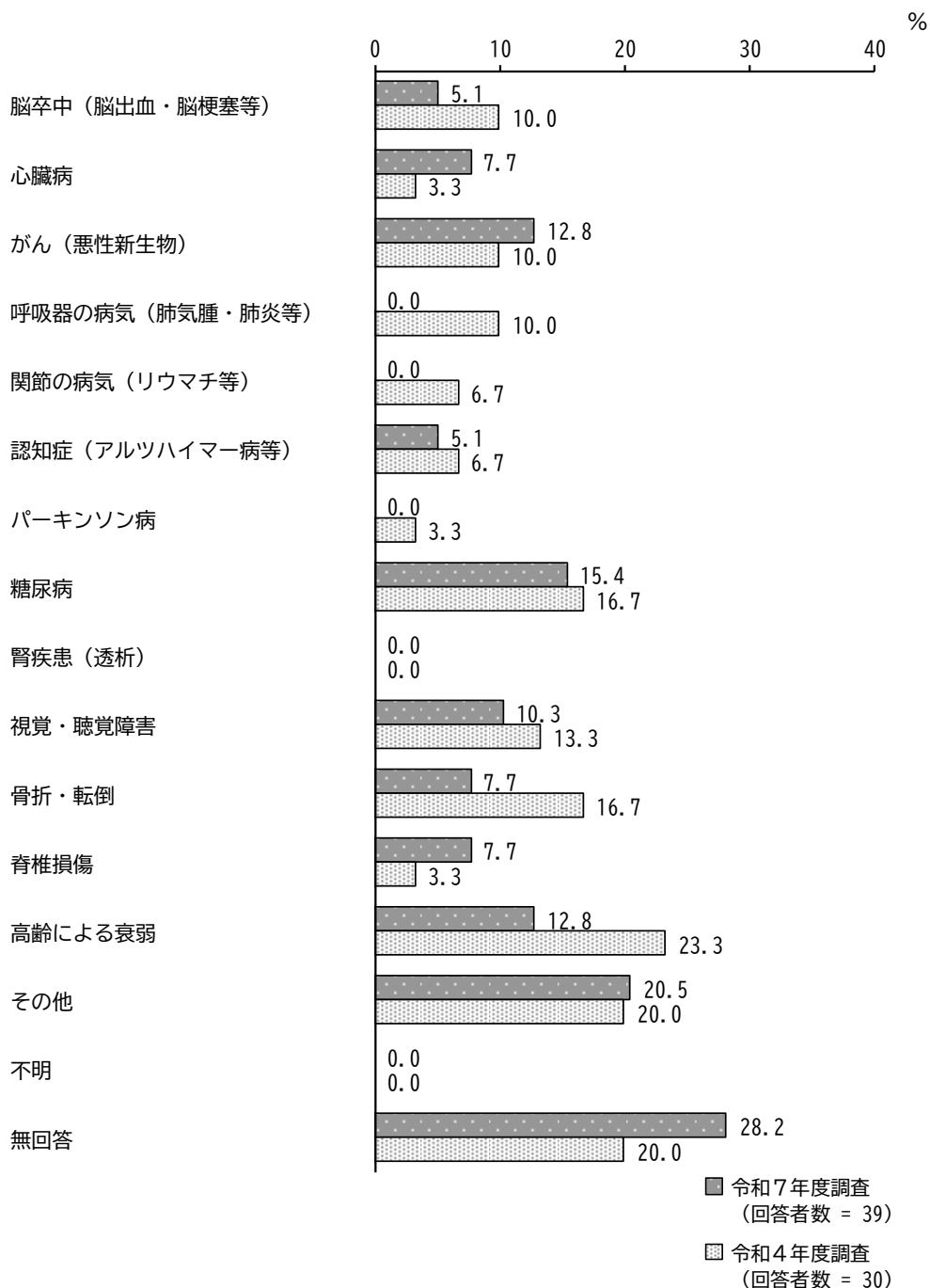
※令和4年度調査では、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が「現在、何らかの介護を受けている」となっていました。

問1（2）において「介護・介助は必要ない」以外を答えた人にお聞きします。

（3）介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。（○はいくつでも）

「糖尿病」の割合が15.4%と最も高く、次いで「がん（悪性新生物）」、「高齢による衰弱」の割合が12.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」「関節の病気（リウマチ等）」「骨折・転倒」「高齢による衰弱」の割合が減少しています。



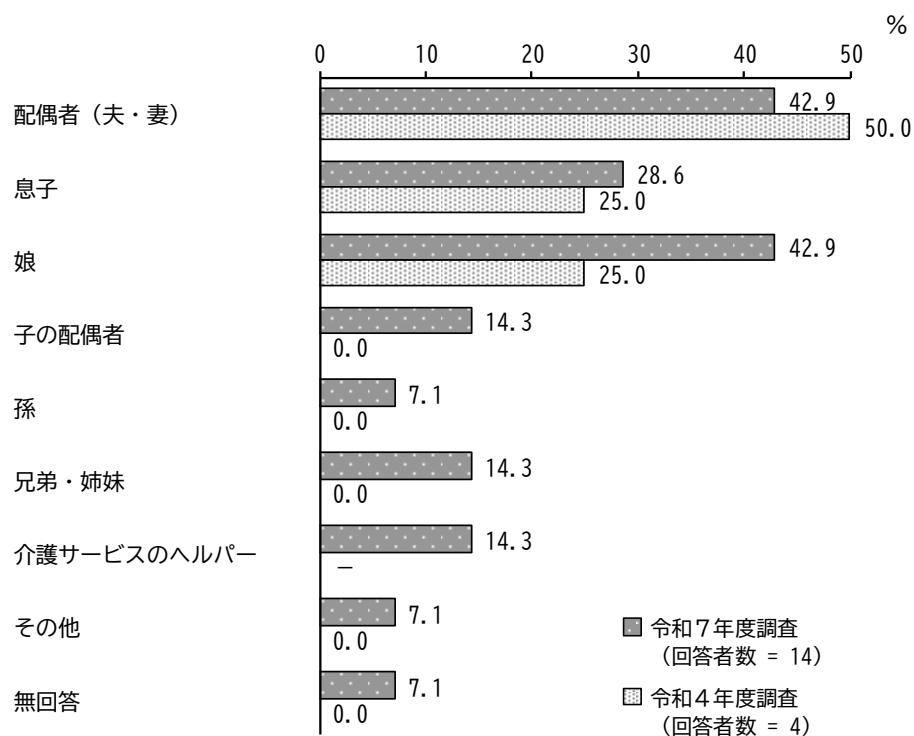
※令和4年度調査では、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が「脳血管障害（脳出血・脳梗塞等）」となっていました。

問1（2）において「現在、何らかの介護を受けている」を答えた人にお聞きします。

（4）主にどなたの介護、介助を受けていますか。（○はいくつでも）

「配偶者（夫・妻）」、「娘」の割合が42.9%と最も高く、次いで「息子」の割合が28.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「娘」「子の配偶者」「孫」「兄弟・姉妹」の割合が増加しています。一方、「配偶者（夫・妻）」の割合が減少しています。

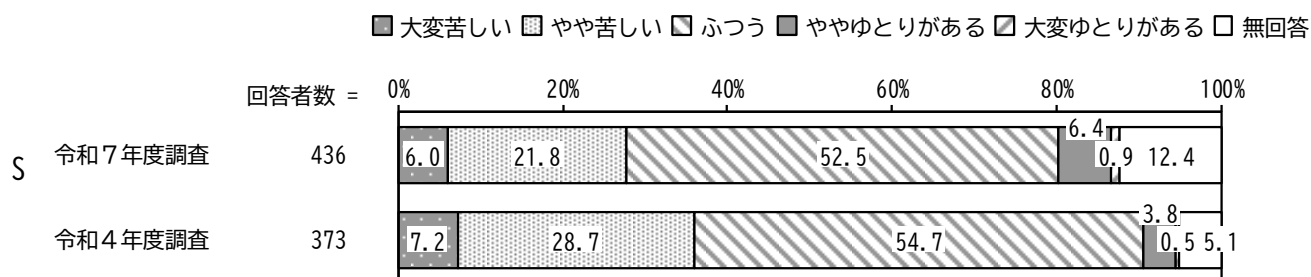


※令和4年度調査では、「介護サービスのヘルパー」がありませんでした。

(5) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

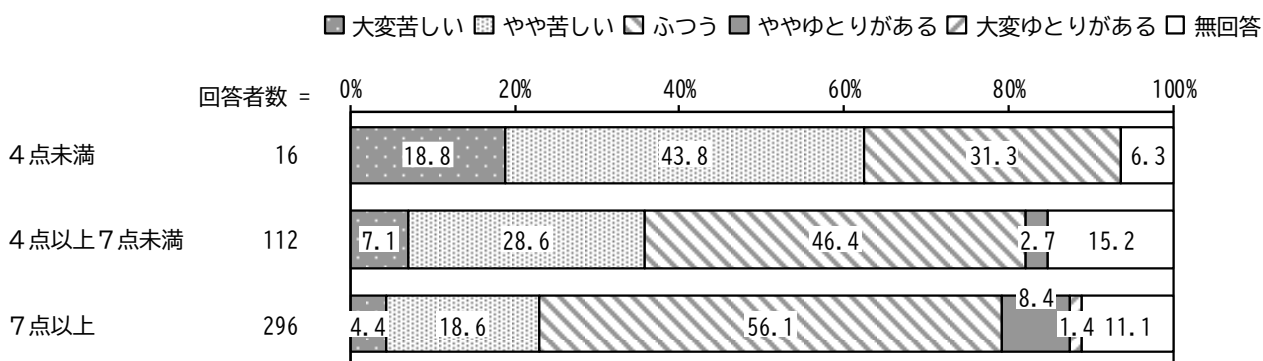
「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が27.8%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が7.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、“苦しい”の割合が減少しています。



【幸福度別】

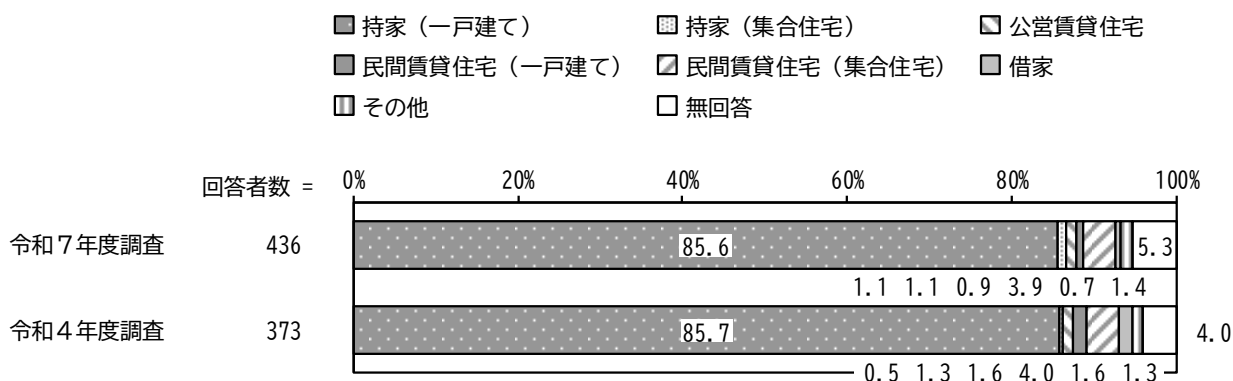
幸福度別にみると、4点未満で“苦しい”の割合が高くなっています。



(6) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

「持家（一戸建て）」の割合が85.6%と最も高くなっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



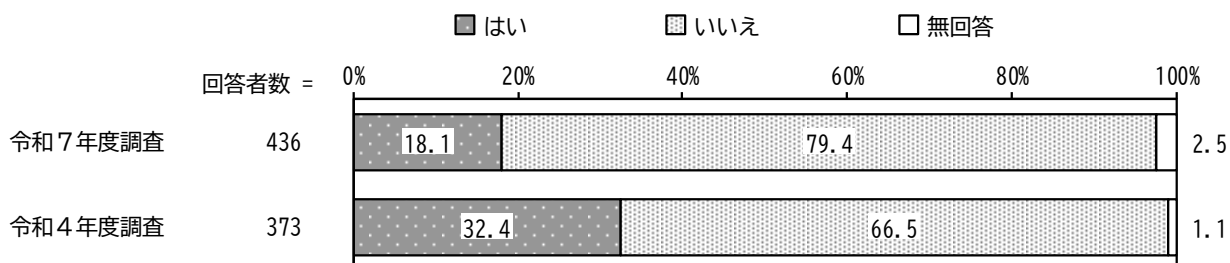
※令和4年度調査では、「借家」が「借家（家族や知人からの借家）」となっていました。

問2 外出について

(1) 外出を控えていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が18.1%、「いいえ」の割合が79.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。

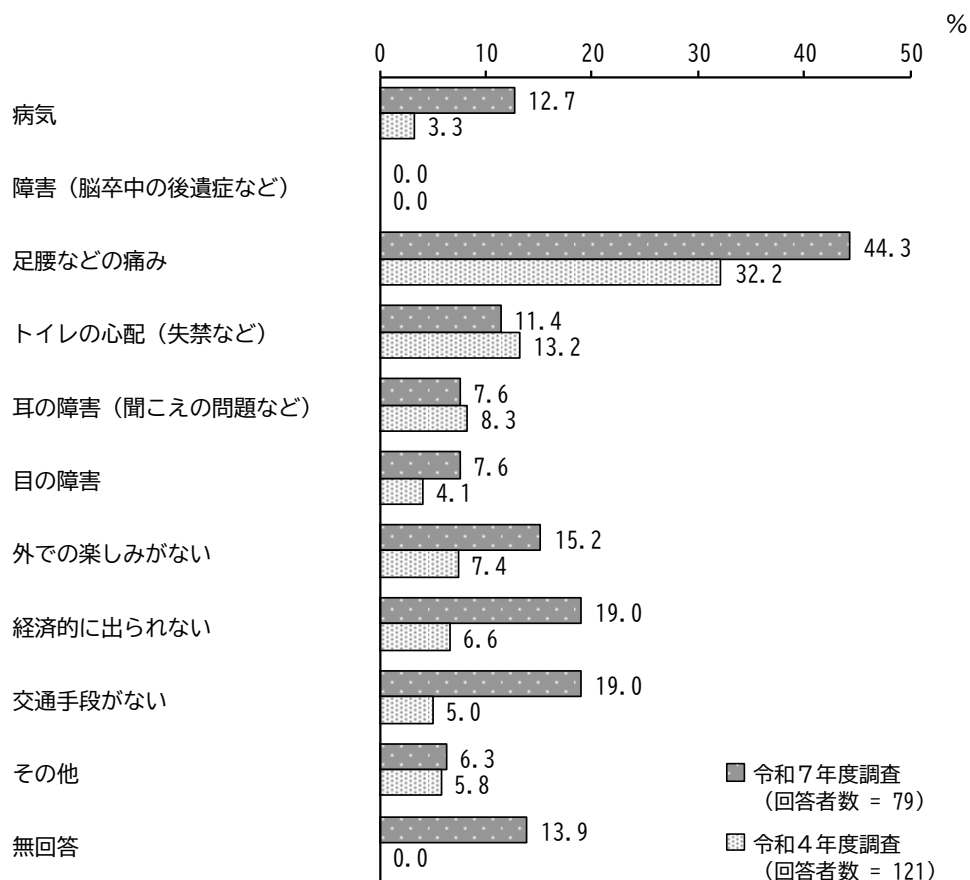


問2 (1) において「はい」(外出を控えている)を答えた人にお聞きします。

(2) 外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が44.3%と最も高く、次いで「経済的に出られない」、「交通手段がない」の割合が19.0%となっています。

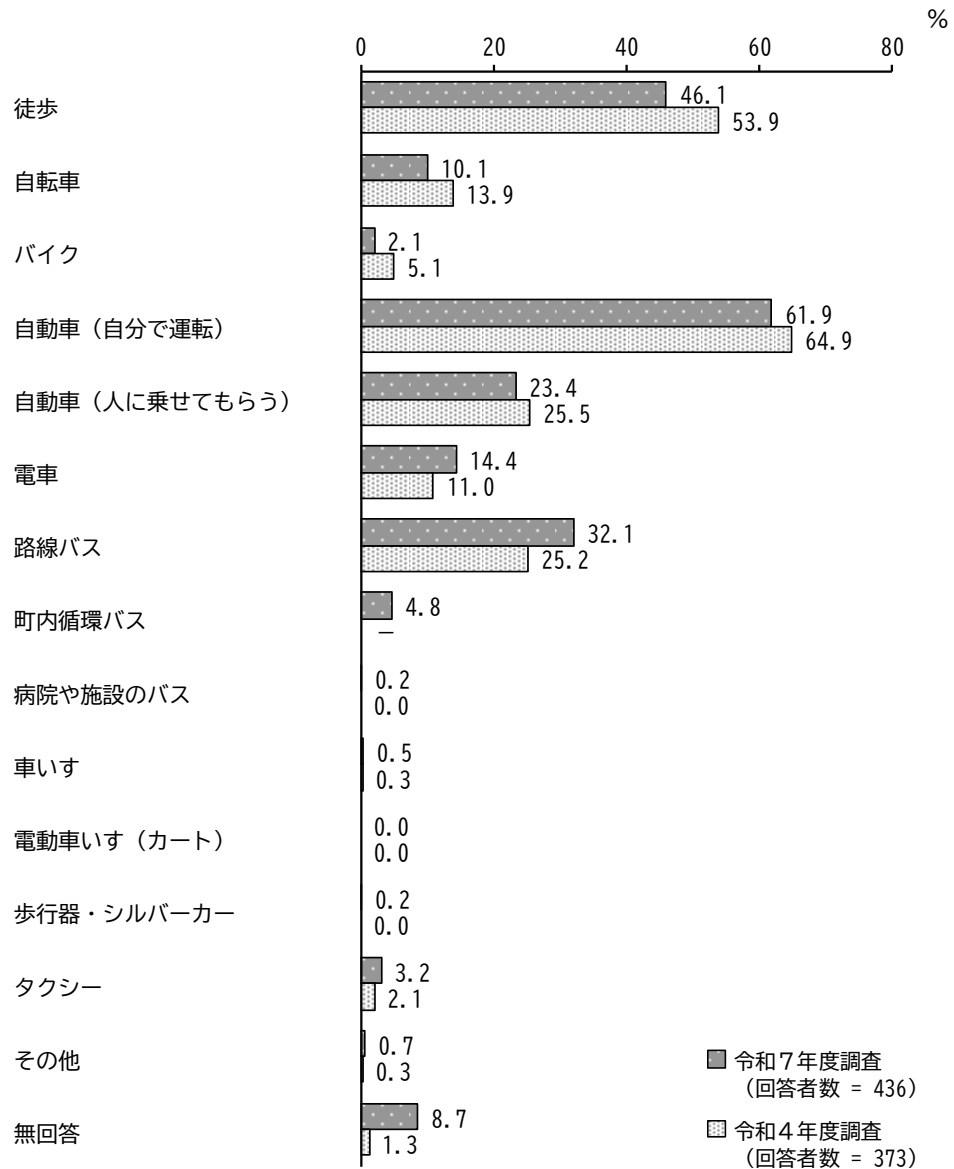
令和4年度調査と比較すると、「病気」「足腰などの痛み」「外での楽しみがない」「経済的に出られない」「交通手段がない」の割合が増加しています。



(3) 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「自動車（自分で運転）」の割合が61.9%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が46.1%、「路線バス」の割合が32.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「路線バス」の割合が増加しています。一方、「徒歩」の割合が減少しています。

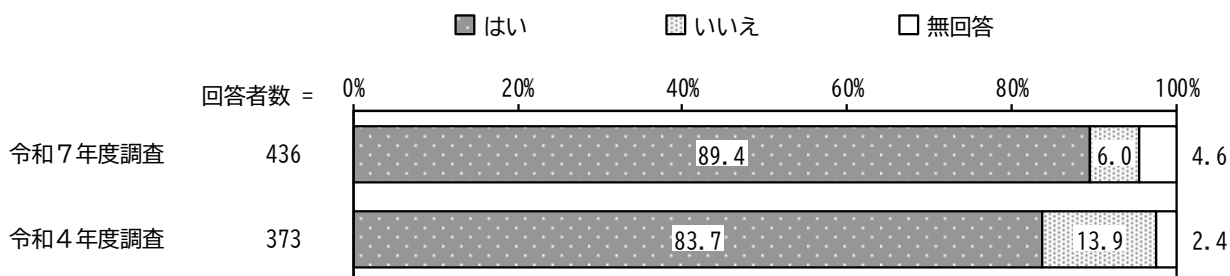


※令和4年度調査では、「町内循環バス」がありませんでした。

問3 食べることについて

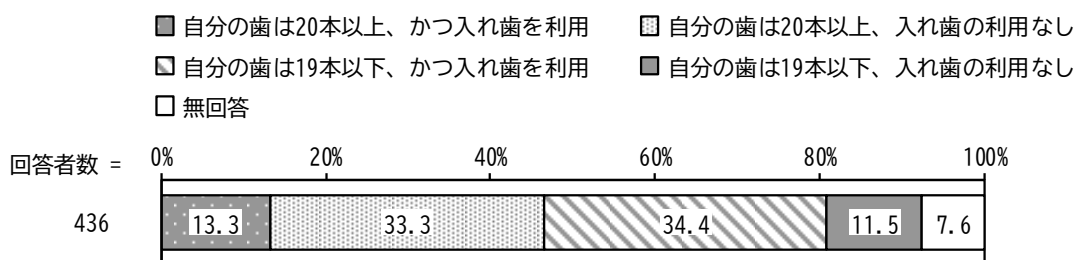
(1) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（○は1つ）

「はい」の割合が89.4%、「いいえ」の割合が6.0%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



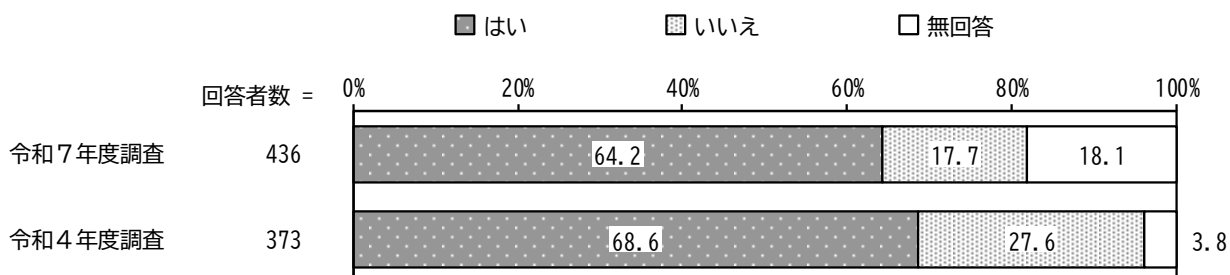
(2) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。 （成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）（○は1つ）

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が34.4%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が33.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が13.3%となっています。



(3) 噛み合わせは良いですか。（○は1つ）

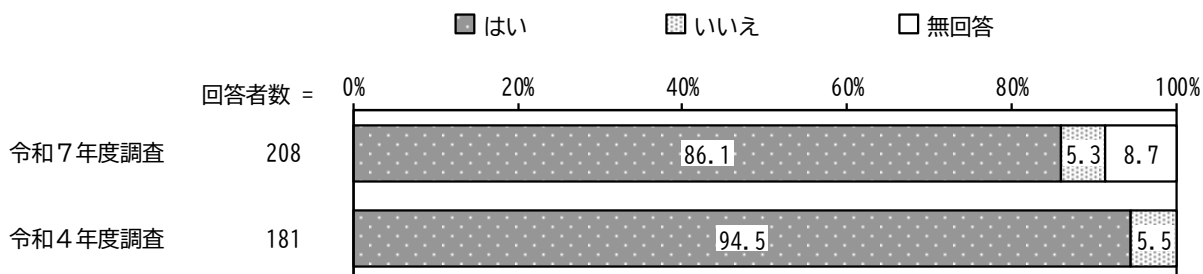
「はい」の割合が64.2%、「いいえ」の割合が17.7%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



問3（2）において「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を答えた人にお聞きします。

（4）毎日入れ歯の手入れをしていますか。（○は1つ）

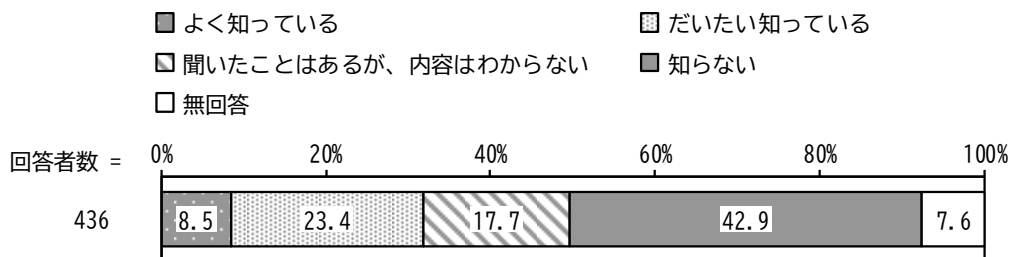
「はい」の割合が86.1%、「いいえ」の割合が5.3%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



（5）オーラルフレイル（※）について知っていますか。（○は1つ）

※『オーラルフレイル』とは…滑舌低下、食べこぼし、わずかなむせ、かめない食品が増えるなどのささいな口腔機能の低下から始まります。早めに気づき対応することが大切です。これらの様々な口の衰えは身体の衰え（フレイル）と大きく関わっています。

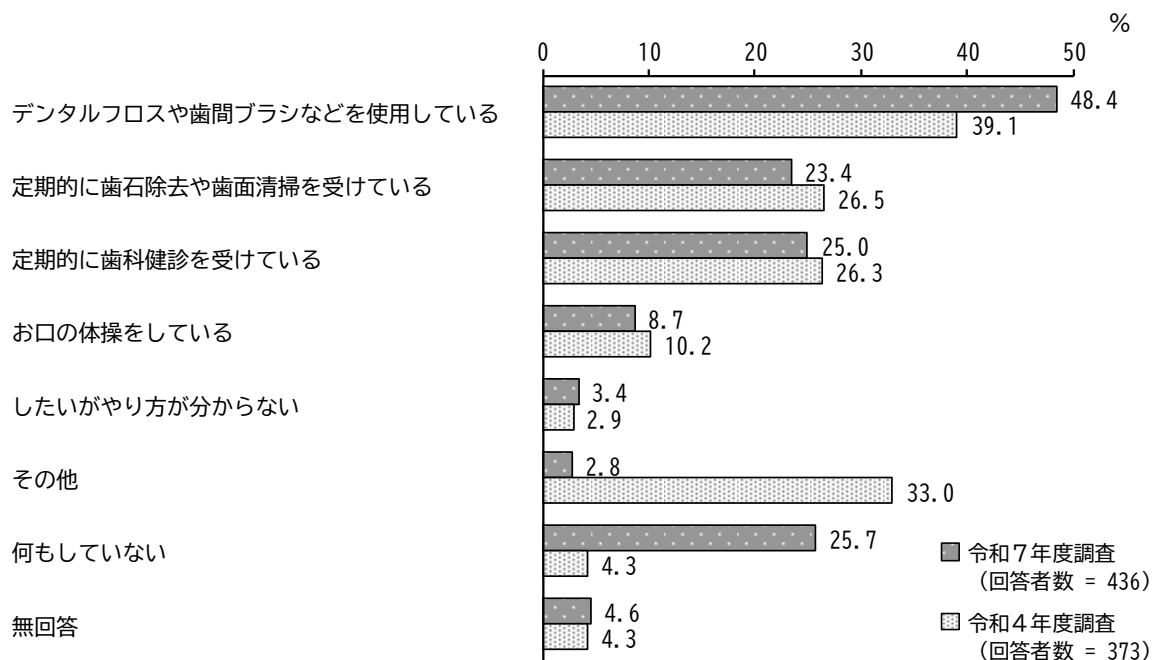
「知らない」の割合が42.9%と最も高く、次いで「だいたい知っている」の割合が23.4%、「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が17.7%、「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が17.7%となっています。



(6) お口の健康維持・向上のためにしていることはありますか。(〇はいくつでも)

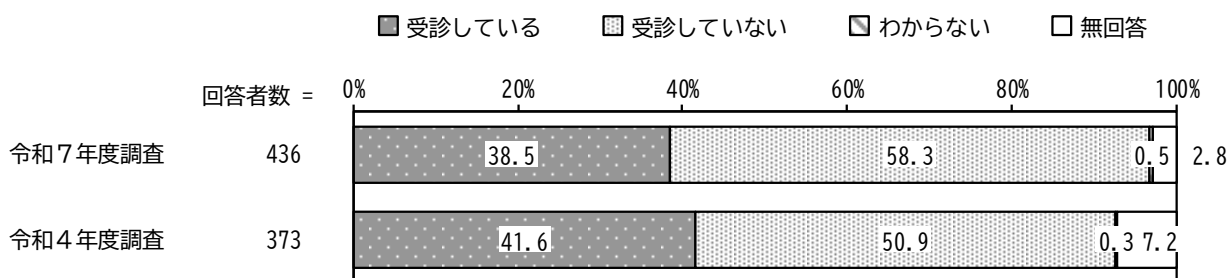
「デンタルフロスや歯間ブラシなどを使用している」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「何もしていない」の割合が 25.7%、「定期的に歯科健診を受けている」の割合が 25.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「デンタルフロスや歯間ブラシなどを使用している」「何もしていない」の割合が増加しています。



(7) 定期的に歯科健診を受診していますか。(〇は1つ)

「受診している」の割合が 38.5%、「受診していない」の割合が 58.3%となっています。令和4年度調査と比較すると、「受診していない」の割合が増加しています。

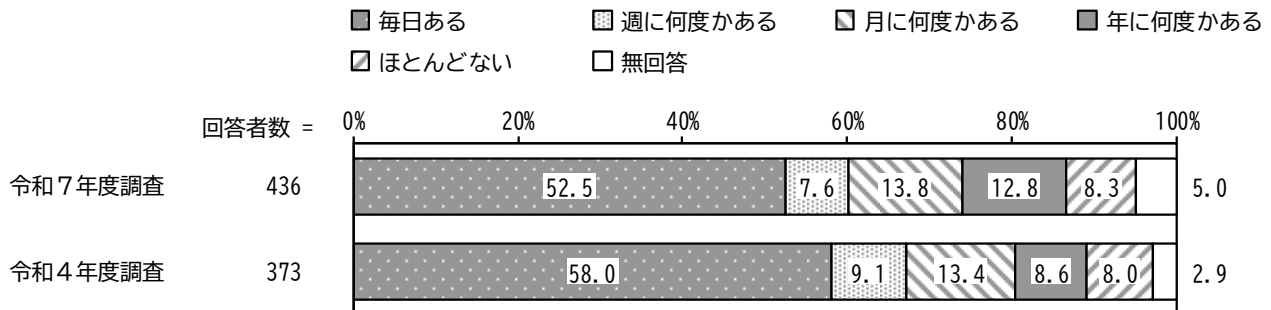


※令和4年度調査では、「わからない」が「受診の仕方がわからない」となっていました。

(8) どなたかと食事をともしる機会がありますか。(○は1つ)

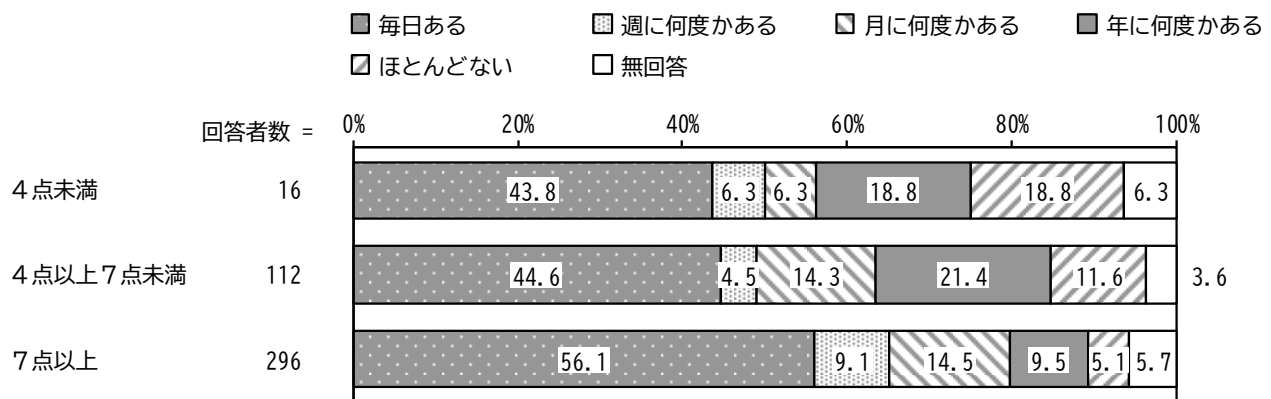
「毎日ある」の割合が52.5%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が13.8%、「年に何度かある」の割合が12.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「毎日ある」の割合が減少しています。



【幸福度別】

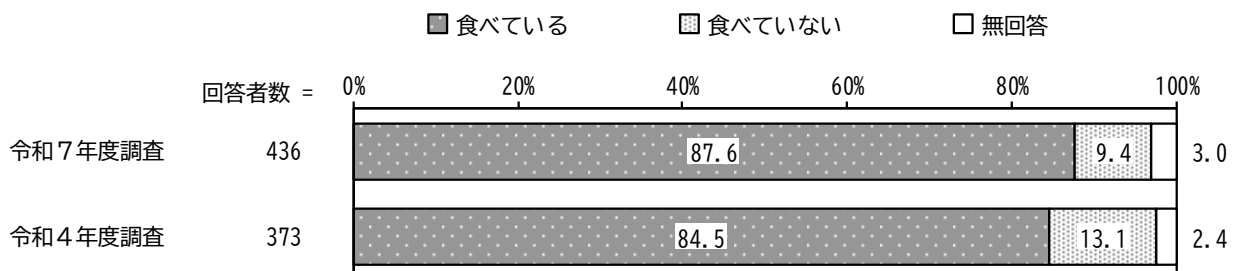
幸福度別にみると、4点未満、4点以上7点未満で「年に何度かある」、4点未満で「ほとんどない」の割合が高くなっています。



(9) 1日3食きちんと食べていますか。(○は1つ)

「食べている」の割合が87.6%、「食べていない」の割合が9.4%となっています。

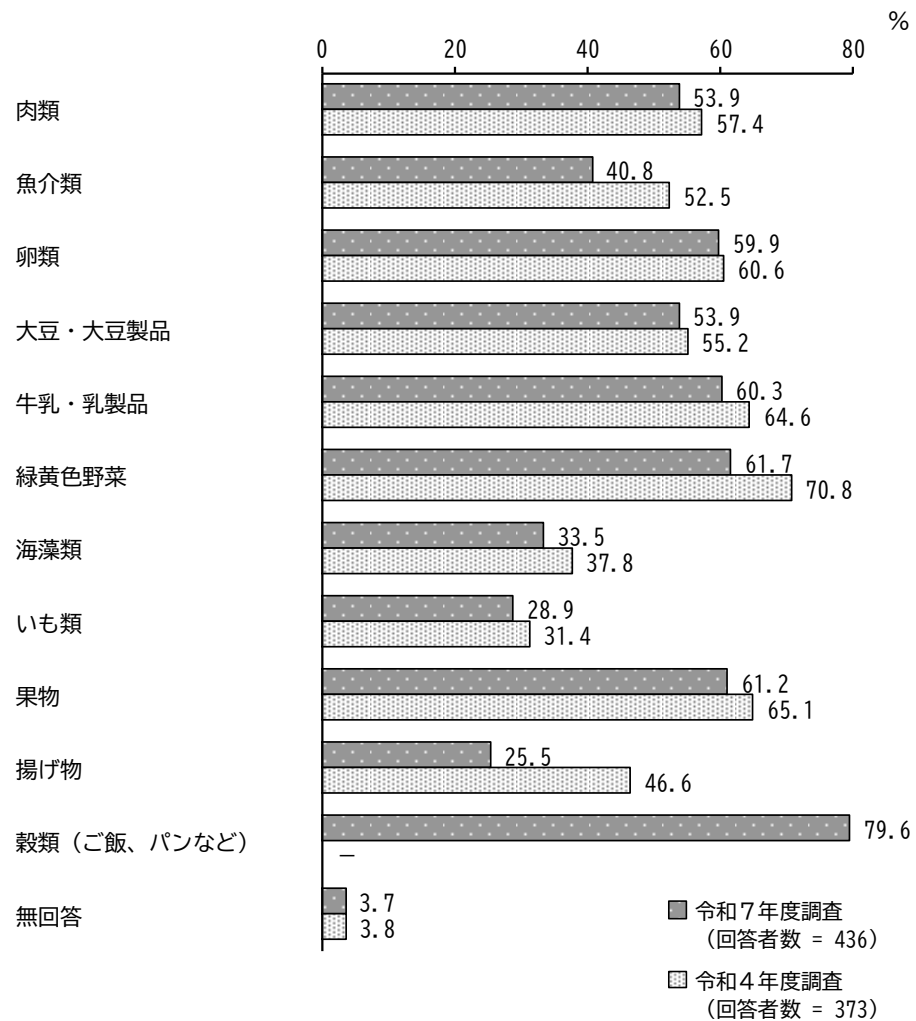
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(10) ここ1週間で、ほぼ毎日食べたものはありますか。(〇はいくつでも)

「穀類(ご飯、パンなど)」の割合が79.6%と最も高く、次いで「緑黄色野菜」の割合が61.7%、「果物」の割合が61.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「魚介類」「緑黄色野菜」「揚げ物」の割合が減少しています。



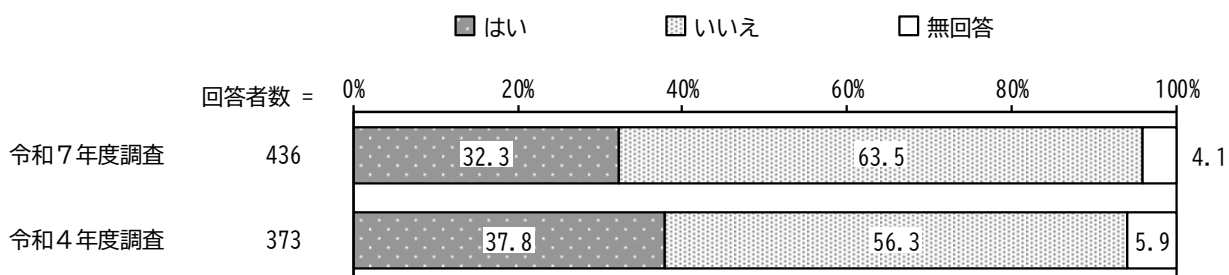
※令和4年度調査では、「揚げ物」が「油を使った料理」となっており、「穀類(ご飯、パンなど)」がありませんでした。

問4 毎日の生活について

1 食事や金銭管理、日ごろの状況について

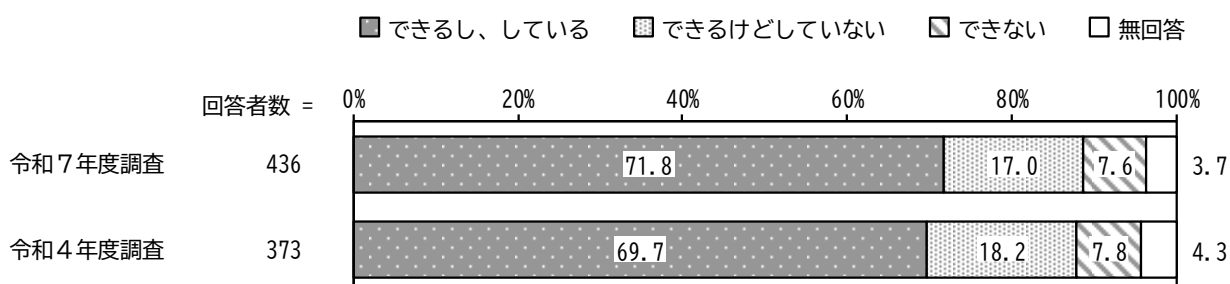
(1) 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

「はい」の割合が32.3%、「いいえ」の割合が63.5%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



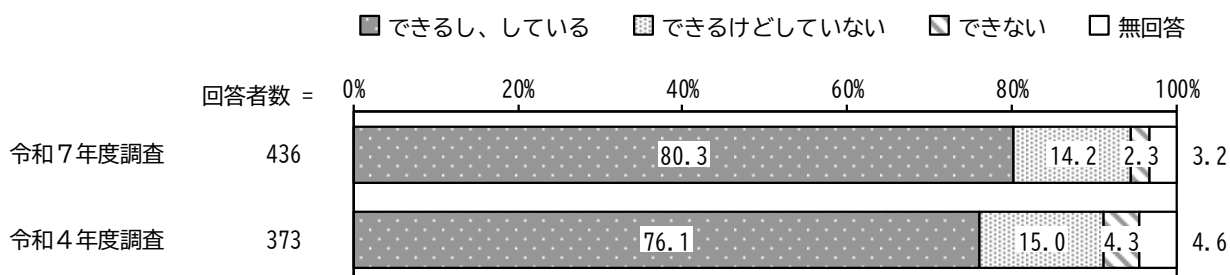
(2) 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が71.8%、「できるけどしていない」の割合が17.0%、「できない」の割合が7.6%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



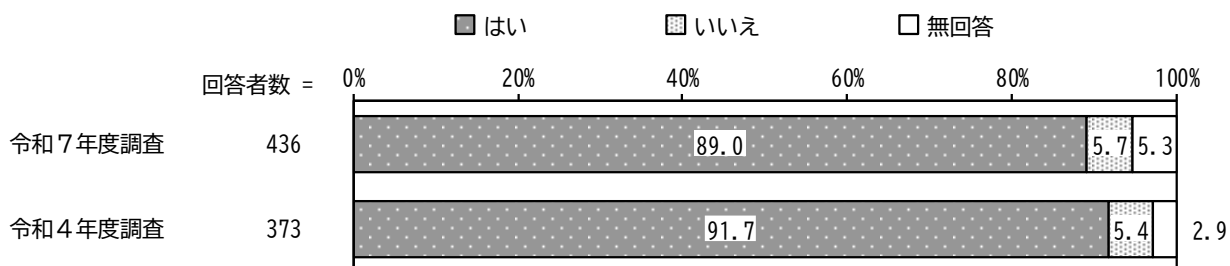
(3) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が80.3%、「できるけどしていない」の割合が14.2%、「できない」の割合が2.3%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



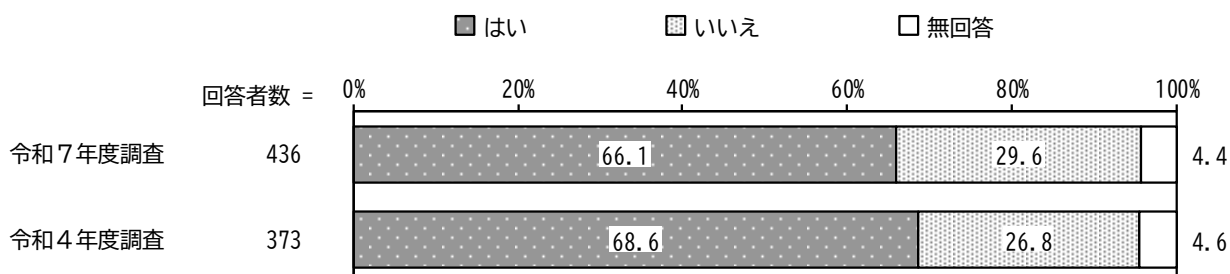
(4) 年金などの書類（役場や病院などに出す書類）が書けますか。（○は1つ）

「はい」の割合が89.0%、「いいえ」の割合が5.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



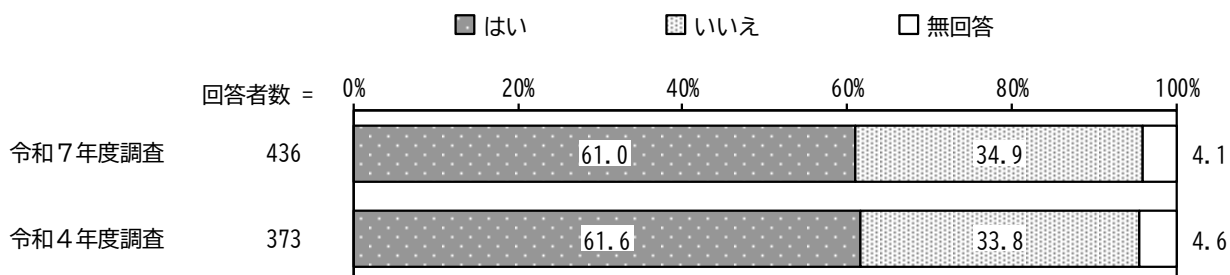
(5) 新聞（Web版含む）を読んでいますか。（○は1つ）

「はい」の割合が66.1%、「いいえ」の割合が29.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



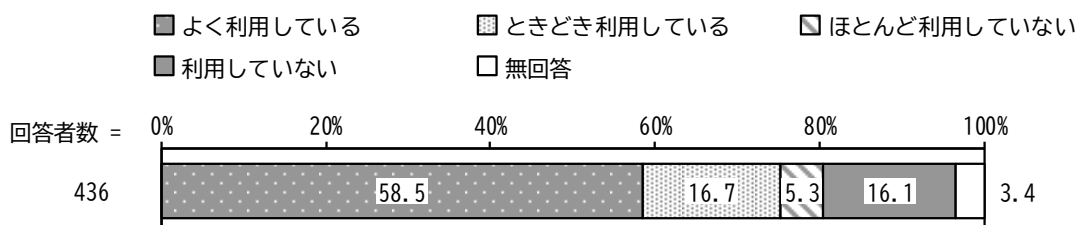
(6) 本や雑誌（Web版含む）を読んでいますか。（○は1つ）

「はい」の割合が61.0%、「いいえ」の割合が34.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



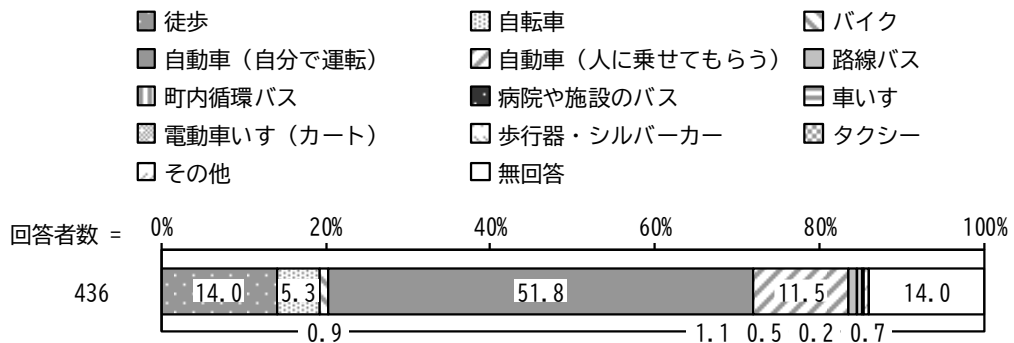
(7) スマートフォンやタブレットの利用状況を教えてください。（○は1つ）

「よく利用している」の割合が58.5%と最も高く、次いで「ときどき利用している」の割合が16.7%、「利用していない」の割合が16.1%となっています。



(8) 特によく行くお店にはどのような方法で行きますか。
(○は最もよく利用する方法に1つ)

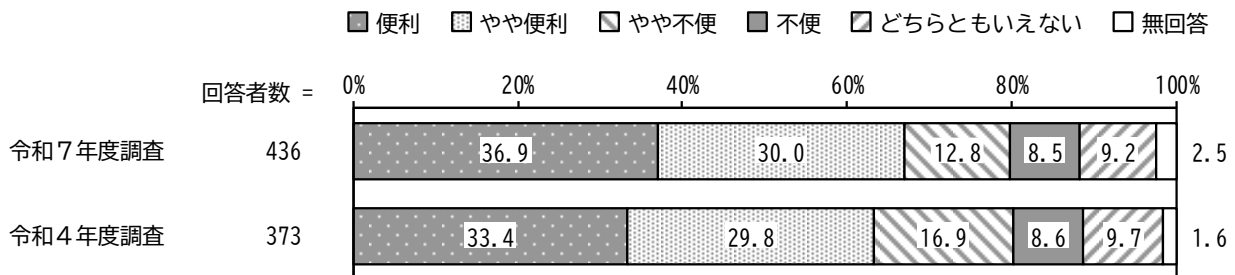
「自動車（自分で運転）」の割合が51.8%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が14.0%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が11.5%となっています。



(9) 食料品や日用品について、現在の買い物の環境をどのように感じていますか。
(○は1つ)

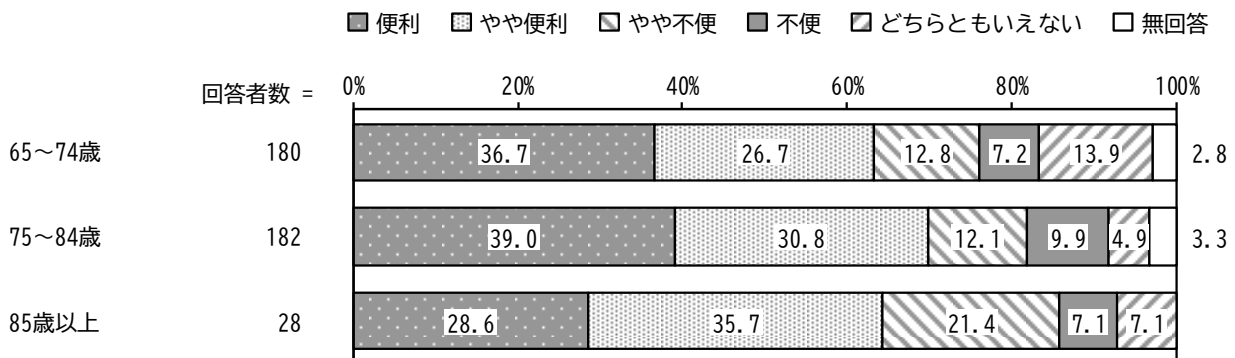
「便利」「やや便利」を合わせた“便利”の割合が66.9%、「やや不便」「不便」を合わせた“不便”の割合が21.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



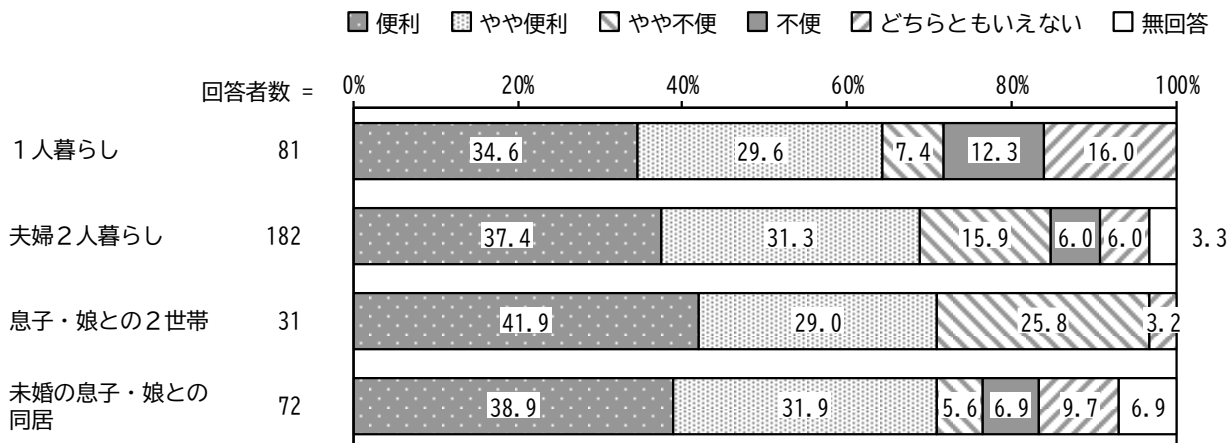
【年齢3区分別】

年齢3区分別にみると、85歳以上で“不便”の割合が高くなっています。



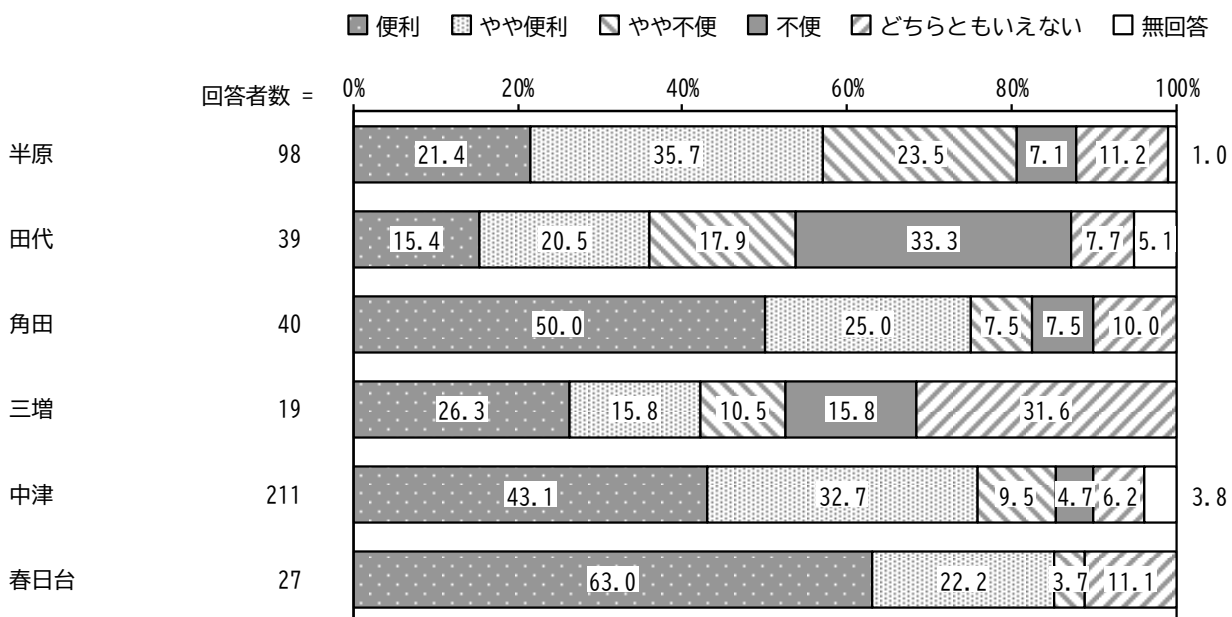
【家族構成別】

家族構成別にみると、未婚の息子・娘との同居で“不便”の割合が低くなっています。



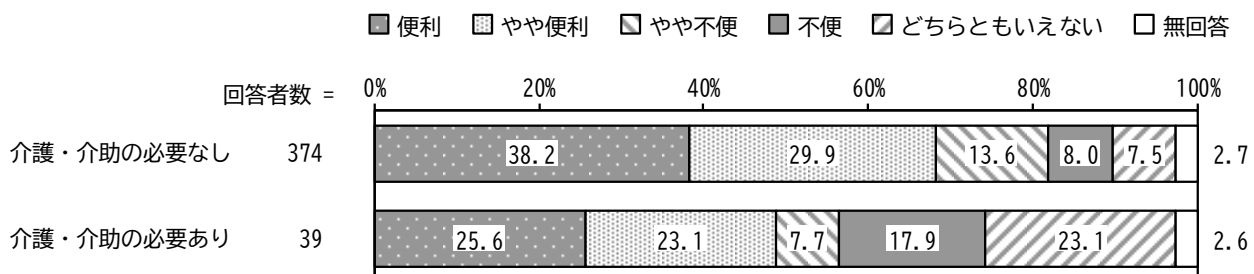
【居住地区別】

居住地区別にみると、春日台で“便利”、田代で“不便”の割合が高くなっています。



【介護・介助の有無別】

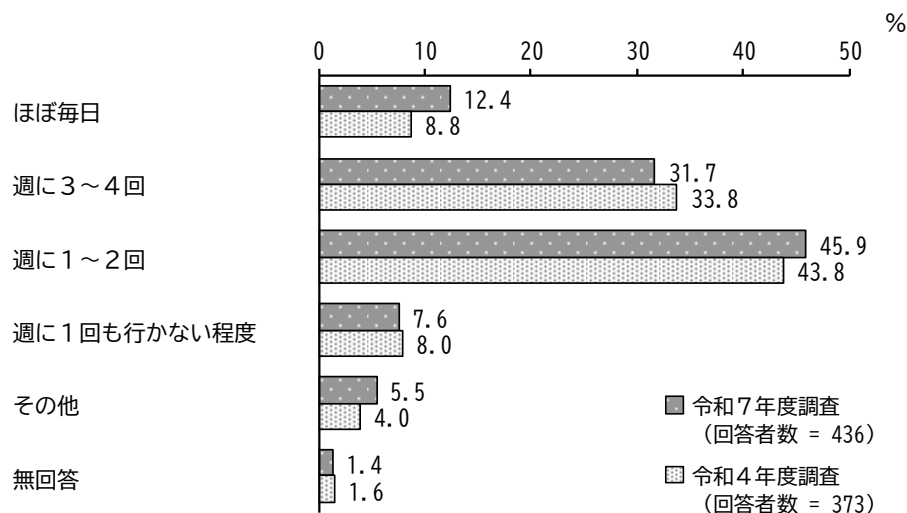
介護・介助の有無別にみると、介護・介助の必要なしで“便利”の割合が高くなっています。



(10) 食料品や日用品の買い物に行く頻度はどのくらいですか。(〇はいくつでも)

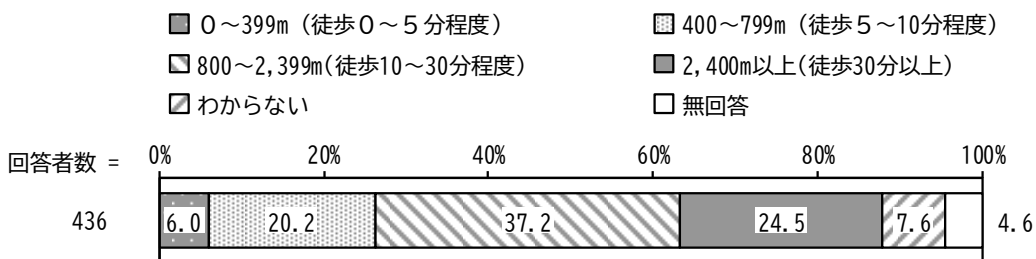
「週に1～2回」の割合が45.9%と最も高く、次いで「週に3～4回」の割合が31.7%、「ほぼ毎日」の割合が12.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



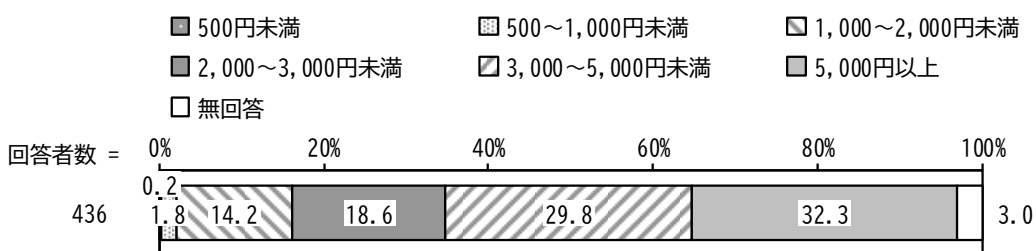
(11) 食料品や日用品の買い物に行く際、どのくらい距離を移動しますか。(〇は1つ)

「800～2,399m (徒歩10～30分程度)」の割合が37.2%と最も高く、次いで「2,400m以上 (徒歩30分以上)」の割合が24.5%、「400～799m (徒歩5～10分程度)」の割合が20.2%となっています。



(12) 1回の買い物で支出する金額の平均はいくらですか。(〇は1つ)

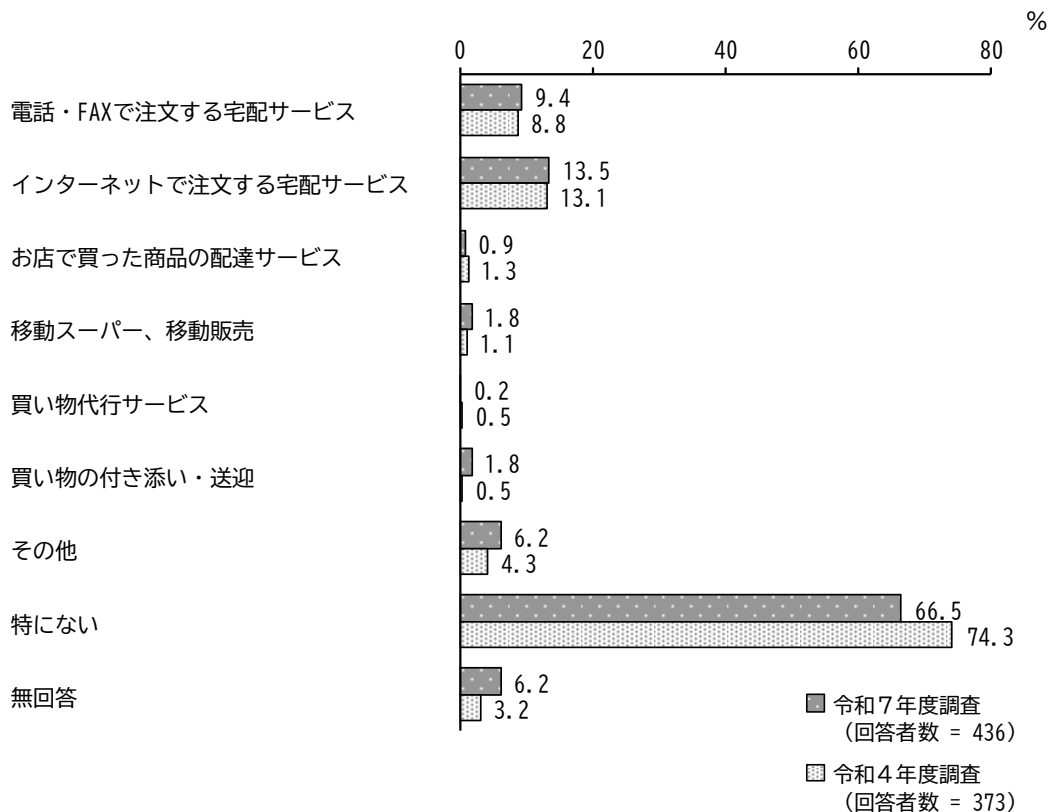
「5,000円以上」の割合が32.3%と最も高く、次いで「3,000～5,000円未満」の割合が29.8%、「2,000～3,000円未満」の割合が18.6%となっています。



(13) 食料品や日用品の買い物で、現在利用しているサービスがありますか。
(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が 66.5%と最も高く、次いで「インターネットで注文する宅配サービス」の割合が 13.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「特にない」の割合が減少しています。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「電話・FAX で注文する宅配サービス」、アウトドア派 内向的で「特にない」の割合が高くなっています。

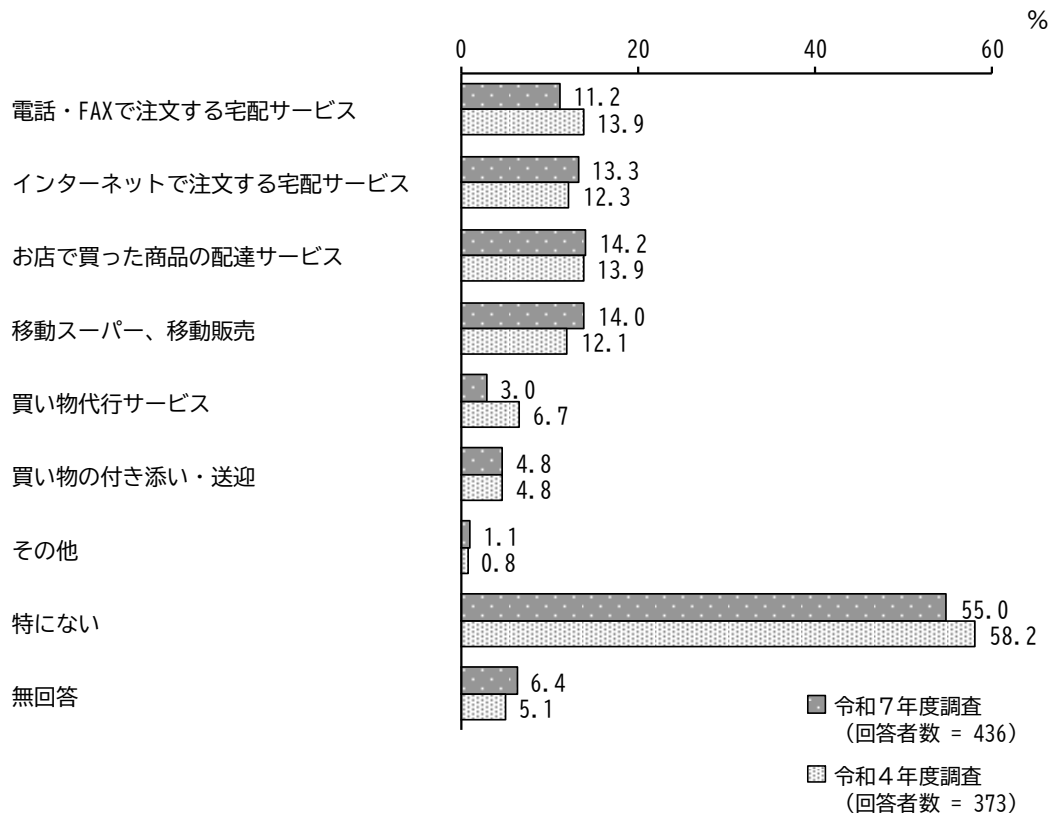
単位：%

区分	回答者数 (件)	電話・FAXで注文する宅配サービス	インターネットで注文する宅配サービス	お店で買った商品の配達サービス	移動スーパー、移動販売	買い物代行サービス	買い物の付き添い・送迎	その他	特にない	無回答
全体	436	9.4	13.5	0.9	1.8	0.2	1.8	6.2	66.5	6.2
インドア派 外交的	37	13.5	13.5	0.0	2.7	0.0	2.7	8.1	59.5	8.1
インドア派 内向的	32	15.6	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	53.1	12.5
アウトドア派 外交的	195	11.3	16.9	1.5	2.1	0.0	1.0	6.7	64.1	5.6
アウトドア派 内向的	119	4.2	12.6	0.0	0.8	0.0	0.8	4.2	73.1	6.7

(14) 食料品や日用品の買い物で、今後利用したいサービスがありますか。(〇はいくつでも)

「特にない」の割合が55.0%と最も高く、次いで「お店で買った商品の配達サービス」の割合が14.2%、「移動スーパー、移動販売」の割合が14.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

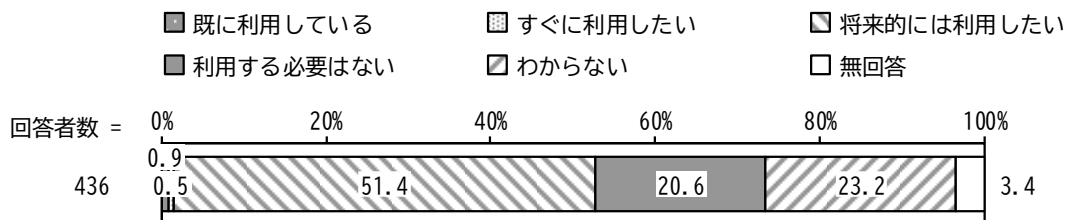
タイプ別にみると、アウトドア派 外交的で「お店で買った商品の配達サービス」、インドア派 外交的で「買い物代行サービス」、インドア派 内向的、アウトドア派 内向的で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	電話・FAXで注文する宅配サービス	インターネットで注文する宅配サービス	お店で買った商品の配達サービス	移動スーパー、移動販売	買い物代行サービス	買い物の付き添い・送迎	その他	特にない	無回答
全体	436	11.2	13.3	14.2	14.0	3.0	4.8	1.1	55.0	6.4
インドア派 外交的	37	13.5	8.1	13.5	13.5	8.1	2.7	2.7	59.5	5.4
インドア派 内向的	32	15.6	9.4	9.4	9.4	0.0	3.1	0.0	62.5	6.3
アウトドア派 外交的	195	14.4	16.4	19.5	18.5	4.1	4.6	1.5	50.8	4.6
アウトドア派 内向的	119	5.9	15.1	8.4	9.2	1.7	5.9	0.8	61.3	4.2

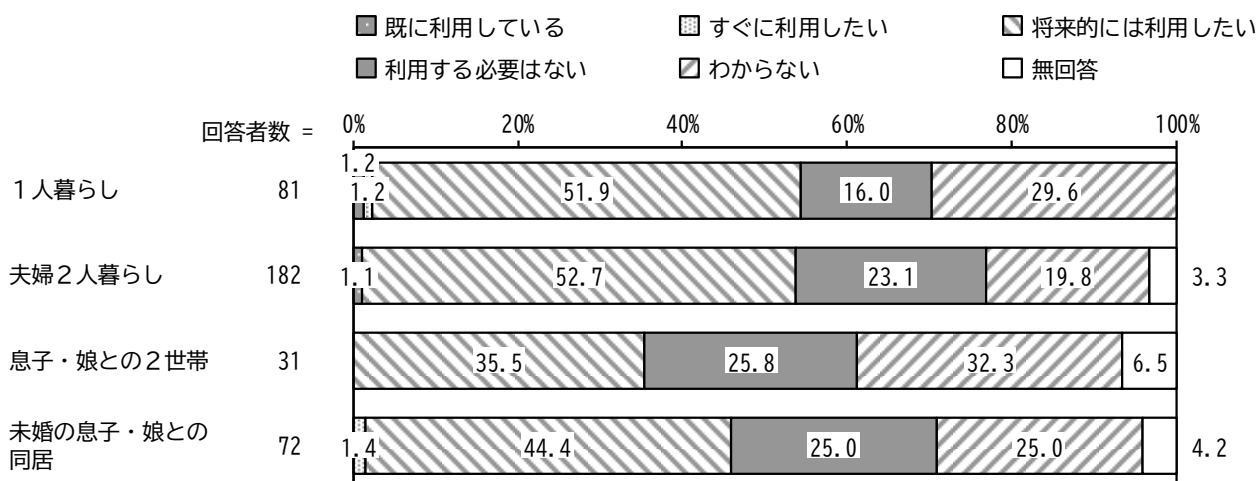
(15) 本町では、家の周りのちょっとした片付けや買い物支援など、ちょっとした困りごとの支援を行う住民主体のボランティアの取組みである「あいちゃんサービスセンター」があります。このような取組みを利用したいですか。(○は1つ)

「将来的には利用したい」の割合が51.4%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が20.6%となっています。



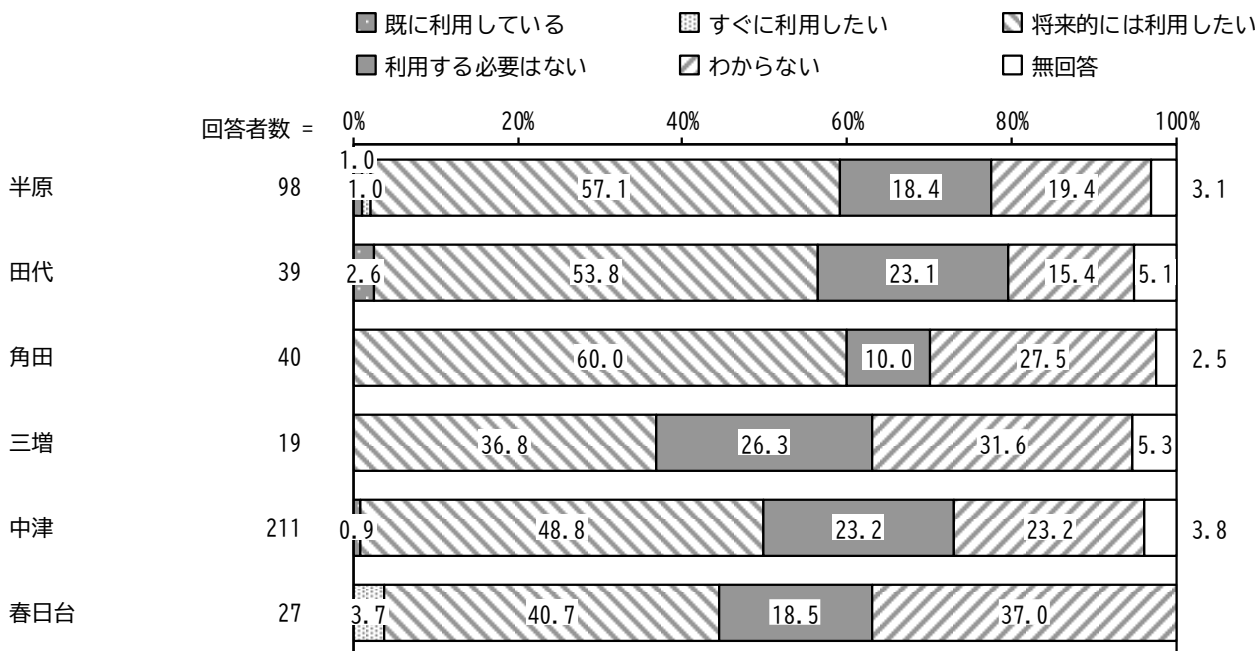
【家族構成別】

家族構成別にみると、息子・娘との2世帯で「利用する必要はない」の割合が高く、「将来的には利用したい」の割合が低くなっています。



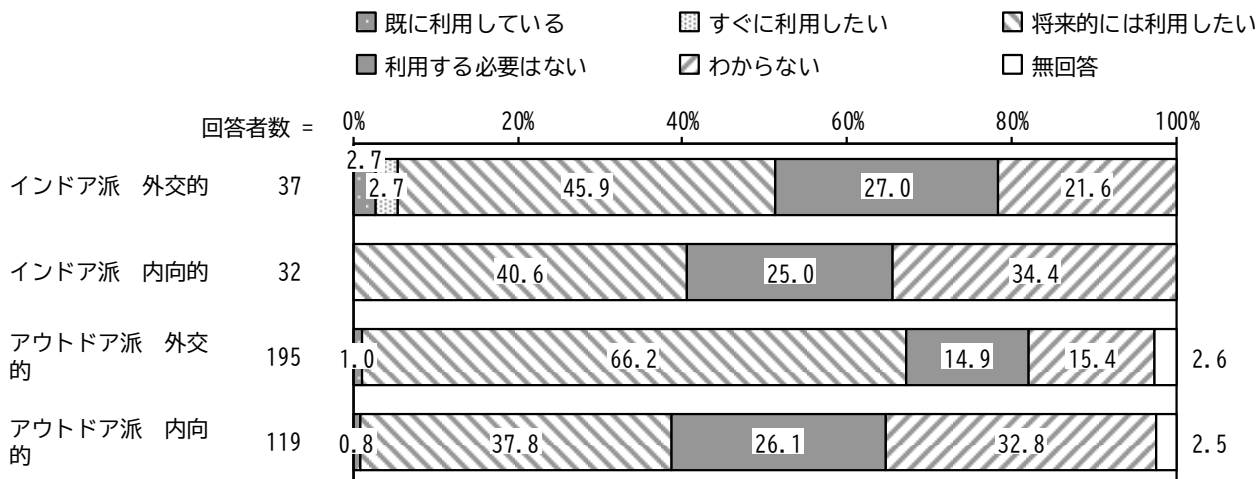
【居住地区別】

居住地区別にみると、三増で「将来的には利用したい」、角田で「利用する必要はない」の割合が低くなっています。



【タイプ別】

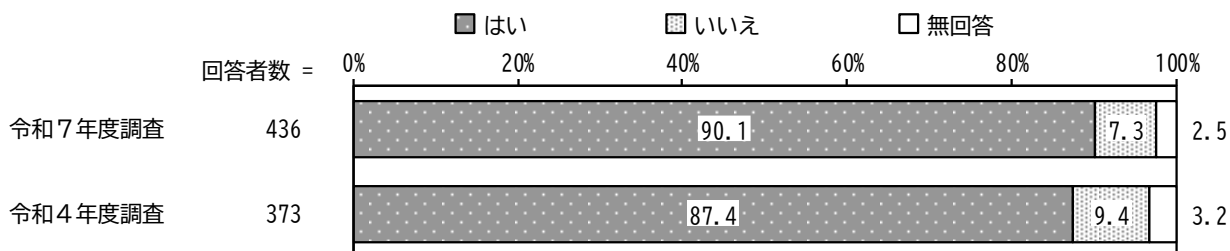
タイプ別にみると、アウトドア派 外交的で「将来的には利用したい」、インドア派 外交的、アウトドア派 内向的で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。



2 健康への関心と他者とのかかわりについて

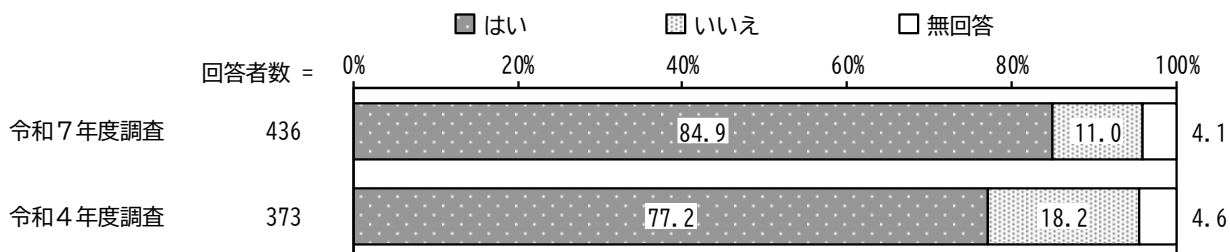
(16) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が90.1%、「いいえ」の割合が7.3%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



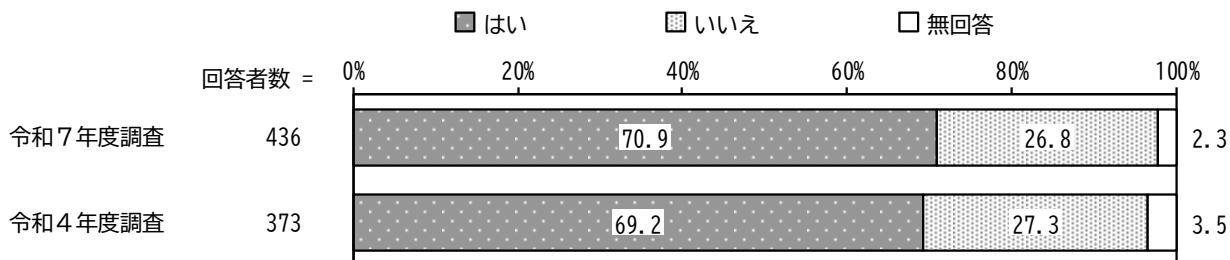
(17) 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

「はい」の割合が84.9%、「いいえ」の割合が11.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



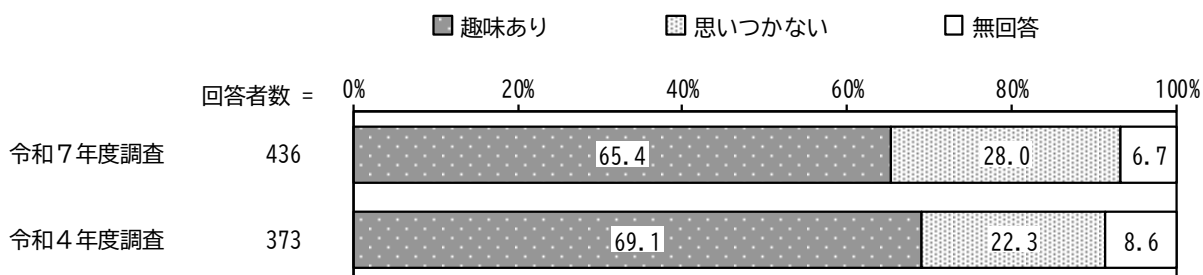
(18) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が70.9%、「いいえ」の割合が26.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



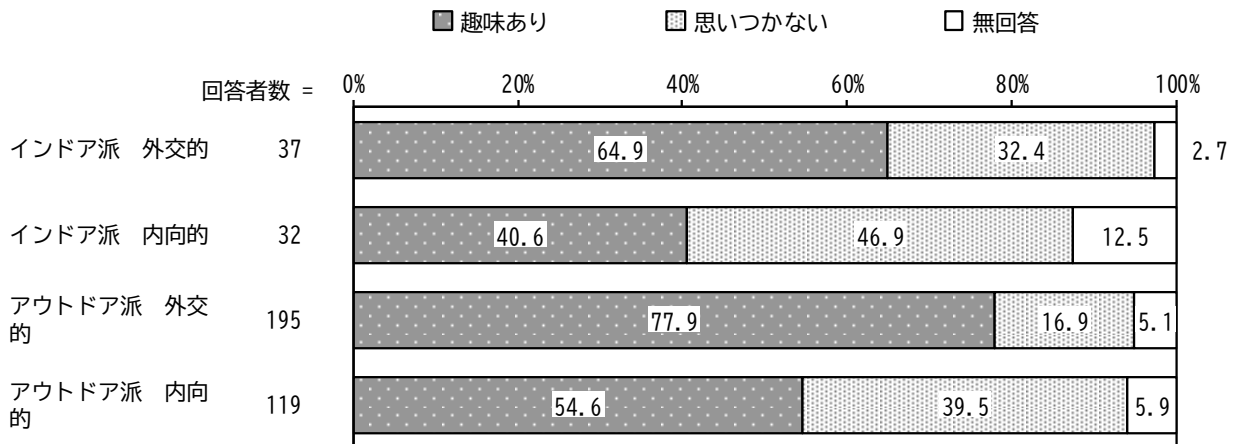
(19) 趣味はありますか。(「趣味あり」の方は () 内に趣味を記入ください) (○は1つ)

「趣味あり」の割合が65.4%、「思いつかない」の割合が28.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「思いつかない」の割合が増加しています。



【タイプ別】

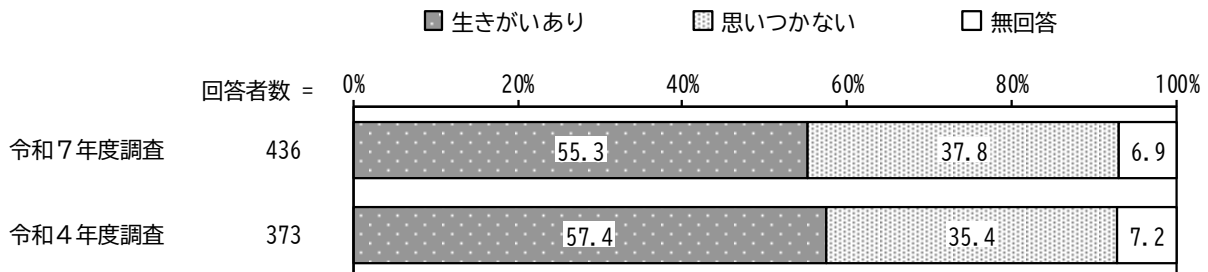
タイプ別にみると、アウトドア派 外交的で「趣味あり」、インドア派 内向的で「思いつかない」の割合が高くなっています。



(20) 生きがいがありますか。

(「生きがいがあります」の方は () 内に生きがいを記入ください) (○は1つ)

「生きがいあり」の割合が 55.3%、「思いつかない」の割合が 37.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

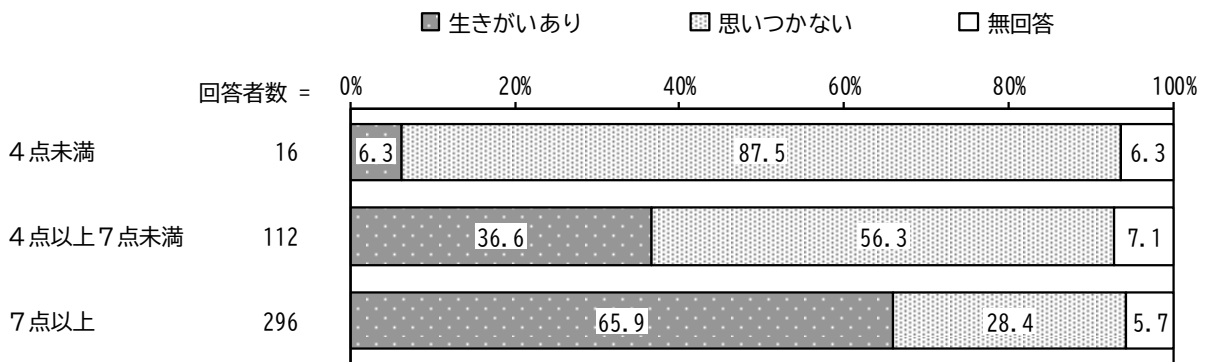


生きがいの具体例として、主に次のような回答がありました。

- ・ 孫の成長
- ・ 趣味
- ・ スポーツ
- ・ 健康づくり
- ・ 農作業
- ・ 料理
- ・ 友達との交流
- ・ 旅行

【幸福度別】

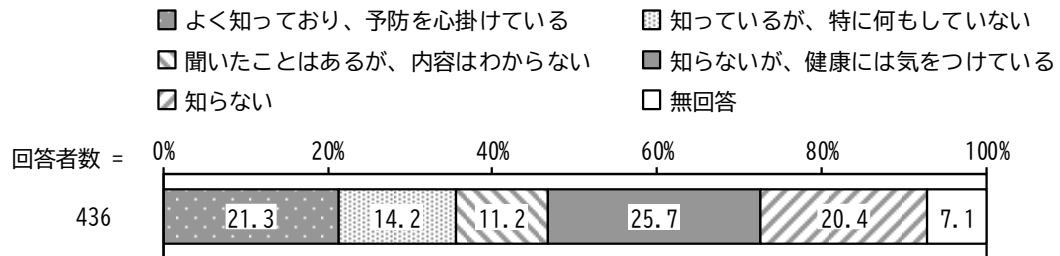
幸福度別にみると、7点以上で「生きがいあり」、4点未満で「思いつかない」の割合が高くなっています。



3 フレイルについて

(21) フレイルについて知っていますか。(○は1つ)

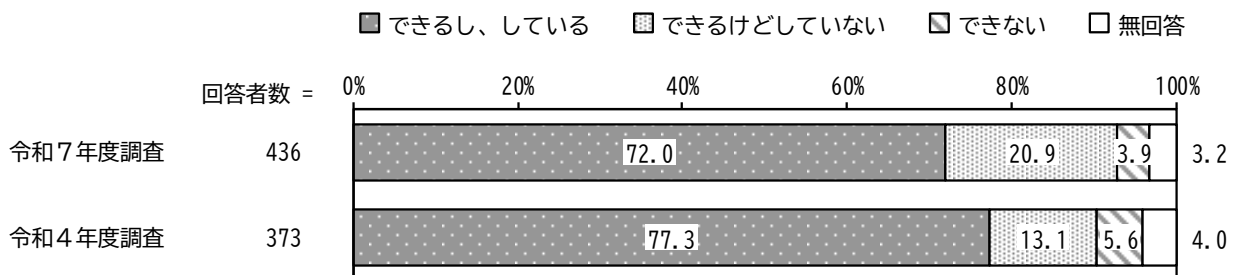
「知らないが、健康には気をつけている」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「よく知っており、予防を心掛けている」の割合が 21.3%、「知らない」の割合が 20.4%となっています。



(22) バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 72.0%、「できるけどしていない」の割合が 20.9%、「できない」の割合が 3.9%となっています。

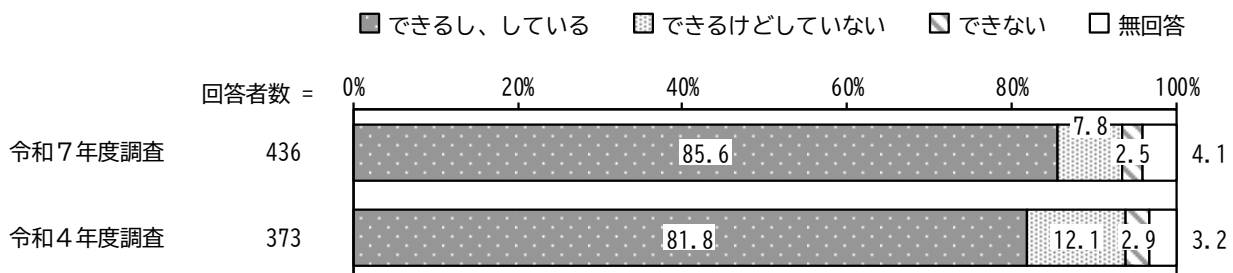
令和4年度調査と比較すると、「できるけどしていない」の割合が増加しています。一方、「できるし、している」の割合が減少しています。



(23) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 85.6%、「できるけどしていない」の割合が 7.8%、「できない」の割合が 2.5%となっています。

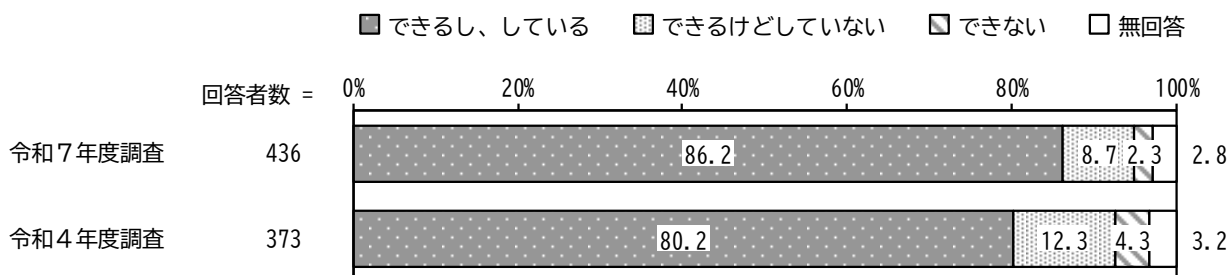
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(24) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が86.2%、「できるけどしていない」の割合が8.7%、「できない」の割合が2.3%となっています。

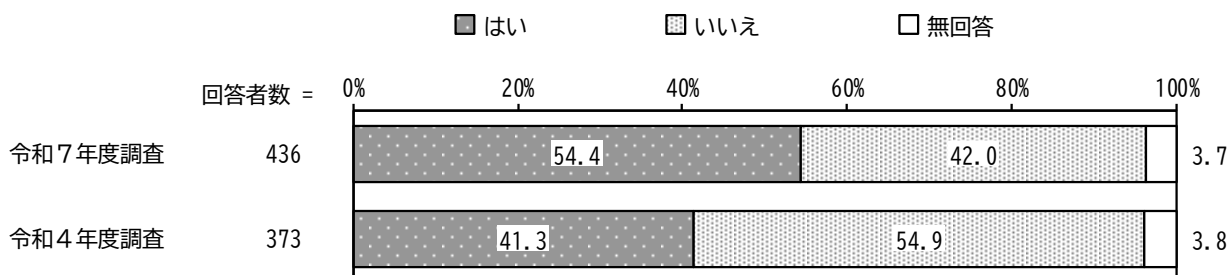
令和4年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が増加しています。



(25) 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が54.4%、「いいえ」の割合が42.0%となっています。

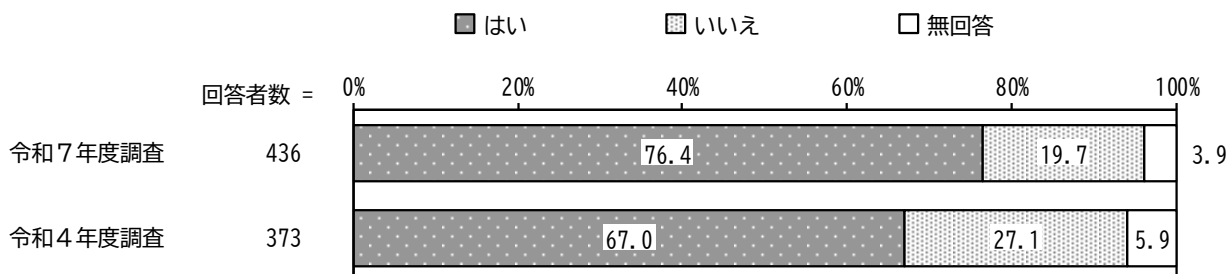
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



(26) 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が76.4%、「いいえ」の割合が19.7%となっています。

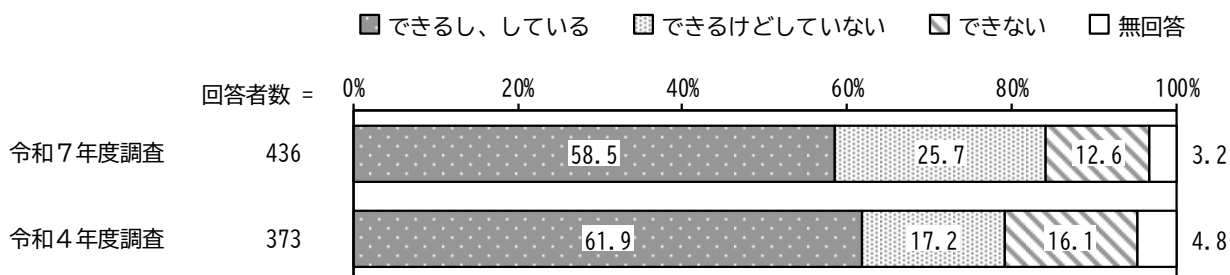
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



(27) 階段を手すりや壁につたわずに昇っていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 58.5%、「できるけどしていない」の割合が 25.7%、「できない」の割合が 12.6%となっています。

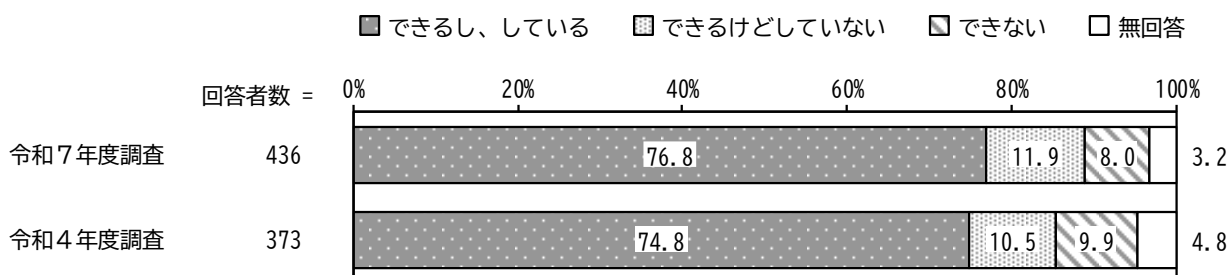
令和4年度調査と比較すると、「できるけどしていない」の割合が増加しています。



(28) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 76.8%、「できるけどしていない」の割合が 11.9%、「できない」の割合が 8.0%となっています。

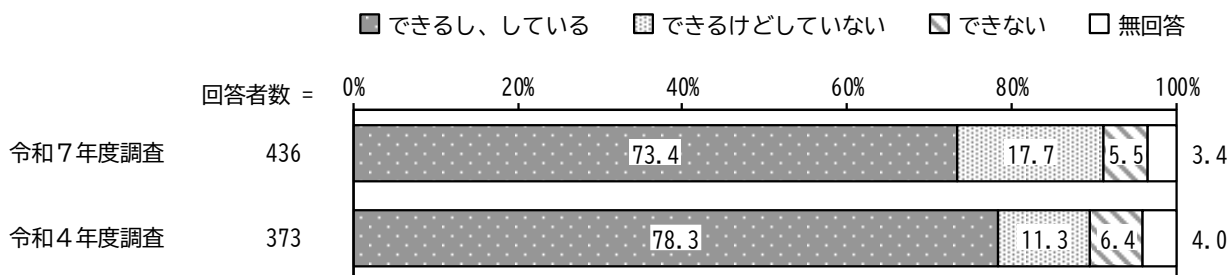
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(29) 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 73.4%、「できるけどしていない」の割合が 17.7%、「できない」の割合が 5.5%となっています。

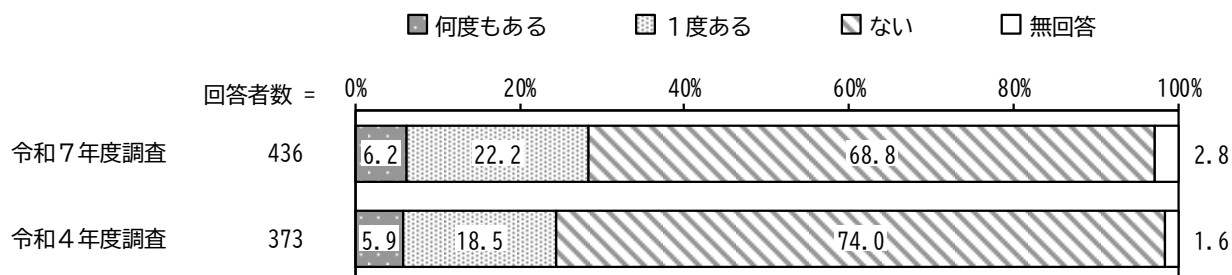
令和4年度調査と比較すると、「できるけどしていない」の割合が増加しています。



(30) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

「何度もある」の割合が6.2%、「1度ある」の割合が22.2%、「ない」の割合が68.8%となっています。

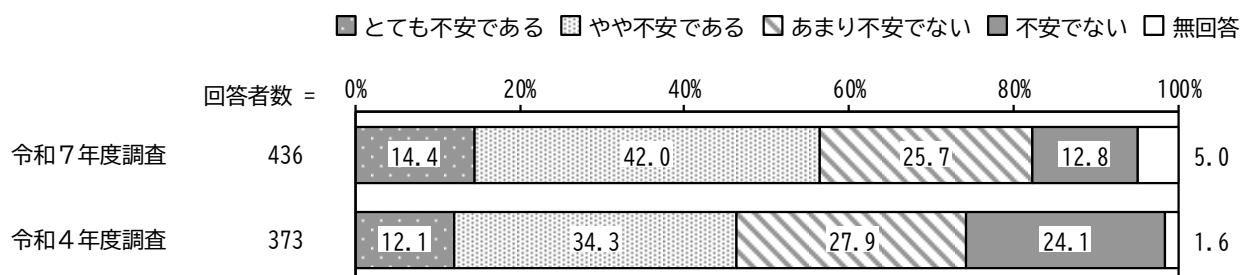
令和4年度調査と比較すると、「ない」の割合が減少しています。



(31) 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が56.4%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が38.5%となっています。

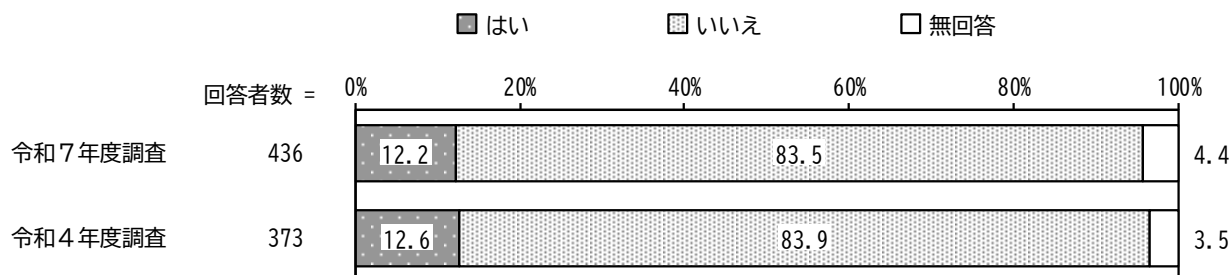
令和4年度調査と比較すると、“不安でない”の割合が減少しています。



(32) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が12.2%、「いいえ」の割合が83.5%となっています。

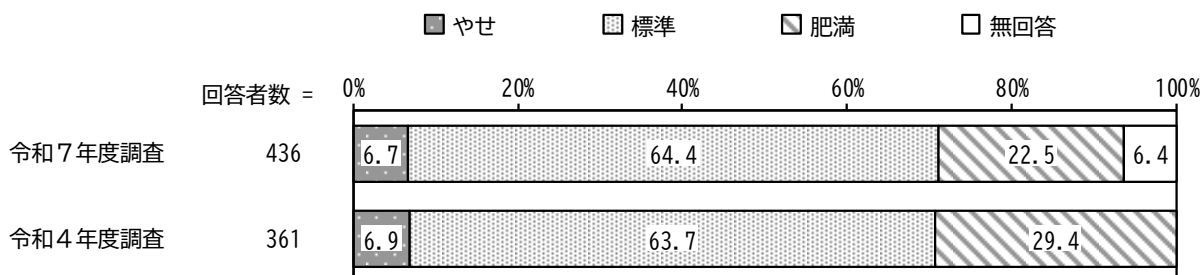
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(33) あて名のご本人の身長・体重を教えてください。

BMI

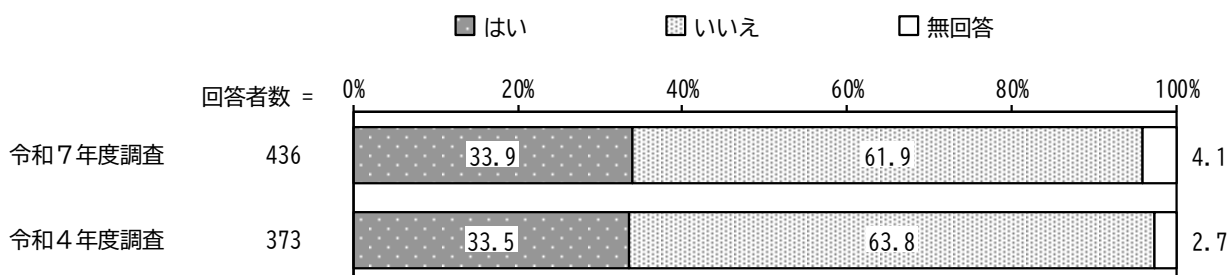
「やせ」の割合が6.7%、「標準」の割合が64.4%、「肥満」の割合が22.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「肥満」の割合が減少しています。



※令和4年度調査では、「やせ」が「18.5未満（低体重）」、「標準」が「18.5以上25.0未満（普通）」、「肥満」が「25.0以上（肥満）」となっていました。

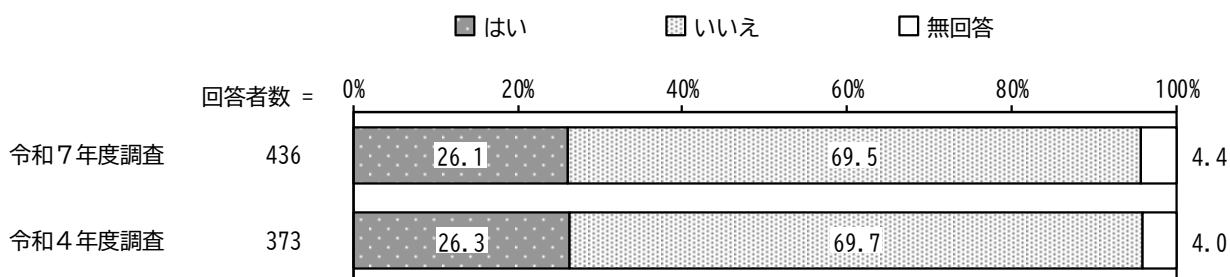
(34) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が33.9%、「いいえ」の割合が61.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



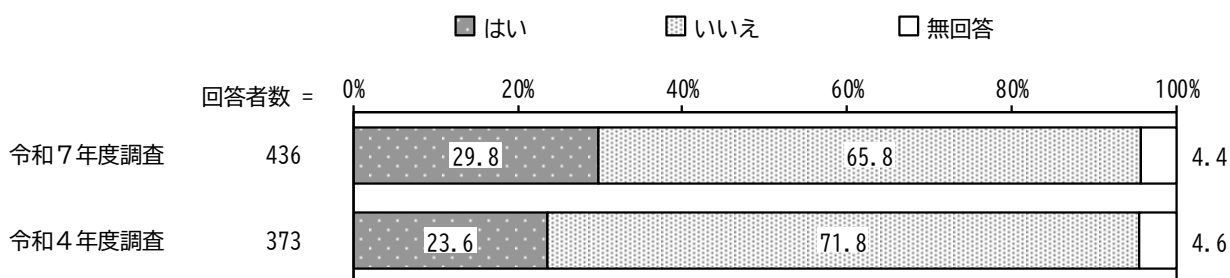
(35) お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が26.1%、「いいえ」の割合が69.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



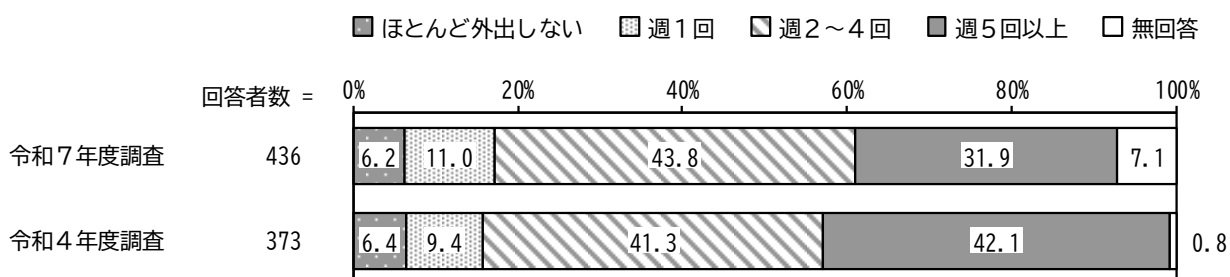
(36) 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

「はい」の割合が29.8%、「いいえ」の割合が65.8%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



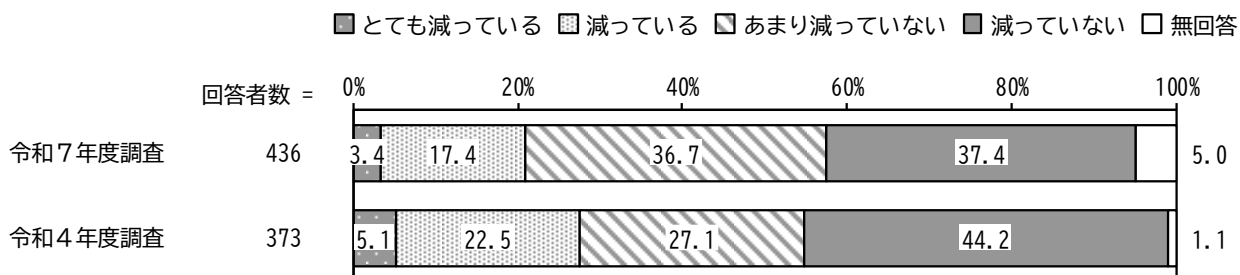
(37) 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

「週2～4回」の割合が43.8%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が31.9%、「週1回」の割合が11.0%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「週5回以上」の割合が減少しています。



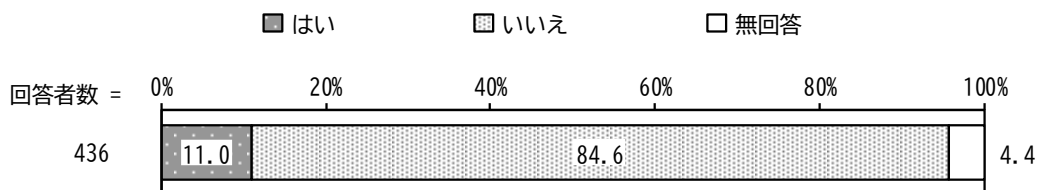
(38) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が20.8%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が74.1%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、“減っている”の割合が減少しています。



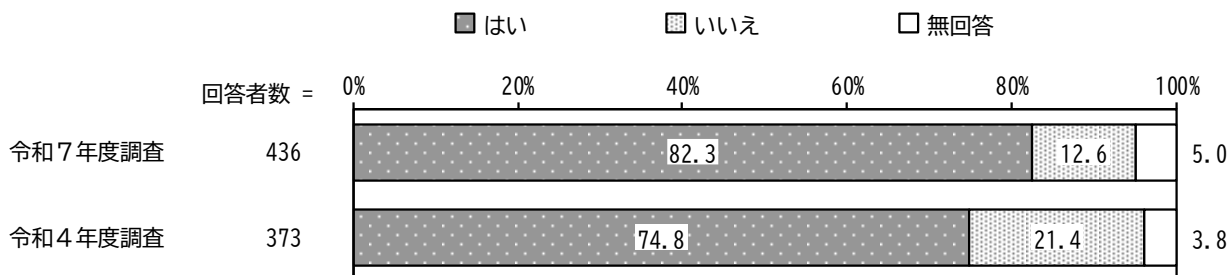
(39) 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか。
(○は1つ)

「はい」の割合が11.0%、「いいえ」の割合が84.6%となっています。



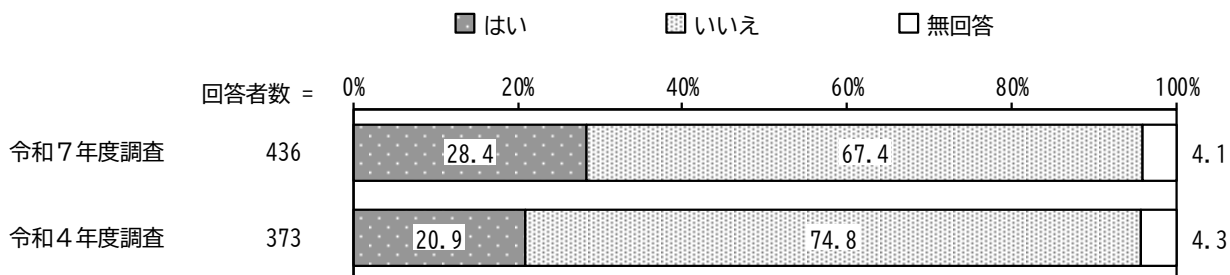
(40) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が82.3%、「いいえ」の割合が12.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



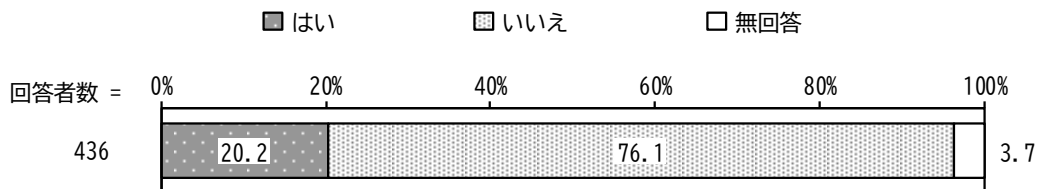
(41) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が28.4%、「いいえ」の割合が67.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



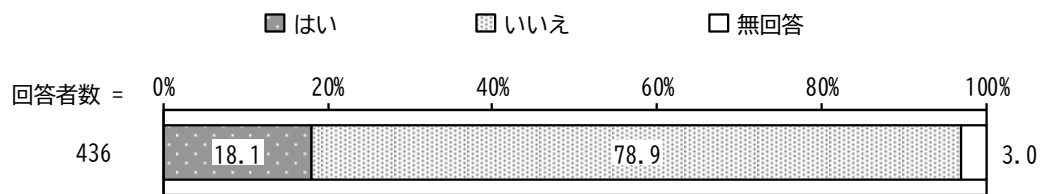
(42) (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がないと感じる時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が20.2%、「いいえ」の割合が76.1%となっています。



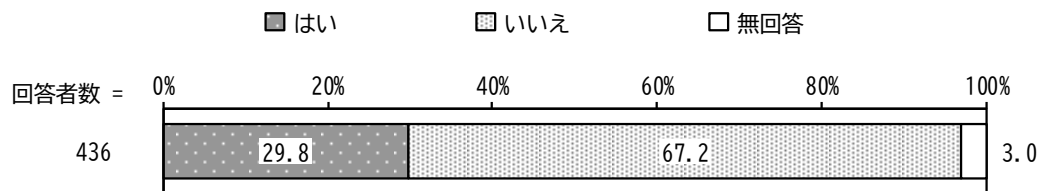
(43) (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったと感じることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が18.1%、「いいえ」の割合が78.9%となっています。



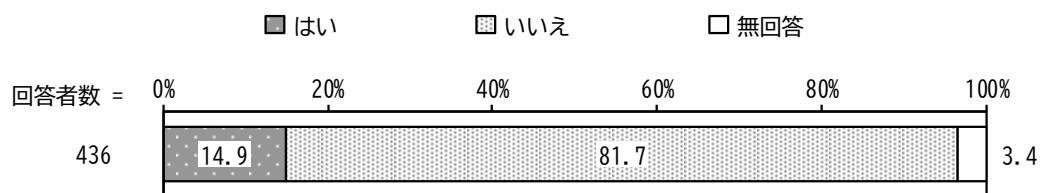
(44) (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が29.8%、「いいえ」の割合が67.2%となっています。



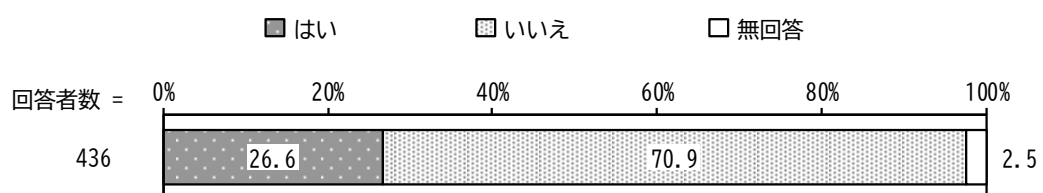
(45) (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えないと感じることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が14.9%、「いいえ」の割合が81.7%となっています。



(46) (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがすることがありますか。(○は1つ)

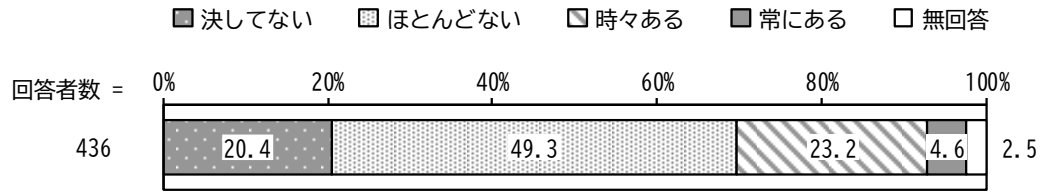
「はい」の割合が26.6%、「いいえ」の割合が70.9%となっています。



4 孤独感について

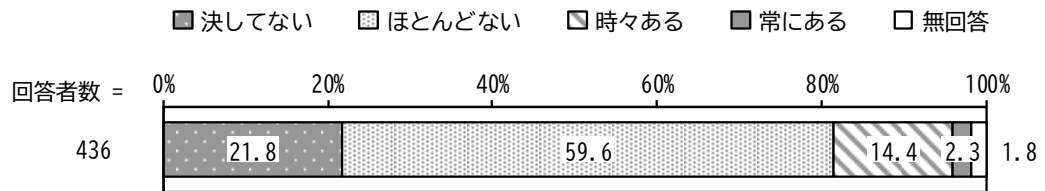
(47) あなたは、自分には人とのつきあいがないと感じることはありませんか。(○は1つ)

「ほとんどない」の割合が49.3%と最も高く、次いで「時々ある」の割合が23.2%、「決してない」の割合が20.4%となっています。



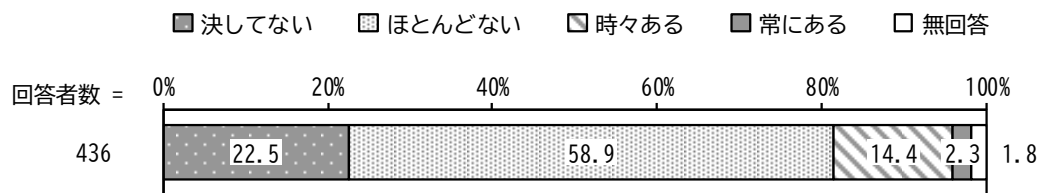
(48) あなたは、自分は取り残されていると感じることがありますか。(○は1つ)

「ほとんどない」の割合が59.6%と最も高く、次いで「決してない」の割合が21.8%、「時々ある」の割合が14.4%となっています。



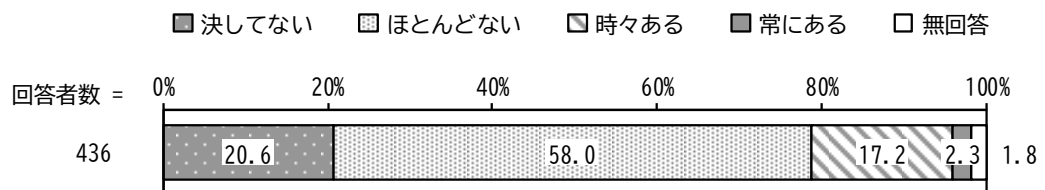
(49) あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。(○は1つ)

「ほとんどない」の割合が58.9%と最も高く、次いで「決してない」の割合が22.5%、「時々ある」の割合が14.4%となっています。



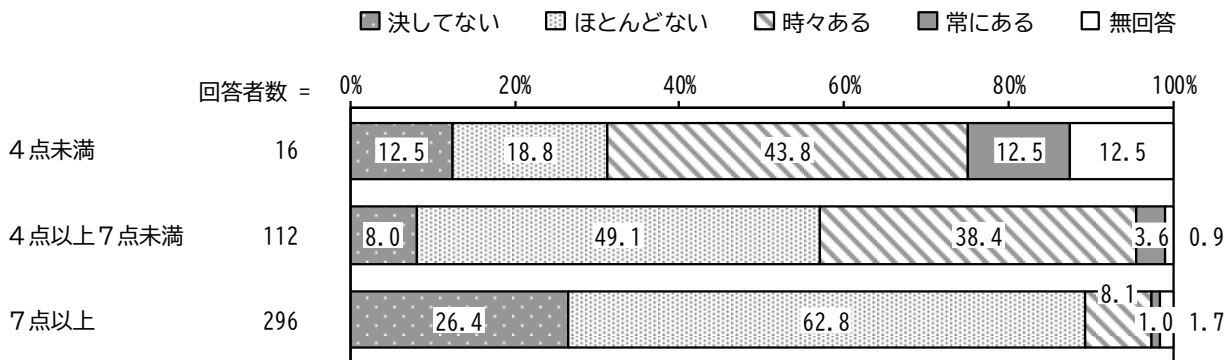
(50) あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(○は1つ)

「ほとんどない」の割合が58.0%と最も高く、次いで「決してない」の割合が20.6%、「時々ある」の割合が17.2%となっています。



【幸福度別】

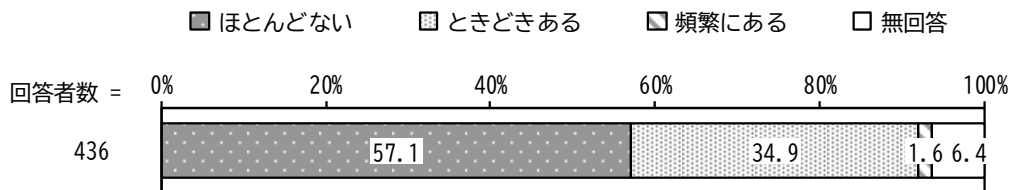
幸福度別にみると、4点未満で「時々ある」「常にある」の割合が高くなっています。



(51) あなたについて、あてはまる点数に○をつけてください。(○は1つ)

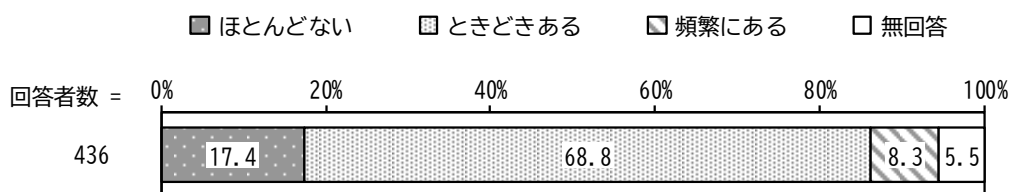
(1) 同じ話を無意識に繰り返す

「ほとんどない」の割合が57.1%、「ときどきある」の割合が34.9%、「頻繁にある」の割合が1.6%となっています。



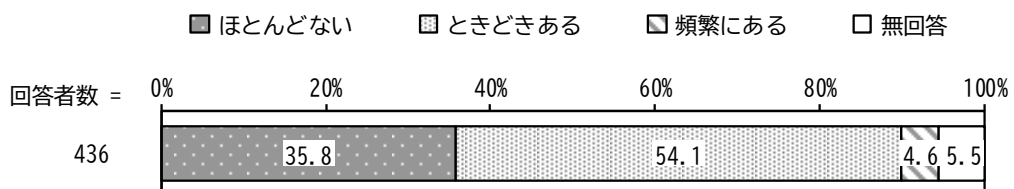
(2) 知っている人の名前が思い出せない

「ほとんどない」の割合が17.4%、「ときどきある」の割合が68.8%、「頻繁にある」の割合が8.3%となっています。



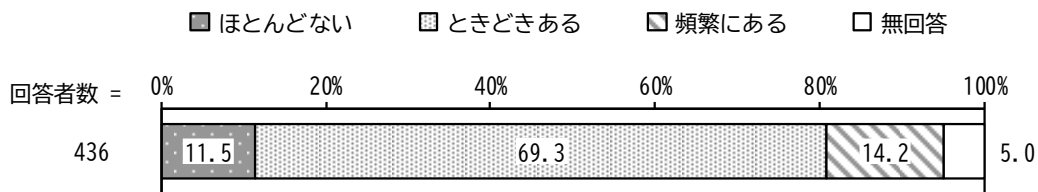
(3) 物のしまい場所を忘れる

「ほとんどない」の割合が35.8%、「ときどきある」の割合が54.1%、「頻繁にある」の割合が4.6%となっています。



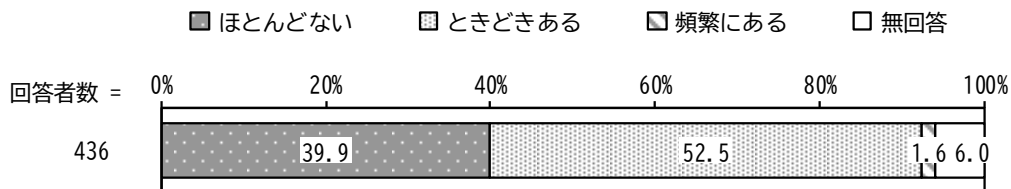
(4) 漢字を忘れる

「ほとんどない」の割合が 11.5%、「ときどきある」の割合が 69.3%、「頻繁にある」の割合が 14.2% となっています。



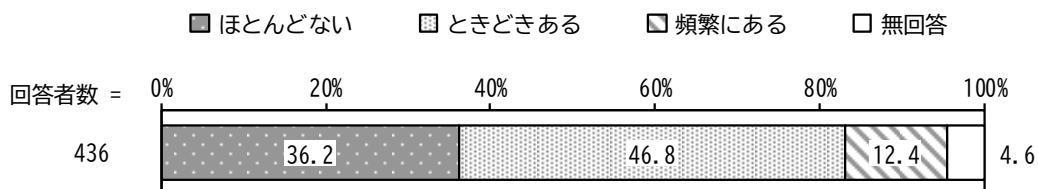
(5) 今しようとしていることを忘れる

「ほとんどない」の割合が 39.9%、「ときどきある」の割合が 52.5%、「頻繁にある」の割合が 1.6% となっています。



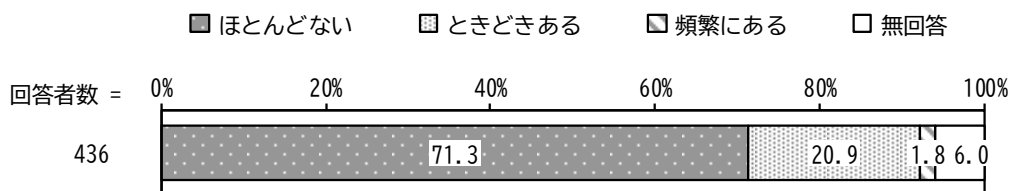
(6) 器具の説明書を読むのを面倒がる

「ほとんどない」の割合が 36.2%、「ときどきある」の割合が 46.8%、「頻繁にある」の割合が 12.4% となっています。



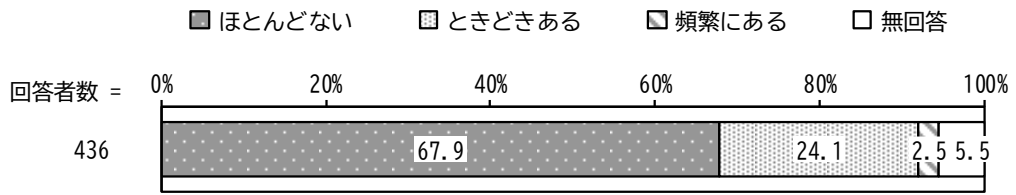
(7) 理由もないのに気がふさぐ

「ほとんどない」の割合が 71.3%、「ときどきある」の割合が 20.9%、「頻繁にある」の割合が 1.8% となっています。



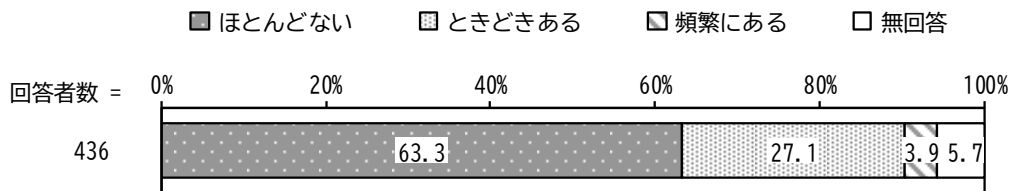
(8) 身だしなみに無関心である

「ほとんどない」の割合が 67.9%、「ときどきある」の割合が 24.1%、「頻繁にある」の割合が 2.5% となっています。



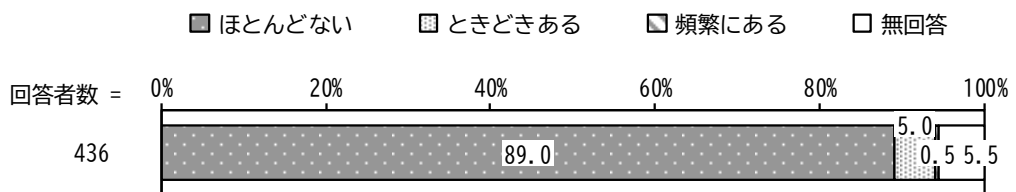
(9) 外出をおっくうがる

「ほとんどない」の割合が 63.3%、「ときどきある」の割合が 27.1%、「頻繁にある」の割合が 3.9% となっています。



(10) 物（財布など）が見当たらないことを他人のせいにする

「ほとんどない」の割合が 89.0%、「ときどきある」の割合が 5.0%、「頻繁にある」の割合が 0.5% となっています。

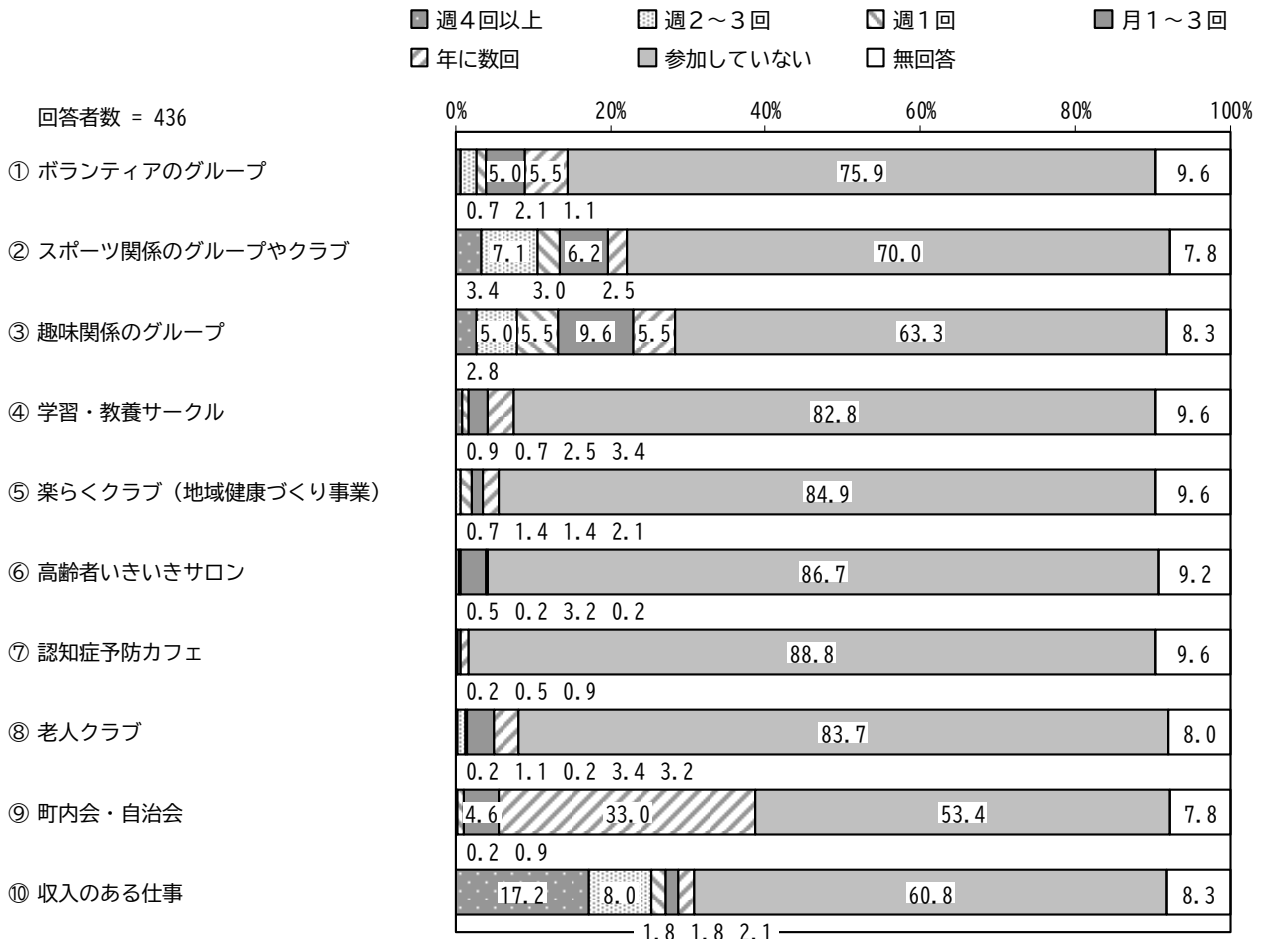


問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①-⑩それぞれに回答してください。

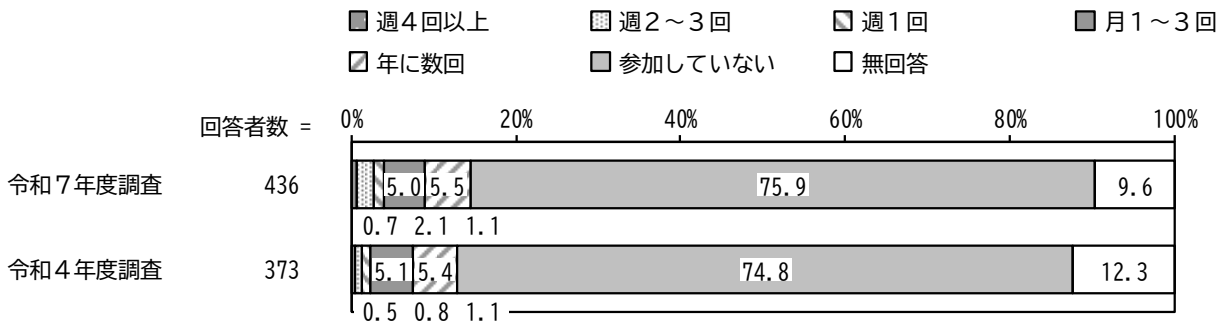
『⑩収入のある仕事』で「週4回以上」、「週2～3回」が、『③趣味関係のグループ』で「週1回」「月1～3回」が、『⑨町内会・自治会』で「年に数回」が、『⑦認知症予防カフェ』で「参加していない」が高くなっています。



①ボランティアのグループ

【経年比較】

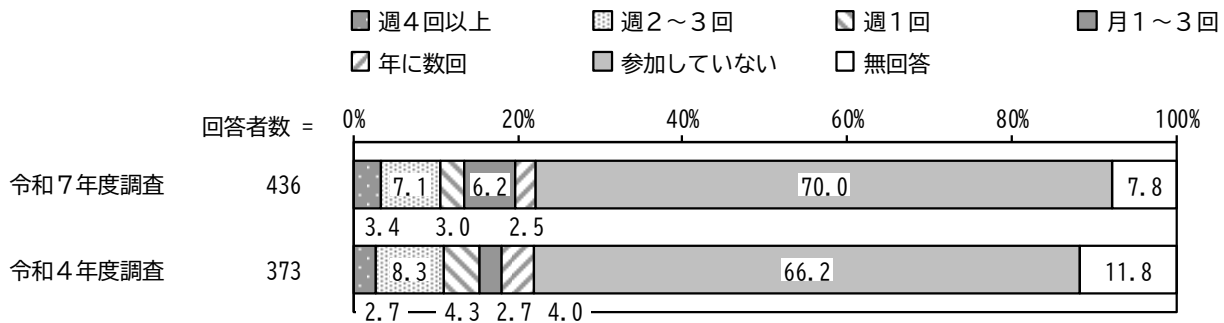
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②スポーツ関係のグループやクラブ

【経年比較】

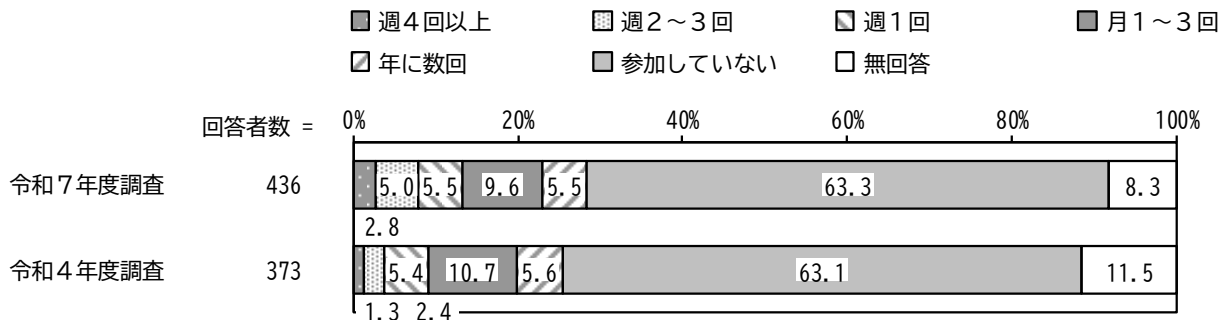
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



③趣味関係のグループ

【経年比較】

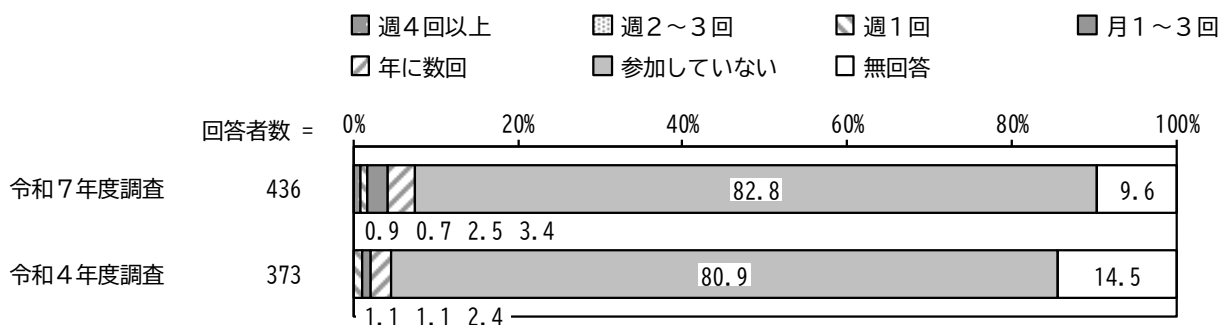
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④学習・教養サークル

【経年比較】

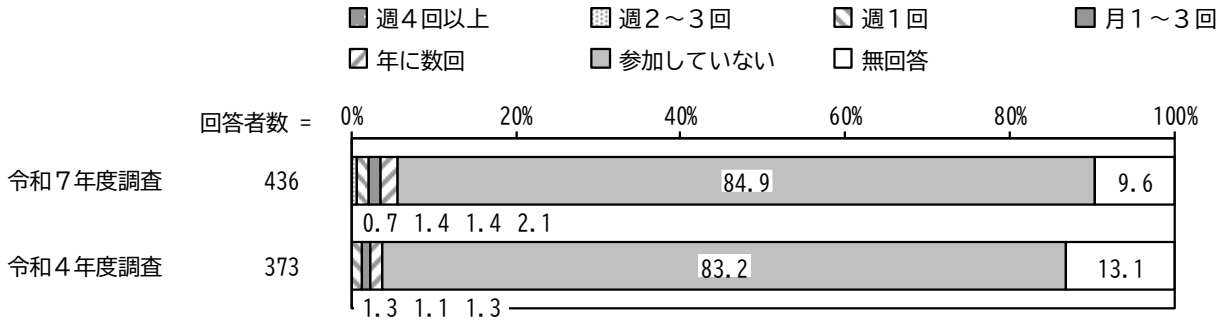
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑤ 楽しくクラブ（地域健康づくり事業）

【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

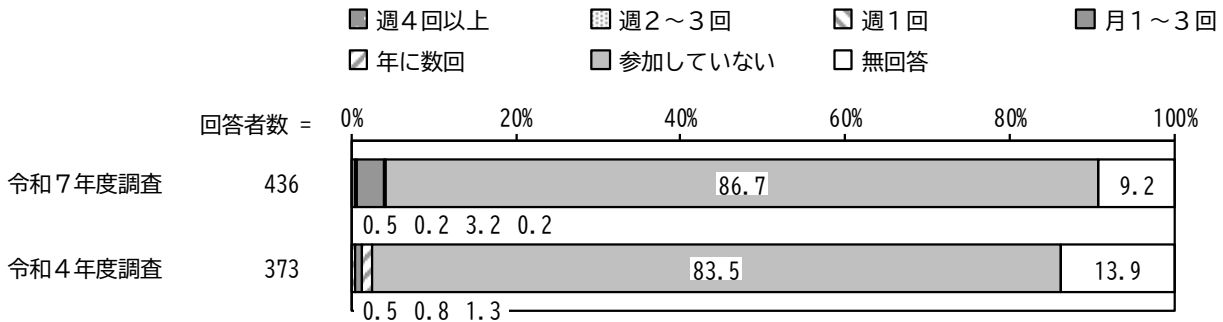


※令和4年度調査では、「週4回以上」、「週2~3回」がありませんでした。

⑥ 高齢者いきいきサロン

【経年比較】

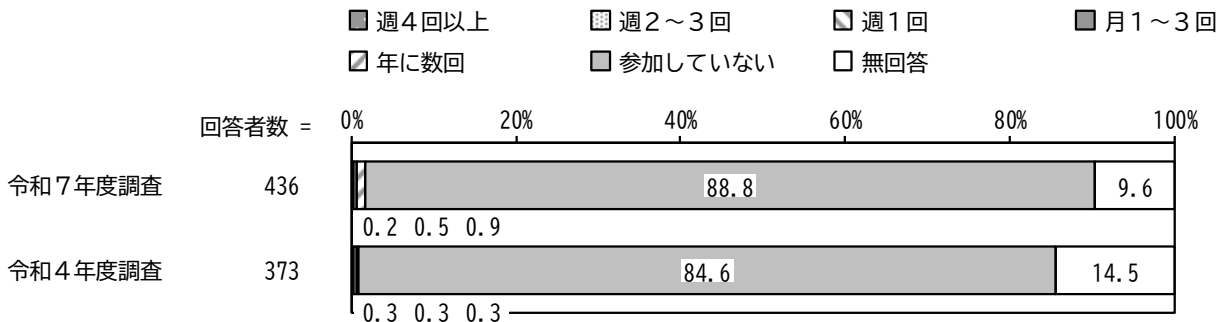
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑦ 認知症予防カフェ

【経年比較】

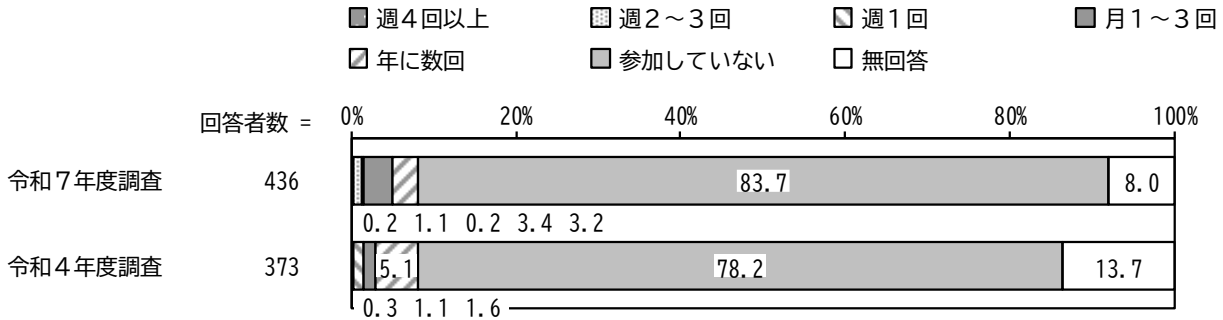
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑧老人クラブ

【経年比較】

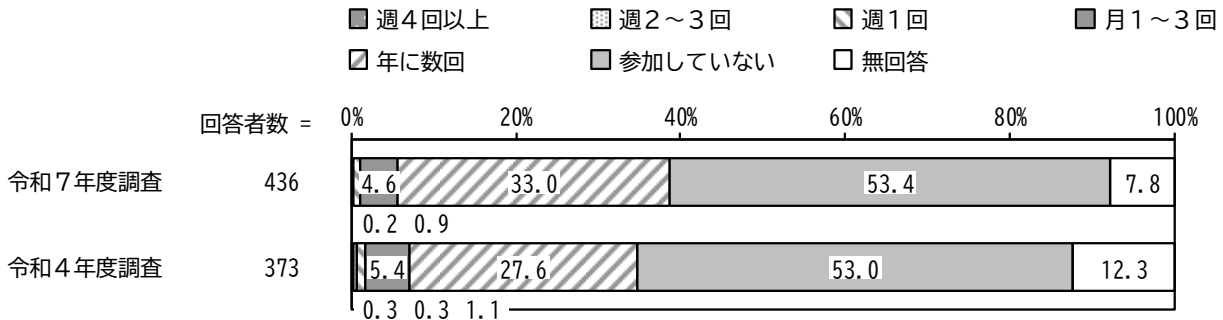
令和4年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



⑨町内会・自治会

【経年比較】

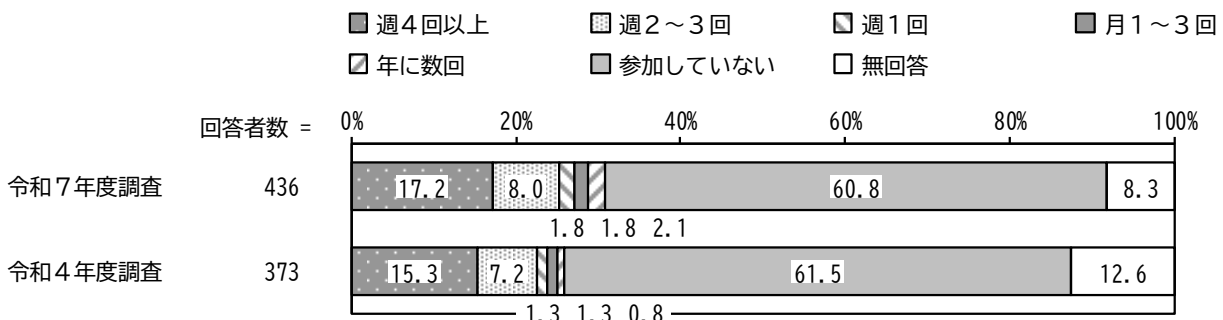
令和4年度調査と比較すると、「年に数回」の割合が増加しています。



⑩収入のある仕事

【経年比較】

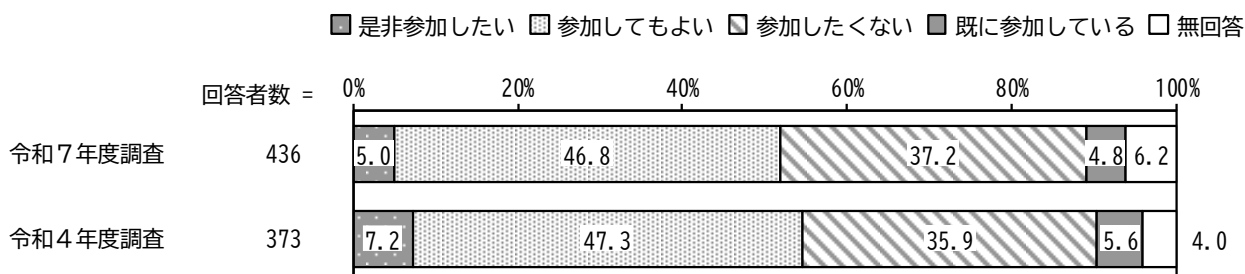
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加してもよい」の割合が46.8%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が37.2%となっています。

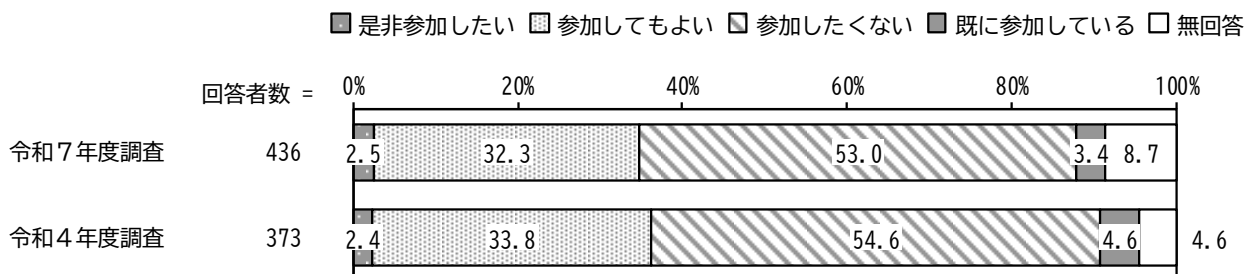
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

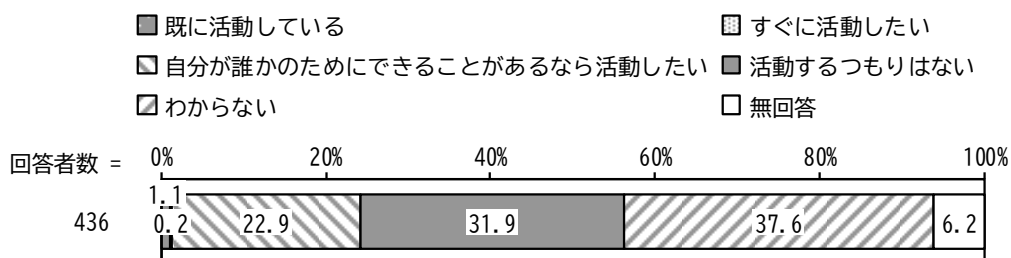
「参加したくない」の割合が53.0%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が32.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 「あいちゃんサービスセンター」のサポーターとしてボランティア活動をして社会参加してみたいですか。(〇は1つ)

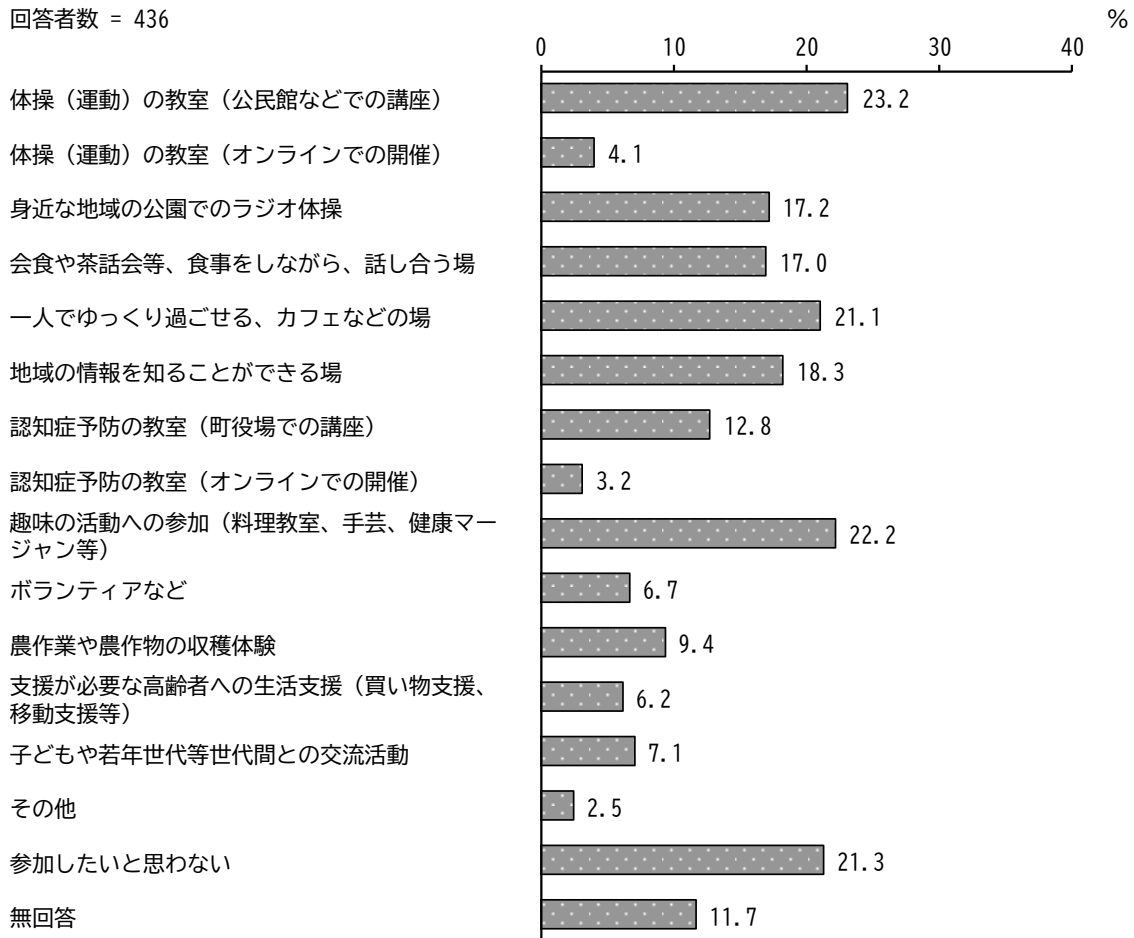
「活動するつもりはない」の割合が31.9%と最も高く、次いで「自分が誰かのためにできることがあるなら活動したい」の割合が22.9%となっています。



(5) どのような介護予防や通いの場であれば参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

「体操（運動）の教室（公民館などでの講座）」の割合が23.2%と最も高く、次いで「趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャン等）」の割合が22.2%、「参加したいと思わない」の割合が21.3%となっています。

回答者数 = 436

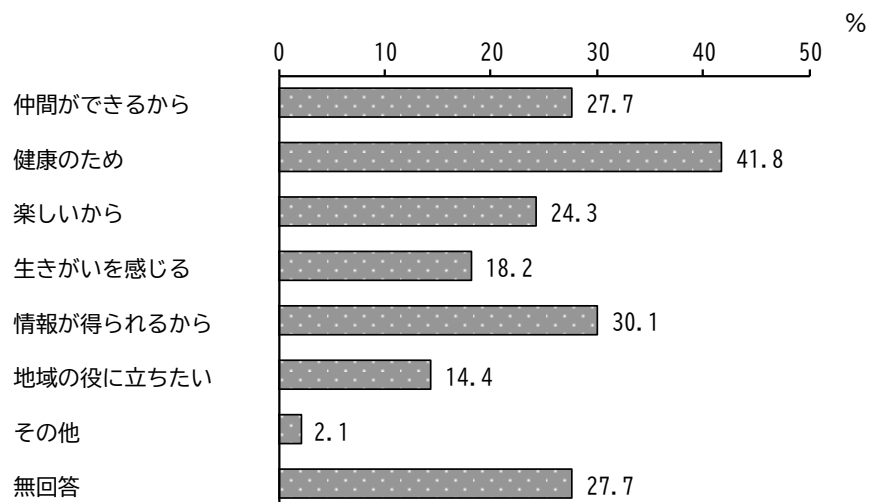


問5 (5) において「参加したいと思わない」以外を答えた人にお聞きします。

(6) 介護予防や通いの場に参加したいと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「健康のため」の割合が41.8%と最も高く、次いで「情報が得られるから」の割合が30.1%、「仲間ができるから」の割合が27.7%となっています。

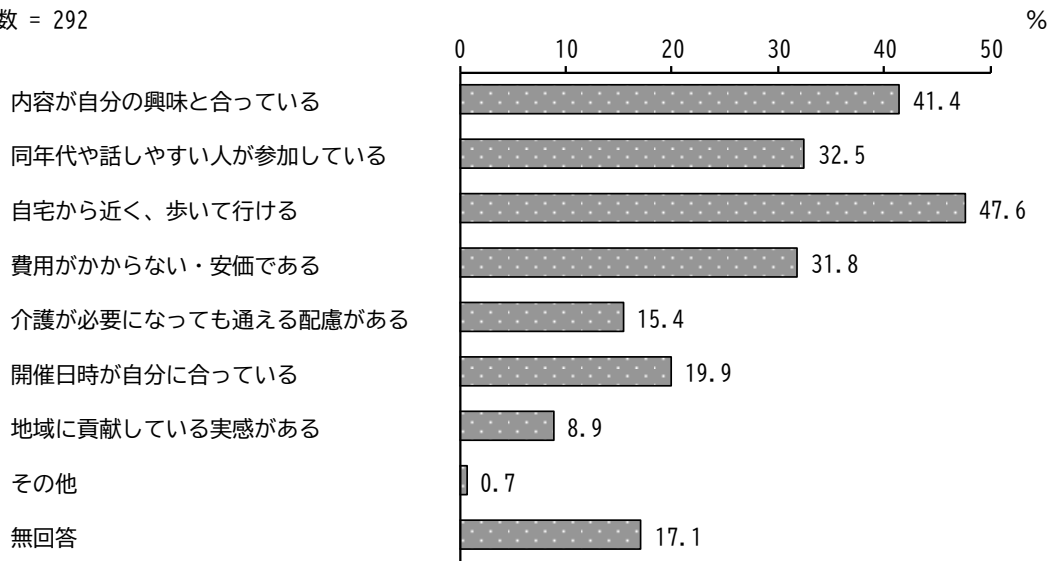
回答者数 = 292



(7) 介護予防や通いの場に参加する際、どのような点を重視しますか。(〇はいくつでも)

「自宅から近く、歩いて行ける」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「内容が自分の興味と合っている」の割合が 41.4%、「同年代や話しやすい人が参加している」の割合が 32.5%となっています。

回答者数 = 292



【タイプ別】

タイプ別にみると、アウトドア派 外交的で「内容が自分の興味と合っている」「同年代や話しやすい人が参加している」、インドア派 内向的で「自宅から近く、歩いて行ける」「費用がかからない・安価である」「介護が必要になっても通える配慮がある」の割合が高くなっています。

単位：%

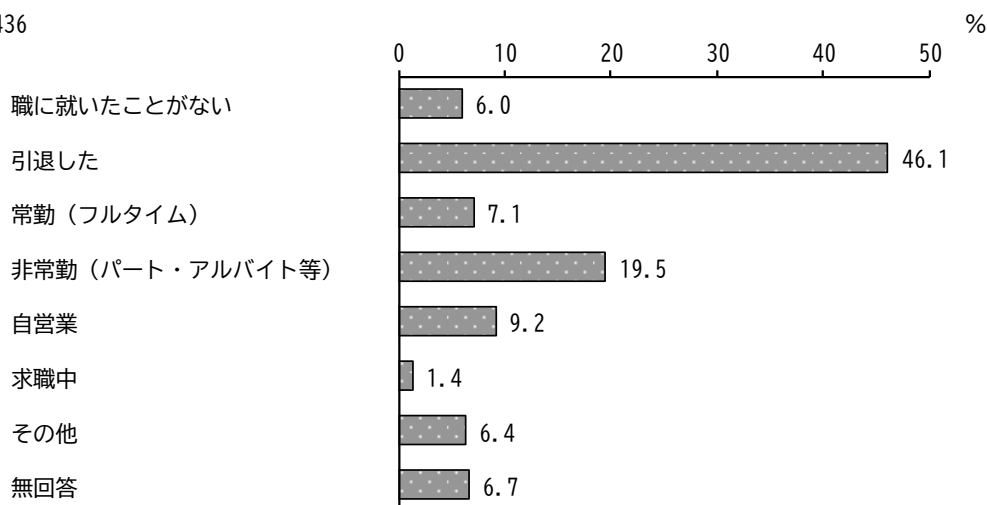
区分	回答者数 (件)	内容が自分の興味と合っている	同年代や話しやすい人が参加している	自宅から近く、歩いて行ける	費用がかからない・安価である	介護が必要になっても通える配慮がある	開催日時が自分に合っている	地域に貢献している実感がある	その他	無回答
全体	292	41.4	32.5	47.6	31.8	15.4	19.9	8.9	0.7	17.1
インドア派 外交的	30	43.3	26.7	30.0	20.0	16.7	23.3	13.3	6.7	16.7
インドア派 内向的	10	20.0	30.0	60.0	40.0	30.0	10.0	10.0	0.0	20.0
アウトドア派 外交的	172	47.1	37.8	48.3	34.9	15.1	24.4	10.5	0.0	14.0
アウトドア派 内向的	54	37.0	27.8	50.0	35.2	14.8	14.8	3.7	0.0	18.5

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか。(○はいくつでも)

「引退した」の割合が46.1%と最も高く、次いで「非常勤(パート・アルバイト等)」の割合が19.5%となっています。

回答者数 = 436



【幸福度別】

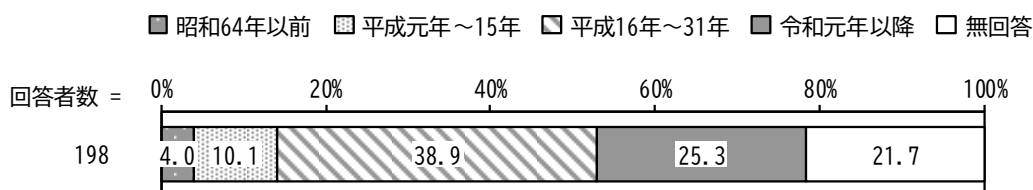
幸福度別にみると、4点以上7点未満で「職に就いたことがない」、4点未満で「常勤(フルタイム)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	職に就いたことがない	引退した	常勤(フルタイム)	非常勤(パート・アルバイト等)	自営業	求職中	その他	無回答
全体	436	6.0	46.1	7.1	19.5	9.2	1.4	6.4	6.7
4点未満	16	6.3	43.8	12.5	18.8	6.3	0.0	6.3	6.3
4点以上7点未満	112	11.6	46.4	2.7	18.8	10.7	2.7	2.7	6.3
7点以上	296	4.1	46.6	8.1	19.9	8.8	1.0	7.8	6.4

(2) あなたはいつ引退しましたか。(○は1つ)

「平成16年～31年」の割合が38.9%と最も高く、次いで「令和元年以降」の割合が25.3%、「平成元年～15年」の割合が10.1%となっています。

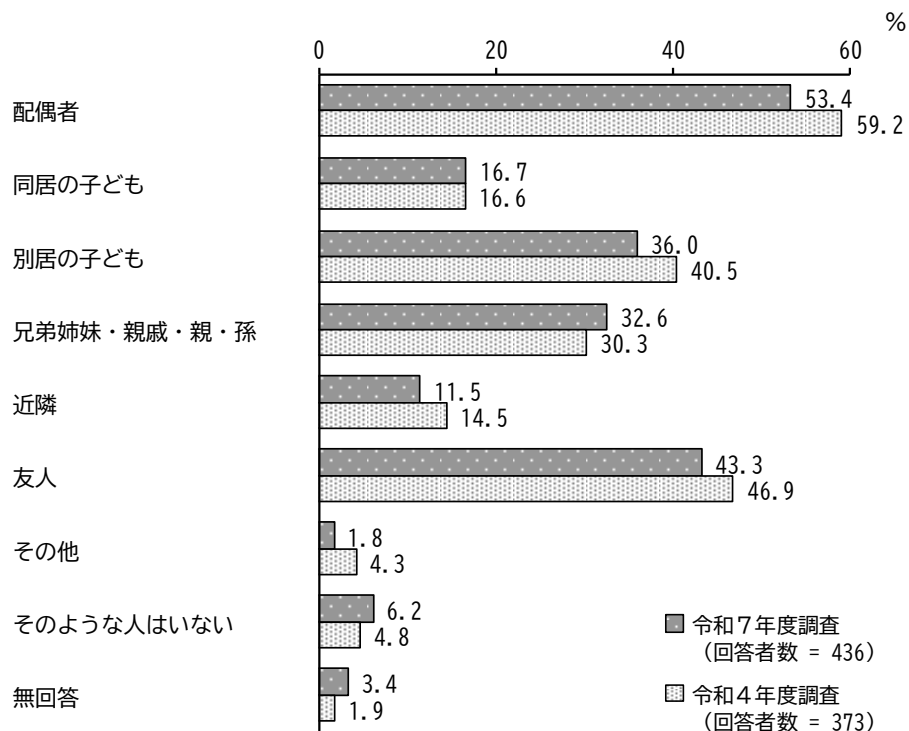


問7 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が53.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が43.3%、「別居の子ども」の割合が36.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が減少しています。



【幸福度別】

幸福度別にみると、7点以上で「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」、4点未満で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

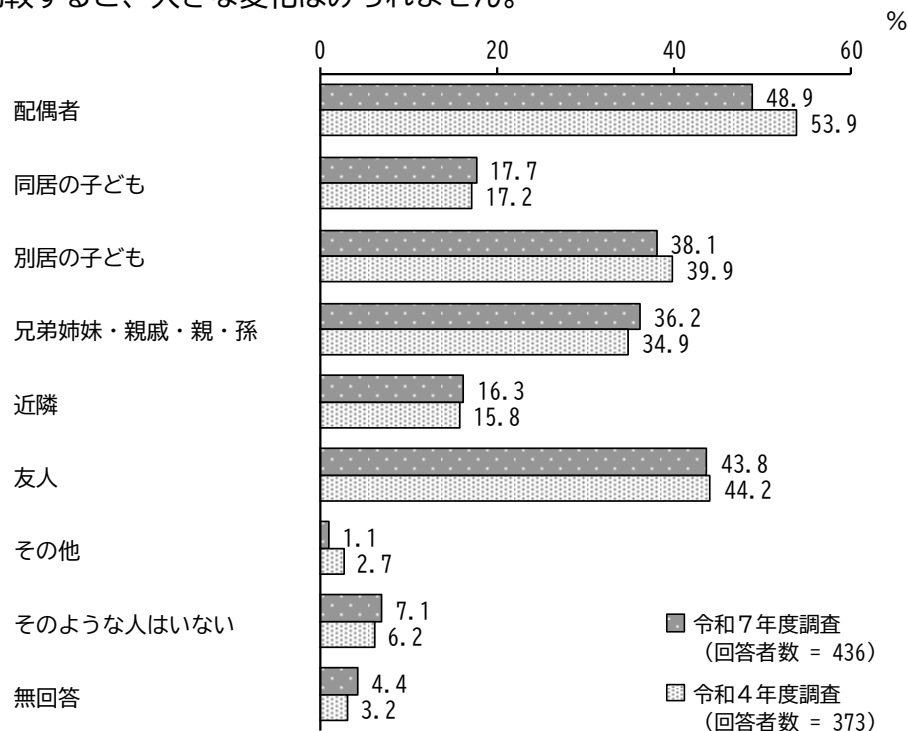
単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全体	436	53.4	16.7	36.0	32.6	11.5	43.3	1.8	6.2	3.4
4点未満	16	43.8	0.0	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	31.3	6.3
4点以上7点未満	112	42.0	17.0	24.1	25.0	6.3	29.5	1.8	12.5	2.7
7点以上	296	58.1	17.2	41.9	37.8	14.2	50.3	2.0	2.4	2.7

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が48.9%と最も高く、次いで「友人」の割合が43.8%、「別居の子ども」の割合が38.1%となっています。

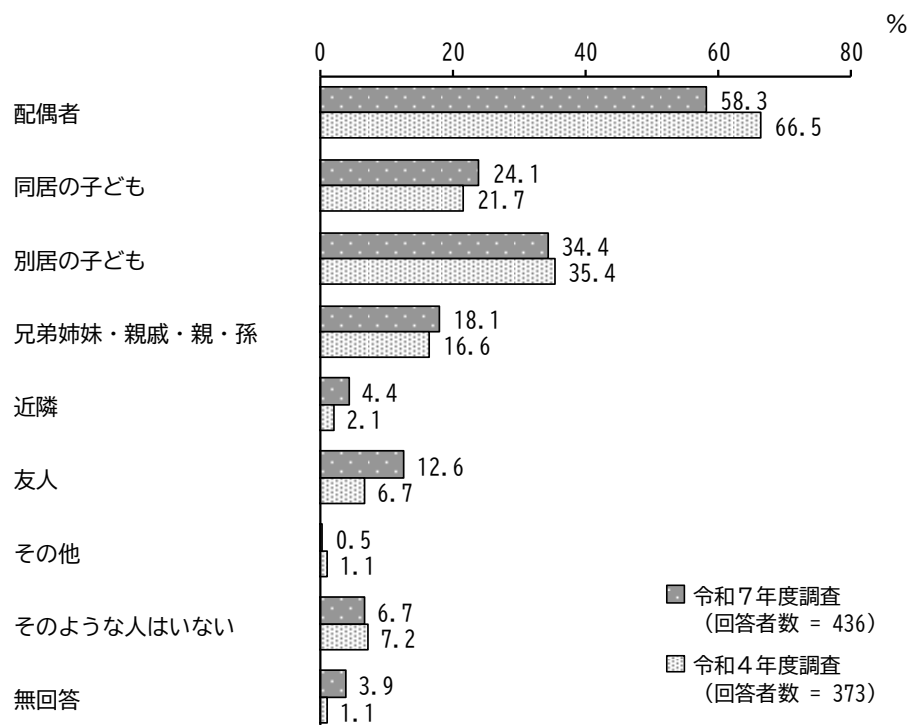
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人。（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が58.3%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が34.4%、「同居の子ども」の割合が24.1%となっています。

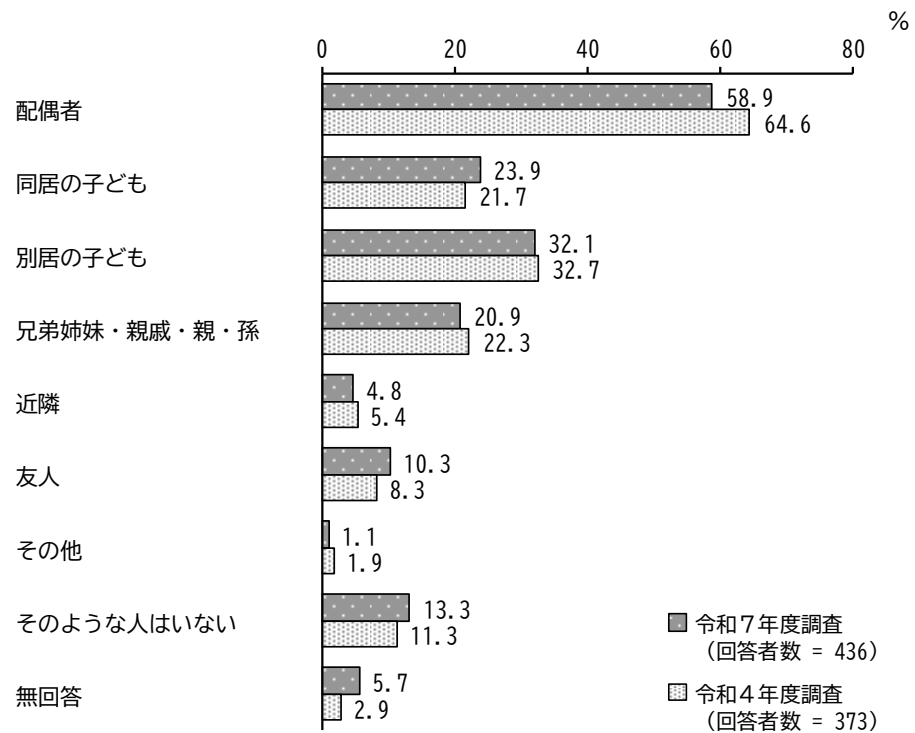
令和4年度調査と比較すると、「友人」の割合が増加しています。一方、「配偶者」の割合が減少しています。



(4) 反対に、看病や世話をしあげる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が58.9%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が32.1%、「同居の子ども」の割合が23.9%となっています。

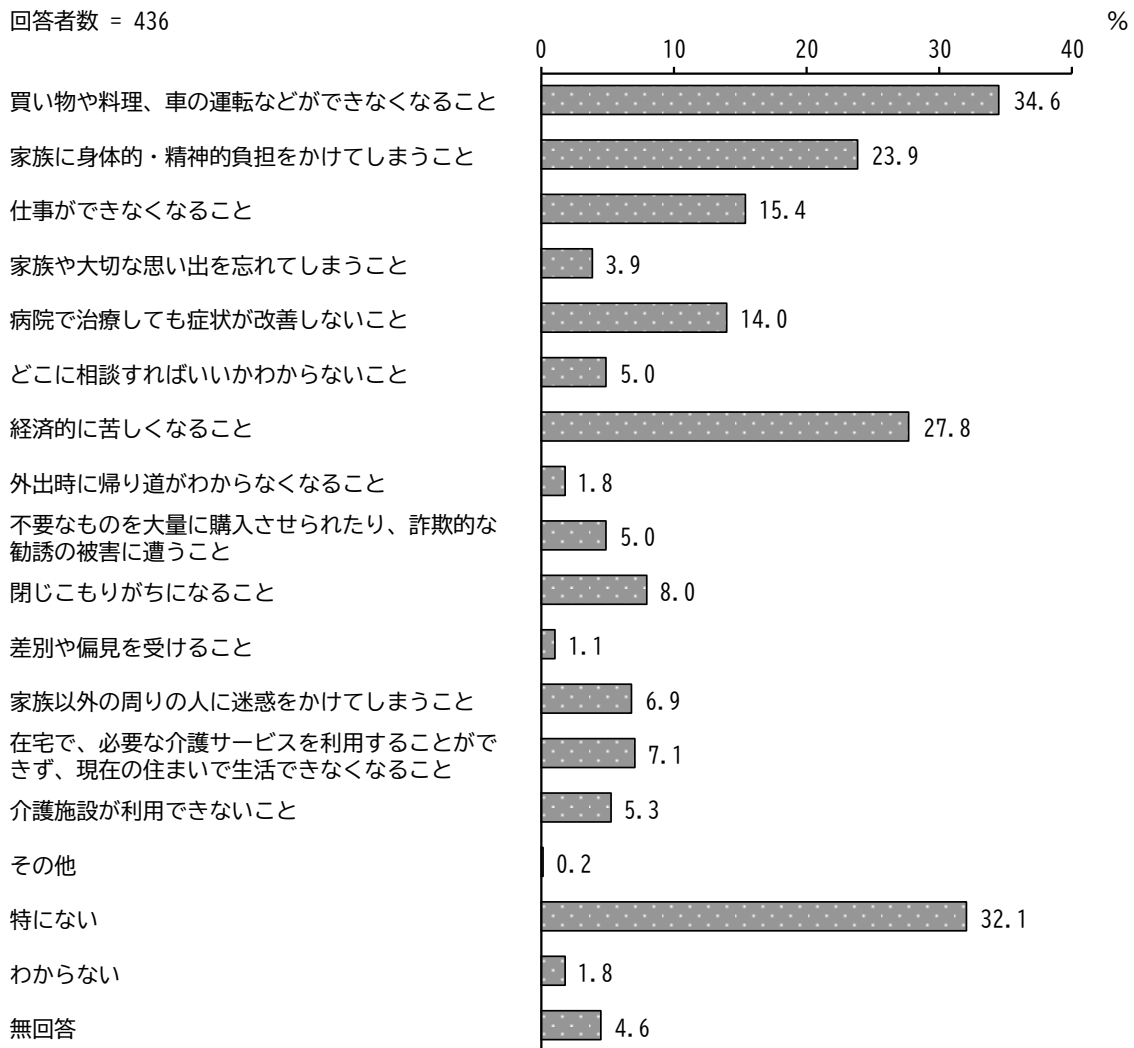
令和4年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が減少しています。



(5) 現在、特に不安に感じていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「買い物や料理、車の運転などができなくなること」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「経済的に苦しくなること」の割合が 27.8%、「家族に身体的・精神的負担をかけてしまうこと」の割合が 23.9%となっています。

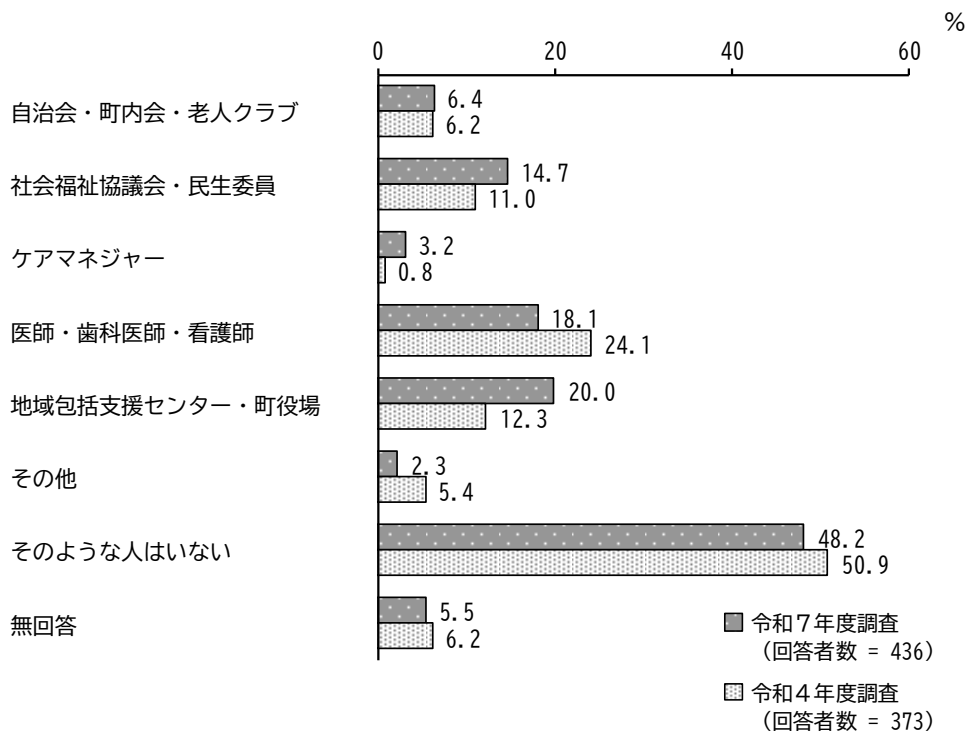
回答者数 = 436



(6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(〇はいくつでも)

「地域包括支援センター・町役場」の割合が20.0%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が18.1%、「社会福祉協議会・民生委員」の割合が14.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「地域包括支援センター・町役場」の割合が増加しています。一方、「医師・歯科医師・看護師」の割合が減少しています。



【年齢3区分別】

年齢3区分別にみると、75～84歳で「社会福祉協議会・民生委員」「地域包括支援センター・町役場」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・町役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体	436	6.4	14.7	3.2	18.1	20.0	2.3	48.2	5.5
65～74歳	180	3.9	11.1	2.2	13.9	17.2	2.8	57.2	2.8
75～84歳	182	9.9	19.8	4.4	22.0	25.8	1.1	39.6	6.0
85歳以上	28	3.6	14.3	3.6	21.4	10.7	3.6	39.3	14.3

【家族構成別】

家族構成別にみると、1人暮らしで「社会福祉協議会・民生委員」、未婚の息子・娘との同居で「地域包括支援センター・町役場」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・町役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体	436	6.4	14.7	3.2	18.1	20.0	2.3	48.2	5.5
1人暮らし	81	6.2	27.2	4.9	8.6	23.5	2.5	45.7	6.2
夫婦2人暮らし	182	6.0	14.3	3.3	20.9	17.6	2.2	47.8	6.0
息子・娘との2世帯	31	3.2	6.5	3.2	22.6	12.9	3.2	45.2	9.7
未婚の息子・娘との同居	72	8.3	11.1	4.2	22.2	25.0	4.2	45.8	2.8

【居住地区別】

居住地区別にみると、三増で「自治会・町内会・老人クラブ」「ケアマネジャー」、角田、三増で「社会福祉協議会・民生委員」、角田、春日台で「地域包括支援センター・町役場」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・町役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体	436	6.4	14.7	3.2	18.1	20.0	2.3	48.2	5.5
半原	98	6.1	12.2	4.1	21.4	20.4	2.0	48.0	6.1
田代	39	7.7	12.8	2.6	15.4	15.4	2.6	51.3	5.1
角田	40	10.0	20.0	2.5	15.0	40.0	0.0	40.0	2.5
三増	19	15.8	21.1	15.8	15.8	21.1	5.3	31.6	10.5
中津	211	5.7	15.2	1.4	19.0	14.2	2.4	50.2	6.2
春日台	27	0.0	11.1	7.4	11.1	37.0	3.7	51.9	0.0

【介護・介助の有無別】

介護・介助の有無別にみると、介護・介助の必要ありで「ケアマネジャー」「医師・歯科医師・看護師」の割合が高くなっています。

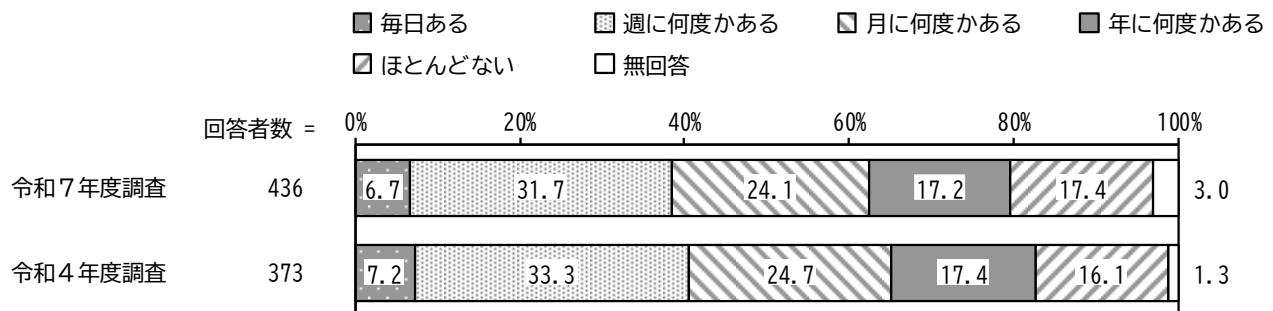
単位：％

区分	回答者数(件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・町役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体	436	6.4	14.7	3.2	18.1	20.0	2.3	48.2	5.5
介護・介助の必要なし	374	6.4	15.2	2.1	16.8	20.1	2.4	49.7	4.8
介護・介助の必要あり	39	2.6	10.3	10.3	25.6	15.4	0.0	41.0	12.8

(7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

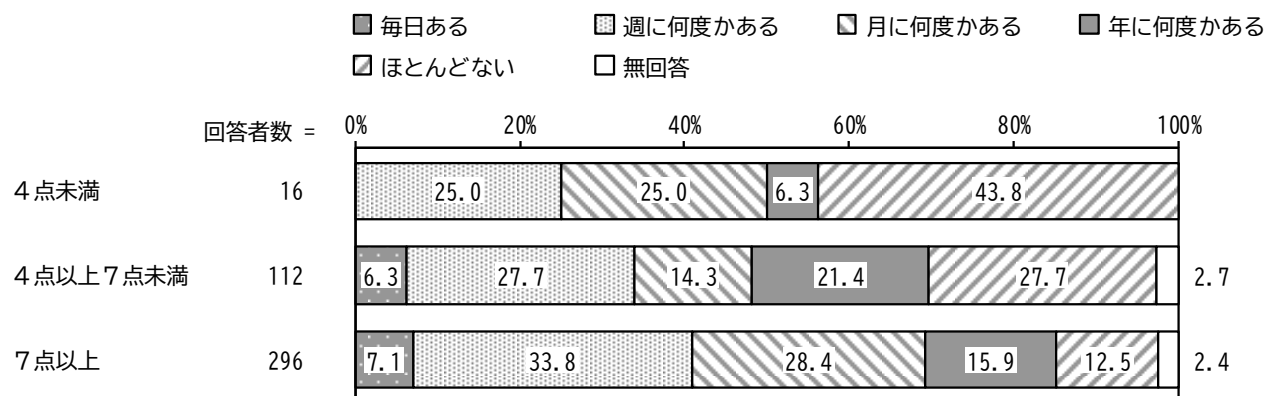
「週に何度かある」の割合が31.7%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が24.1%、「ほとんどない」の割合が17.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【幸福度別】

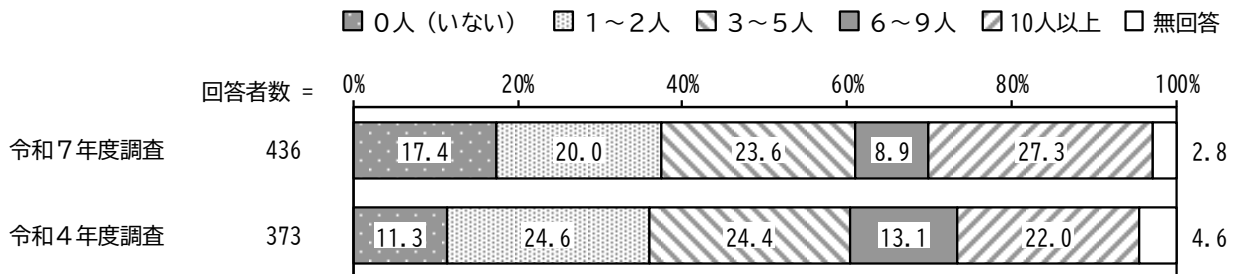
幸福度別にみると、4点未満で「ほとんどない」の割合が高く、4点未満で「週に何度かある」「年に何度かある」、4点以上7点未満で「月に何度かある」の割合が低くなっています。



(8) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)(○は1つ)

「10人以上」の割合が27.3%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が23.6%、「1～2人」の割合が20.0%となっています。

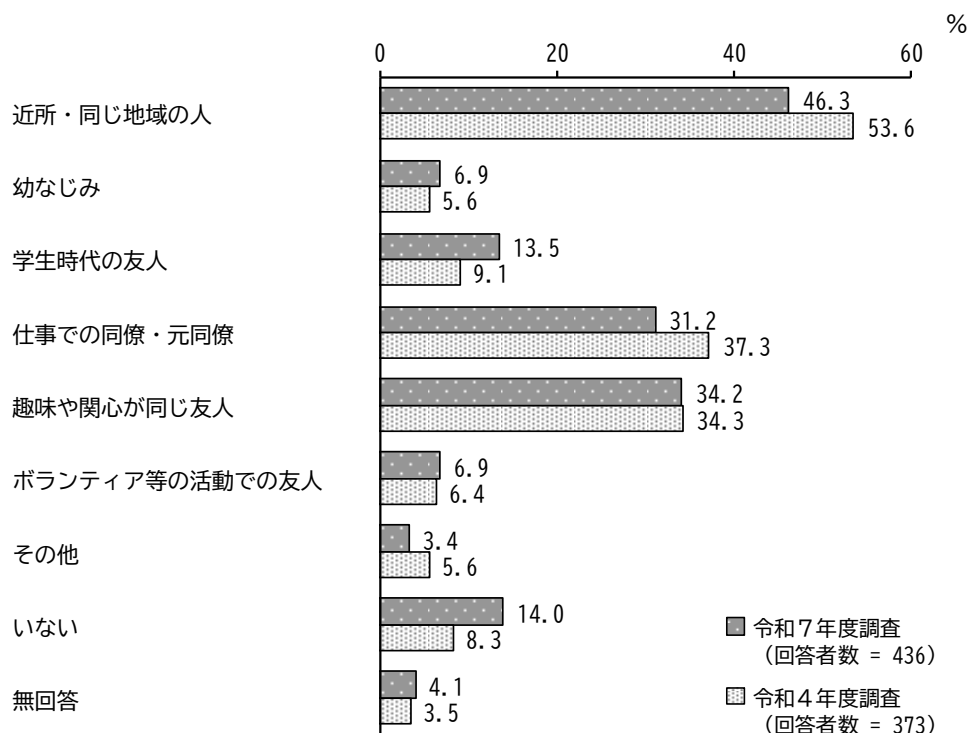
令和4年度調査と比較すると、「0人(いない)」「10人以上」の割合が増加しています。



(9) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(○はいくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が46.3%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が34.2%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が31.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「近所・同じ地域の人」「仕事での同僚・元同僚」の割合が減少しています。

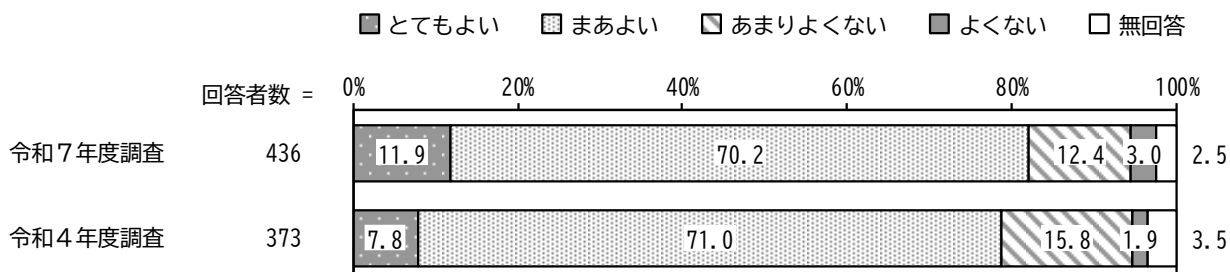


問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

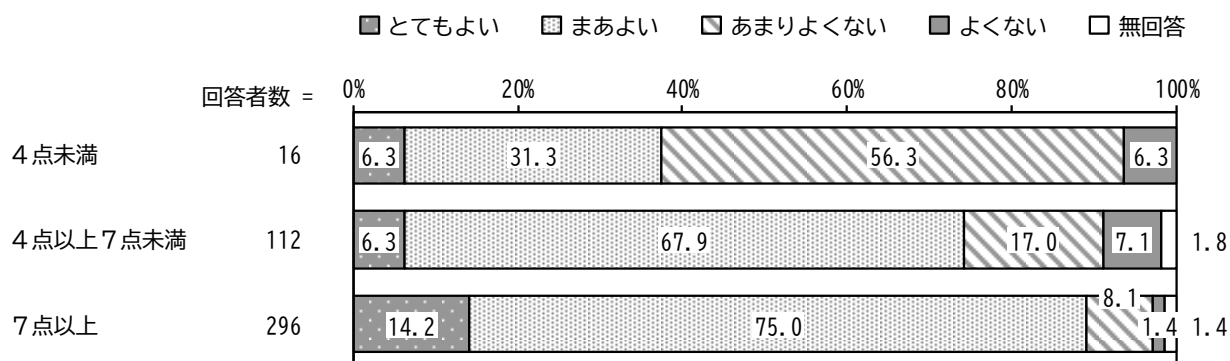
「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が82.1%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が15.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【幸福度別】

幸福度別にみると、4点未満で“よくない”の割合が高くなっています。

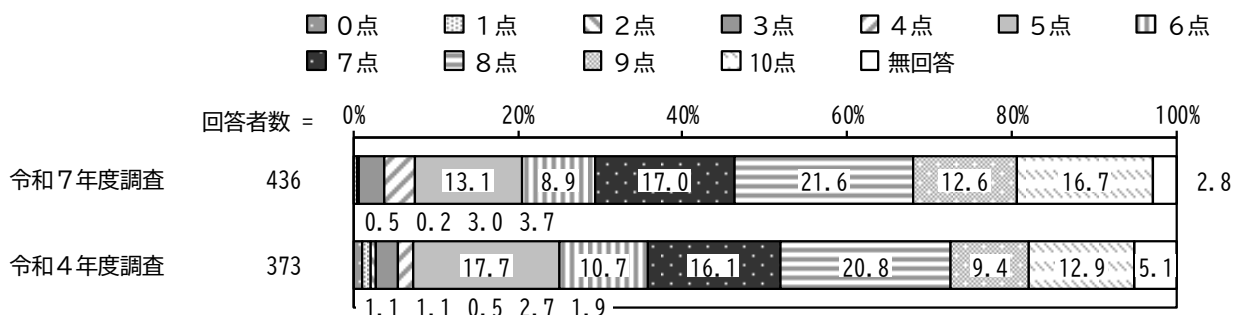


(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、○を1つつけてください。)

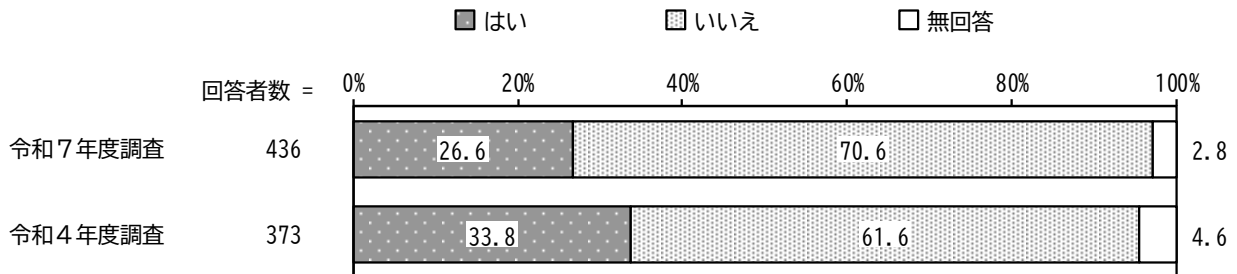
「8点」の割合が21.6%と最も高く、次いで「7点」の割合が17.0%、「10点」の割合が16.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



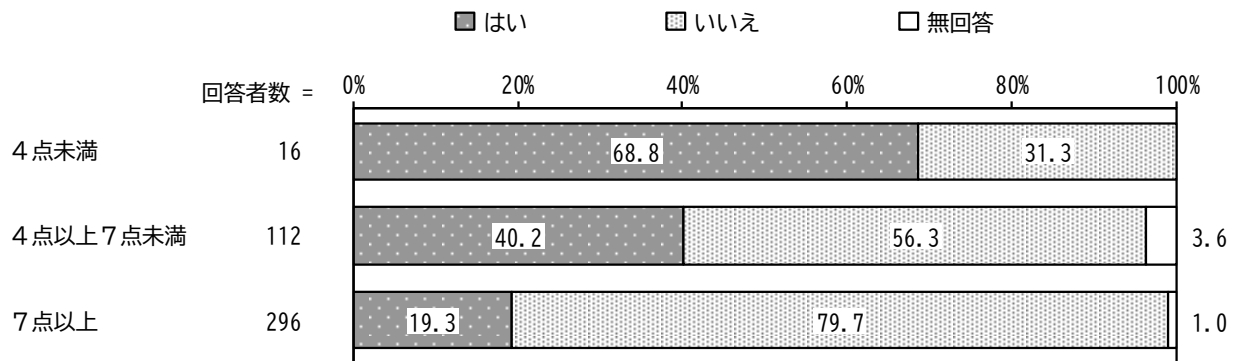
(3) ここ1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が26.6%、「いいえ」の割合が70.6%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



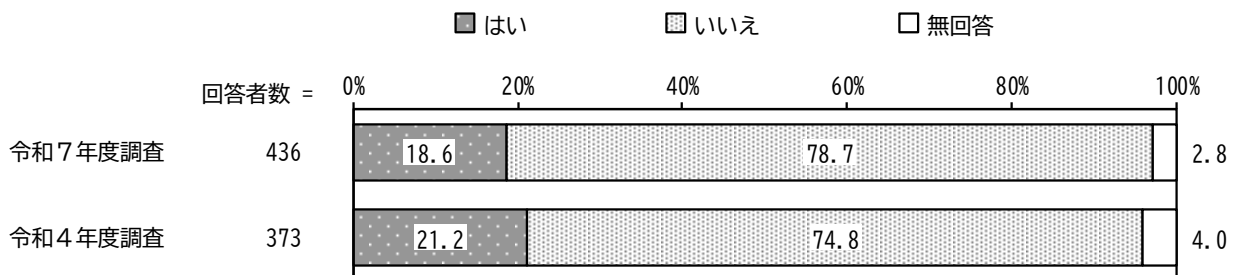
【幸福度別】

幸福度別にみると、4点未満で「はい」の割合が高くなっています。



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)

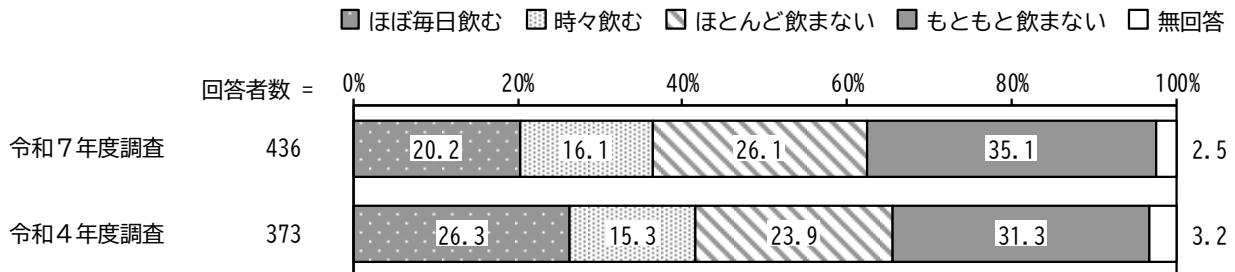
「はい」の割合が18.6%、「いいえ」の割合が78.7%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) お酒は飲みますか。(○は1つ)

「もともと飲まない」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が 26.1%、「ほぼ毎日飲む」の割合が 20.2%となっています。

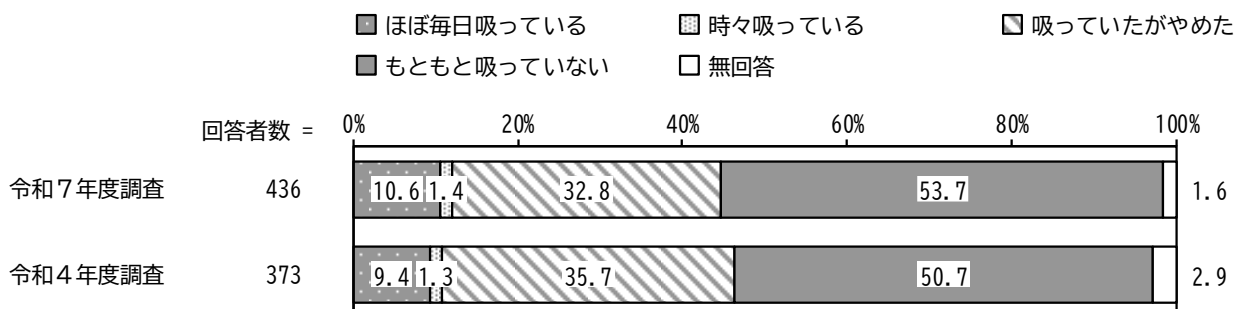
令和4年度調査と比較すると、「ほぼ毎日飲む」の割合が減少しています。



(6) タバコは吸っていますか。(○は1つ)

「もともと吸っていない」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 32.8%、「ほぼ毎日吸っている」の割合が 10.6%となっています。

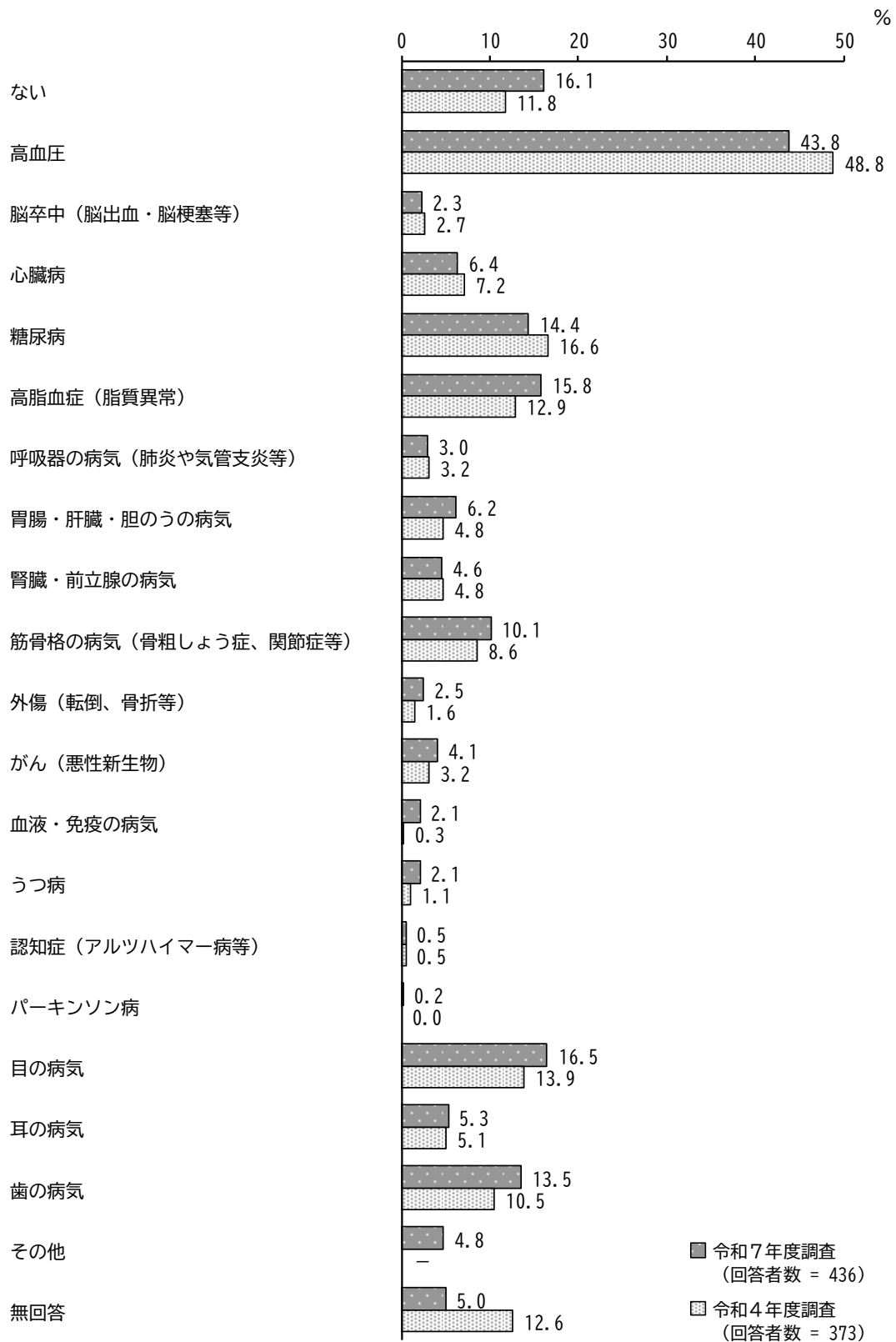
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「高血圧」の割合が43.8%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が16.5%、「ない」の割合が16.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

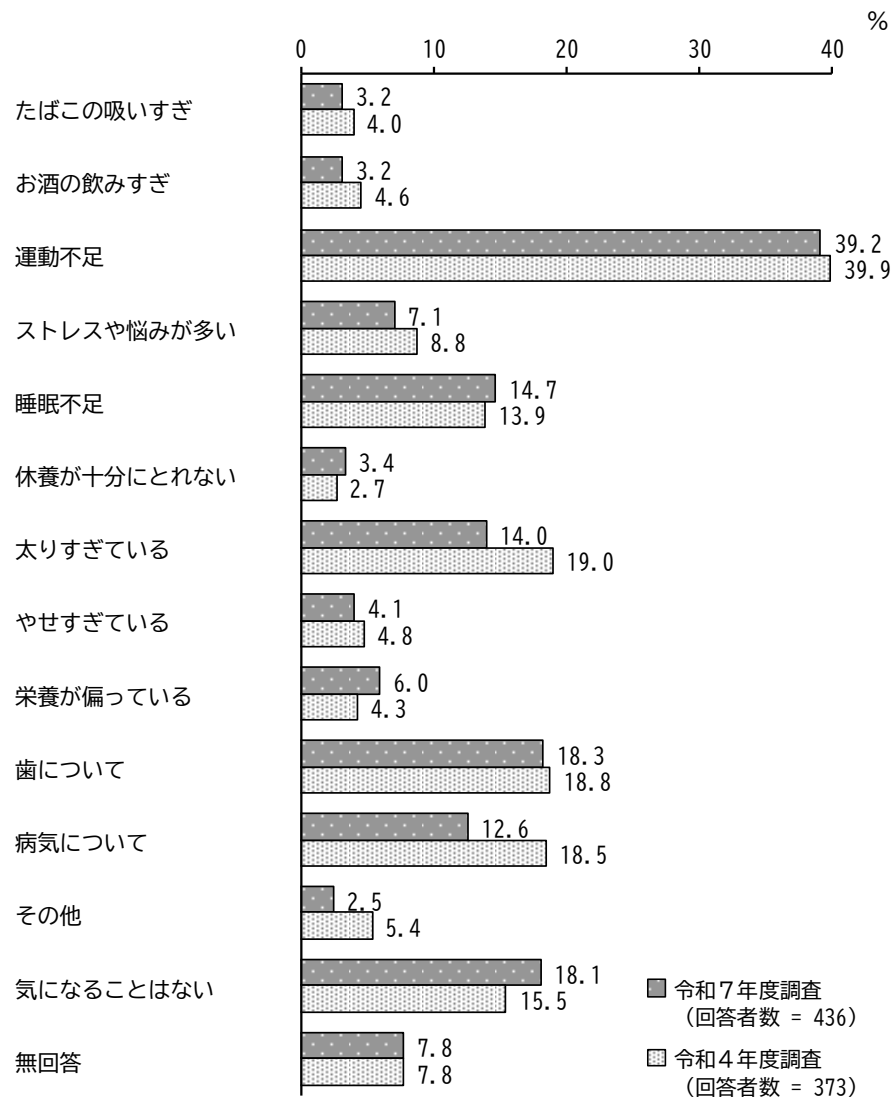


※令和4年度調査では、「脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)」が「脳血管障害 (脳出血・脳梗塞等)」となっており、「その他 ()」がありませんでした。

(8) 日常生活で気になることはありますか。(〇はいくつでも)

「運動不足」の割合が39.2%と最も高く、次いで「歯について」の割合が18.3%、「気になることはない」の割合が18.1%となっています。

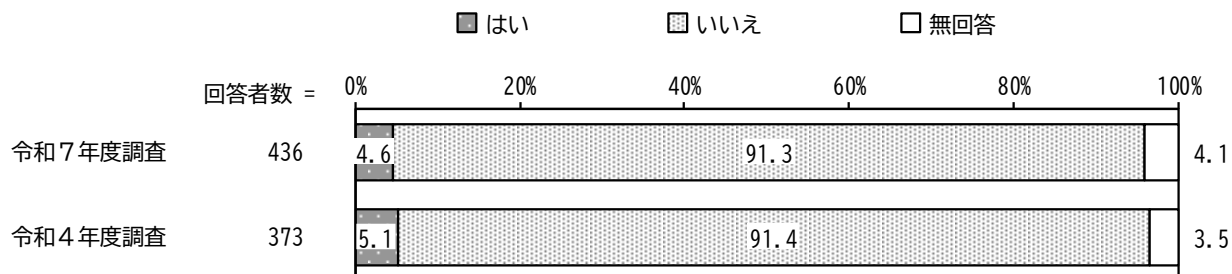
令和4年度調査と比較すると、「病気について」の割合が減少しています。



問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

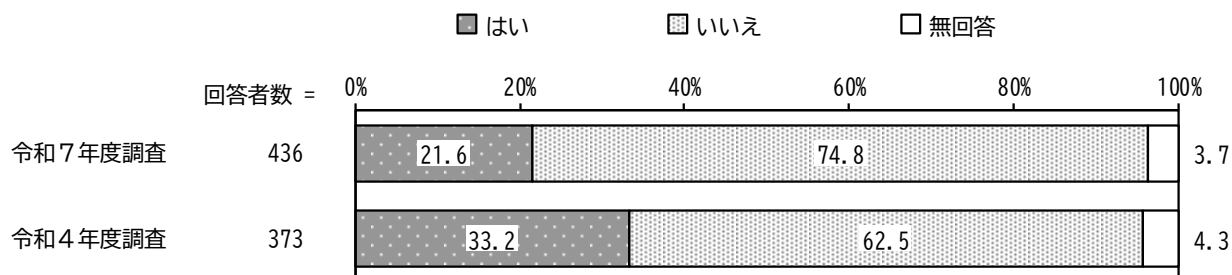
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

「はい」の割合が4.6%、「いいえ」の割合が91.3%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



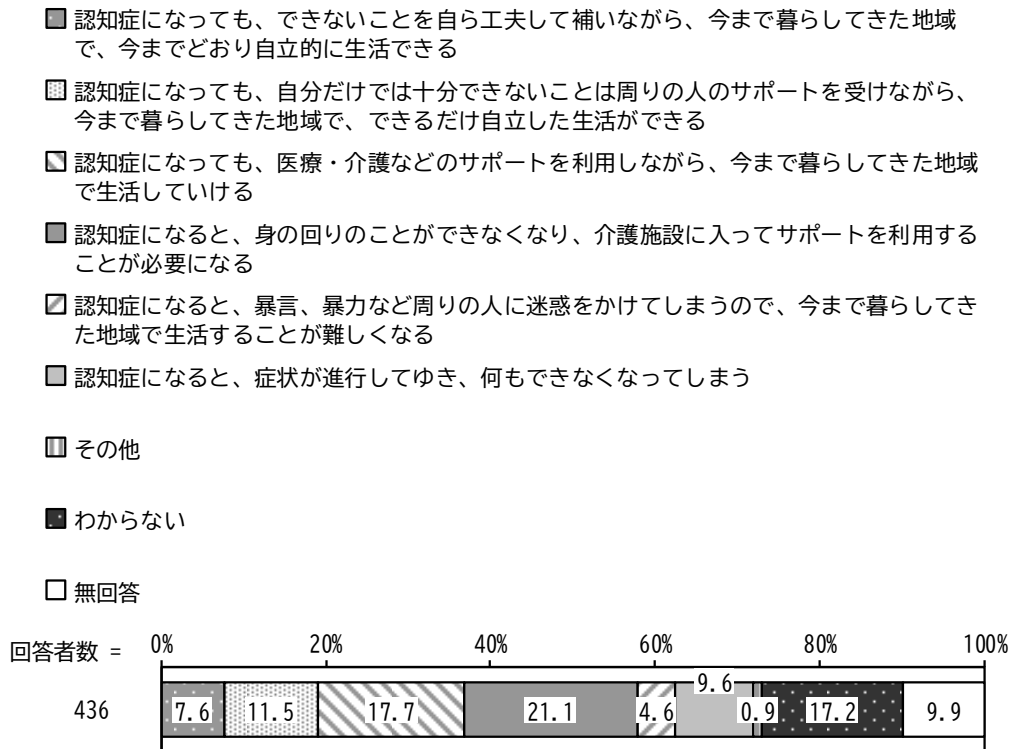
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が21.6%、「いいえ」の割合が74.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



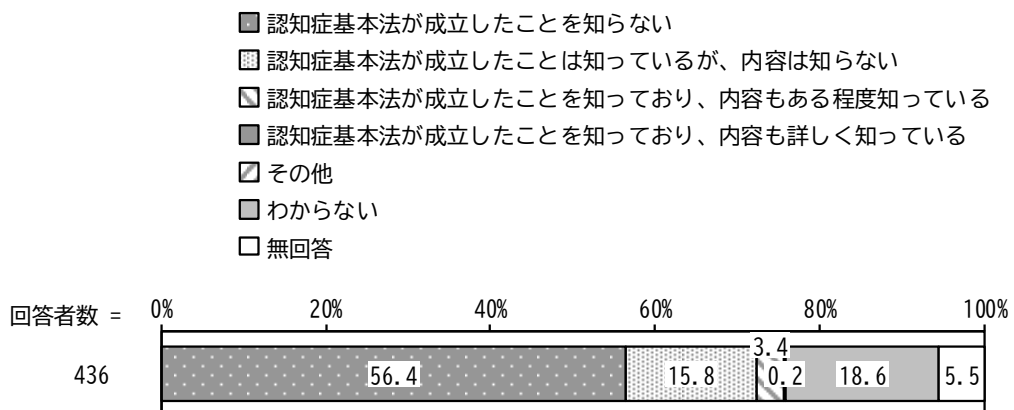
(3) あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。(○は1つ)

「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」の割合が21.1%と最も高く、次いで「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」の割合が17.7%、「認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる」の割合が11.5%となっています。



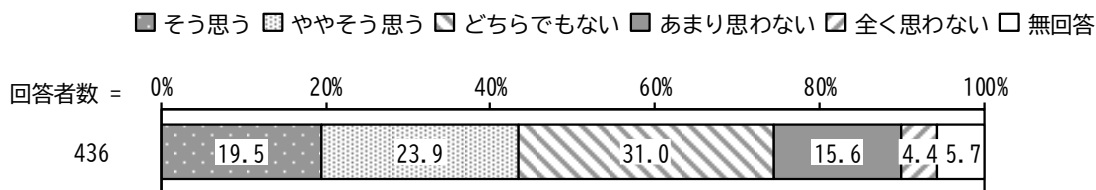
(4) 令和5年6月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）」が成立し、令和6年1月に施行されました。あなたは認知症基本法が成立したことや、その内容について、知っていますか。(○は1つ)

「認知症基本法が成立したことを知らない」の割合が56.4%と最も高く、次いで「認知症基本法が成立したことは知っているが、内容は知らない」の割合が15.8%となっています。



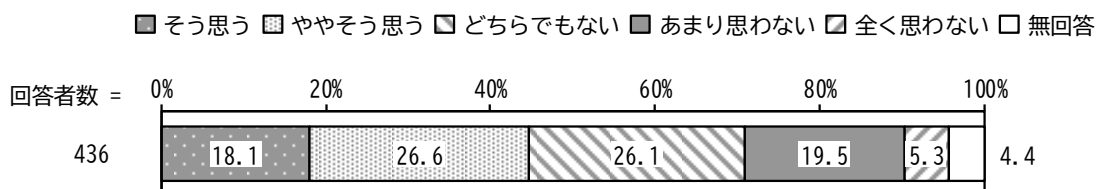
(5) 認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が43.4%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が20.0%となっています。



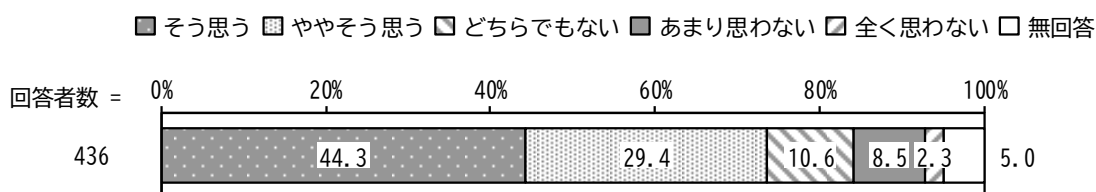
(6) 認知症の人が、記憶力が低下し判断することができなくなっても、日々の生活についてできるだけ本人が決める方が良いと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が44.7%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が24.8%となっています。



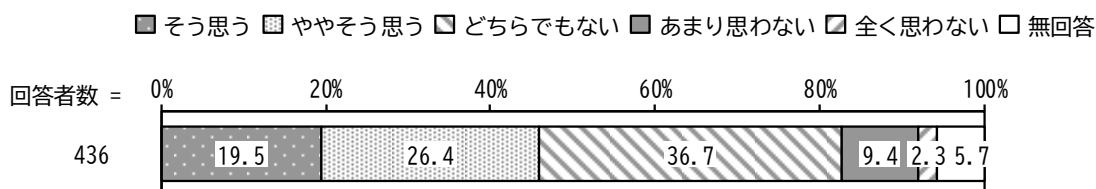
(7) 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が73.7%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が10.8%となっています。



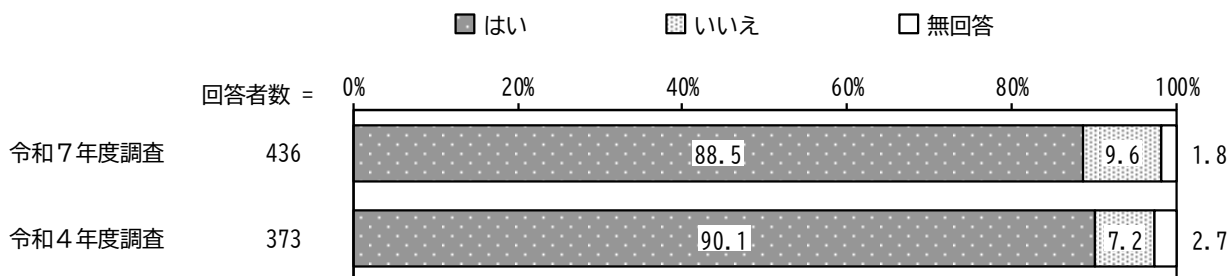
(8) 愛川町は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちだと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が45.9%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が11.7%となっています。



(9) 預貯金の管理、医療費等の支払い、契約等が本人で行えなくなったときに、頼れる方はいますか。(○は1つ)

「はい」の割合が88.5%、「いいえ」の割合が9.6%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

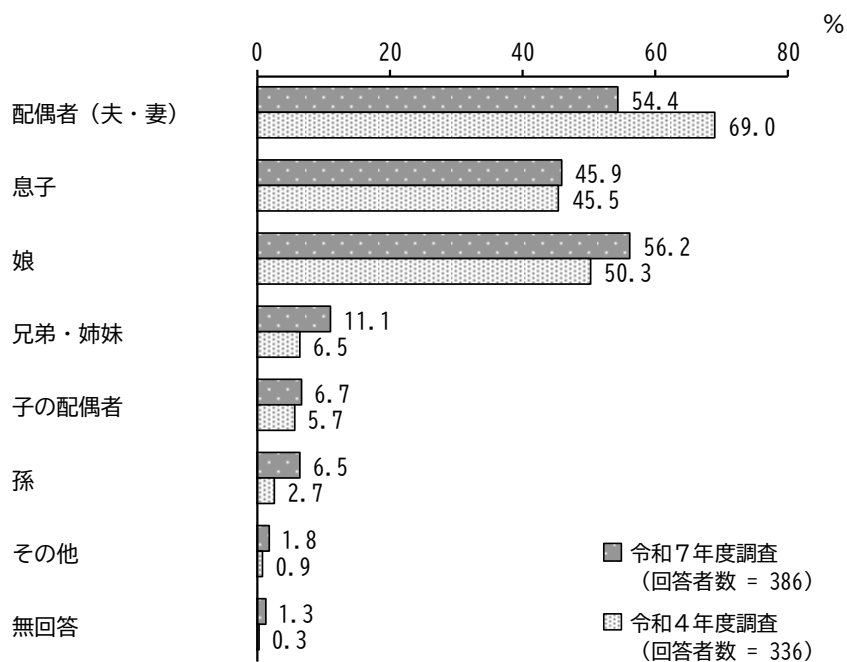


問9 (9) において「はい」を答えた人にお聞きします。

(10) 頼れる方は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

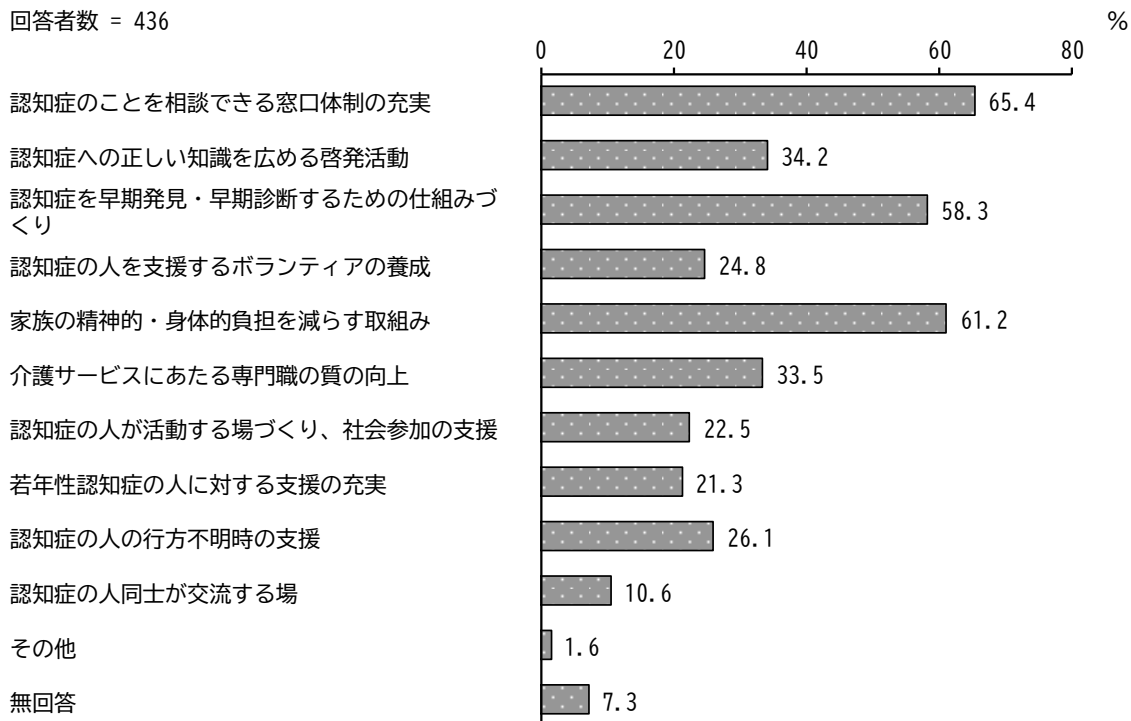
「娘」の割合が56.2%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」の割合が54.4%、「息子」の割合が45.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「娘」の割合が増加しています。一方、「配偶者(夫・妻)」の割合が減少しています。



(11) 今後、どのような認知症施策に重点を置くべきと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

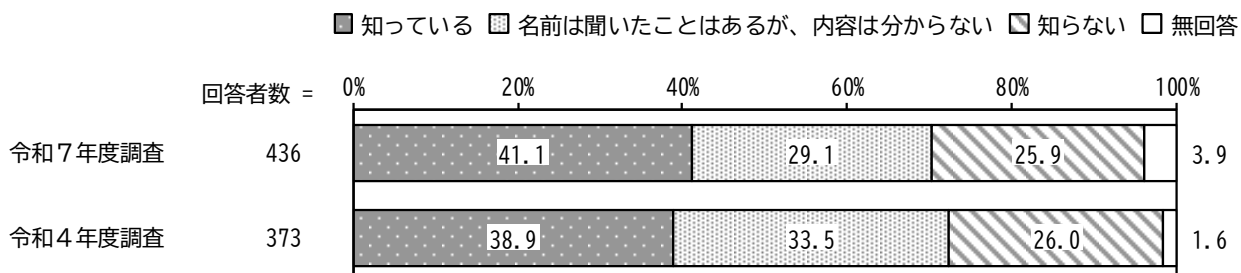
「認知症のことを相談できる窓口体制の充実」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「家族の精神的・身体的負担を減らす取組み」の割合が 61.2%、「認知症を早期発見・早期診断するための仕組みづくり」の割合が 58.3%となっています。



(12) 成年後見制度とは「認知症などによって金銭管理や契約の手続きをする際に、ひとりで決めることに不安・心配のある人のお手伝いする制度」です。この成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

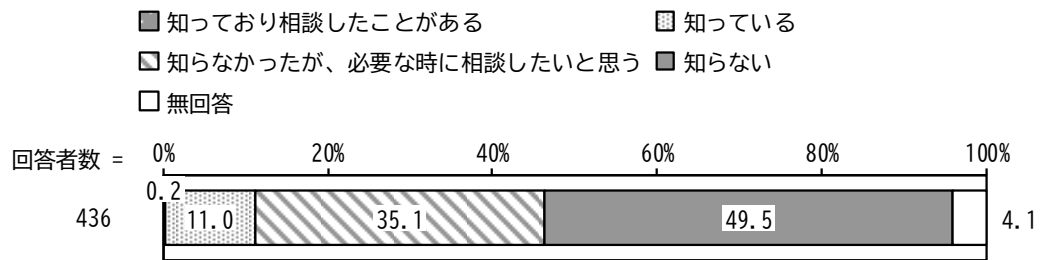
「知っている」の割合が 41.1%、「名前は聞いたことはあるが、内容は分からない」の割合が 29.1%、「知らない」の割合が 25.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(13) 愛川町に成年後見制度について相談できる「権利擁護支援センター」があることを知っていますか。(○は1つ)

「知らない」の割合が49.5%と最も高く、次いで「知らなかったが、必要な時に相談したいと思う」の割合が35.1%、「知っている」の割合が11.0%となっています。

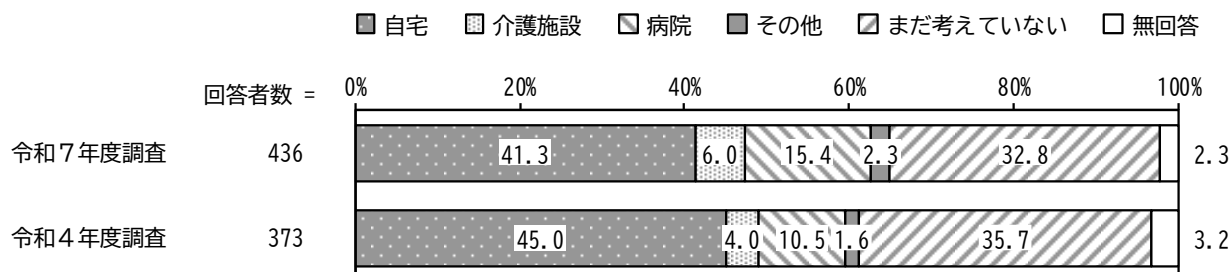


問 10 人生最期の時期について

(1) あなたは、人生の最期をどこで迎えたいとお考えですか。(○は1つ)

「自宅」の割合が41.3%と最も高く、次いで「まだ考えていない」の割合が32.8%、「病院」の割合が15.4%となっています。

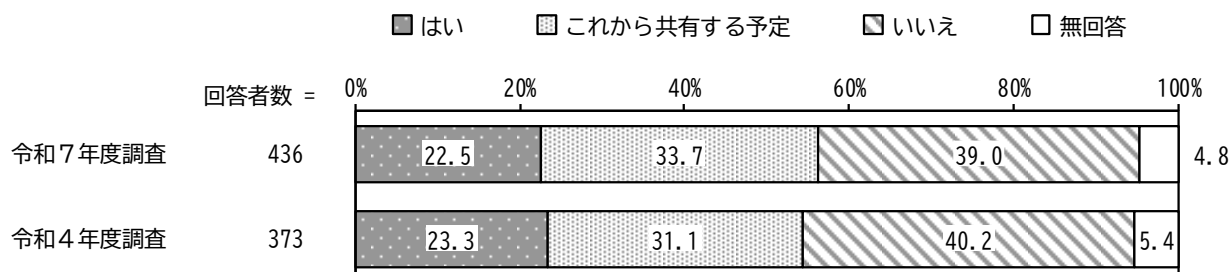
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) あなたは、将来重度の病気や介護状態になった時に、どのような医療・ケアを受けたいか、その考えを、誰かと共有していますか。(○は1つ)

「はい」の割合が22.5%、「これから共有する予定」の割合が33.7%、「いいえ」の割合が39.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

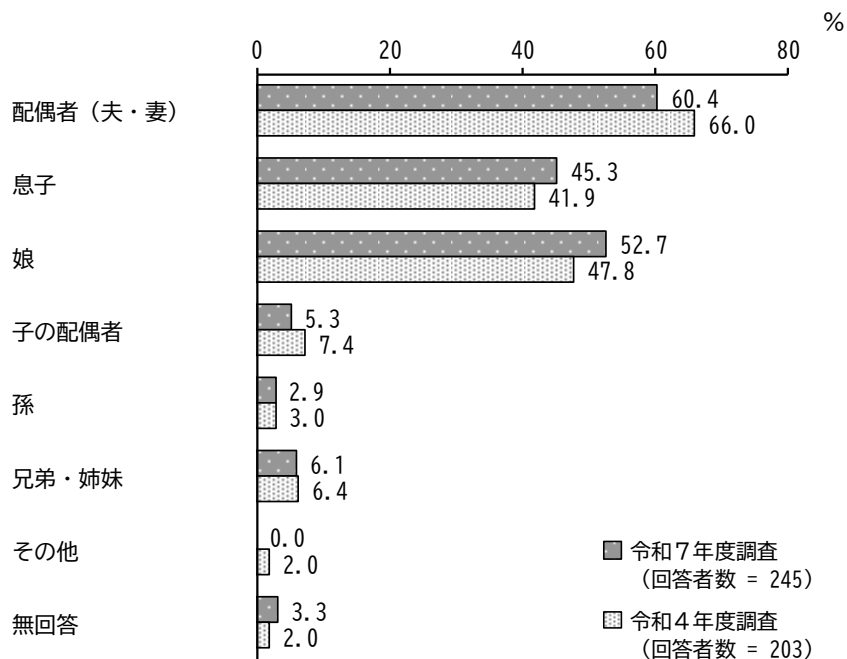


問10(2)において「はい」「これから共有する予定」を答えた人にお聞きします。

(3) 誰と共有(予定)をしていますか。(〇はいくつでも)

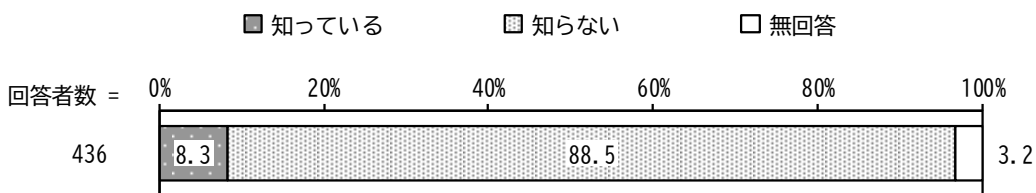
「配偶者(夫・妻)」の割合が60.4%と最も高く、次いで「娘」の割合が52.7%、「息子」の割合が45.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「配偶者(夫・妻)」の割合が減少しています。



(4) もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことを人生会議(ACP)と言います。人生会議(ACP)についてご存知ですか。(〇は1つ)

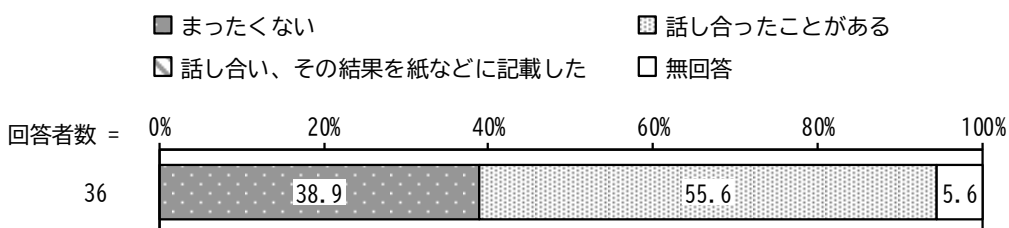
「知っている」の割合が8.3%、「知らない」の割合が88.5%となっています。



問10(4)において「知っている」を答えた人にお聞きします。

(5) 人生会議(ACP)を実施したことはありますか。(〇は1つ)

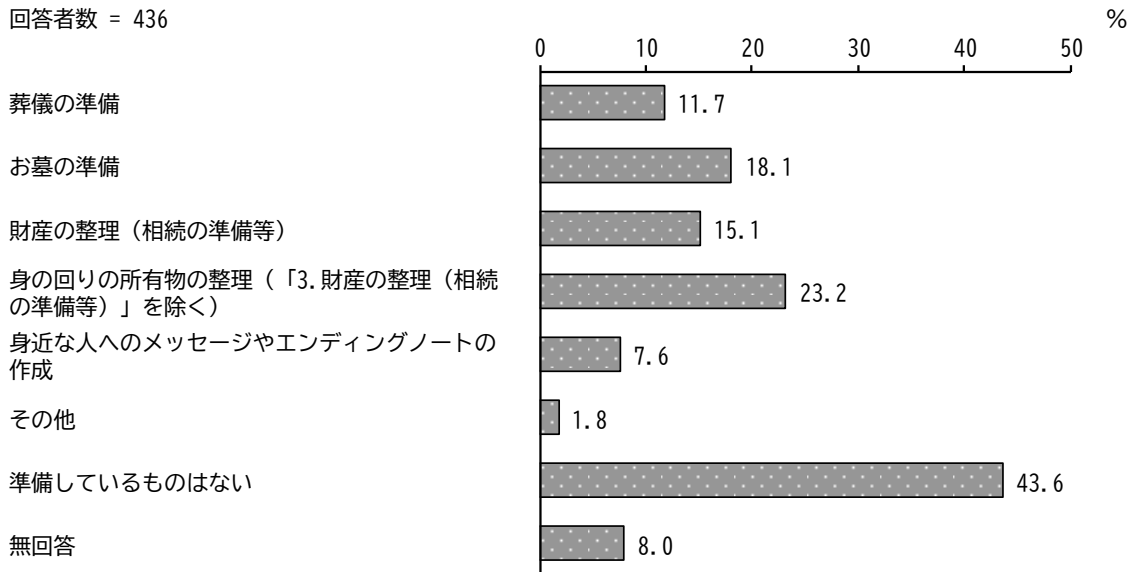
「まったくない」の割合が38.9%、「話し合ったことがある」の割合が55.6%となっています。



(6) 今後の生活の中で準備をしているものはありますか。(〇はいくつでも)

「準備しているものはない」の割合が43.6%と最も高く、次いで「身の回りの所有物の整理（「3. 財産の整理（相続の準備等）」を除く）」の割合が23.2%、「お墓の準備」の割合が18.1%となっています。

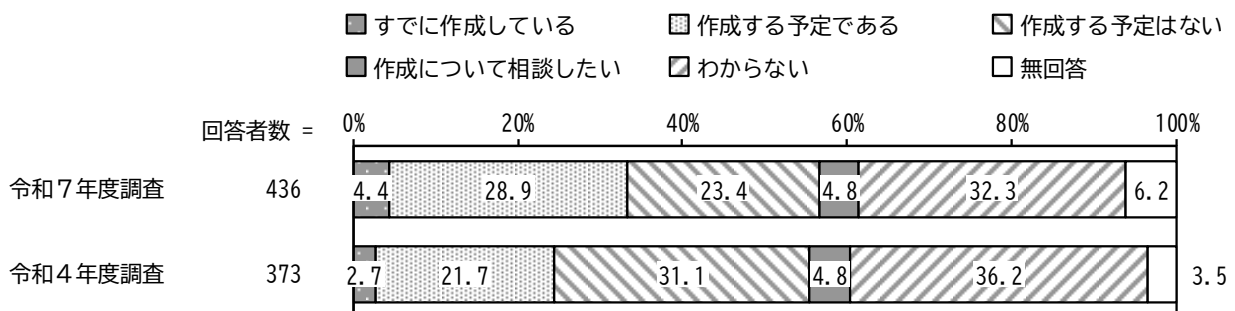
回答者数 = 436



(7) あなたは、エンディングノートを作成していますか。または、作成する予定はありますか。(〇は1つ)

「作成する予定である」の割合が28.9%と最も高く、次いで「作成する予定はない」の割合が23.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「作成する予定である」の割合が増加しています。一方、「作成する予定はない」の割合が減少しています。

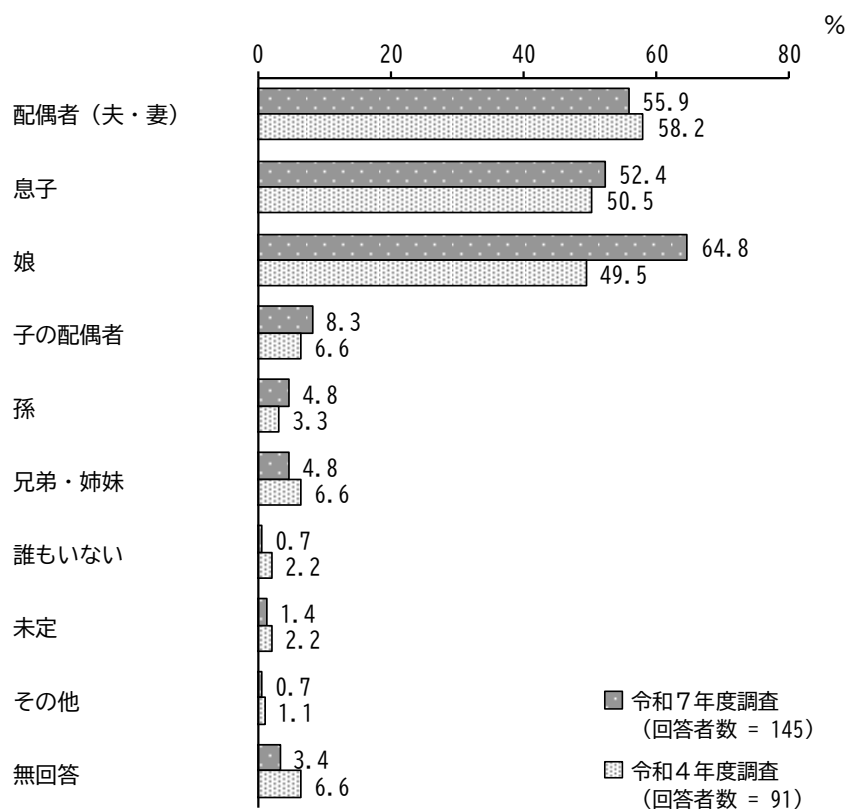


問10(7)において「すでに作成している」「作成する予定である」を答えた人にお聞きします。

(8) 作成したエンディングノートを誰に見せていますか。または誰に見せる予定ですか。
(〇はいくつでも)

「娘」の割合が64.8%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」の割合が55.9%、「息子」の割合が52.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「娘」の割合が増加しています。



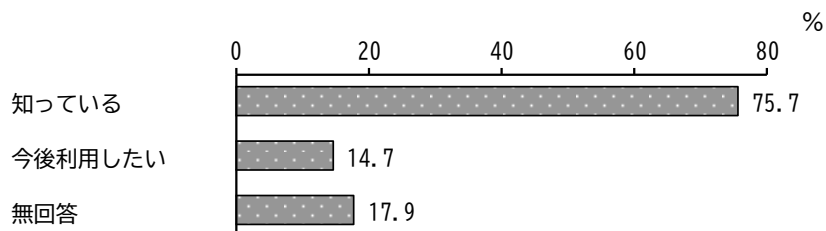
問 11 愛川町の支援・サービス等について

(1) 次のサービス等について、「知っているもの」と「今後の利用意向」の両方をお答えください。(知っている内容に○今後、利用したい内容に○)

①老人クラブ

「知っている」の割合が75.7%、「今後利用したい」の割合が14.7%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 外交的で「知っている」の割合が高くなっています。

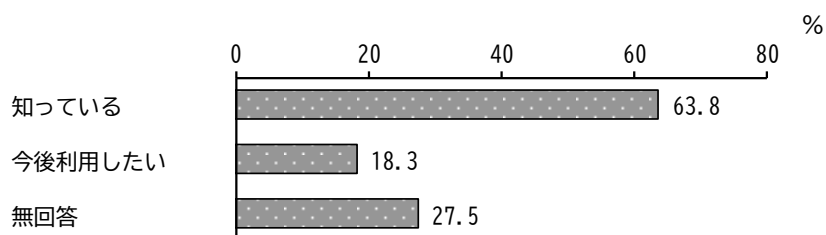
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	75.7	14.7	17.9
インドア派 外交的	37	86.5	18.9	8.1
インドア派 内向的	32	81.3	21.9	9.4
アウトドア派 外交的	195	76.9	13.3	15.9
アウトドア派 内向的	119	68.1	13.4	26.9

②各種教養・趣味の講座

「知っている」の割合が63.8%、「今後利用したい」の割合が18.3%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

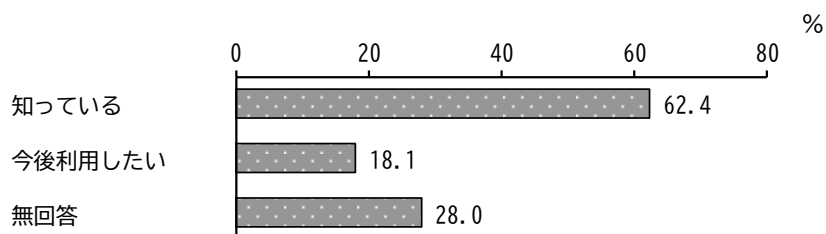
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	63.8	18.3	27.5
インドア派 外交的	37	75.7	21.6	13.5
インドア派 内向的	32	81.3	21.9	12.5
アウトドア派 外交的	195	67.7	20.0	21.5
アウトドア派 内向的	119	53.8	13.4	40.3

③老人福祉センター・老人いこいの家

「知っている」の割合が62.4%、「今後利用したい」の割合が18.1%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」、インドア派 外交的で「今後利用したい」の割合が高くなっています。

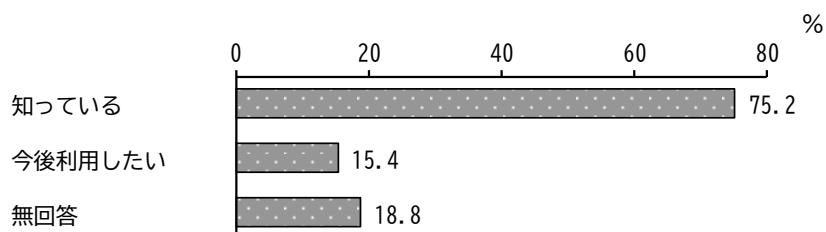
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	62.4	18.1	28.0
インドア派 外交的	37	64.9	29.7	18.9
インドア派 内向的	32	78.1	18.8	15.6
アウトドア派 外交的	195	64.6	19.5	23.1
アウトドア派 内向的	119	56.3	14.3	37.0

④シルバー人材センターへの登録

「知っている」の割合が75.2%、「今後利用したい」の割合が15.4%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 外交的、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

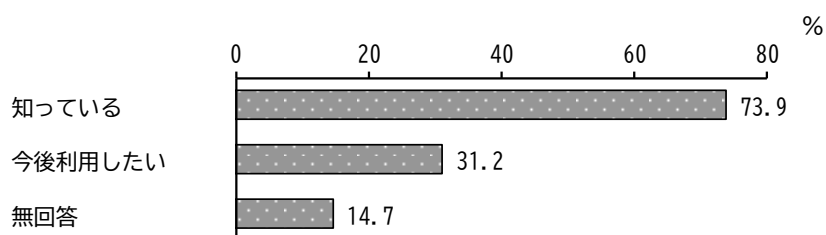
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	75.2	15.4	18.8
インドア派 外交的	37	83.8	18.9	8.1
インドア派 内向的	32	84.4	15.6	12.5
アウトドア派 外交的	195	74.4	15.4	16.9
アウトドア派 内向的	119	74.8	16.8	21.0

⑤特定健診・後期高齢者健康診査

「知っている」の割合が73.9%、「今後利用したい」の割合が31.2%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

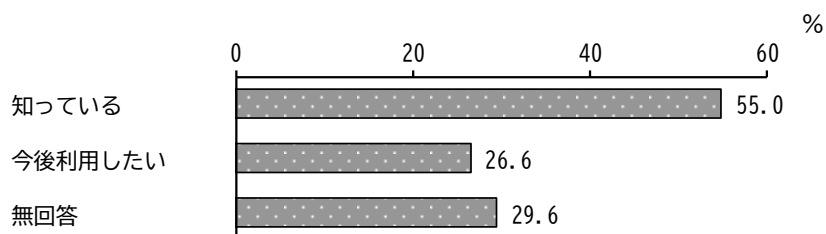
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	73.9	31.2	14.7
インドア派 外交的	37	83.8	24.3	8.1
インドア派 内向的	32	87.5	28.1	9.4
アウトドア派 外交的	195	74.4	34.4	12.3
アウトドア派 内向的	119	71.4	31.1	16.0

⑥健康相談

「知っている」の割合が55.0%、「今後利用したい」の割合が26.6%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

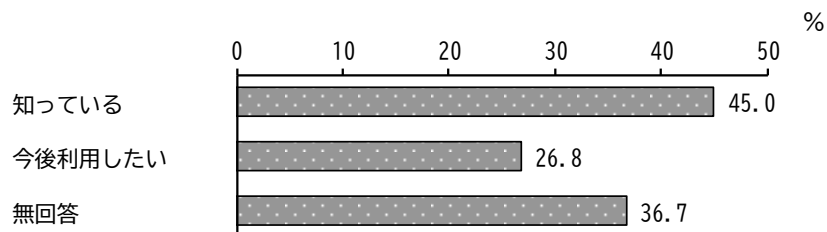
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	55.0	26.6	29.6
インドア派 外交的	37	62.2	29.7	21.6
インドア派 内向的	32	75.0	18.8	21.9
アウトドア派 外交的	195	55.4	29.7	25.1
アウトドア派 内向的	119	47.9	23.5	37.0

⑦ひとり暮らし高齢者等世帯票登録制度

「知っている」の割合が45.0%、「今後利用したい」の割合が26.8%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

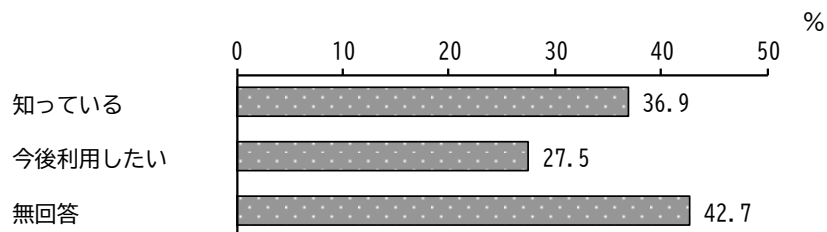
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	45.0	26.8	36.7
インドア派 外交的	37	40.5	29.7	37.8
インドア派 内向的	32	56.3	25.0	31.3
アウトドア派 外交的	195	50.3	26.2	31.3
アウトドア派 内向的	119	36.1	27.7	44.5

⑧災害時における要配慮者への支援制度

「知っている」の割合が36.9%、「今後利用したい」の割合が27.5%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

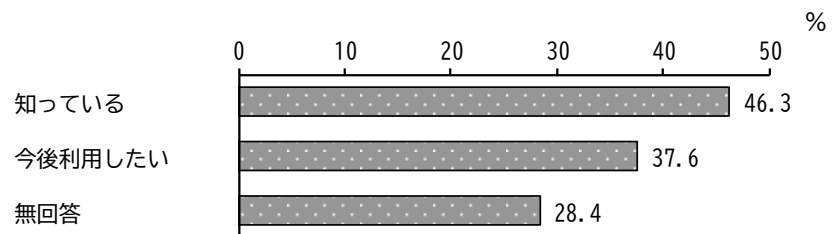
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	36.9	27.5	42.7
インドア派 外交的	37	40.5	29.7	37.8
インドア派 内向的	32	53.1	25.0	31.3
アウトドア派 外交的	195	42.1	29.7	33.8
アウトドア派 内向的	119	25.2	26.1	56.3

⑨高齢者タクシー助成

「知っている」の割合が46.3%、「今後利用したい」の割合が37.6%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

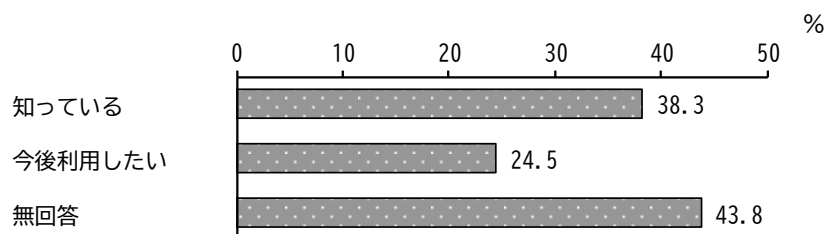
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	46.3	37.6	28.4
インドア派 外交的	37	45.9	40.5	27.0
インドア派 内向的	32	65.6	25.0	28.1
アウトドア派 外交的	195	49.7	39.0	23.1
アウトドア派 内向的	119	39.5	38.7	34.5

⑩電動アシスト三輪自転車購入費助成

「知っている」の割合が38.3%、「今後利用したい」の割合が24.5%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」、インドア派 外交的で「今後利用したい」の割合が高くなっています。

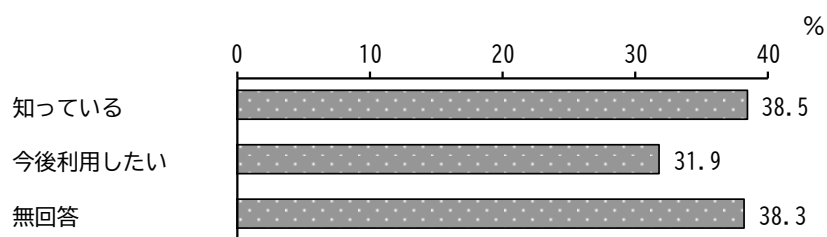
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	38.3	24.5	43.8
インドア派 外交的	37	43.2	29.7	35.1
インドア派 内向的	32	46.9	25.0	37.5
アウトドア派 外交的	195	42.6	24.6	37.9
アウトドア派 内向的	119	29.4	26.1	52.1

⑪移送サービス

「知っている」の割合が38.5%、「今後利用したい」の割合が31.9%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」の割合が高くなっています。

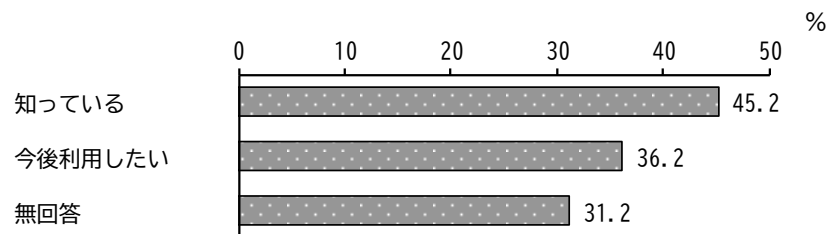
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	38.5	31.9	38.3
インドア派 外交的	37	27.0	40.5	40.5
インドア派 内向的	32	53.1	21.9	40.6
アウトドア派 外交的	195	44.6	31.8	30.3
アウトドア派 内向的	119	28.6	31.9	48.7

⑫地域包括支援センター・在宅介護支援センター

「知っている」の割合が45.2%、「今後利用したい」の割合が36.2%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 内向的で「知っている」、インドア派 外交的で「今後利用したい」の割合が高くなっています。

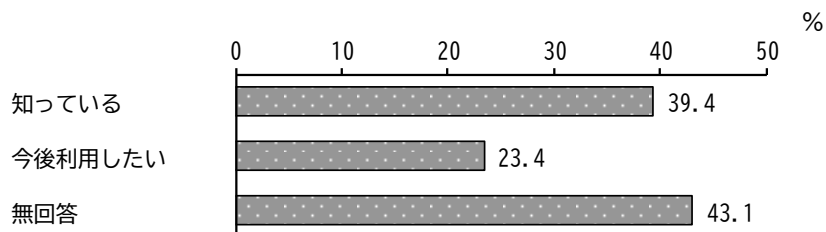
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	45.2	36.2	31.2
インドア派 外交的	37	29.7	48.6	35.1
インドア派 内向的	32	68.8	25.0	21.9
アウトドア派 外交的	195	49.2	36.9	26.2
アウトドア派 内向的	119	38.7	32.8	39.5

⑬ミニデイサービス事業

「知っている」の割合が39.4%、「今後利用したい」の割合が23.4%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 外交的で「今後利用したい」の割合が高くなっています。

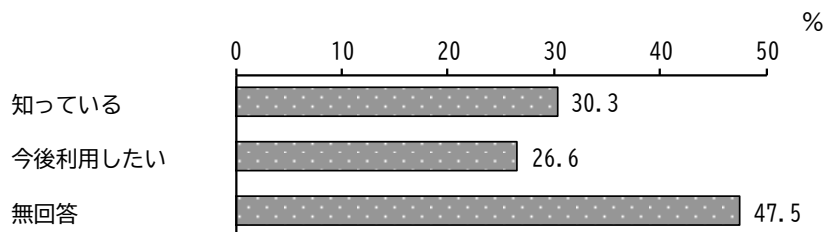
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	39.4	23.4	43.1
インドア派 外交的	37	37.8	35.1	35.1
インドア派 内向的	32	43.8	3.1	53.1
アウトドア派 外交的	195	47.2	26.2	33.8
アウトドア派 内向的	119	27.7	20.2	57.1

⑭寝具殺菌乾燥サービス

「知っている」の割合が30.3%、「今後利用したい」の割合が26.6%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、アウトドア派 外交的で「知っている」、インドア派 外交的で「今後利用したい」の割合が高くなっています。

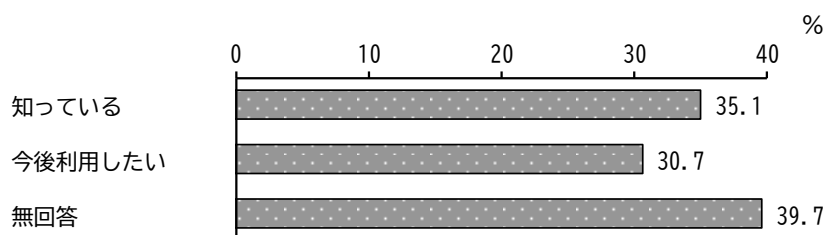
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	30.3	26.6	47.5
インドア派 外交的	37	35.1	35.1	35.1
インドア派 内向的	32	28.1	9.4	62.5
アウトドア派 外交的	195	35.4	30.3	40.0
アウトドア派 内向的	119	22.7	23.5	58.0

⑮補聴器購入費の助成

「知っている」の割合が35.1%、「今後利用したい」の割合が30.7%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 外交的で「知っている」の割合が高くなっています。

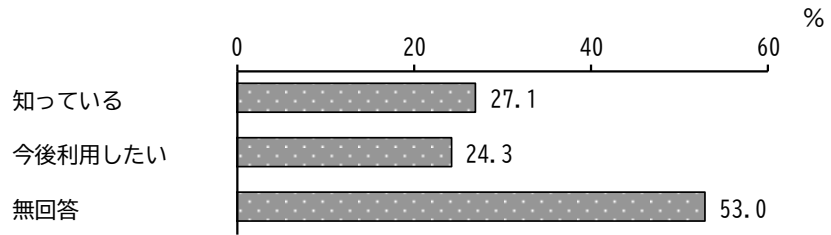
単位：％

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	35.1	30.7	39.7
インドア派 外交的	37	45.9	21.6	40.5
インドア派 内向的	32	37.5	18.8	46.9
アウトドア派 外交的	195	40.5	33.8	31.3
アウトドア派 内向的	119	26.1	31.9	47.1

⑩日常生活自立支援事業

「知っている」の割合が27.1%、「今後利用したい」の割合が24.3%となっています。

回答者数 = 436



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派 外交的で「知っている」の割合が高くなっています。

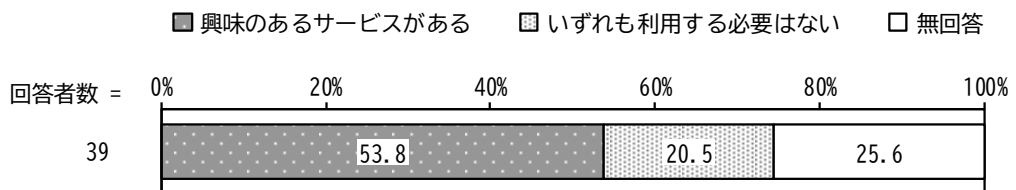
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	今後利用したい	無回答
全 体	436	27.1	24.3	53.0
インドア派 外交的	37	35.1	27.0	43.2
インドア派 内向的	32	25.0	9.4	65.6
アウトドア派 外交的	195	31.8	27.2	46.7
アウトドア派 内向的	119	21.0	21.8	59.7

(1) で①～⑩をいずれも知らない方にお聞きします。

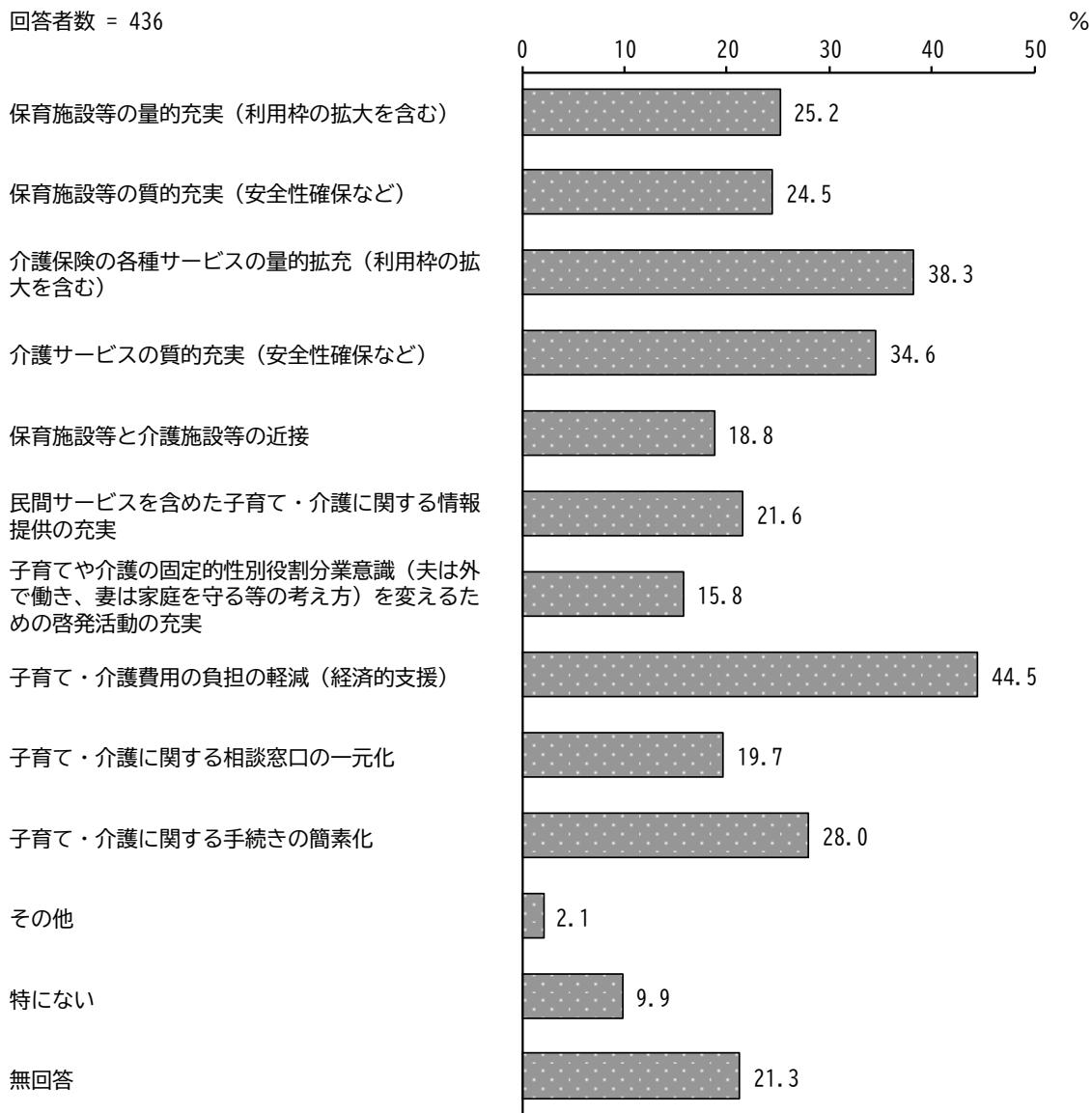
(2) 上記のサービス等についてお答えください。(○は1つ)

「興味のあるサービスがある」の割合が53.8%、「いずれも利用する必要はない」の割合が20.5%となっています。



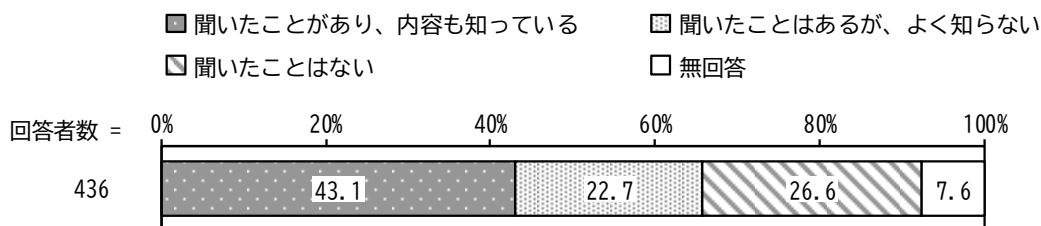
(3) ダブルケア（子育てと介護を同時に担う状態）の方やその家庭に対して、行政はどのような支援を行うべきだと思いますか。（○はあてはまるものすべて）

「子育て・介護費用の負担の軽減（経済的支援）」の割合が44.5%と最も高く、次いで「介護保険の各種サービスの量的拡充（利用率の拡大を含む）」の割合が38.3%、「介護サービスの質的充実（安全性確保など）」の割合が34.6%となっています。



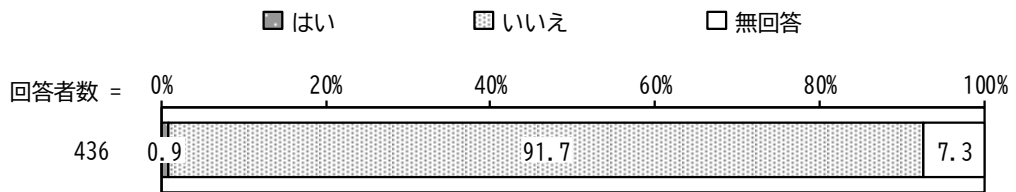
(4) あなたは「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありますか。（○は1つ）

「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が43.1%、「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が22.7%、「聞いたことはない」の割合が26.6%となっています。



(5) あなたの周りにヤングケアラーと思われる子どもはいますか。(〇は1つ)

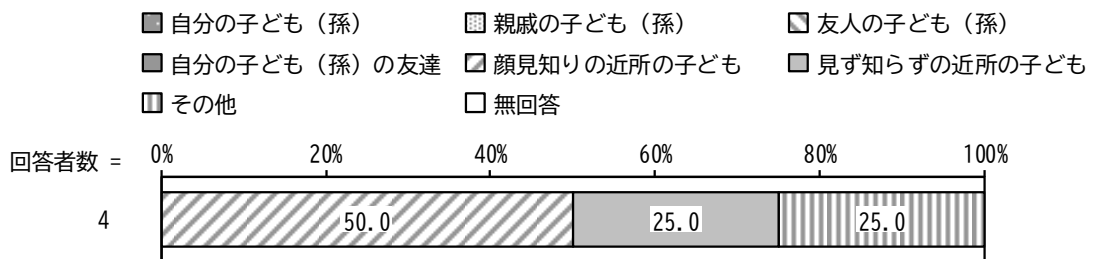
「はい」の割合が0.9%、「いいえ」の割合が91.7%となっています。



問11 (5) において「はい」を答えた人にお聞きします。

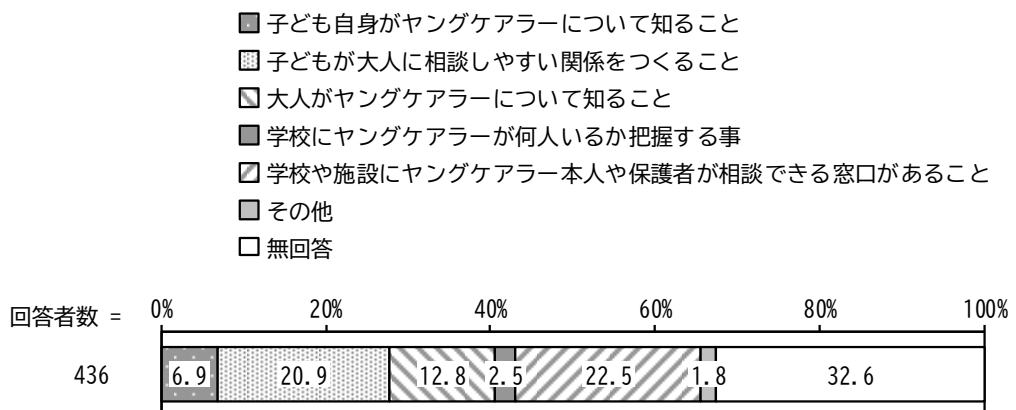
(6) その方はあなたと、どのような関係ですか。(〇は1つ)

「顔見知りの近所の子ども」が2件、「見ず知らずの近所の子ども」が1件となっています。



(7) ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。(〇は1つ)

「学校や施設にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること」の割合が22.5%と最も高く、次いで「子どもが大人に相談しやすい関係をつくること」の割合が20.9%、「大人がヤングケアラーについて知ること」の割合が12.8%となっています。

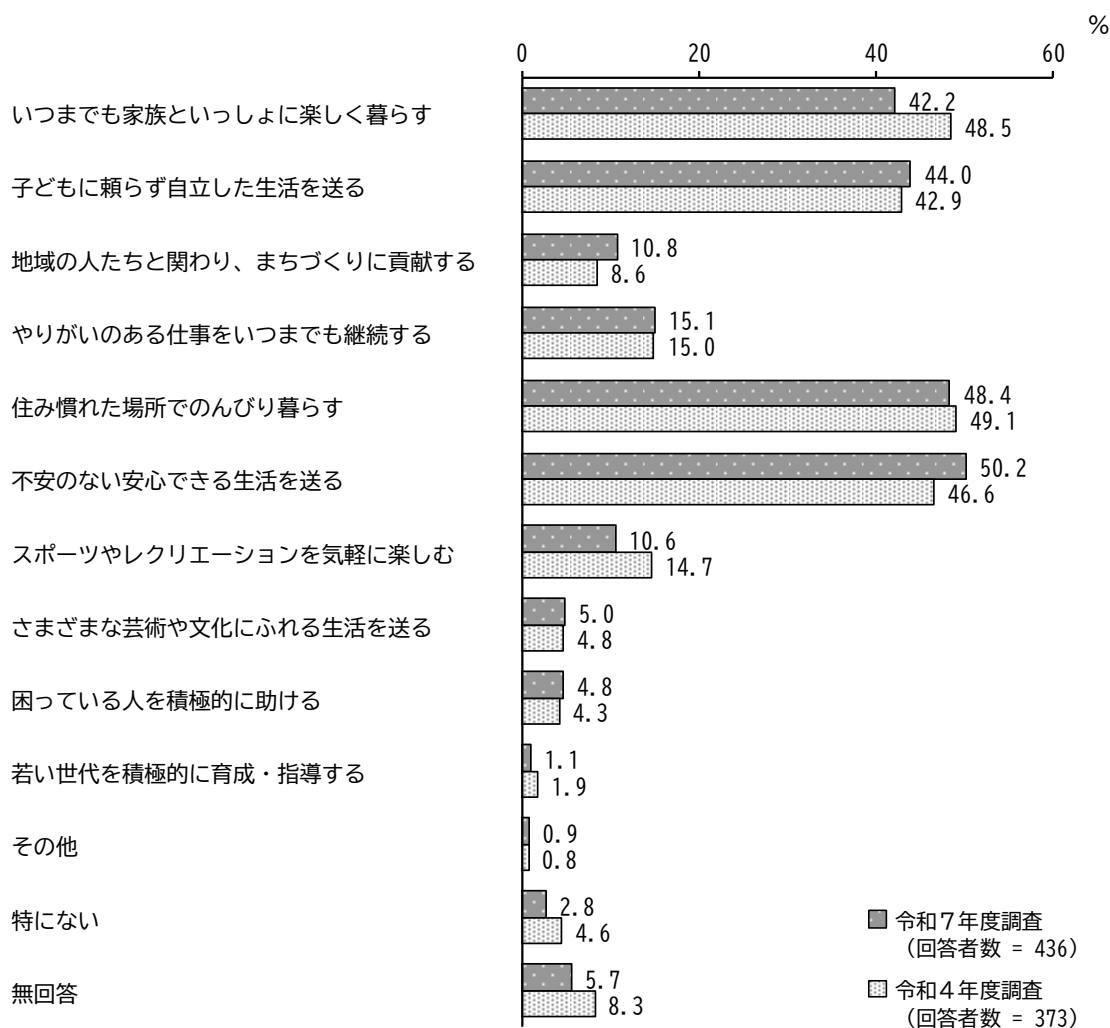


問 12 これからの生き方や町の取り組みへの希望について

(1) あなたは、どのような生き方、暮らし方をしたいと思いますか。
(○はお考えに近いもの3つまで)

「不安のない安心できる生活を送る」の割合が 50.2%と最も高く、次いで「住み慣れた場所でのんびり暮らす」の割合が 48.4%、「子どもに頼らず自立した生活を送る」の割合が 44.0%となっています。

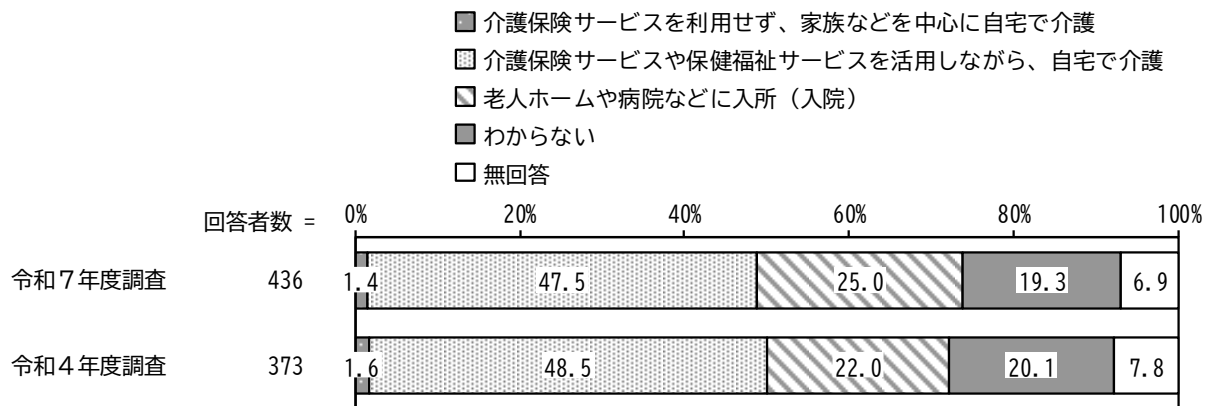
令和4年度調査と比較すると、「いつまでも家族といっしょに楽しく暮らす」の割合が減少しています。



(2) 今後、もしあなた自身の介護が必要となった場合、どのようにしたいとお考えですか。
(○は1つ)

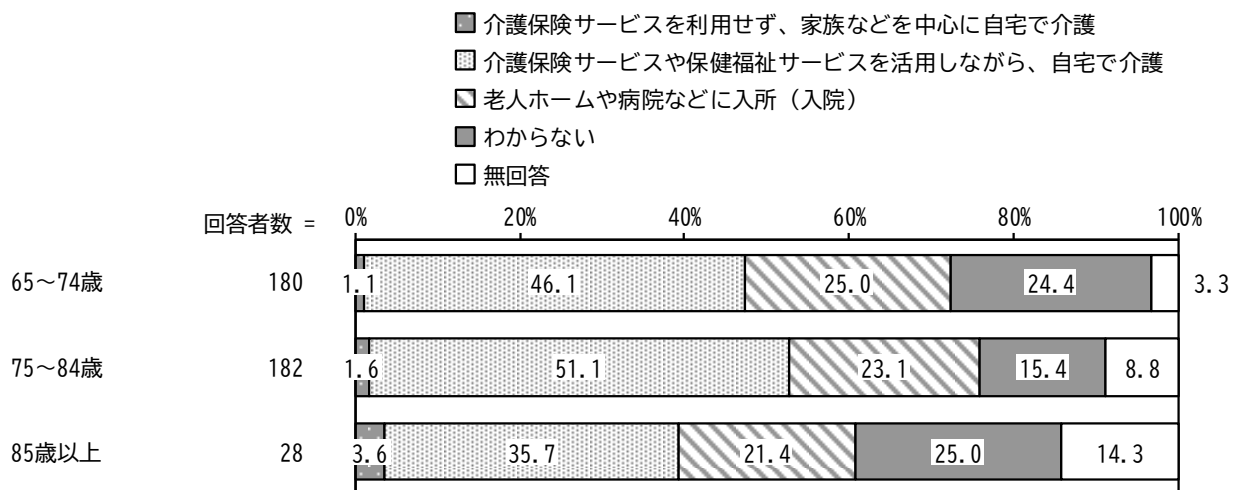
「介護保険サービスを利用せず、家族などを中心に自宅で介護」の割合が1.4%、「介護保険サービスや保健福祉サービスを活用しながら、自宅で介護」の割合が47.5%、「老人ホームや病院などに入所(入院)」の割合が25.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



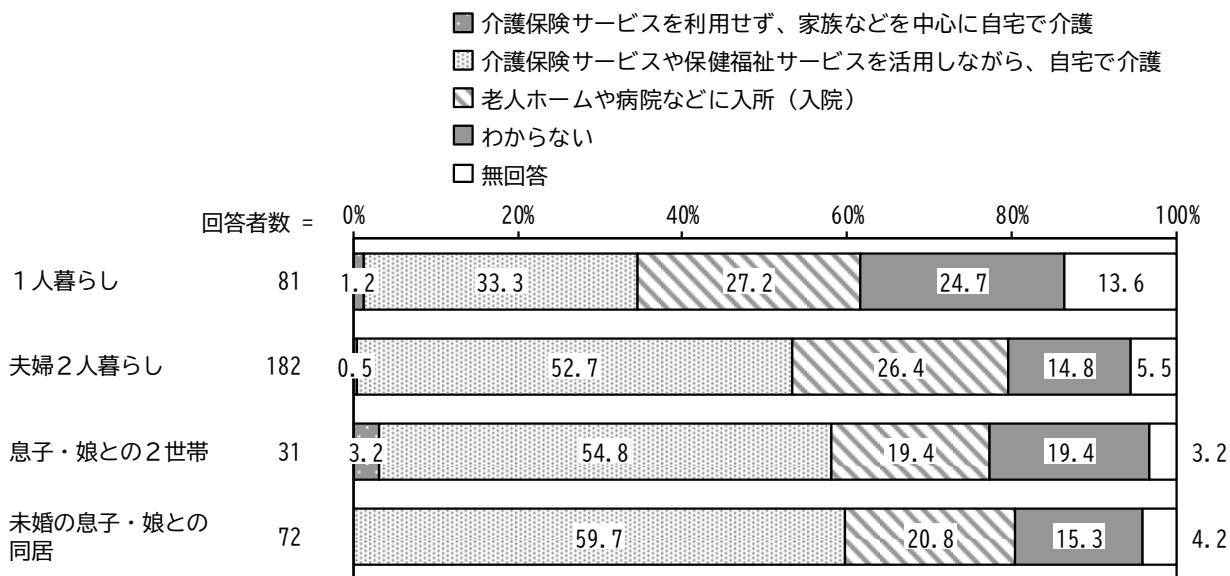
【年齢3区分別】

年齢3区分別にみると、85歳以上で「介護保険サービスや保健福祉サービスを活用しながら、自宅で介護」の割合が低くなっています。



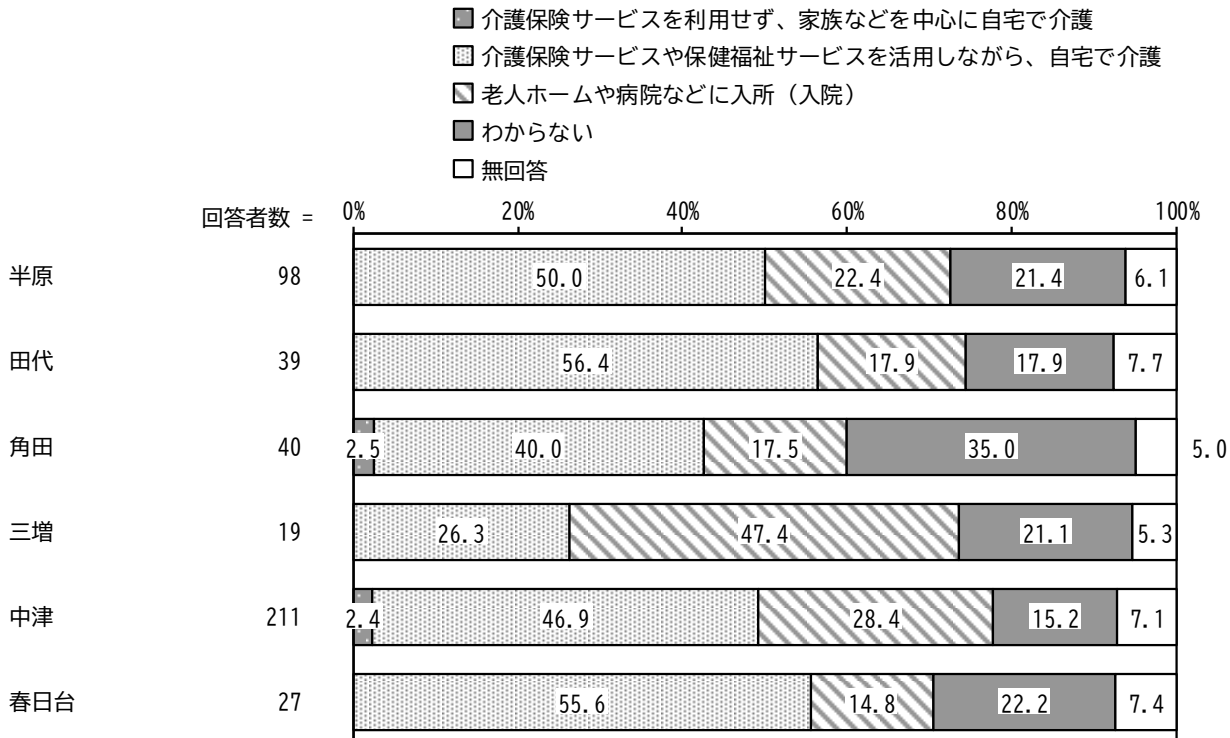
【家族構成別】

家族構成別にみると、未婚の息子・娘との同居で「介護保険サービスや保健福祉サービスを活用しながら、自宅で介護」の割合が高くなっています。



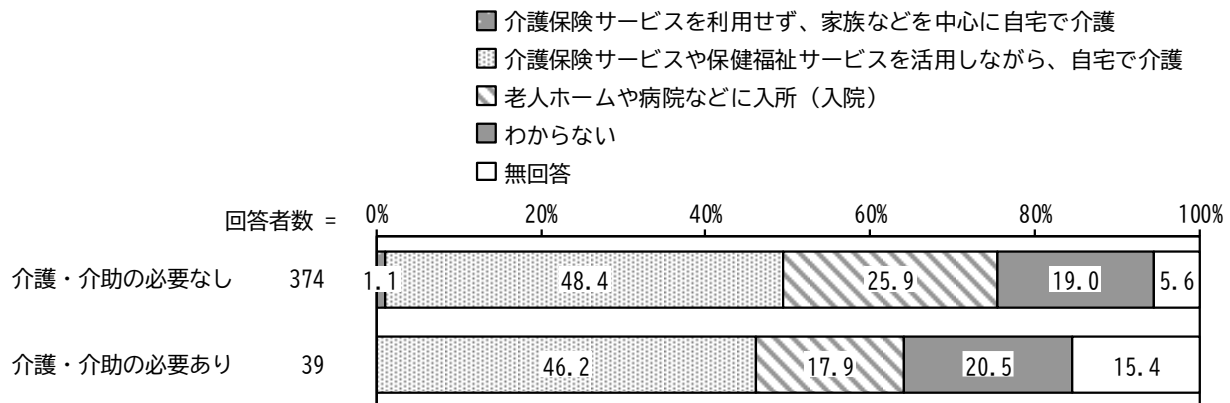
【居住地区別】

居住地区別にみると、三増で「老人ホームや病院などに入所（入院）」の割合が高く、「介護保険サービスや保健福祉サービスを活用しながら、自宅で介護」の割合が低くなっています。



【介護・介助の有無別】

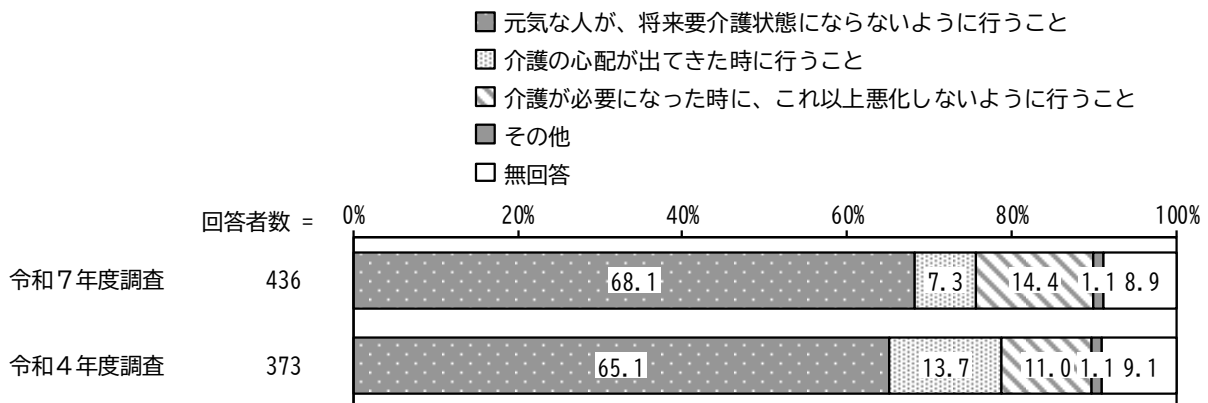
介護・介助の有無別にみると、介護・介助の必要なしで「老人ホームや病院などに入所（入院）」の割合が高くなっています。



(3) あなたは、介護予防について、どのようなイメージがありますか。
(○は最も近いもの1つ)

「元気な人が、将来要介護状態にならないように行うこと」の割合が68.1%、「介護の心配が出てきた時に行うこと」の割合が7.3%、「介護が必要になった時に、これ以上悪化しないように行うこと」の割合が14.4%となっています。

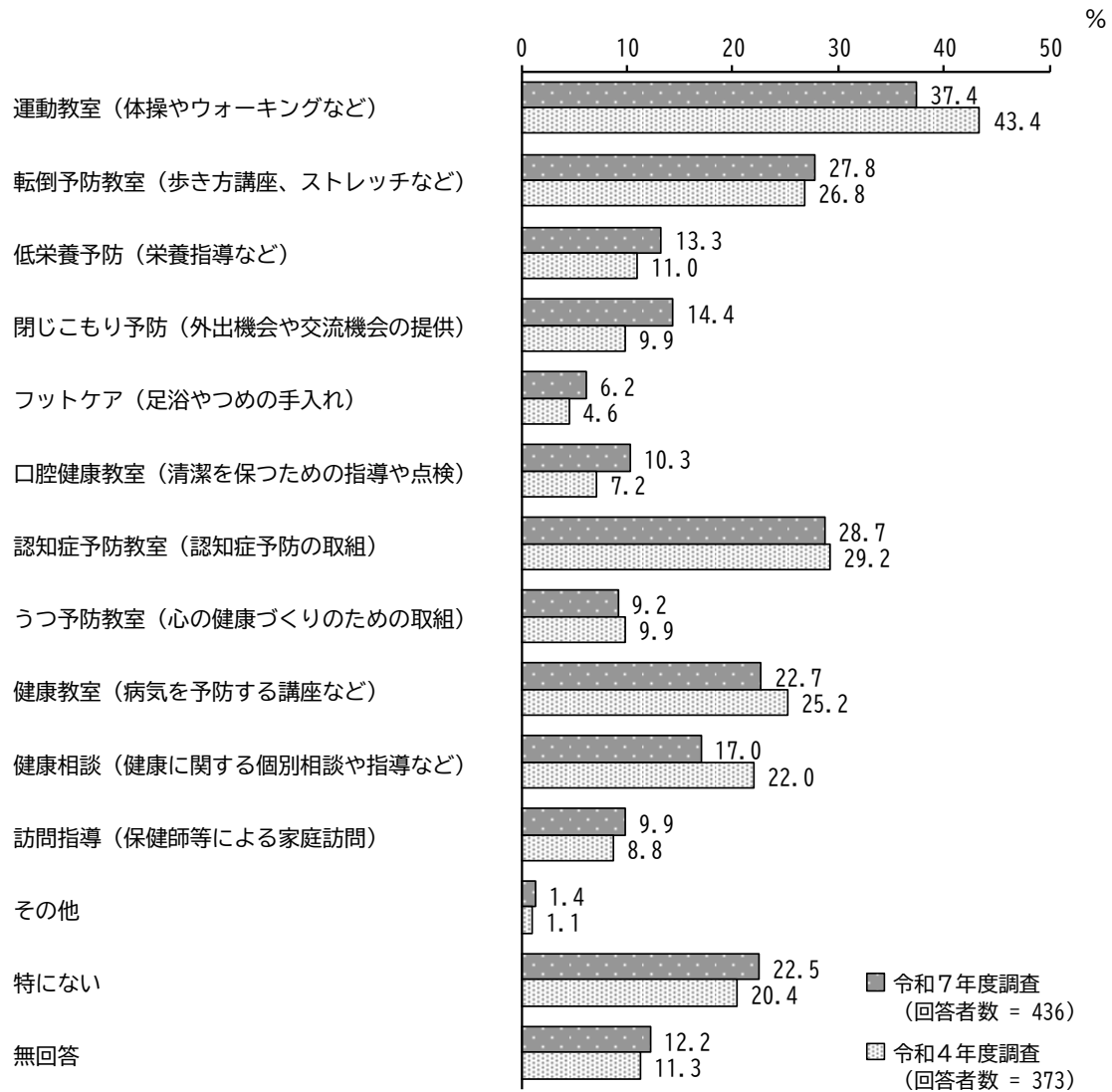
令和4年度調査と比較すると、「介護の心配が出てきた時に行うこと」の割合が減少しています。



(4) 介護が必要な状態になることを予防するための教室や講座などのうち、あなたが実際に利用したいと思うものはありますか。(〇はいくつでも)

「運動教室（体操やウォーキングなど）」の割合が37.4%と最も高く、次いで「認知症予防教室（認知症予防の取組）」の割合が28.7%、「転倒予防教室（歩き方講座、ストレッチなど）」の割合が27.8%となっています。

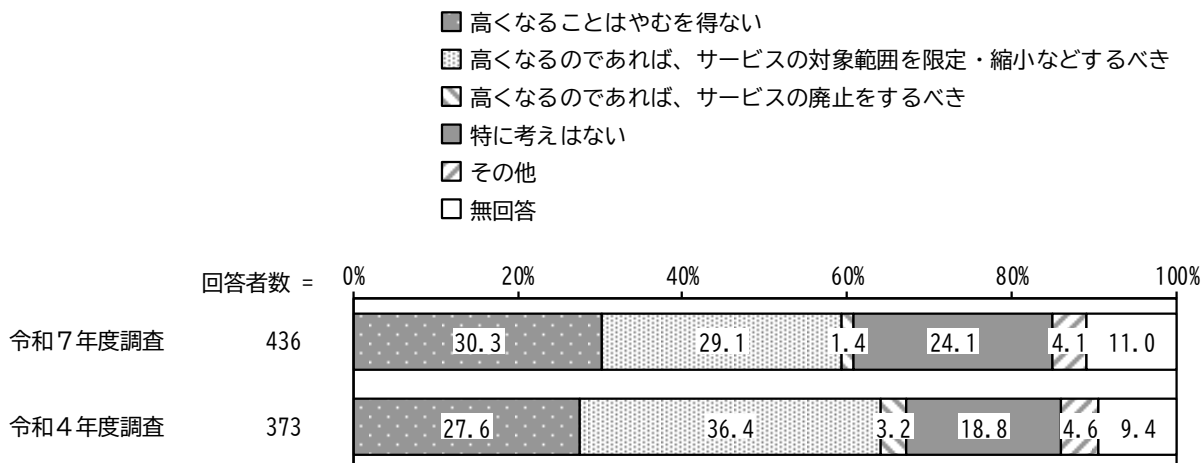
令和4年度調査と比較すると、「運動教室（体操やウォーキングなど）」の割合が減少しています。



(5) 愛川町では町の特性を踏まえた介護保険制度にはない独自のサービス（紙おむつ購入費助成など）を行っております。今後、「町独自のサービスを維持・充実するため」の介護保険料に対する考え方に近いものはどれですか。（○は1つ）

「高くなることはやむを得ない」の割合が 30.3%と最も高く、次いで「高くなるのであれば、サービスの対象範囲を限定・縮小などするべき」の割合が 29.1%、「特に考えはない」の割合が 24.1%となっています。

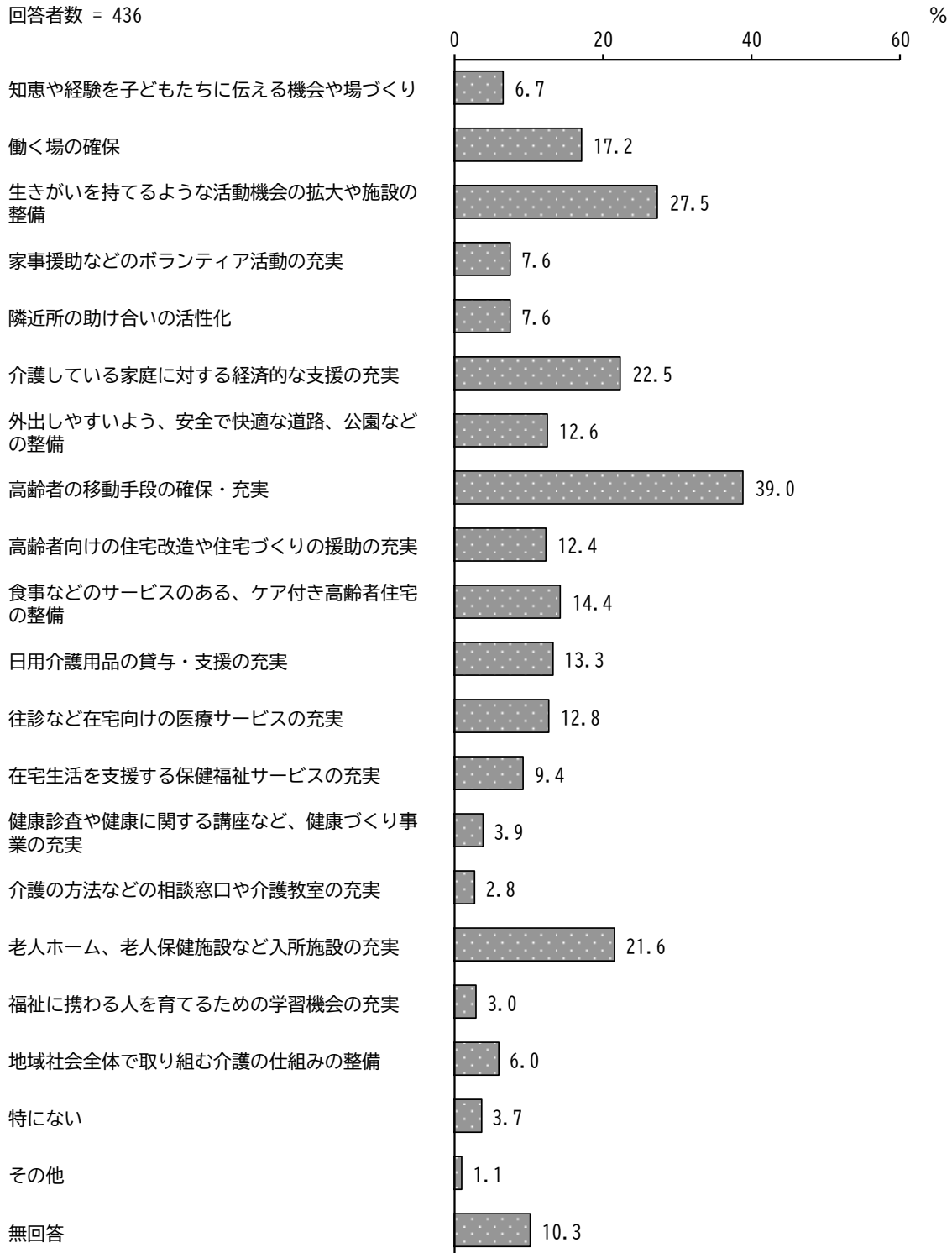
令和4年度調査と比較すると、「特に考えはない」の割合が増加しています。一方、「高くなるのであれば、サービスの対象範囲を限定・縮小などするべき」の割合が減少しています。



(6) 高齢社会への対応として、愛川町が力を入れるべきことは何ですか。
(○はお考えに近いもの3つまで)

「高齢者の移動手段の確保・充実」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「生きがいを持てるような活動機会の拡大や施設の整備」の割合が 27.5%、「介護している家庭に対する経済的な支援の充実」の割合が 22.5%となっています。

回答者数 = 436

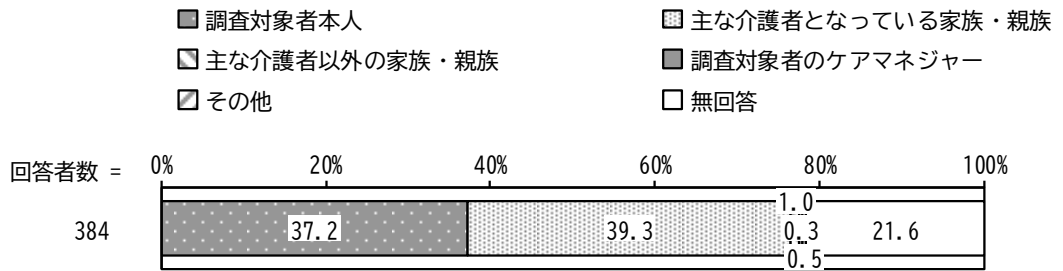


2 在宅介護実態調査

調査票の記入者や、あて名のご本人の情報について

調査票の記入者や、あて名のご本人の情報について調査票の記入者に○をつけてください。
(○は1つ)

「主な介護者となっている家族・親族」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「調査対象者本人」の割合が 37.2%となっています。

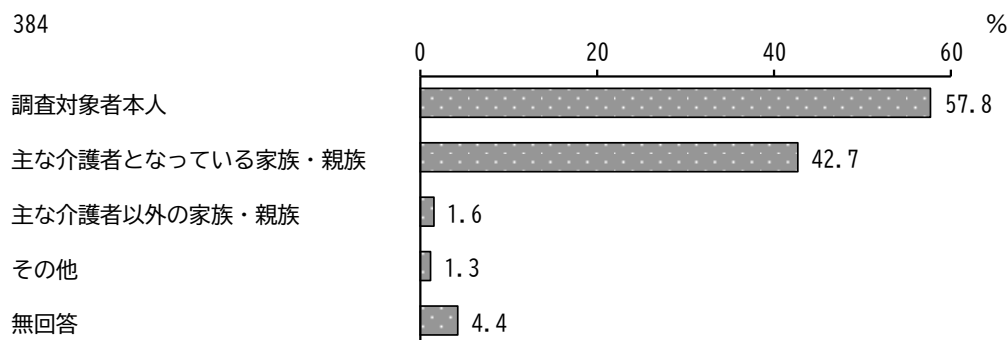


調査対象者様ご本人について

問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(〇はいくつでも)

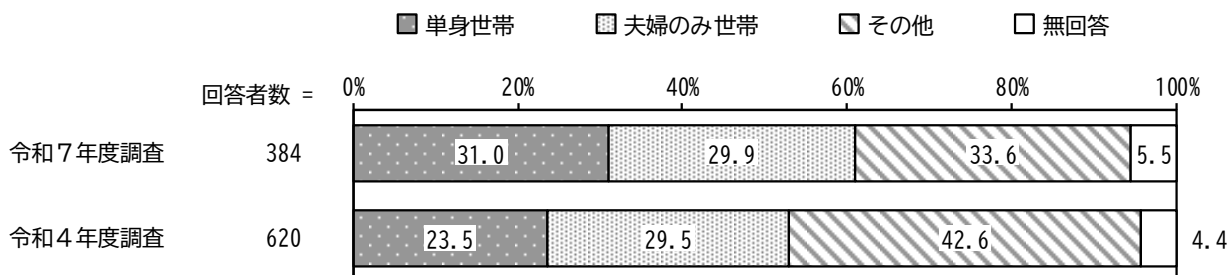
「調査対象者本人」の割合が57.8%、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が42.7%、「主な介護者以外の家族・親族」の割合が1.6%となっています。

回答者数 = 384



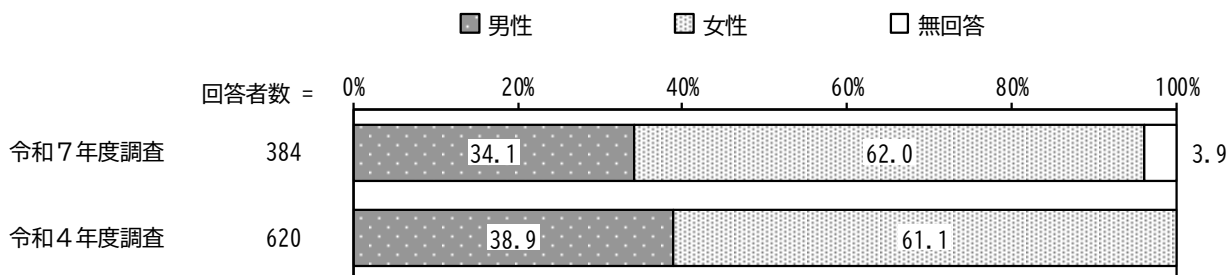
問2 世帯類型について、ご回答ください。(〇は1つ)

「単身世帯」の割合が31.0%、「夫婦のみ世帯」の割合が29.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「単身世帯」の割合が増加しています。



問3 ご本人の性別について、ご回答ください。(〇は1つ)

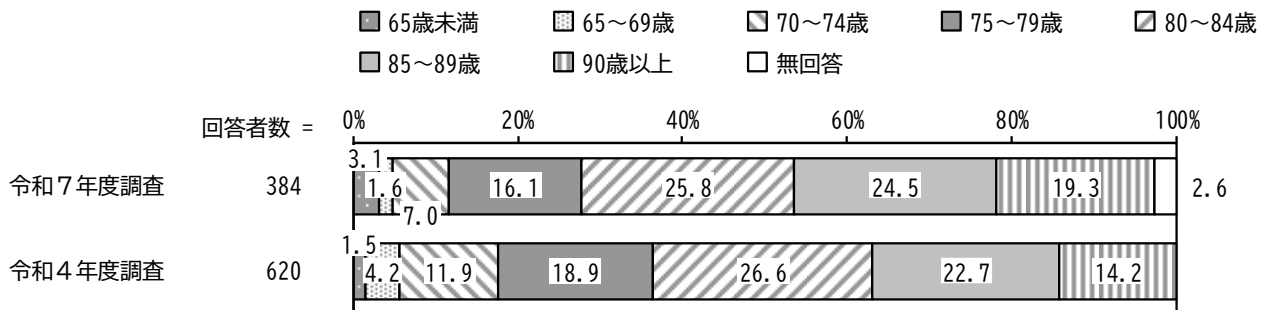
「男性」の割合が34.1%、「女性」の割合が62.0%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 ご本人の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

「80～84歳」の割合が25.8%と最も高く、次いで「85～89歳」の割合が24.5%、「90歳以上」の割合が19.3%となっています。

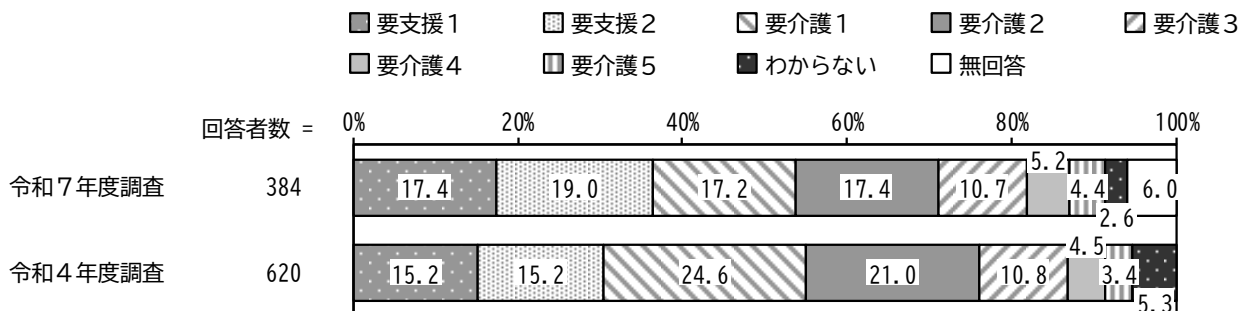
令和4年度調査と比較すると、「90歳以上」の割合が増加しています。



問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください。(○は1つ)

「要支援2」の割合が19.0%と最も高く、次いで「要支援1」、「要介護2」の割合が17.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「要介護1」の割合が減少しています。

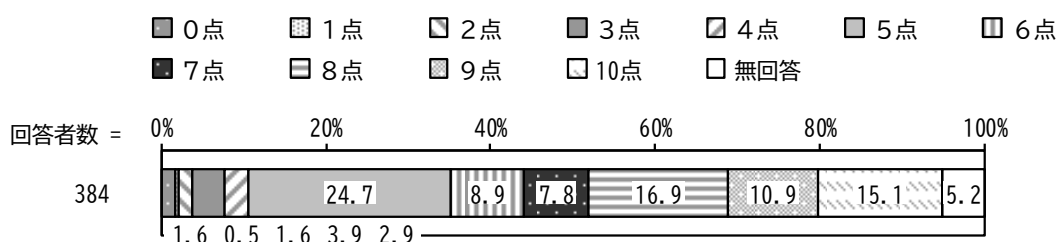


※令和4年度調査では、「わからない」が「総合事業対象者」となっていました。

問6 あなた（調査対象者）は、現在どの程度幸せですか。

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、○を1つつけてください。）

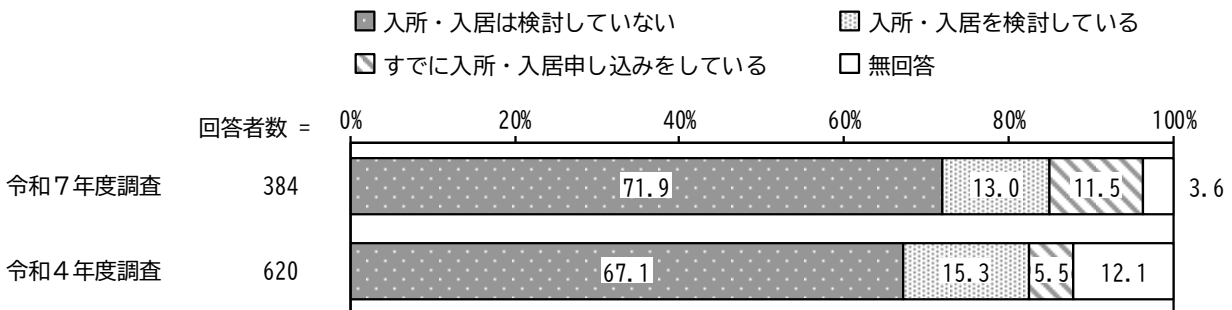
「5点」の割合が24.7%と最も高く、次いで「8点」の割合が16.9%、「10点」の割合が15.1%となっています。



問7 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(〇は1つ)

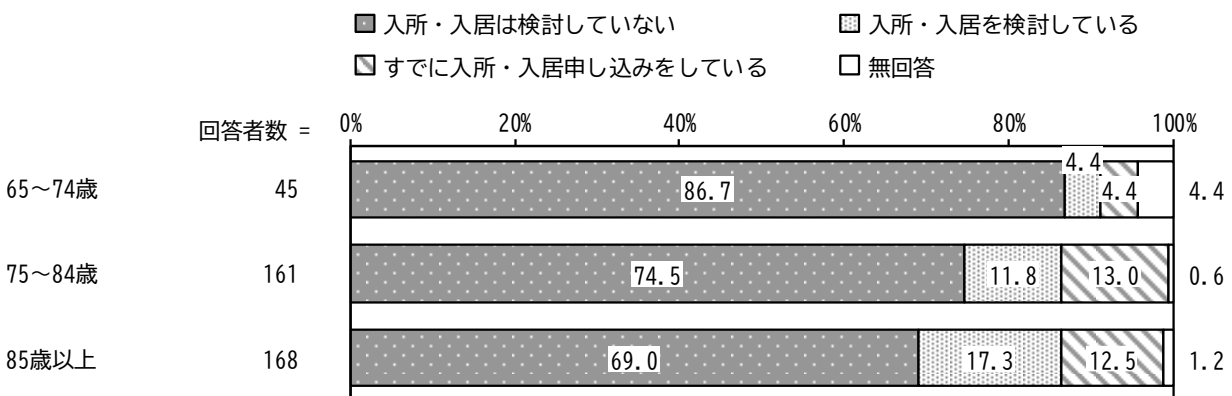
「入所・入居は検討していない」の割合が71.9%、「入所・入居を検討している」の割合が13.0%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が11.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が増加しています。



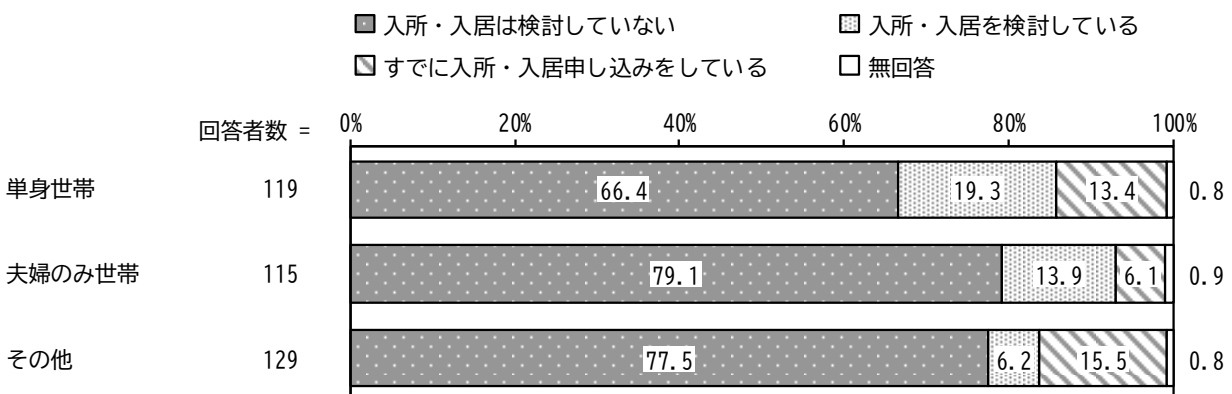
【年齢3区分別】

年齢3区分別にみると、65～74歳で「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。



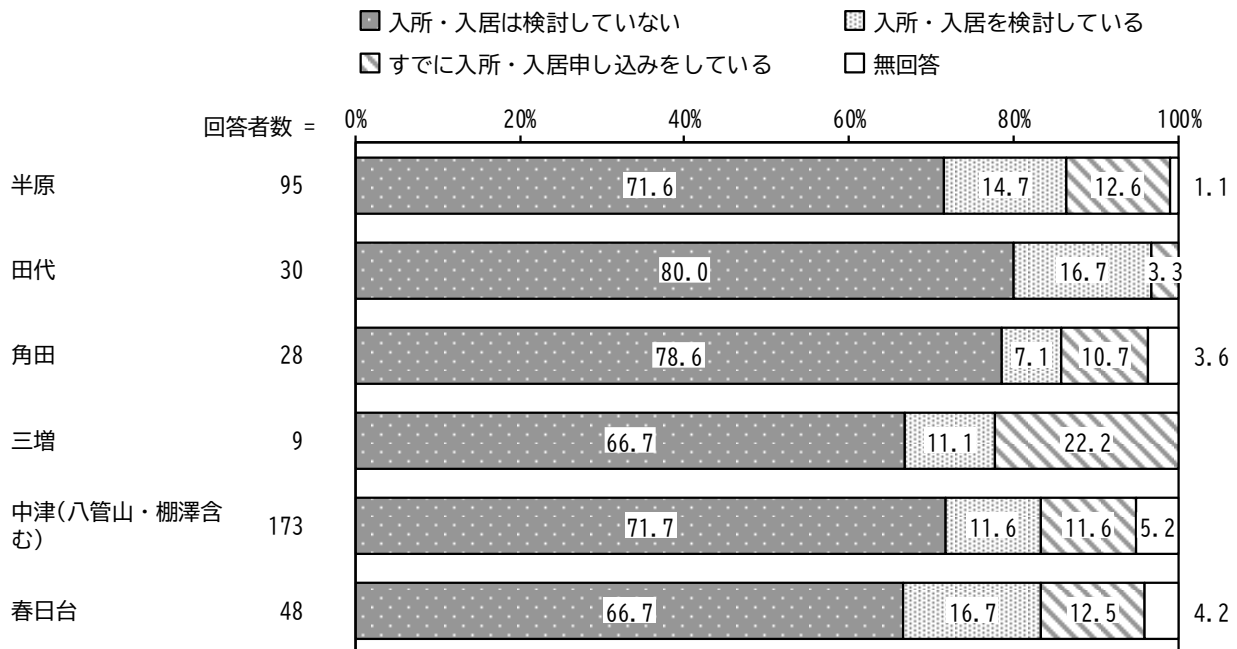
【世帯類型別】

世帯類型別にみると、単身世帯で「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高く、夫婦のみ世帯で「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。



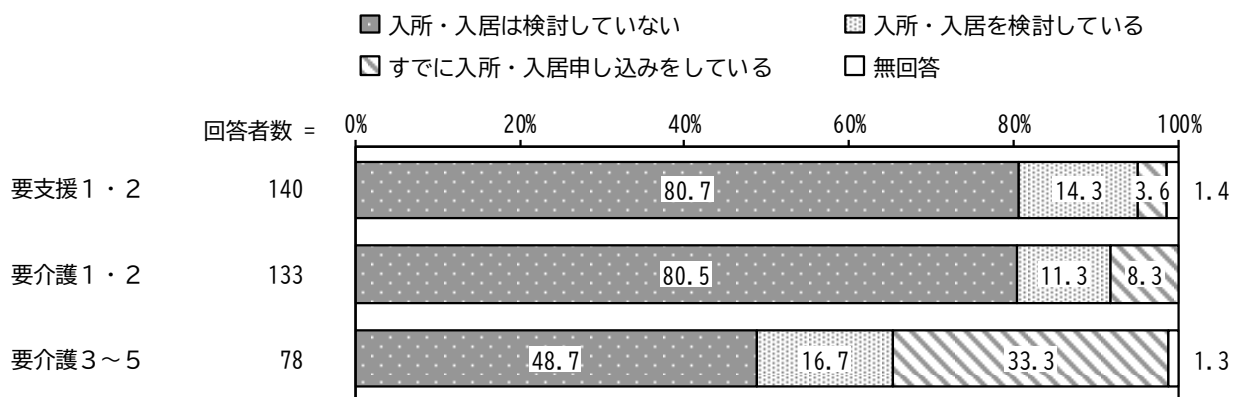
【居住地区別】

居住地区別にみると、田代、角田で「入所・入居は検討していない」の割合が高く、角田で「入所・入居を検討している」、田代で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が低くなっています。



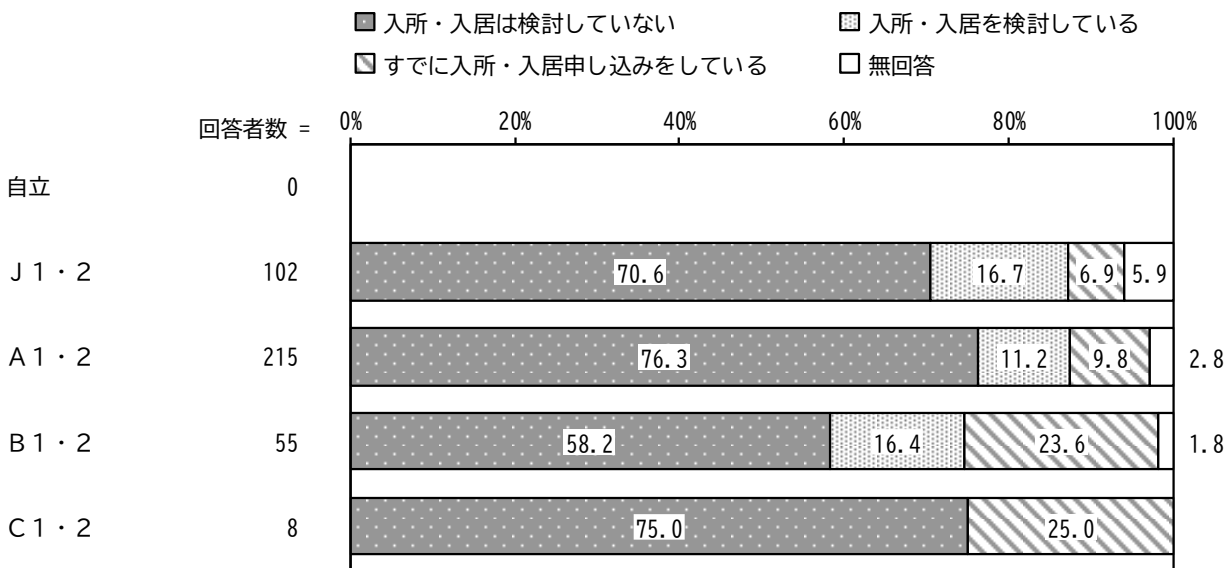
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護3～5で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高く、「入所・入居は検討していない」の割合が低くなっています。



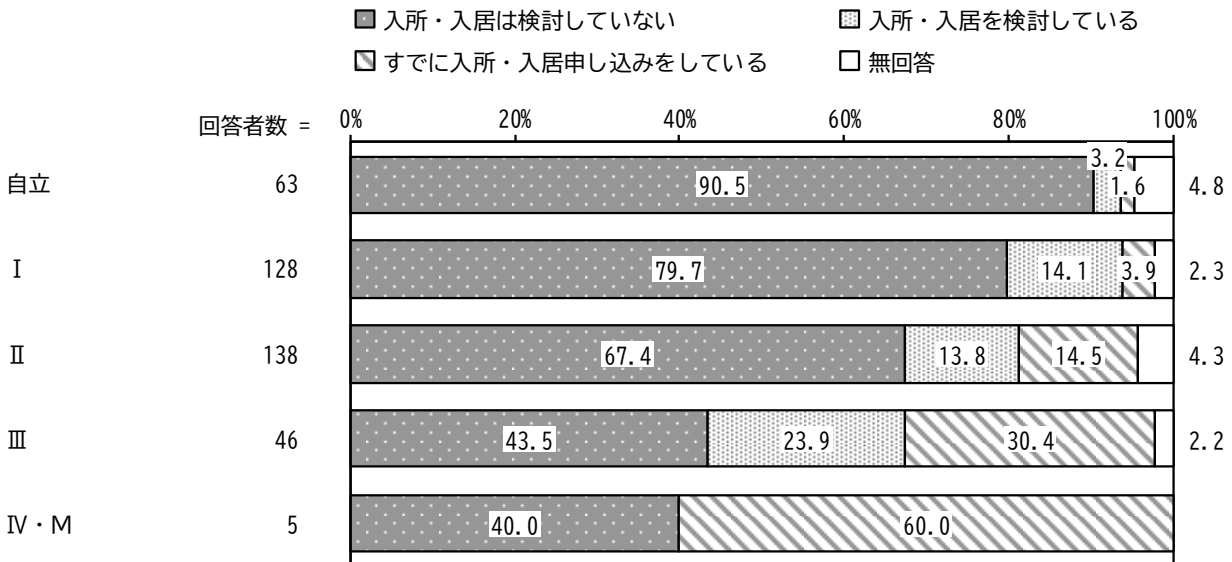
【障害高齢者自立度別】

障害高齢者自立度別にみると、B 1・2で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高く、「入所・入居は検討していない」の割合が低くなっています。



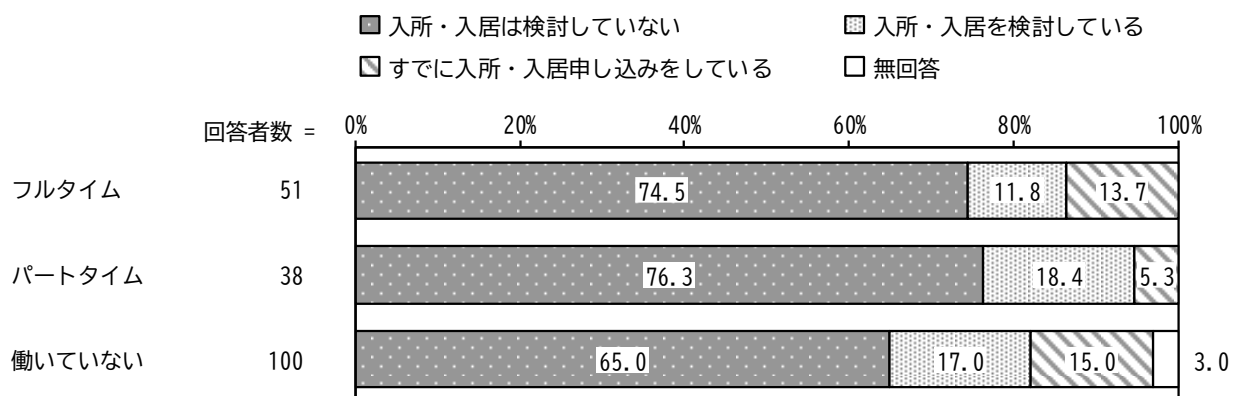
【認知症高齢者自立度別】

認知症高齢者自立度別にみると、自立で「入所・入居は検討していない」、Ⅲで「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。



【介護者の勤務形態別】

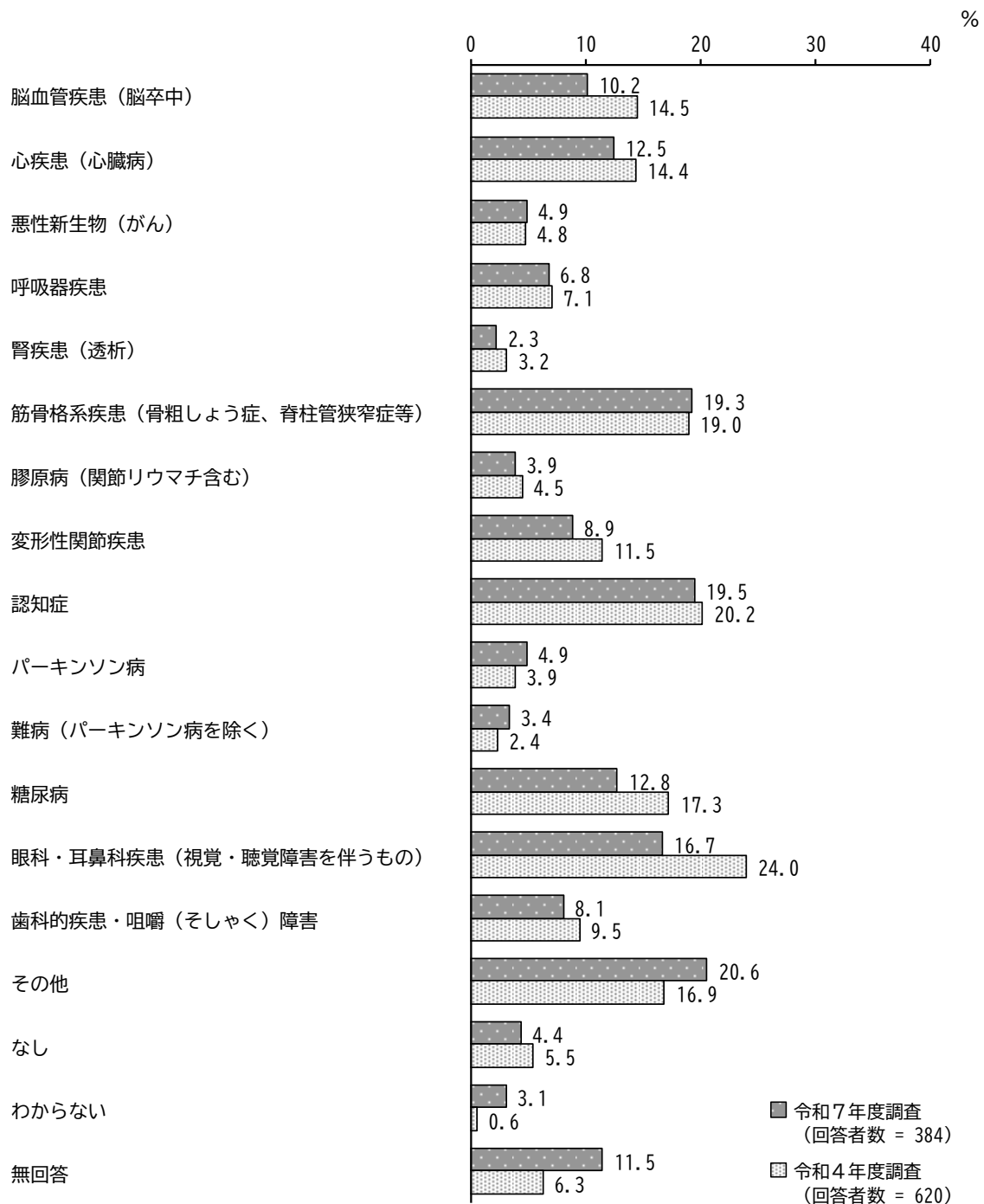
介護者の勤務形態別にみると、パートタイムで「入所・入居を検討している」の割合が高く、働いていないで「入所・入居は検討していない」、パートタイムで「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が低くなっています。



問8 ご本人(調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

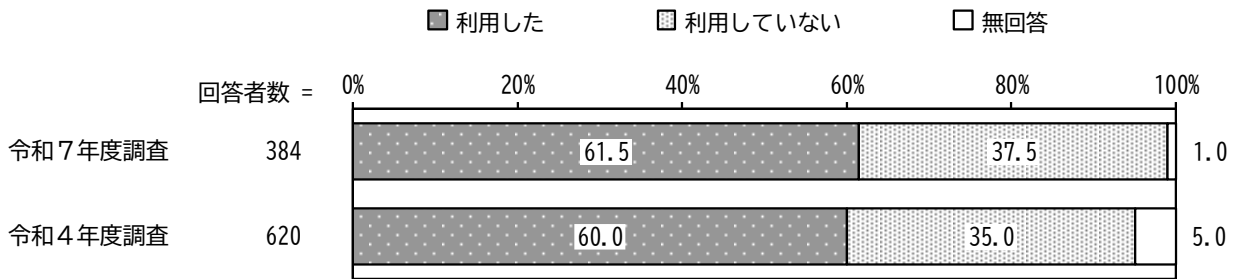
「認知症」の割合が 19.5%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」の割合が 19.3%、「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」の割合が 16.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」の割合が減少しています。



問9 令和7年10月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(〇は1つ)

「利用した」の割合が61.5%、「利用していない」の割合が37.5%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



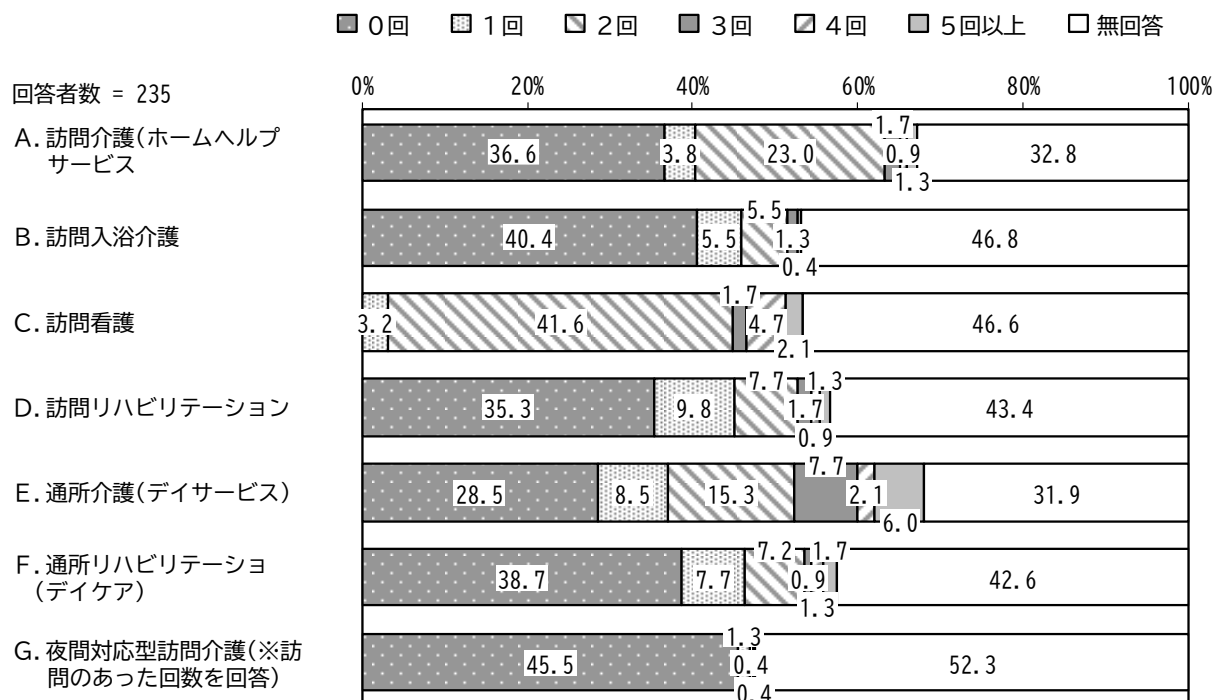
※令和4年度調査では、「利用した」が「利用している」となっていました。

問9で「利用した」と回答した方のみ

問10 以下の介護保険サービスについて、令和7年10月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「0回」または「利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

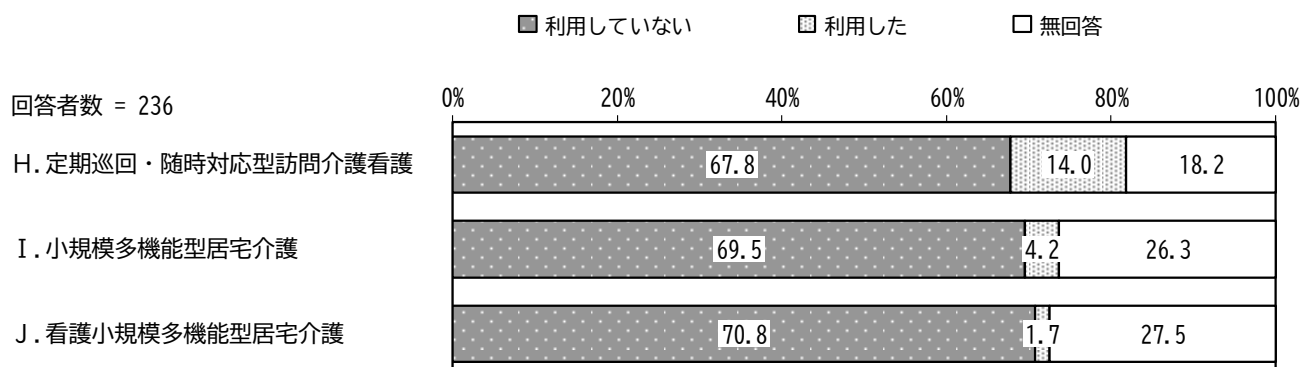
1週間当たりの利用回数（それぞれ1つに○）

『G. 夜間対応型訪問介護』で「0回」が、『D. 訪問リハビリテーション』で「1回」が、『A. 訪問介護(ホームヘルプサービス)』『C. 訪問看護』で「2回」が、『E. 通所介護(デイサービス)』で「3回」が高くなっています。



利用の有無（1つに○）

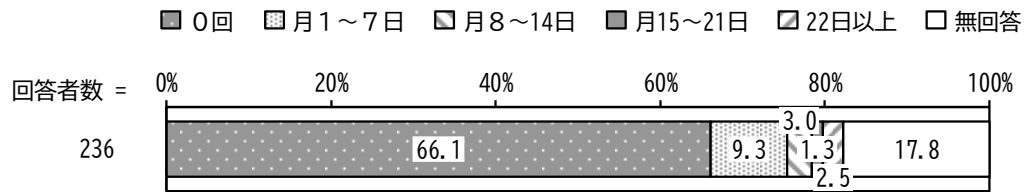
『H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護』で「利用した」が高くなっています。



1か月あたりの利用者日数（1つに○）

K. ショートステイ

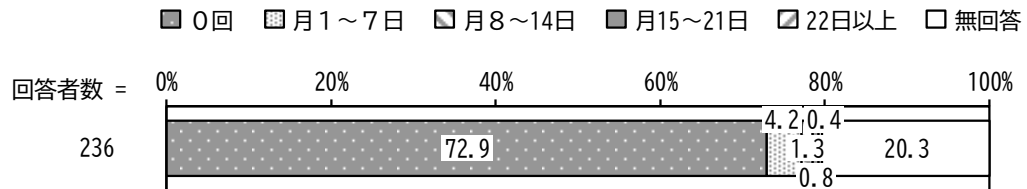
「0回」の割合が66.1%と最も高くなっています。



1か月あたりの利用回数（1つに○）

L. 居宅療養管理指導

「0回」の割合が72.9%と最も高くなっています。

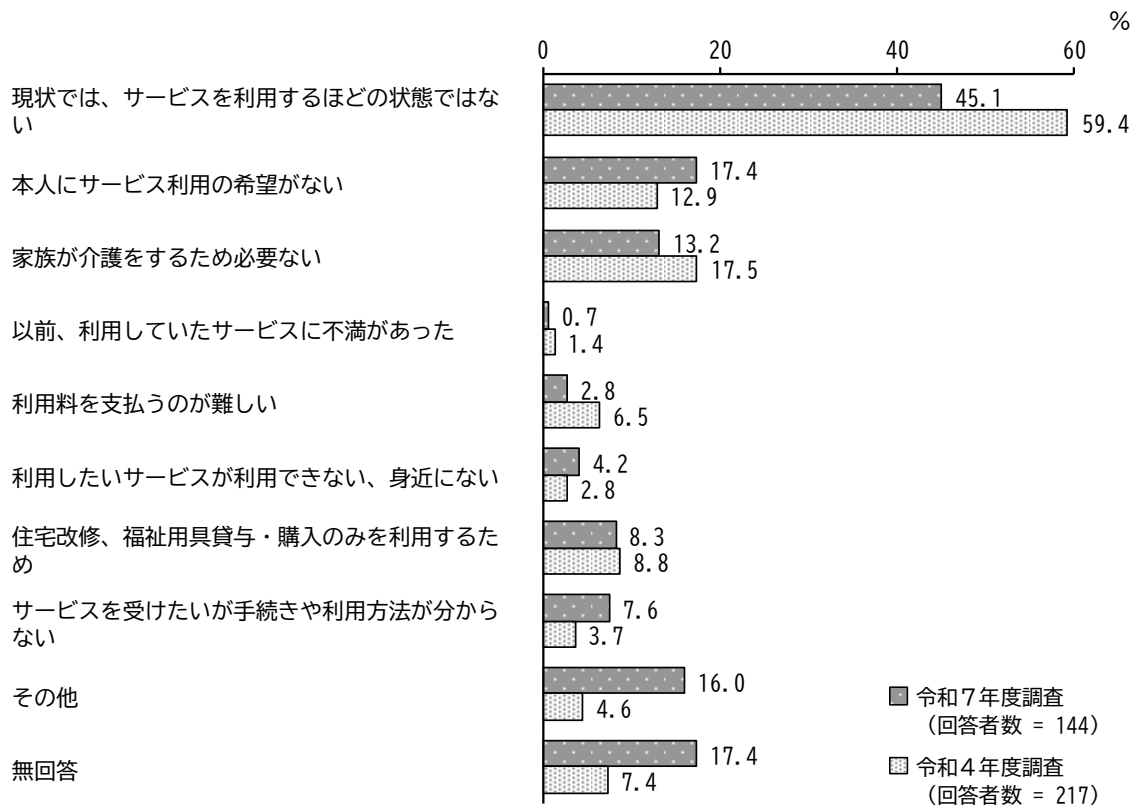


問9で「利用していない」と回答した方のみ

問11 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

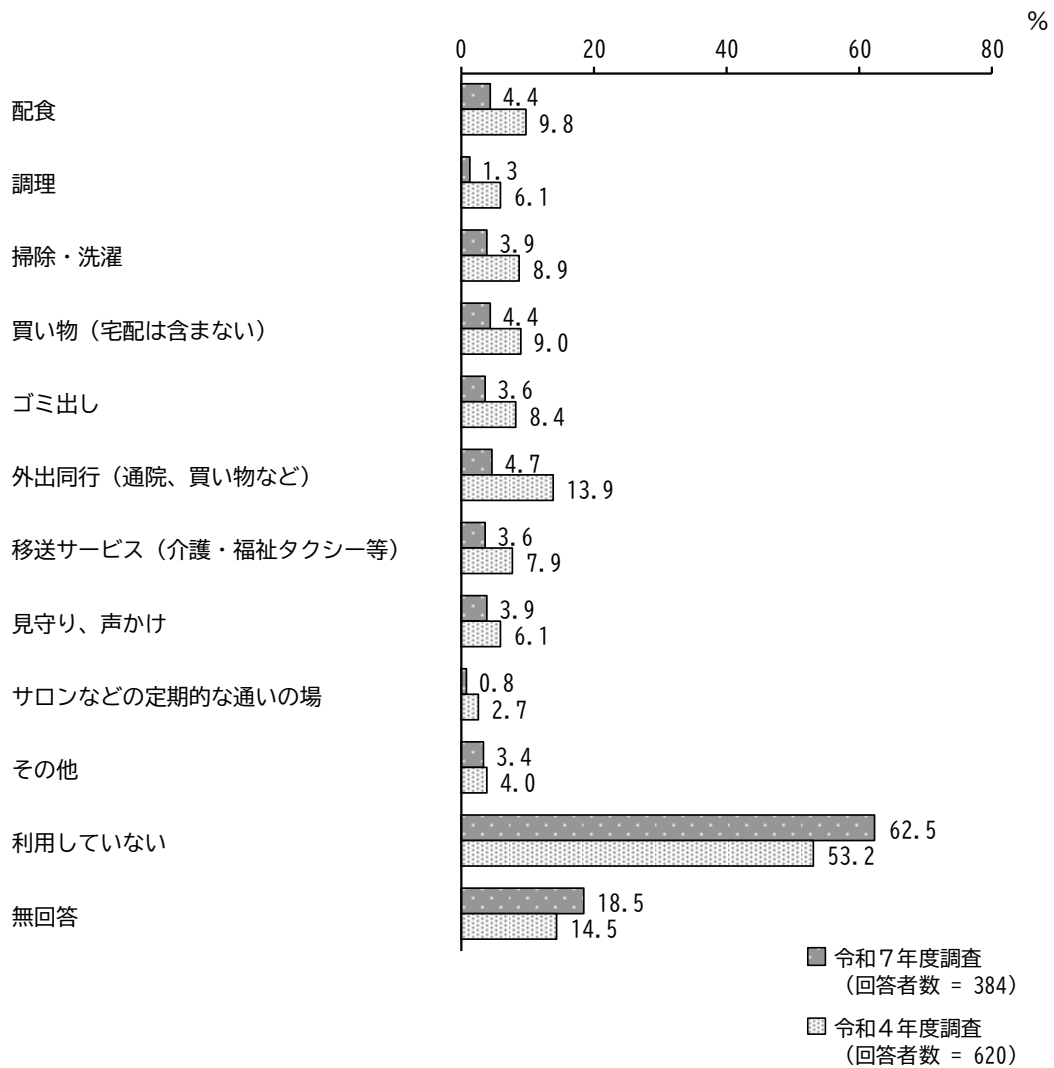
「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が45.1%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が17.4%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が13.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が減少しています。



問12 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(〇はいくつでも)

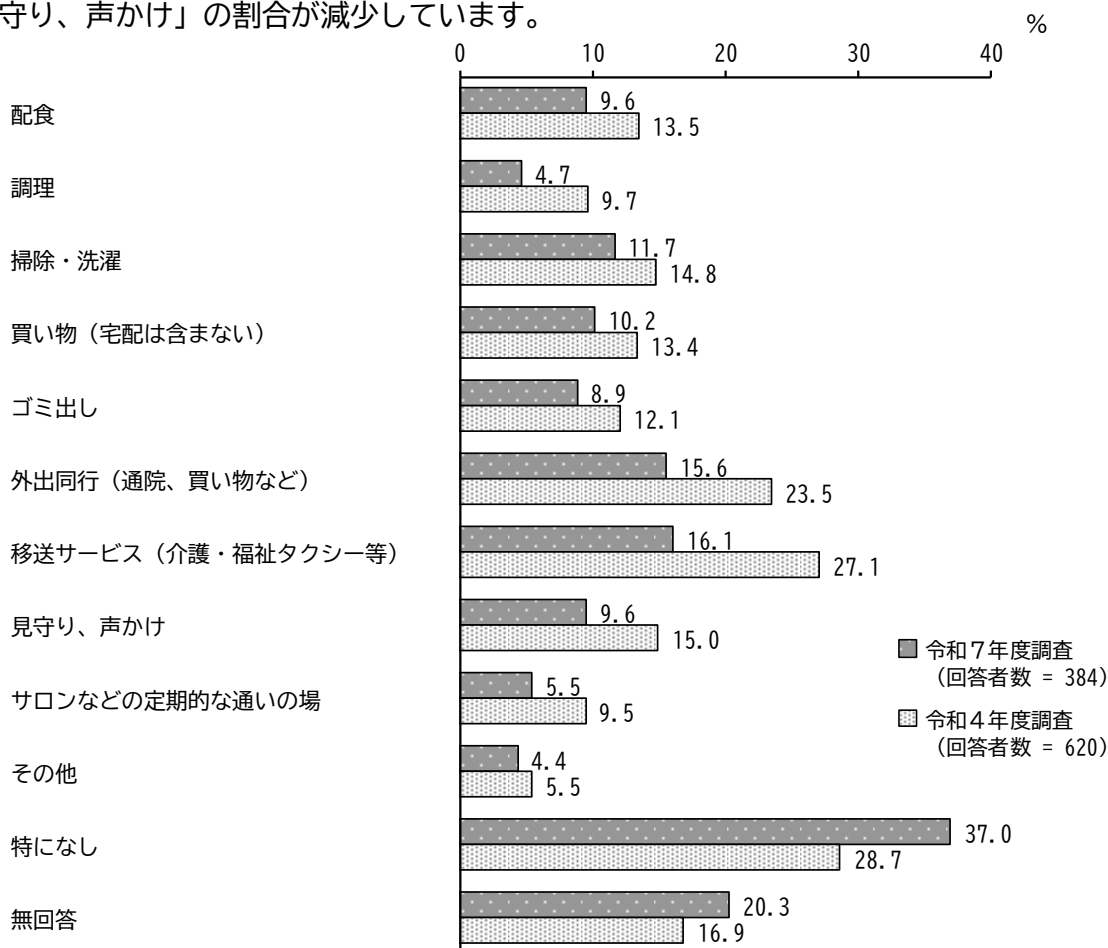
「外出同行（通院、買い物など）」の割合が4.7%と最も高くなっています。
 令和4年度調査と比較すると、「配食」「外出同行（通院、買い物など）」の割合が減少しています。



問 13 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」の割合が16.1%と最も高く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」の割合が15.6%、「掃除・洗濯」の割合が11.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「外出同行(通院、買い物など)」「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」「見守り、声かけ」の割合が減少しています。



※令和4年度調査では、「特になし」が「利用していない・利用する必要はない」となっていました。

【要介護度別】

要介護度別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体	384	9.6	4.7	11.7	10.2	8.9	15.6	16.1	9.6	5.5	4.4	37.0	20.3
要支援1・2	140	9.3	3.6	15.0	13.6	9.3	17.1	13.6	10.0	2.9	2.9	37.9	20.0
要介護1・2	133	10.5	4.5	9.0	9.0	7.5	15.0	19.5	10.5	6.0	3.8	34.6	19.5
要介護3～5	78	7.7	3.8	9.0	3.8	6.4	15.4	17.9	6.4	9.0	7.7	41.0	17.9

【障害高齢者自立度別】

障害高齢者自立度別にみると、J1・2で「掃除・洗濯」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体	384	9.6	4.7	11.7	10.2	8.9	15.6	16.1	9.6	5.5	4.4	37.0	20.3
自立	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
J1・2	102	9.8	5.9	18.6	14.7	11.8	14.7	11.8	8.8	4.9	3.9	36.3	20.6
A1・2	215	10.2	4.2	8.8	8.8	7.4	15.8	17.7	11.2	6.0	4.2	38.6	19.1
B1・2	55	7.3	5.5	10.9	7.3	7.3	18.2	20.0	5.5	3.6	5.5	30.9	23.6
C1・2	8	12.5	0.0	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	50.0	12.5

【認知症高齢者自立度別】

認知症高齢者自立度別にみると、自立で「買い物(宅配は含まない)」「ゴミ出し」「外出同行(通院、買い物など)」、Ⅲで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体	384	9.6	4.7	11.7	10.2	8.9	15.6	16.1	9.6	5.5	4.4	37.0	20.3
自立	63	7.9	4.8	15.9	20.6	14.3	20.6	12.7	9.5	4.8	1.6	34.9	20.6
I	128	8.6	2.3	9.4	7.0	3.9	16.4	15.6	8.6	4.7	3.9	40.6	19.5
Ⅱ	138	11.6	7.2	12.3	10.9	12.3	14.5	15.9	10.9	5.1	4.3	33.3	20.3
Ⅲ	46	8.7	4.3	10.9	2.2	4.3	10.9	23.9	6.5	8.7	8.7	39.1	21.7
Ⅳ・M	5	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	60.0	0.0

【介護者の勤務形態別】

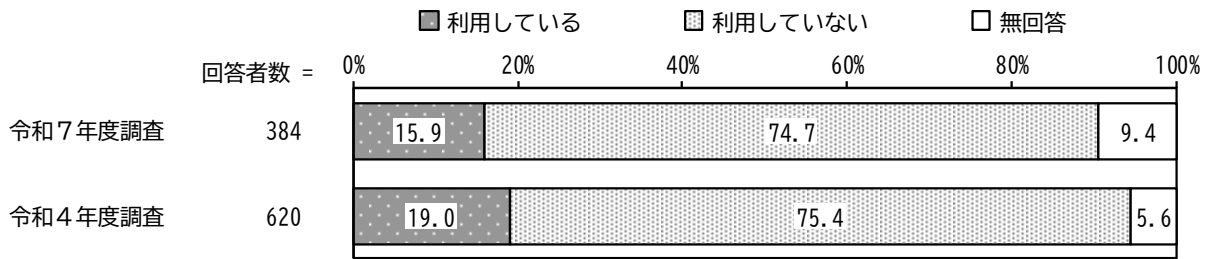
介護者の勤務形態別にみると、フルタイムで「配食」「調理」「外出同行(通院、買い物など)」「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」「サロンなどの定期的な通いの場」、パートタイムで「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体	384	9.6	4.7	11.7	10.2	8.9	15.6	16.1	9.6	5.5	4.4	37.0	20.3
フルタイム	51	17.6	9.8	15.7	11.8	11.8	21.6	25.5	17.6	11.8	2.0	39.2	5.9
パートタイム	38	13.2	0.0	10.5	13.2	10.5	18.4	15.8	23.7	5.3	0.0	31.6	18.4
働いていない	100	10.0	6.0	13.0	12.0	8.0	18.0	20.0	10.0	7.0	8.0	33.0	18.0

問 14 ご本人(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか。(○は1つ)

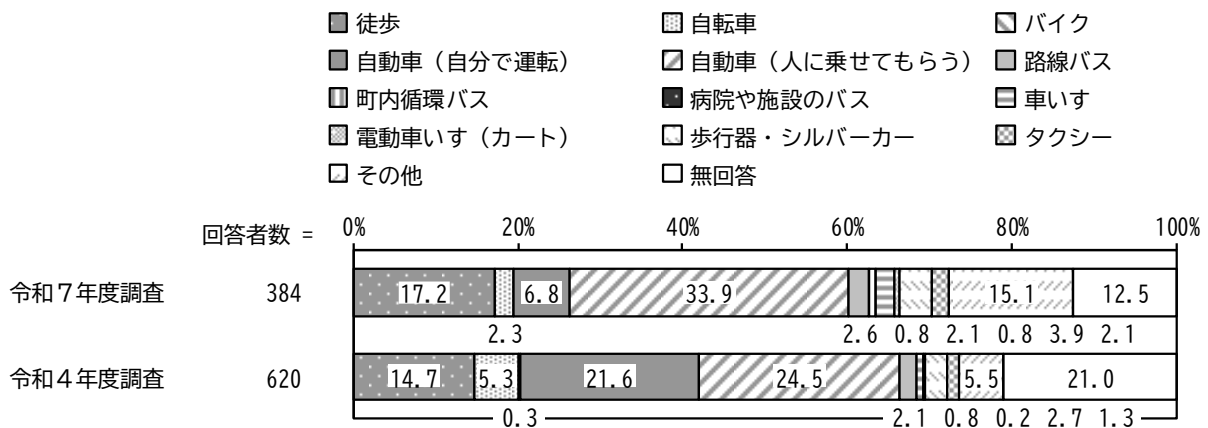
「利用している」の割合が15.9%、「利用していない」の割合が74.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 15 特によく行くお店にはどのような方法で行きますか。(○は最もよく利用する方法1つ)

「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が33.9%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が17.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が増加し、「自動車(自分で運転)」が減少しています。

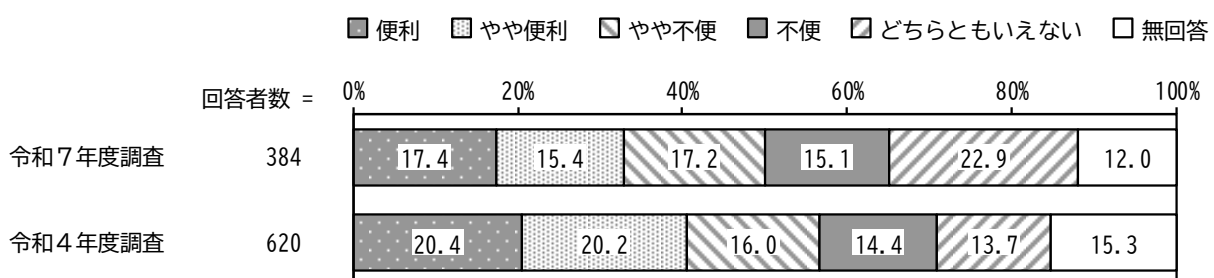


※令和4年度調査では、「町内循環バス」がありませんでした。

問 16 食料品や日用品について、現在の買い物の環境をどのように感じていますか。(○は1つ)

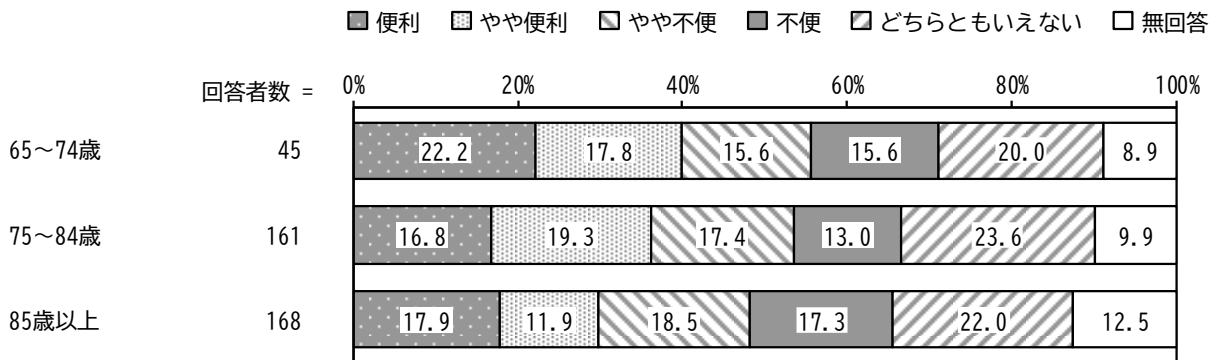
「便利」「やや便利」を合わせた「便利」の割合が32.8%、「やや不便」「不便」を合わせた「不便」の割合が32.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「便利」の割合が減少しています。



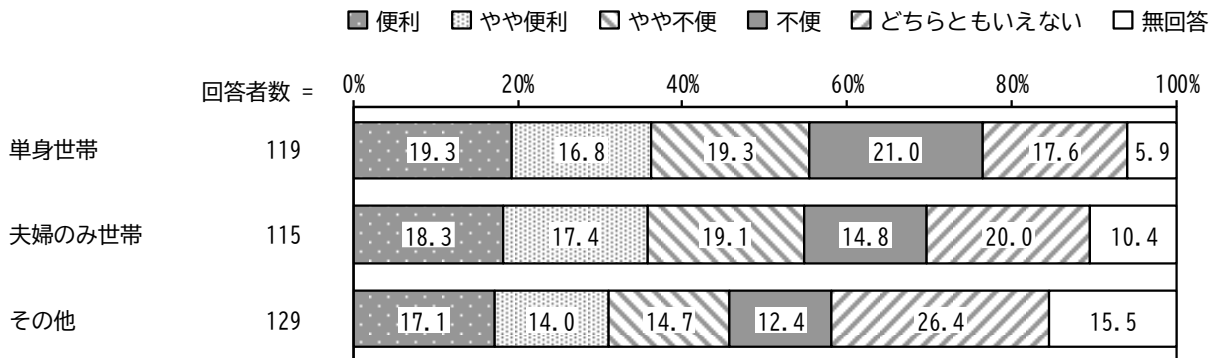
【年齢3区分別】

年齢3区分別にみると、65～74歳で“便利”の割合が高くなっています。



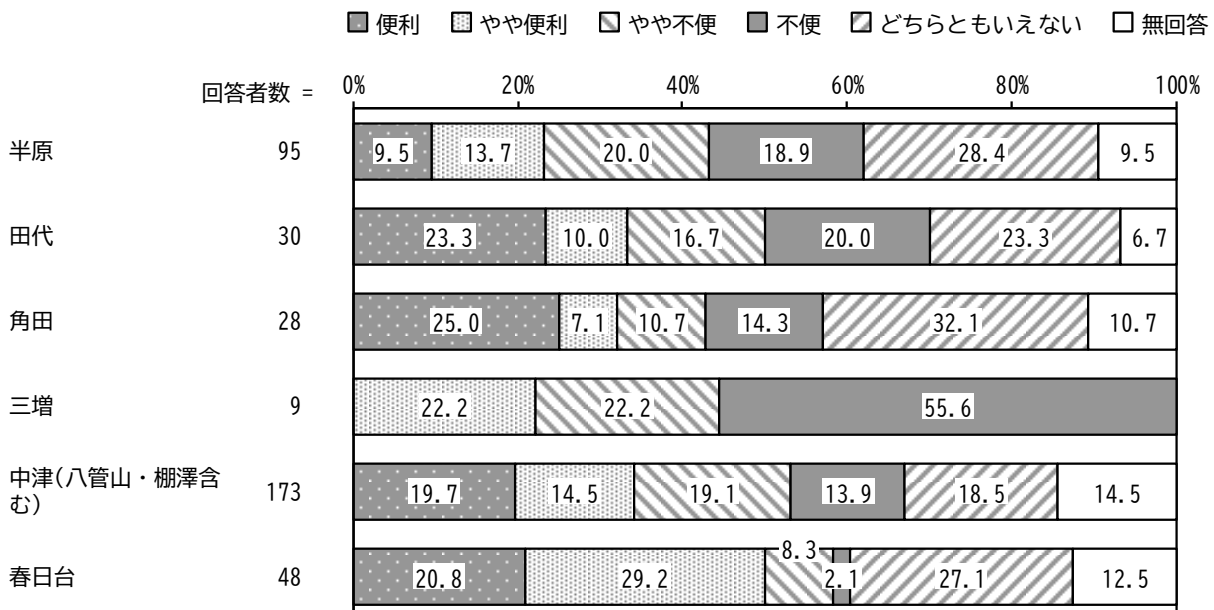
【世帯類型別】

世帯類型別にみると、単身世帯で“不便”の割合が高くなっています。



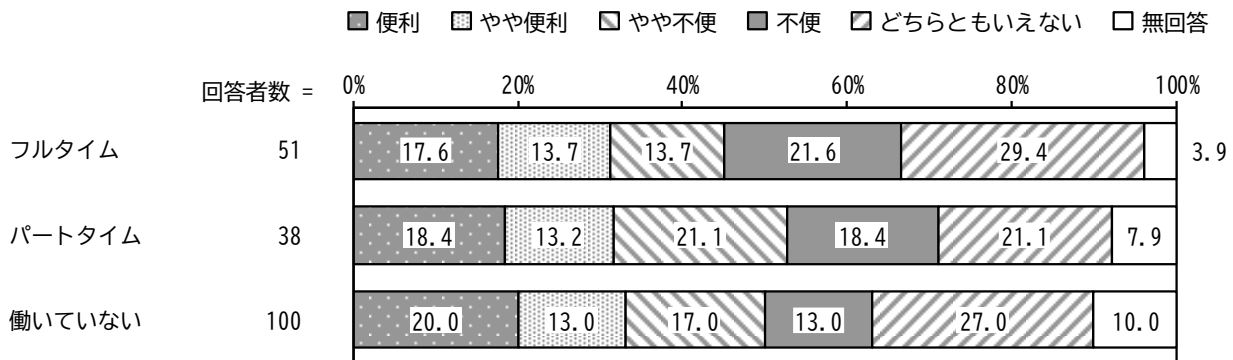
【居住地区別】

居住地区別にみると、春日台で“便利”の割合が高くなっています。



【介護者の勤務形態別】

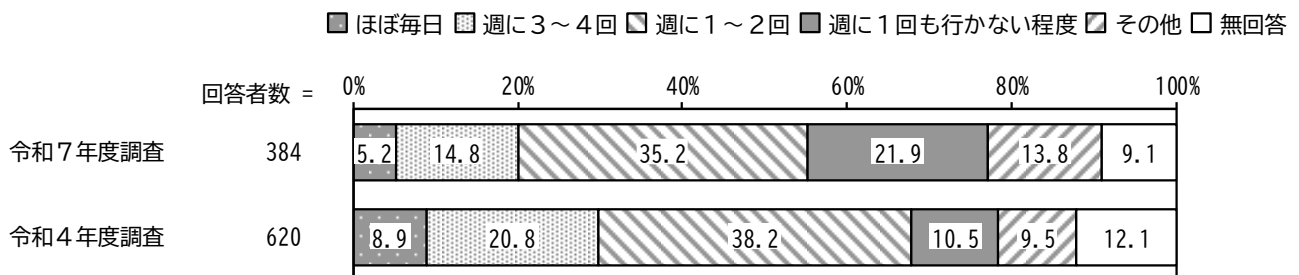
介護者の勤務形態別にみると、パートタイムで“不便”の割合が高くなっています。



問 17 食料品や日用品の買い物に行く頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

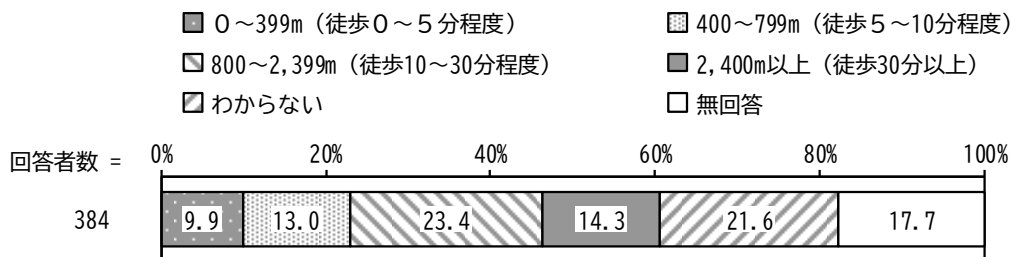
「週に1～2回」の割合が35.2%と最も高く、次いで「週に1回も行かない程度」の割合が21.9%、「週に3～4回」の割合が14.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「週に1回も行かない程度」の割合が増加しています。一方、「週に3～4回」の割合が減少しています。



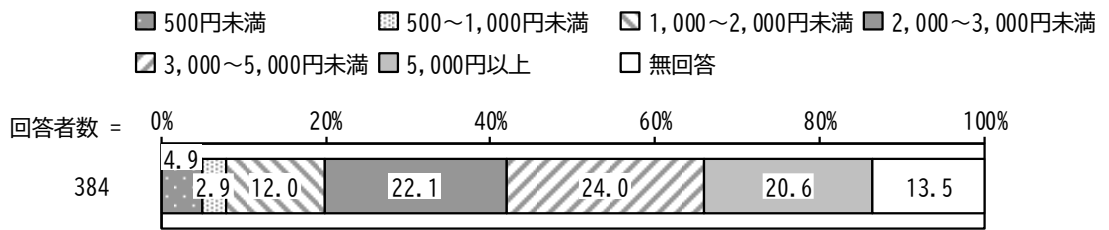
問 18 食料品や日用品の買い物に行く際、どのくらい距離を移動しますか。(○は1つ)

「800～2,399m (徒歩10～30分程度)」の割合が23.4%と最も高く、次いで「2,400m以上 (徒歩30分以上)」の割合が14.3%、「400～799m (徒歩5～10分程度)」の割合が13.0%となっています。



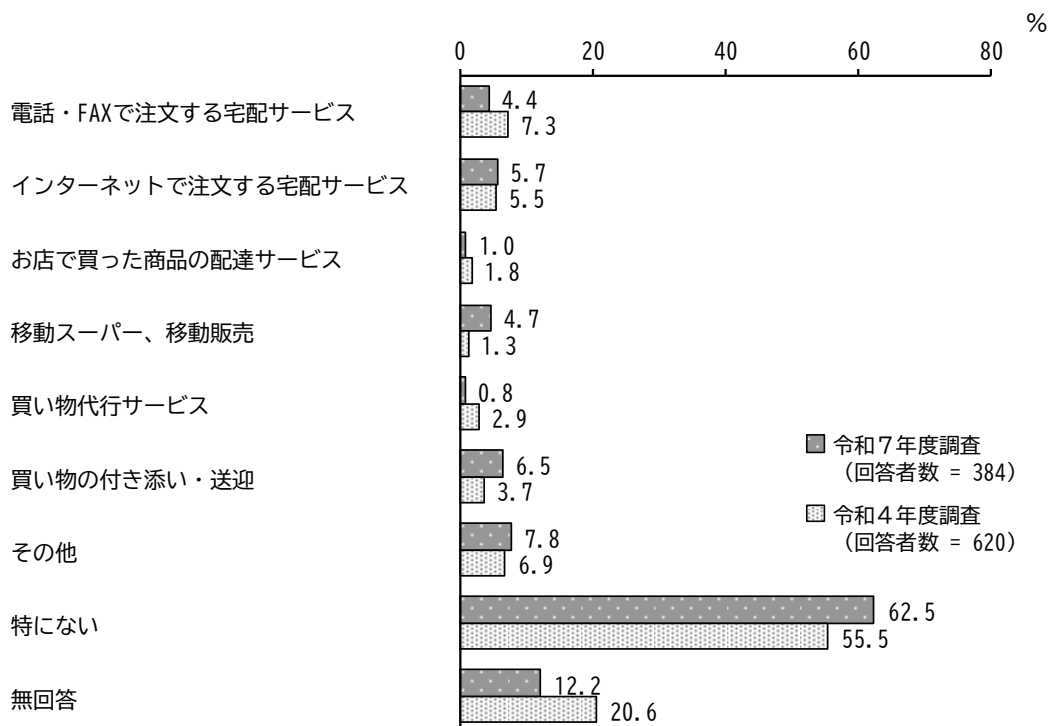
問 19 1回の買い物で支出する金額の平均はいくらですか。(○は1つ)

「3,000～5,000円未満」の割合が24.0%と最も高く、次いで「2,000～3,000円未満」の割合が22.1%、「5,000円以上」の割合が20.6%となっています。



問 20 食料品や日用品の買い物で、現在利用しているサービスがありますか。(○はいくつでも)

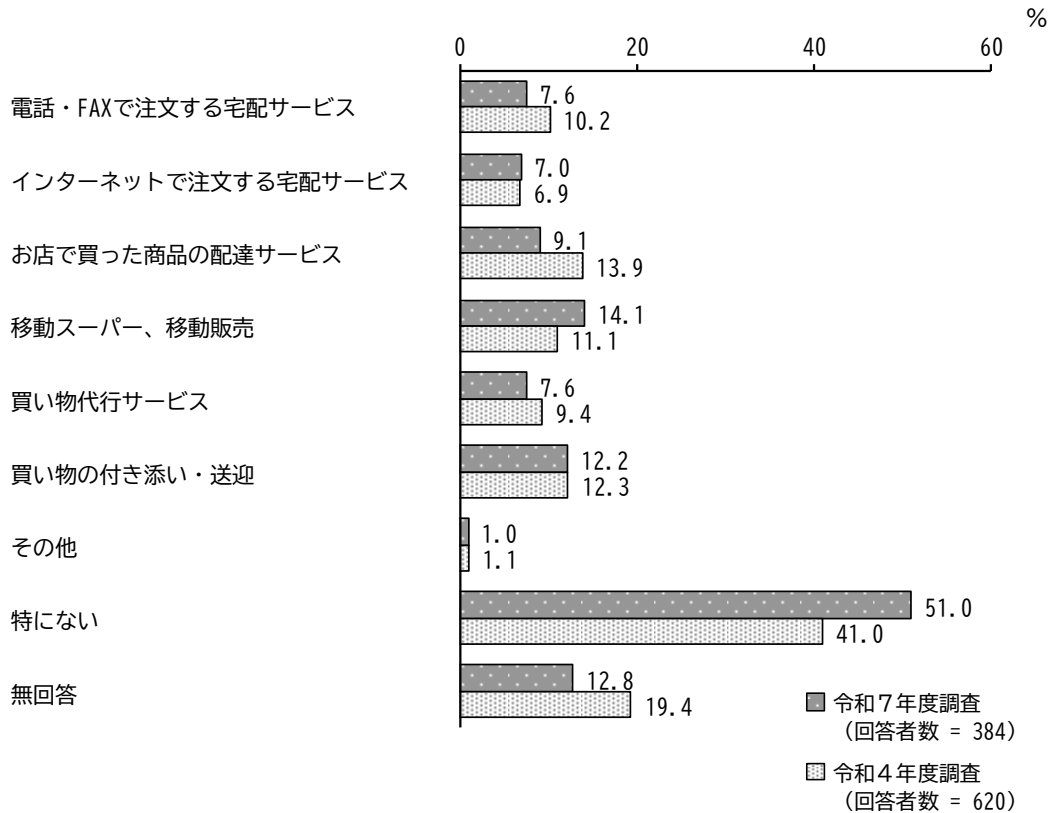
「買い物の付き添い・送迎」の割合が6.5%と最も高くなっています。令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 21 食料品や日用品の買い物で、今後利用したいサービスがありますか。(○はいくつでも)

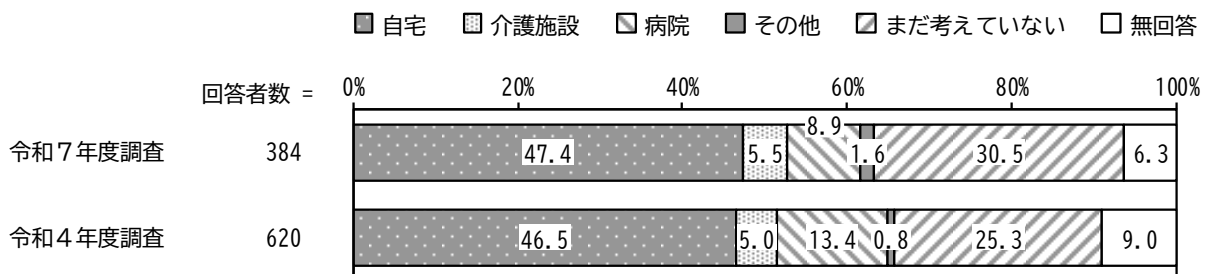
「移動スーパー、移動販売」の割合が 14.1%と最も高く、次いで「買い物の付き添い・送迎」の割合が 12.2%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 22 あなた(調査対象者)は、人生の最期をどこで迎えたいとお考えですか。(○は1つ)

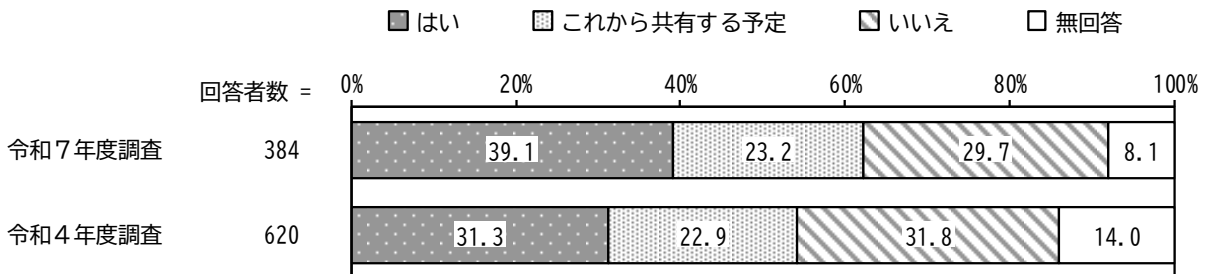
「自宅」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「まだ考えていない」の割合が 30.5%となっています。令和 4 年度調査と比較すると、「まだ考えていない」の割合が増加しています。



問 23 あなた(調査対象者)は、将来重度の病気や介護状態になった時に、どのような医療・ケアを受けたいのか、その考えを、誰かと共有していますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が39.1%、「これから共有する予定」の割合が23.2%、「いいえ」の割合が29.7%となっています。

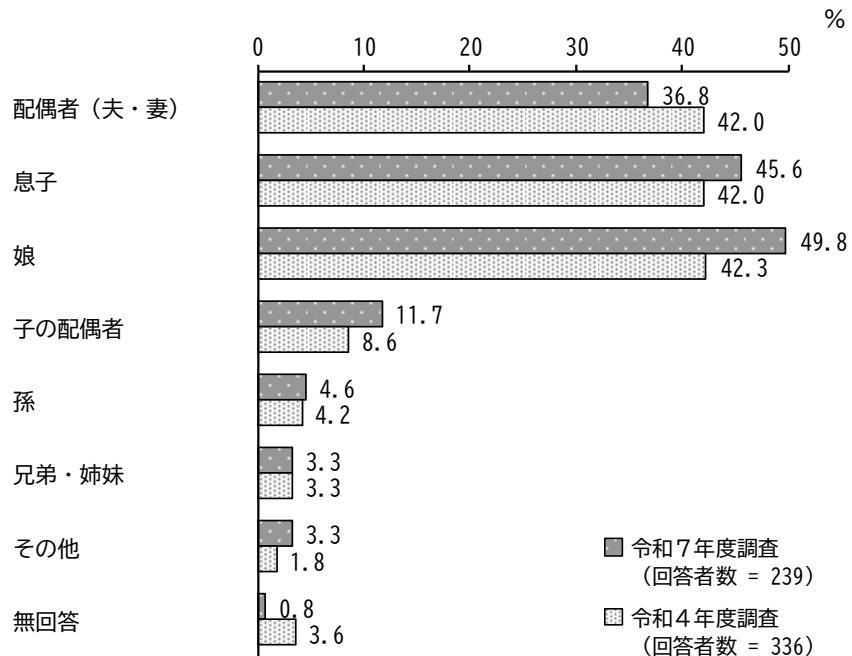
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



問 24 誰と共有(予定)をしていますか。(〇はいくつでも)

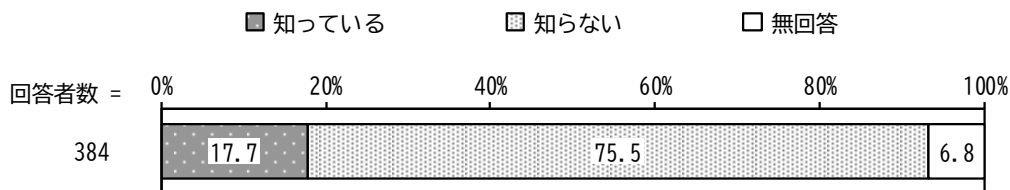
「娘」の割合が49.8%と最も高く、次いで「息子」の割合が45.6%、「配偶者(夫・妻)」の割合が36.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「娘」の割合が増加しています。一方、「配偶者(夫・妻)」の割合が減少しています。



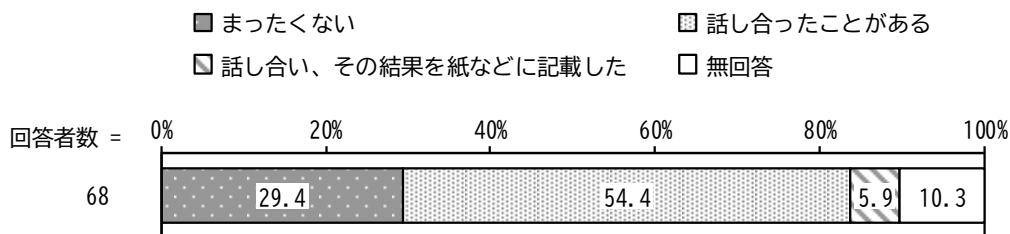
問 25 もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことを人生会議(ACP)と言います。人生会議(ACP)についてご存知ですか。(○は1つ)

「知っている」の割合が17.7%、「知らない」の割合が75.5%となっています。



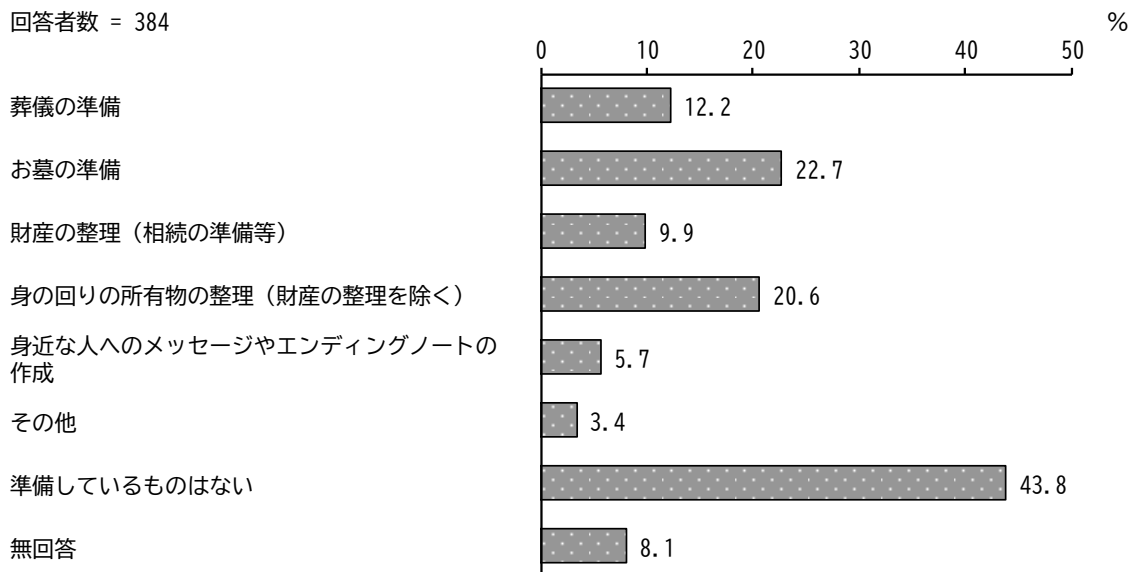
問 26 人生会議(ACP)を実施したことはありますか。(○は1つ)

「まったくない」の割合が29.4%、「話し合ったことがある」の割合が54.4%、「話し合い、その結果を紙などに記載した」の割合が5.9%となっています。



問 27 今後の生活の中で準備をしているものはありますか。(○はいくつでも)

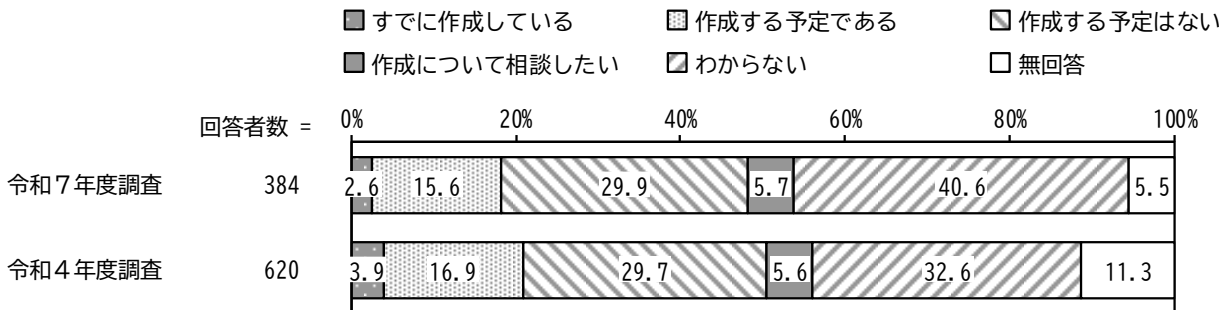
「お墓の準備」の割合が22.7%と最も高く、次いで「身の回りの所有物の整理(財産の整理を除く)」の割合が20.6%、「葬儀の準備」の割合が12.2%となっています。



問 28 あなた(調査対象者)は、エンディングノートを作成していますか。または、作成する予定はありますか。

「作成する予定はない」の割合が29.9%と最も高く、次いで「作成する予定である」の割合が15.6%となっています。

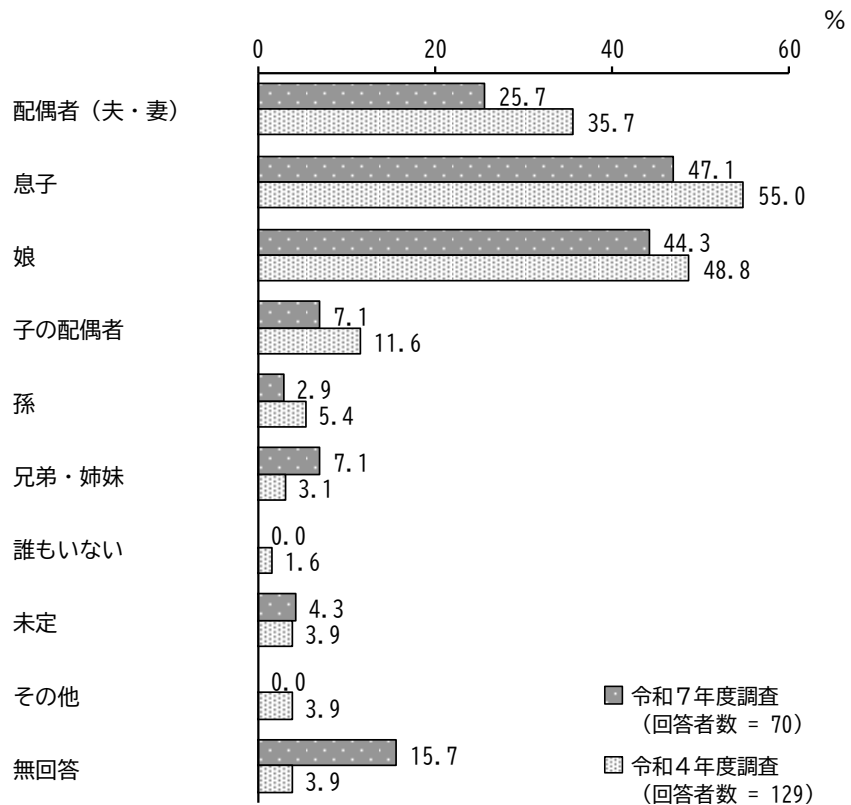
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 29 作成したエンディングノートを誰に見せていますか。または誰に見せる予定ですか。(〇はいくつでも)

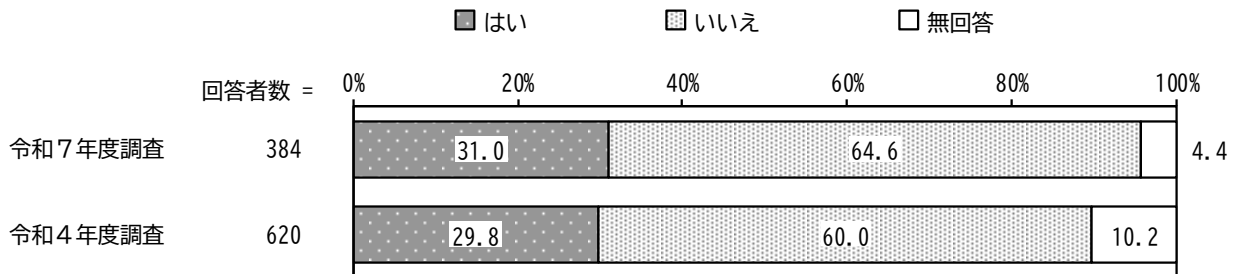
「息子」の割合が47.1%と最も高く、次いで「娘」の割合が44.3%、「配偶者(夫・妻)」の割合が25.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「配偶者(夫・妻)」「息子」の割合が減少しています。



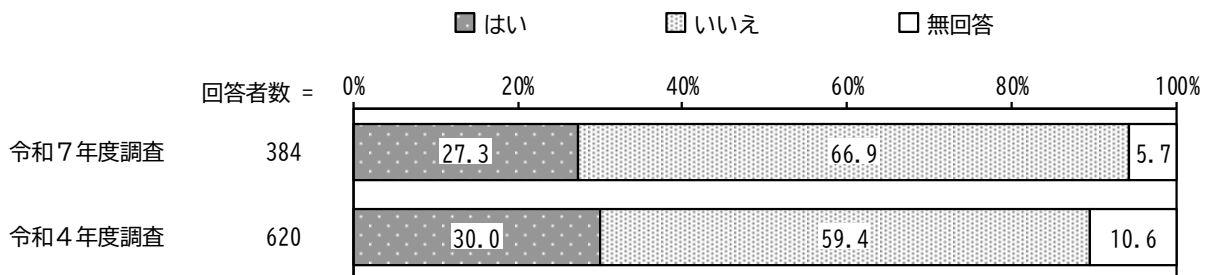
問 30 認知症の症状がありますか。または家族に認知症の症状がある人がいますか。
(○は1つ)

「はい」の割合が31.0%、「いいえ」の割合が64.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 31 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

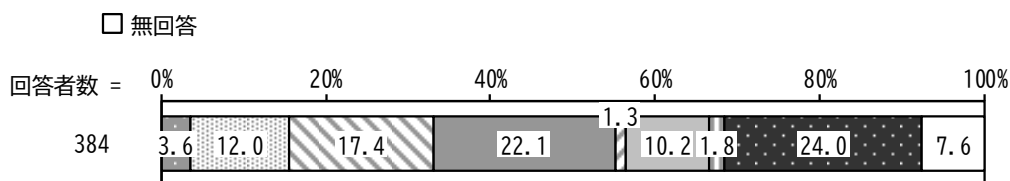
「はい」の割合が27.3%、「いいえ」の割合が66.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



問 32 あなた(調査対象者)は、認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。
(○は1つ)

「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」の割合が 22.1%と最も高く、次いで「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」の割合が 17.4%、「認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる」の割合が 12.0%となっています。

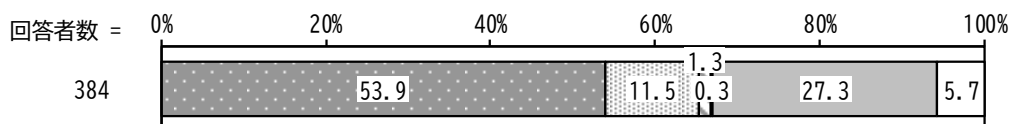
- 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる
- 認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる
- 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける
- 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる
- 認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
- 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
- その他
- わからない



問 33 令和5年6月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）」が成立し、令和6年1月に施行されました。あなた（調査対象者）は認知症基本法が成立したことや、その内容について、知っていますか。(○は1つ)

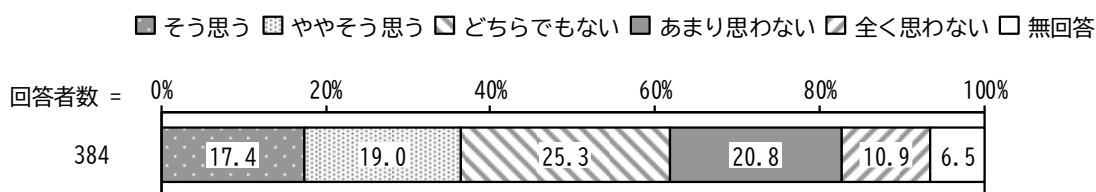
「認知症基本法が成立したことを知らない」の割合が 53.9%と最も高く、次いで「認知症基本法が成立したことは知っているが、内容は知らない」の割合が 11.5%となっています。

- 認知症基本法が成立したことを知らない
- 認知症基本法が成立したことは知っているが、内容は知らない
- 認知症基本法が成立したことを知っており、内容もある程度知っている
- 認知症基本法が成立したことを知っており、内容も詳しく知っている
- その他
- わからない
- 無回答



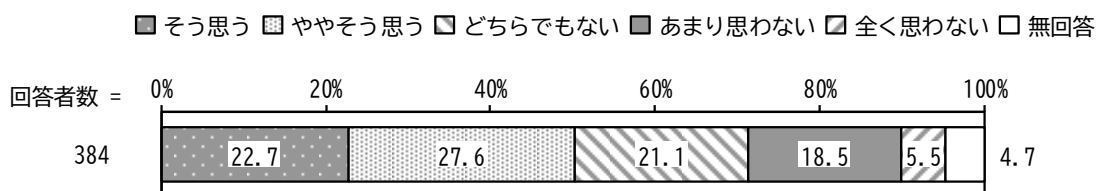
問 34 認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思いますか。(○は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が36.4%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が31.7%となっています。



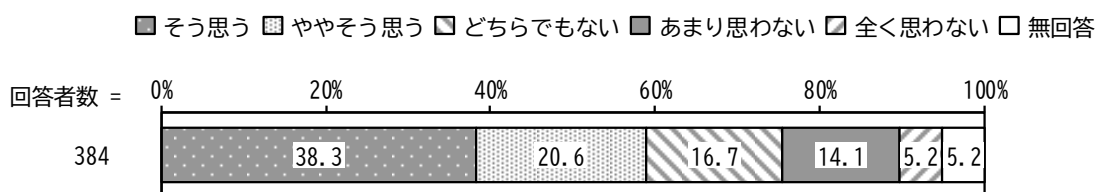
問 35 認知症の人が、記憶力が低下し判断することができなくなっても、日々の生活についてできるだけ本人が決める方が良いと思いますか。(○は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が50.3%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が24.0%となっています。



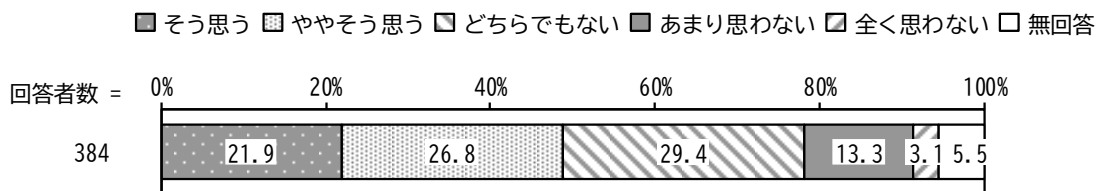
問 36 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか。(○は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が58.9%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が19.3%となっています。



問 37 愛川町は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちだと思いますか。(○は1つ)

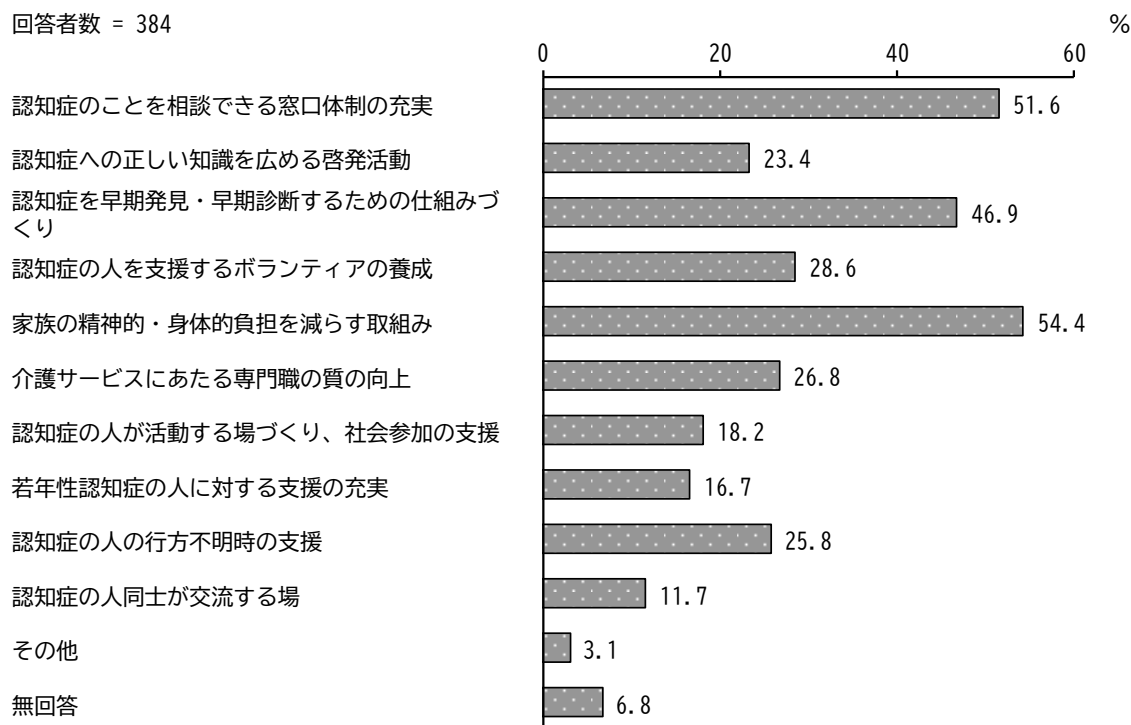
「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が48.7%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が16.4%となっています。



問 38 今後、どのような認知症施策に重点を置くべきだと思いますか。(○はいくつでも)

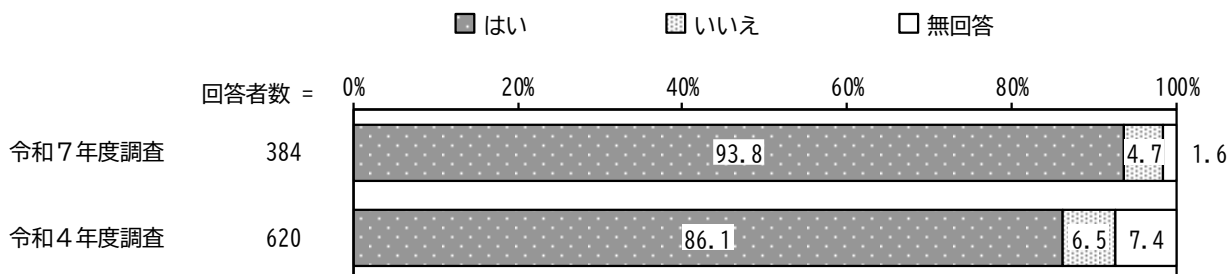
「家族の精神的・身体的負担を減らす取組み」の割合が54.4%と最も高く、次いで「認知症のことを相談できる窓口体制の充実」の割合が51.6%、「認知症を早期発見・早期診断するための仕組みづくり」の割合が46.9%となっています。

回答者数 = 384



問 39 預貯金の管理、医療費等の支払い、契約等が本人で行えなくなったときに、頼れる方はいですか。(○は1つ)

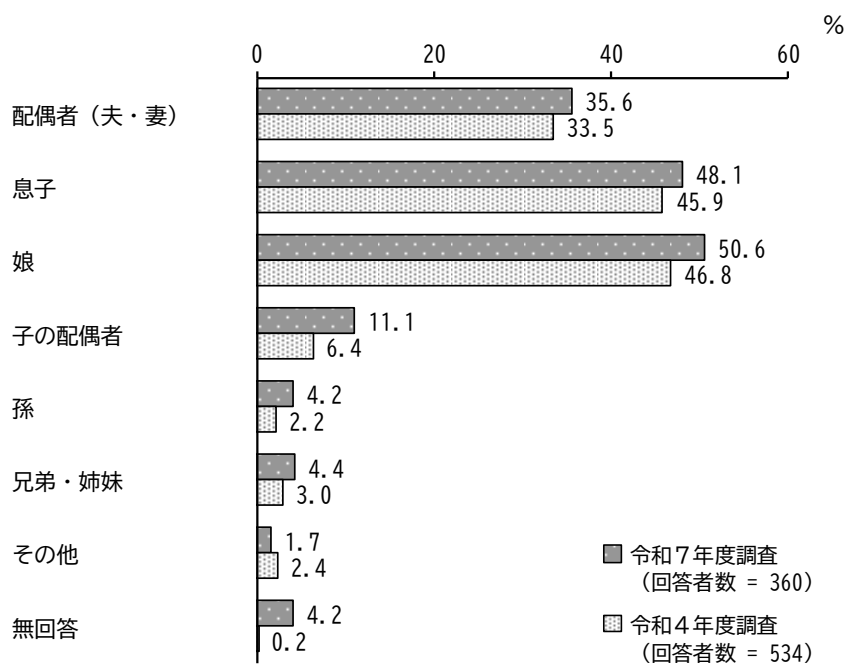
「はい」の割合が93.8%、「いいえ」の割合が4.7%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



問 40 頼れる方は誰ですか。(○はいくつでも)

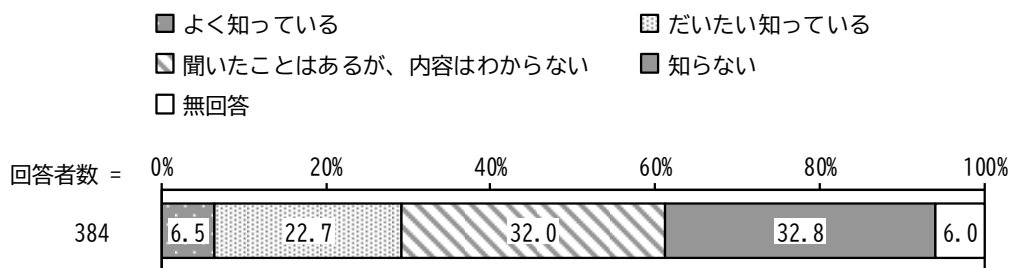
「娘」の割合が50.6%と最も高く、次いで「息子」の割合が48.1%、「配偶者(夫・妻)」の割合が35.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



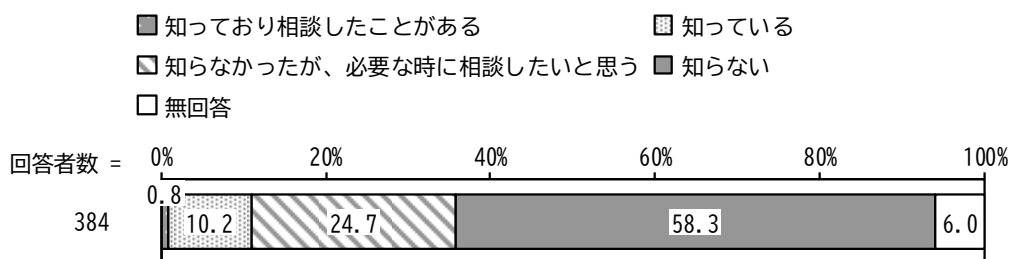
問 41 あなた(調査対象者)は、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

「知らない」の割合が 32.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が 32.0%、「だいたい知っている」の割合が 22.7%となっています。



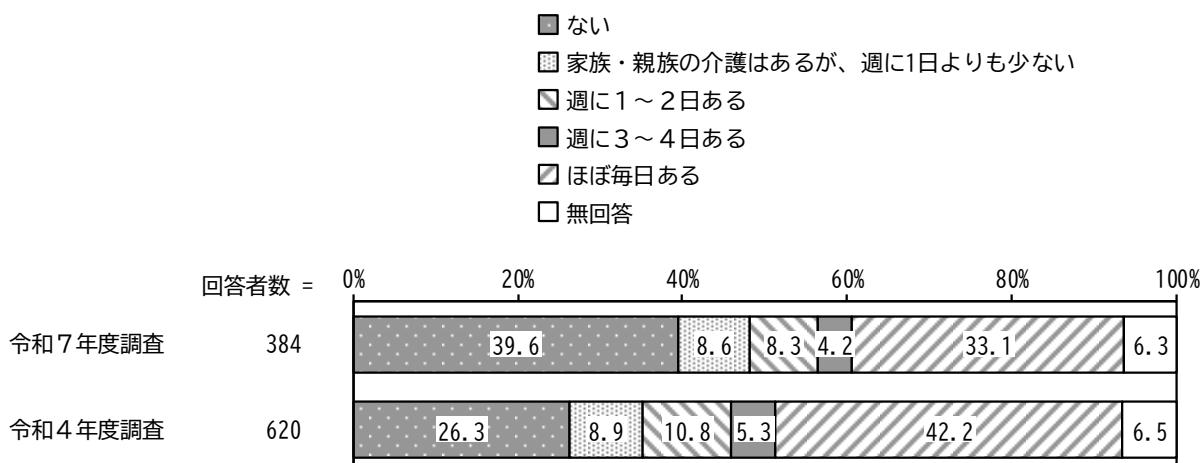
問 42 町に成年後見制度について相談できる「権利擁護支援センター」があることを知っていますか。(○は1つ)

「知らない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「知らなかったが、必要な時に相談したいと思う」の割合が 24.7%、「知っている」の割合が 10.2%となっています。



問 43 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(○は1つ)

「ない」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「ほぼ毎日ある」の割合が 33.1%となっています。令和4年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。一方、「ほぼ毎日ある」の割合が減少しています。

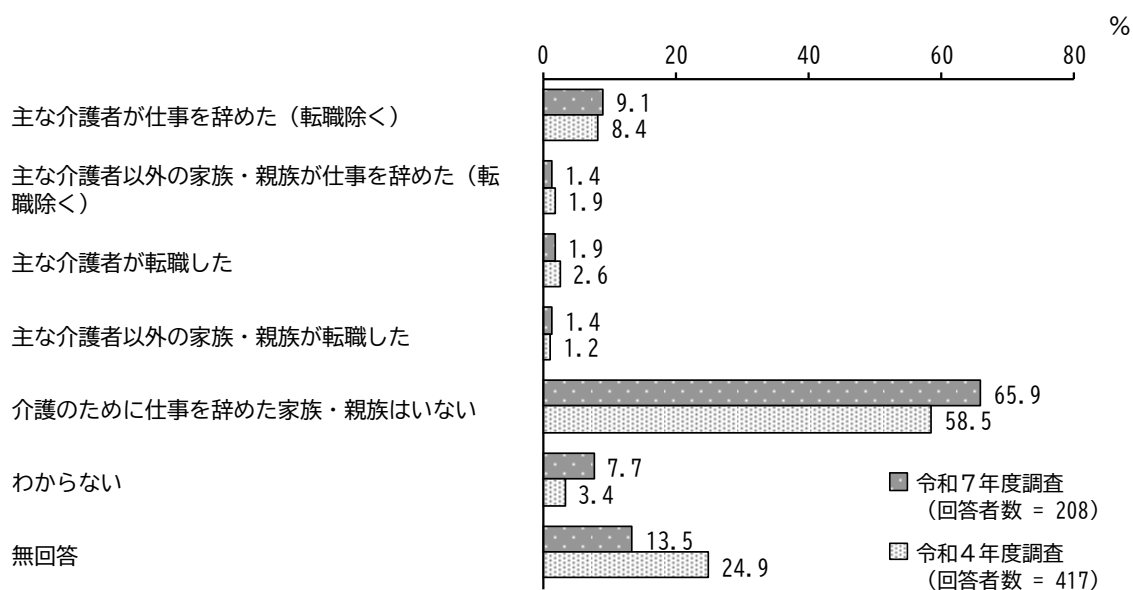


主な介護者の方について、お伺いします

問 43 で「ない」以外を回答された方は、問 44 以降もご回答ください。

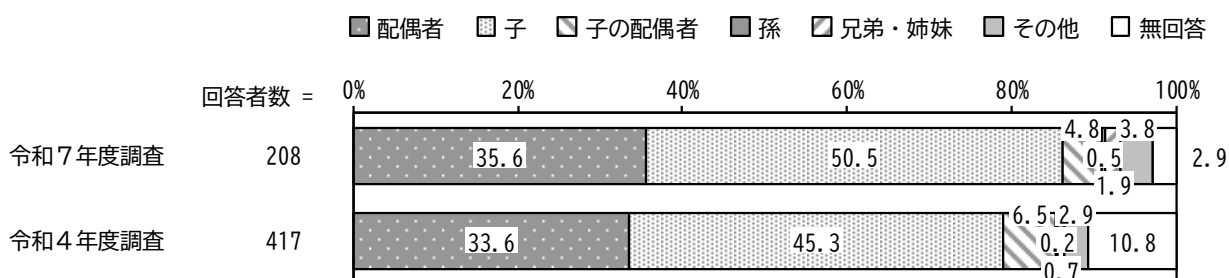
問 44 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません) (〇はいくつでも)

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が65.9%と最も高くなっています。令和4年度調査と比較すると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が増加しています。



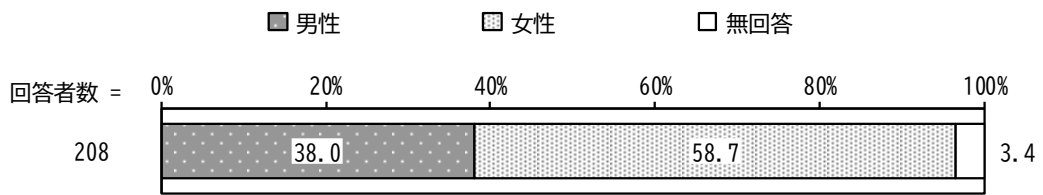
問 45 主な介護者の方は、どなたですか。(〇は1つ)

「子」の割合が50.5%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が35.6%となっています。令和4年度調査と比較すると、「子」の割合が増加しています。



問 46 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(○は1つ)

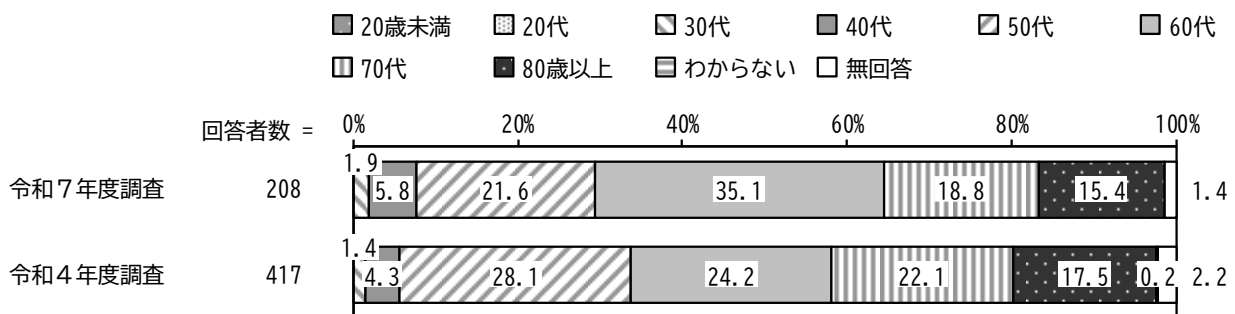
「男性」の割合が 38.0%、「女性」の割合が 58.7%となっています。



問 47 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

「60代」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「50代」の割合が 21.6%、「70代」の割合が 18.8%となっています。

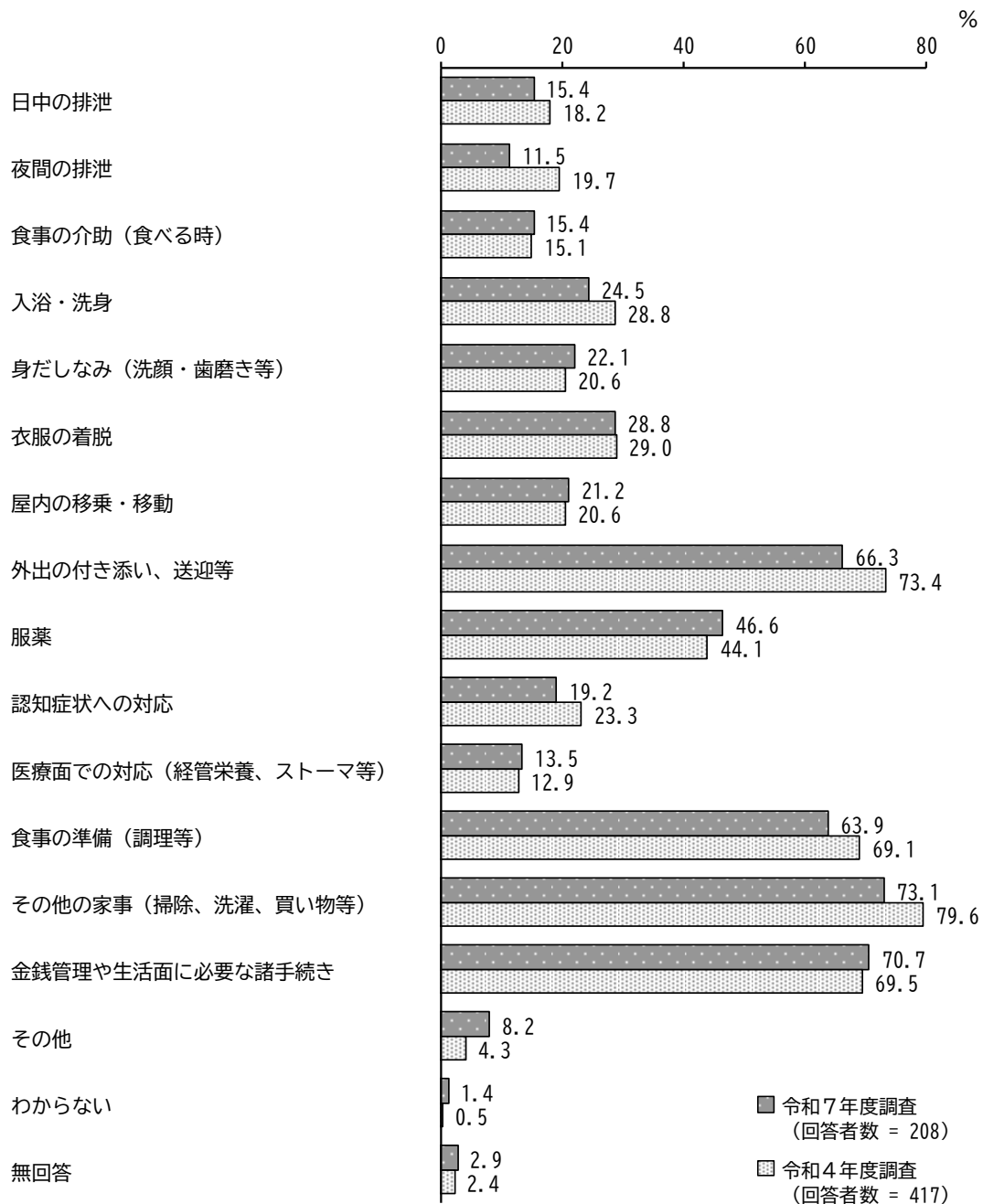
令和4年度調査と比較すると、「60代」の割合が増加しています。一方、「50代」の割合が減少しています。



問 48 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が73.1%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が70.7%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が66.3%となっています。

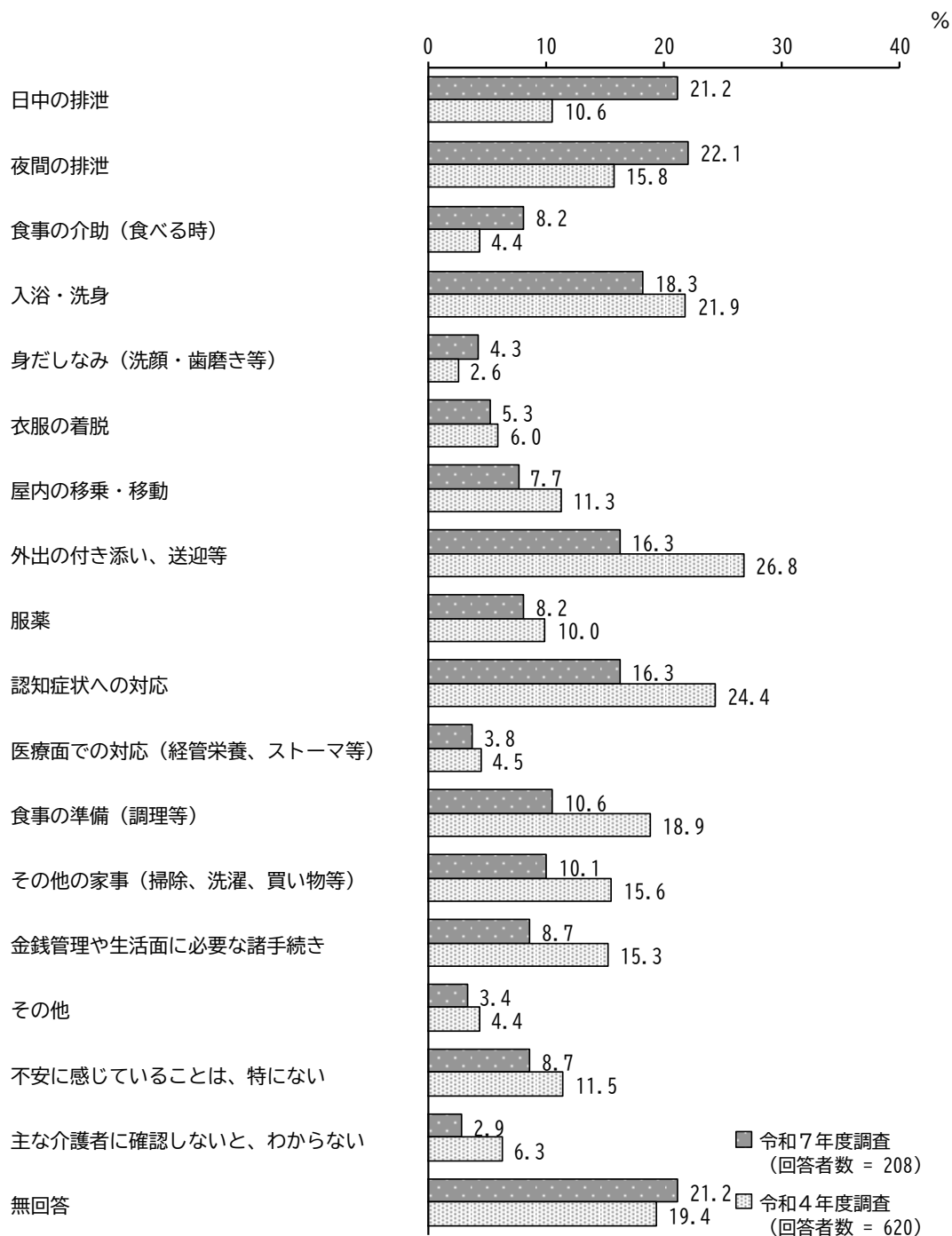
令和4年度調査と比較すると、「夜間の排泄」「外出の付き添い、送迎等」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が減少しています。



問 49 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)(○は3つまで)

「夜間の排泄」の割合が22.1%と最も高く、次いで「日中の排泄」の割合が21.2%、「入浴・洗身」の割合が18.3%となっています。

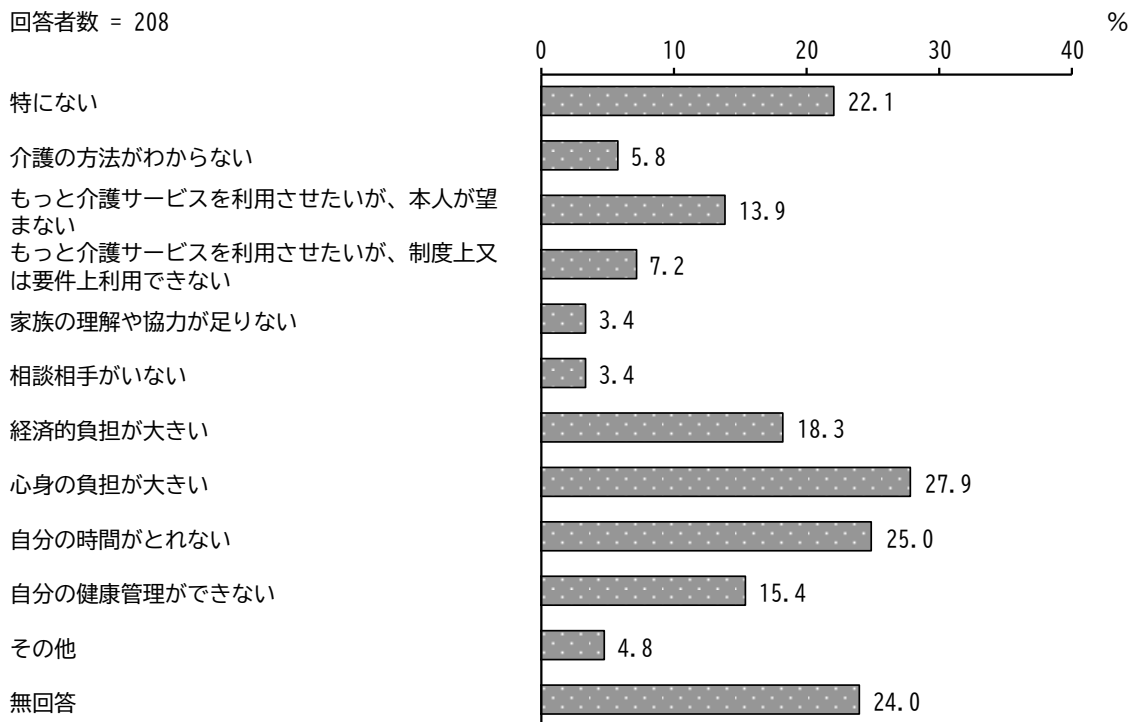
令和4年度調査と比較すると、「日中の排泄」「夜間の排泄」の割合が増加しています。一方、「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」「食事の準備(調理等)」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が減少しています。



問 50 主な介護者の方が介護を行う上で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

「心身の負担が大きい」の割合が 27.9%と最も高く、次いで「自分の時間がとれない」の割合が 25.0%、「経済的負担が大きい」の割合が 18.3%となっています。

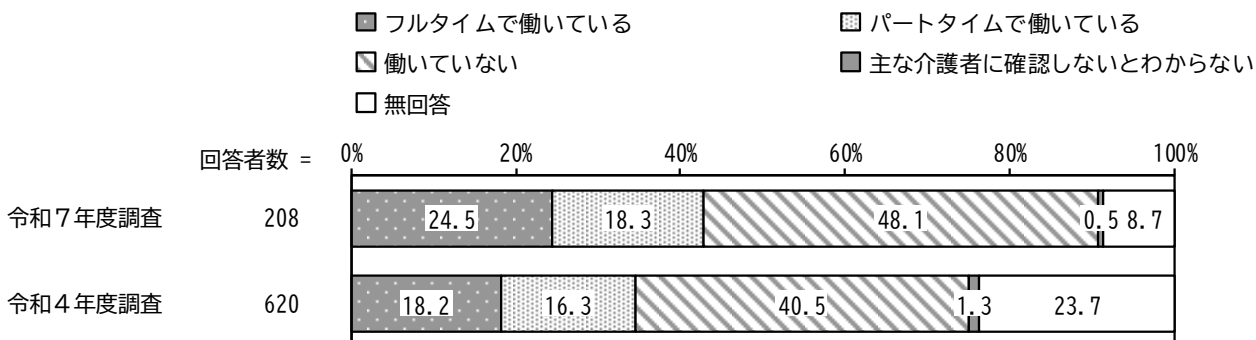
回答者数 = 208



問 51 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

「働いていない」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が 24.5%、「パートタイムで働いている」の割合が 18.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「フルタイムで働いている」「働いていない」の割合が増加しています。

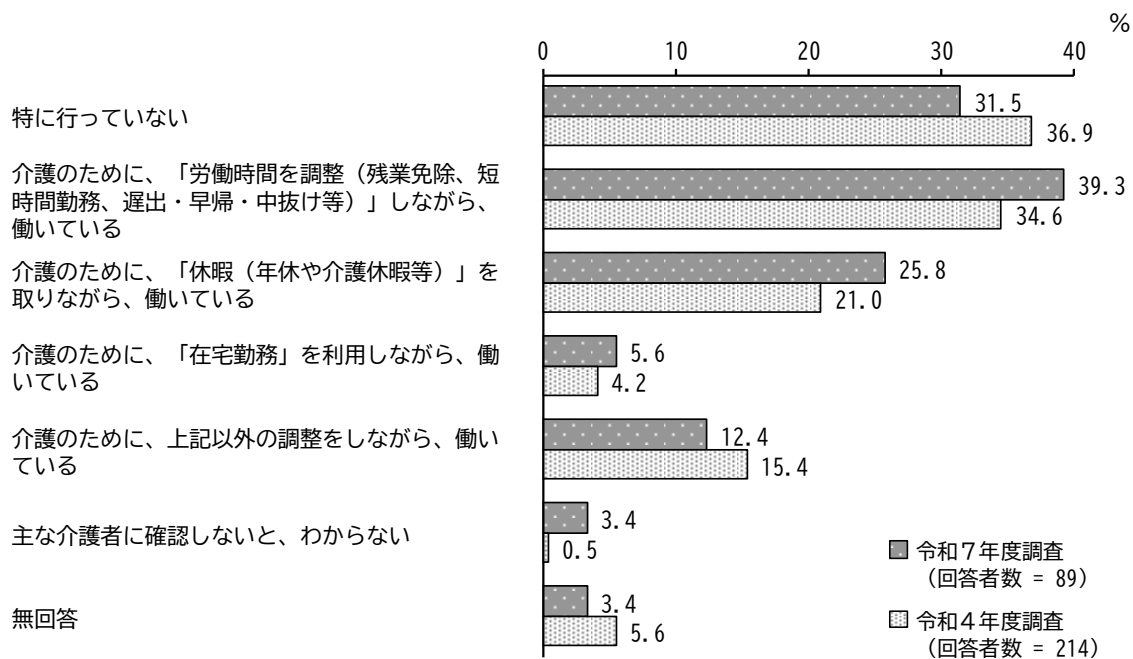


問 51 で「フルタイムで働いている」、「パートタイムで働いている」と回答した方のみ

問 52 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていま
すか。(〇はいくつでも)

「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働
いている」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取り
ながら、働いている」の割合が 25.8%、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」の
割合が 12.4%となっています。

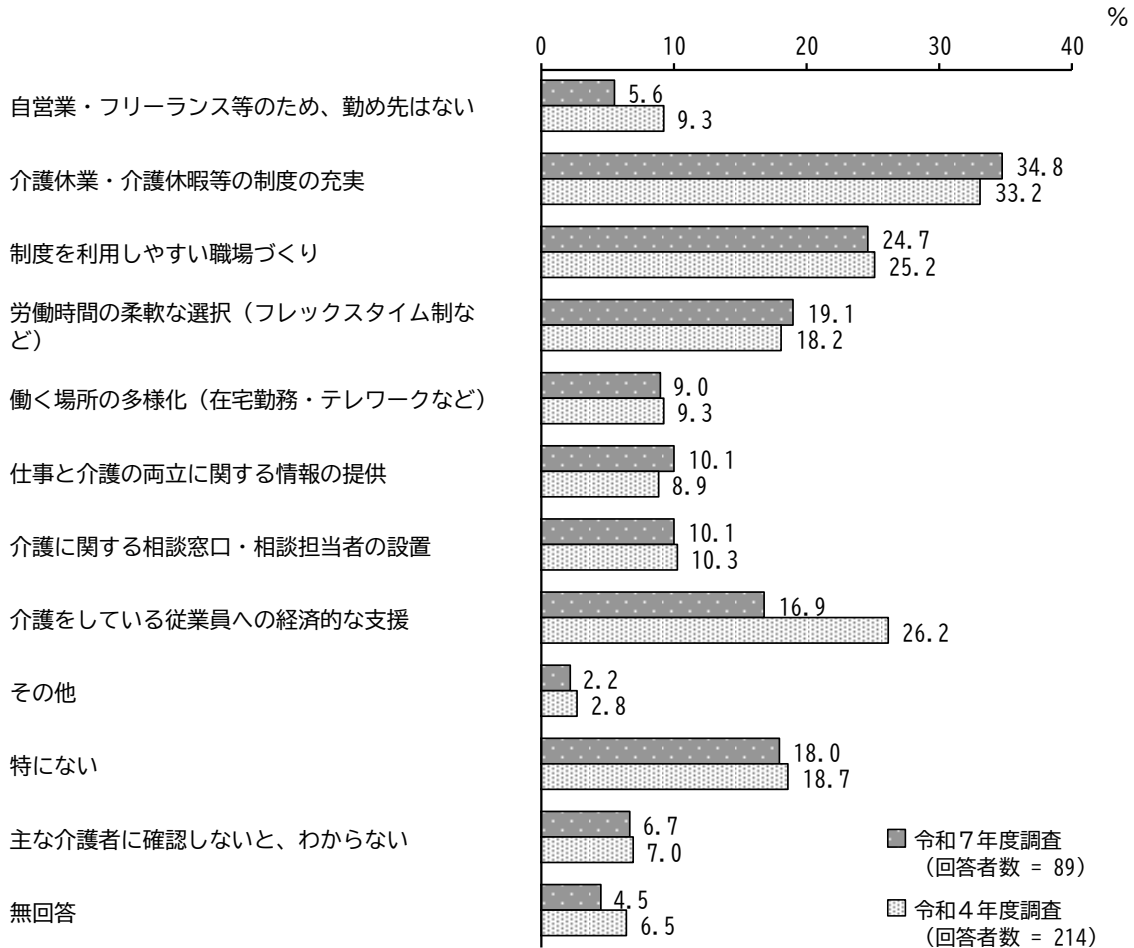
令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 53 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 24.7%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が 19.1%となっています。

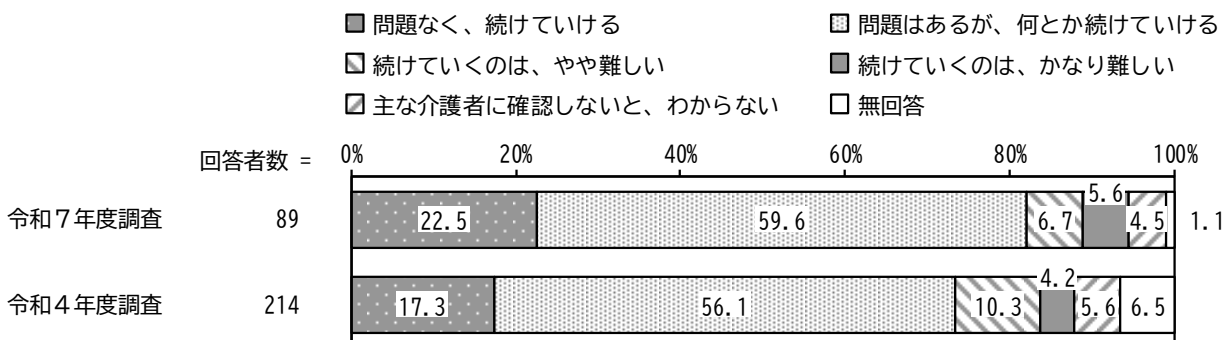
令和4年度調査と比較すると、「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が減少しています。



問 54 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(〇は1つ)

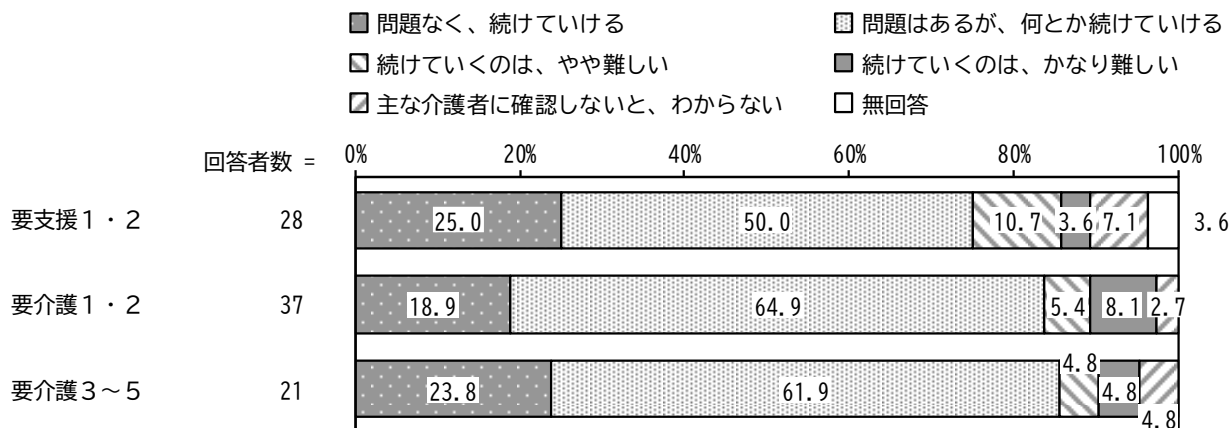
「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 22.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「問題なく、続けていける」の割合が増加しています。



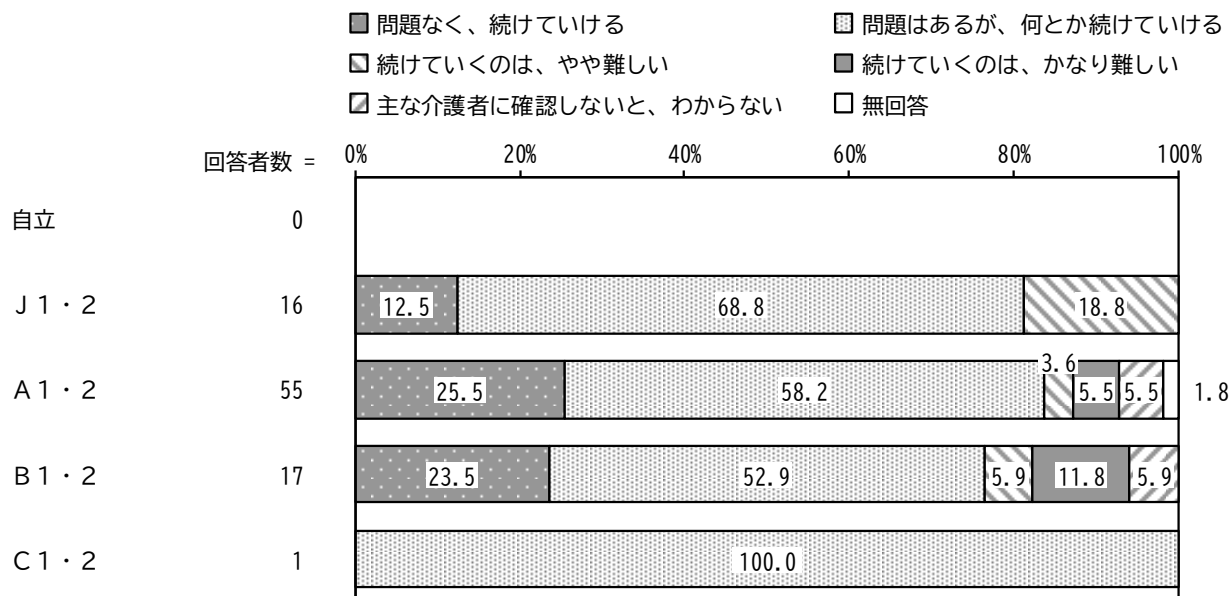
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護1・2で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。



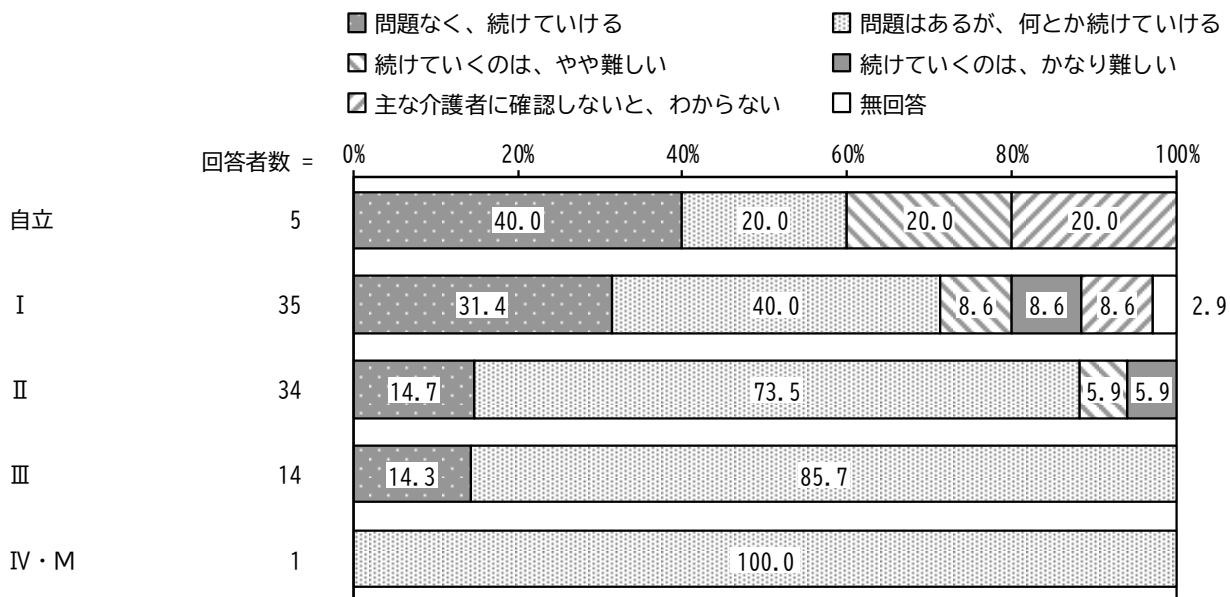
【障害高齢者自立度別】

障害高齢者自立度別にみると、J1・2で「問題はあるが、何とか続けていける」「続けていくのは、やや難しい」、B1・2で「続けていくのは、かなり難しい」の割合が高くなっています。



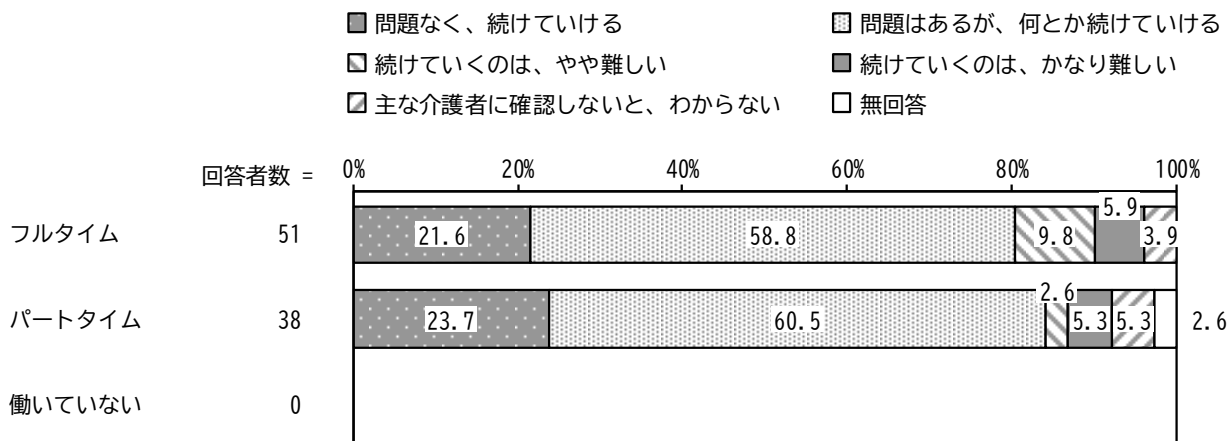
【認知症高齢者自立度別】

認知症高齢者自立度別にみると、Ⅰで「問題なく、続けていける」、Ⅲで「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。



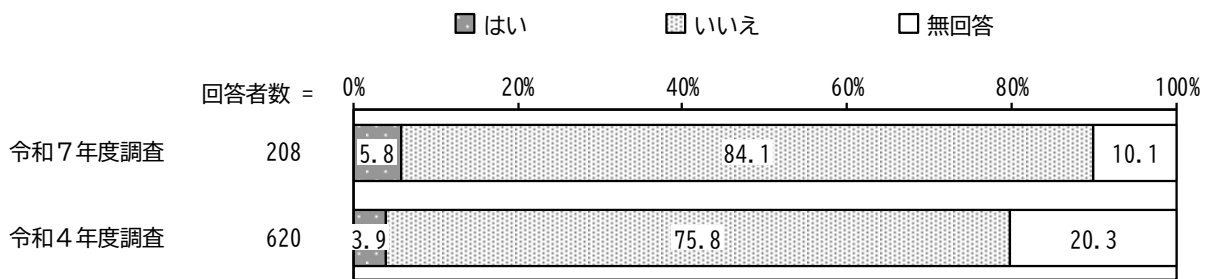
【介護者の勤務形態別】

介護者の勤務形態別にみると、フルタイムで「続けていくのは、やや難しい」の割合が高くなっています。



問 55 主な介護者の方は、現在 18 歳までのお子さんの子育てをしていますか。(○は 1 つ)

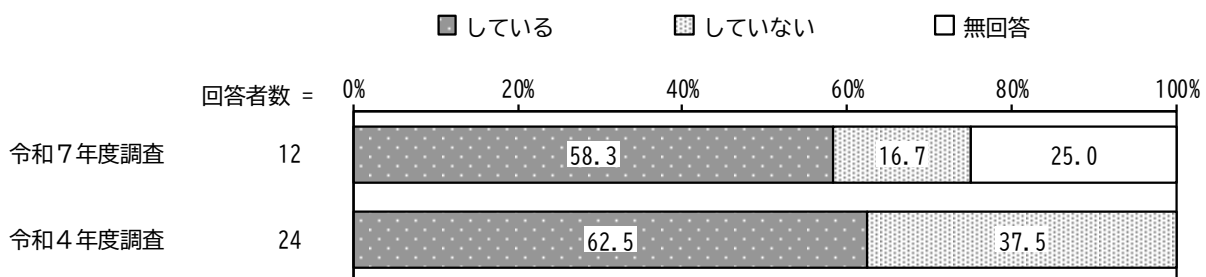
「はい」の割合が 5.8%、「いいえ」の割合が 84.1%となっています。
 令和 4 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



問 55 で「はい」と回答した方のみ

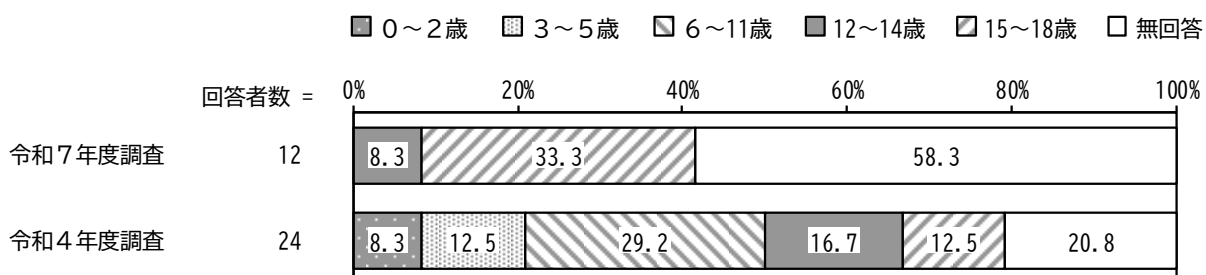
問 56 主な介護者の方は、ダブルケア(子育てと介護を同時に担う状態)であると認識をしていますか。(○は 1 つ)

「している」の割合が 58.3%、「していない」の割合が 16.7%となっています。
 令和 4 年度調査と比較すると、「していない」の割合が減少しています。



問 57 子育て中のお子さんについて、最も年齢の低いお子さんの、年齢をお答えください。(数字を記入)

「15～18 歳」の割合が 33.3%と最も高くなっています。
 令和 4 年度調査と比較すると、「15～18 歳」の割合が増加しています。一方、「0～2 歳」「3～5 歳」「6～11 歳」「12～14 歳」の割合が減少しています。

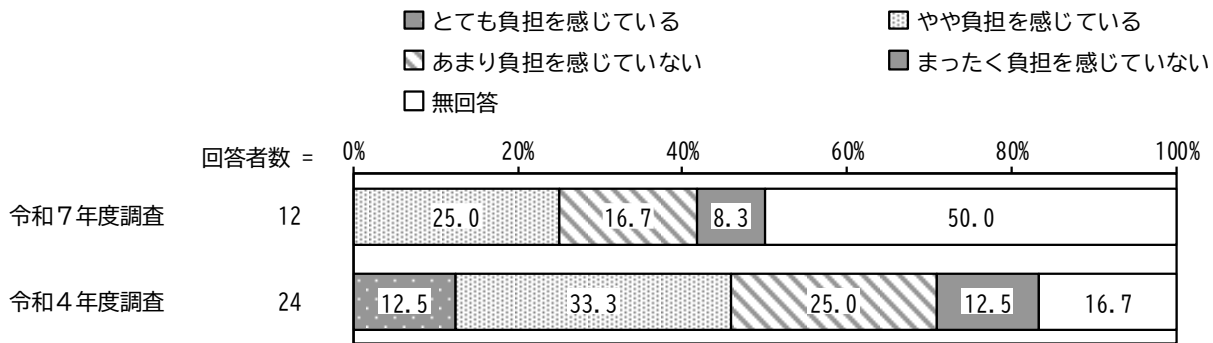


問 58 主な介護者の方は、ふだんの子育てと介護に対してどの程度負担を感じていますか。
 (○はそれぞれ1つ)

子育て

「とても負担を感じている」「やや負担を感じている」を合わせた“負担を感じている”、「あまり負担を感じていない」「まったく負担を感じていない」を合わせた“負担を感じていない”の割合が25.0%となっています。

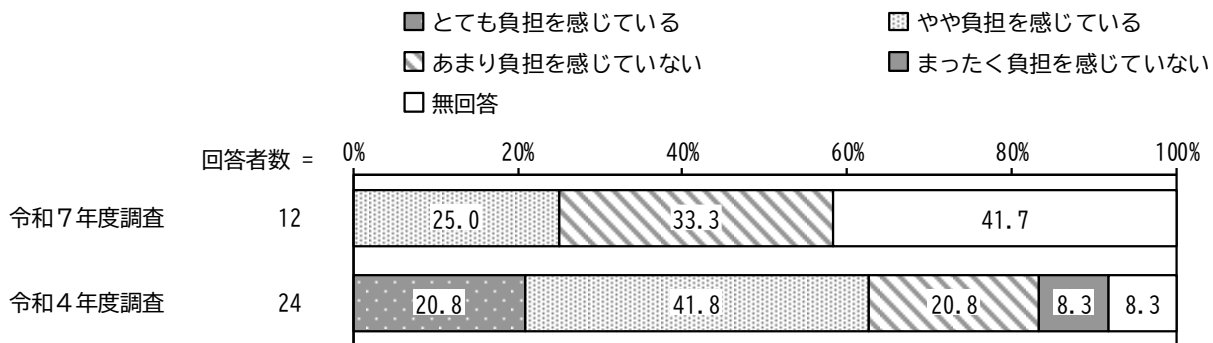
令和4年度調査と比較すると、“負担を感じている”の割合が減少しています。



介護

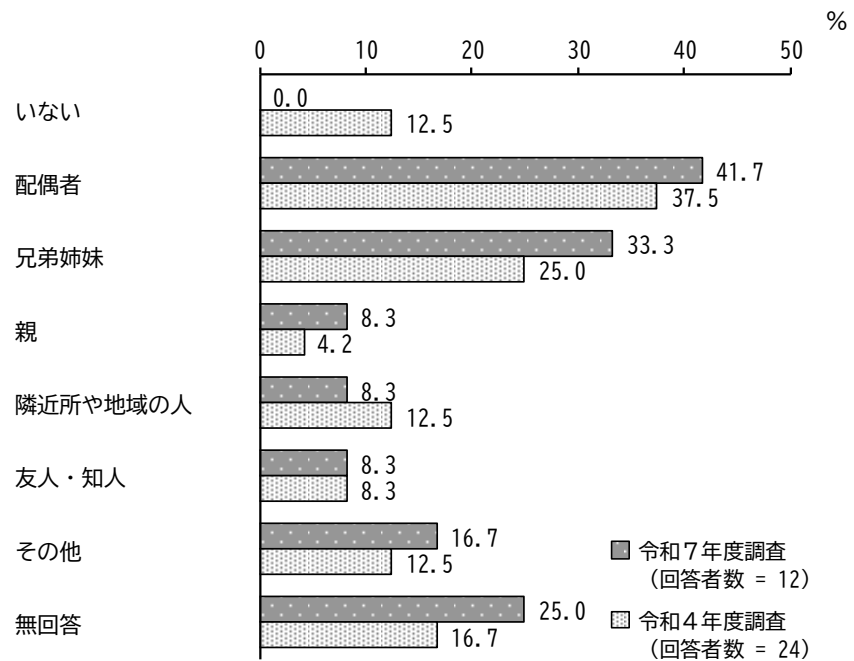
「とても負担を感じている」「やや負担を感じている」を合わせた“負担を感じている”の割合が25.0%、「あまり負担を感じていない」「まったく負担を感じていない」を合わせた“負担を感じていない”の割合が33.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、“負担を感じている”の割合が減少しています。



問 59 主な介護者の方は、ダブルケアを行っている中で、周囲に手伝ってくれる人はいますか。(〇はあてはまるものすべて)

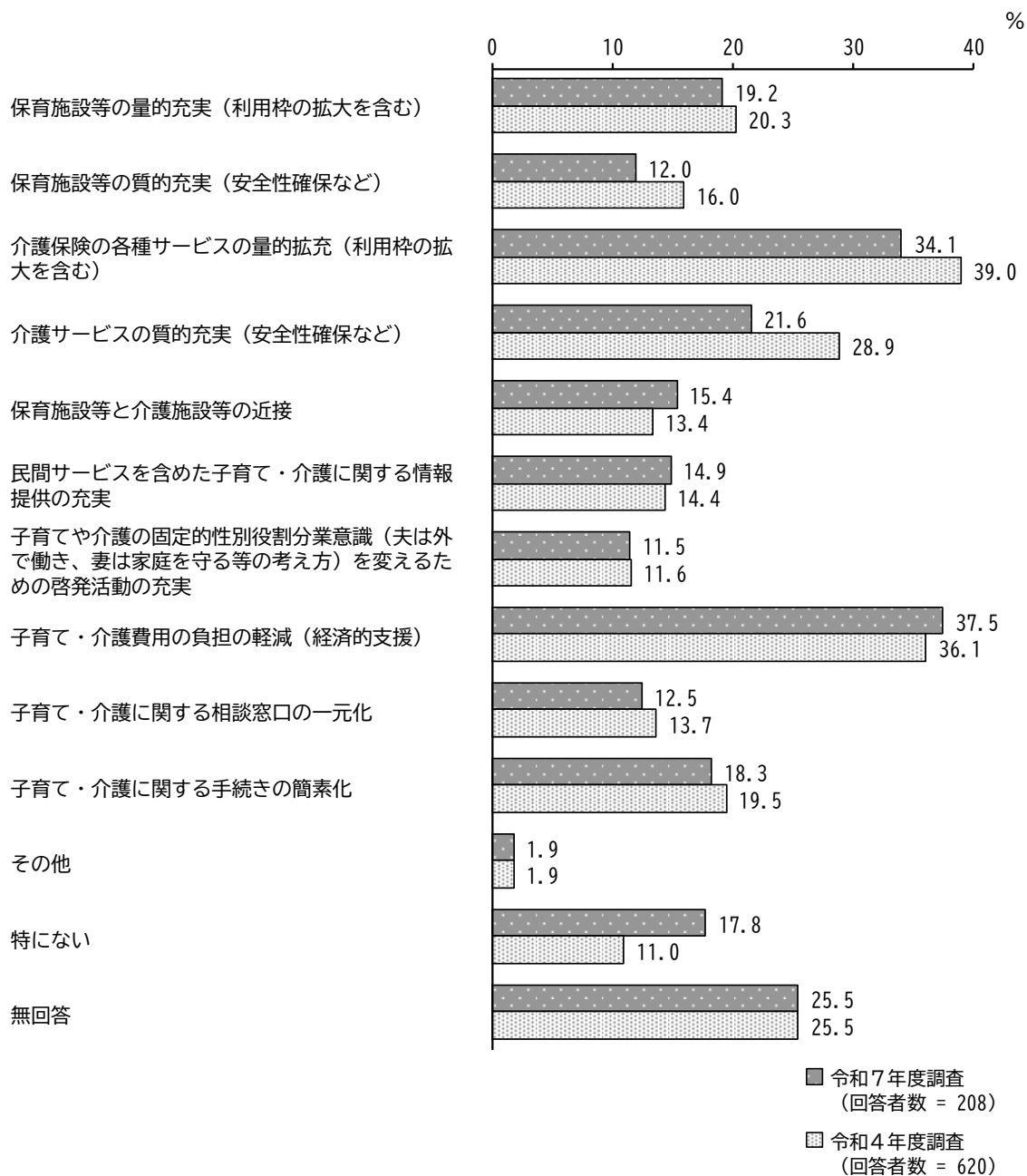
「配偶者」の割合が41.7%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」の割合が33.3%となっています。令和4年度調査と比較すると、「兄弟姉妹」の割合が増加しています。



問 60 ダブルケア(子育てと介護を同時に担う状態)の方やその家庭に対して、行政はどのような支援を行うべきだと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

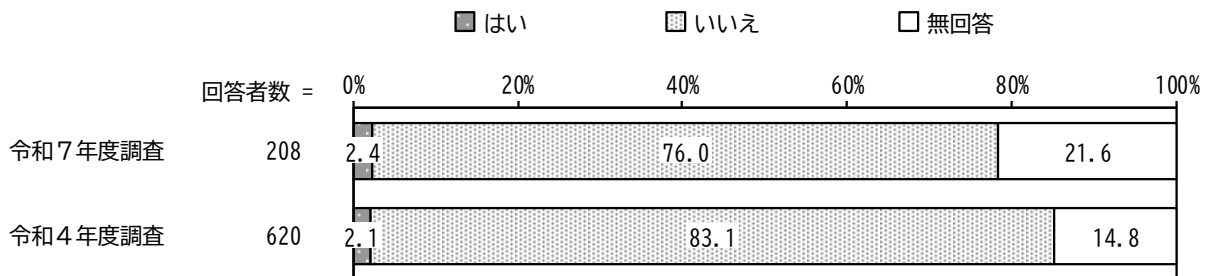
「子育て・介護費用の負担の軽減(経済的支援)」の割合が37.5%と最も高く、次いで「介護保険の各種サービスの量的拡充(利用枠の拡大を含む)」の割合が34.1%、「介護サービスの質的充実(安全性確保など)」の割合が21.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「介護サービスの質的充実(安全性確保など)」の割合が減少しています。



問 61 あなた(調査対象者)の周りにヤングケアラーと思われる子どもはいますか。(〇は1つ)

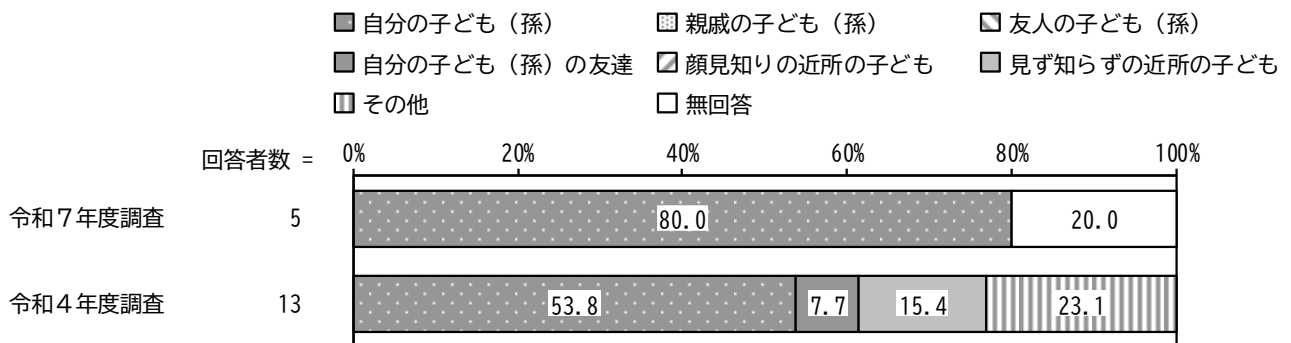
「はい」の割合が2.4%、「いいえ」の割合が76.0%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



問 62 その方はあなた(調査対象者)と、どのような関係ですか。(〇は1つ)

「自分の子ども(孫)」が4件となっています。

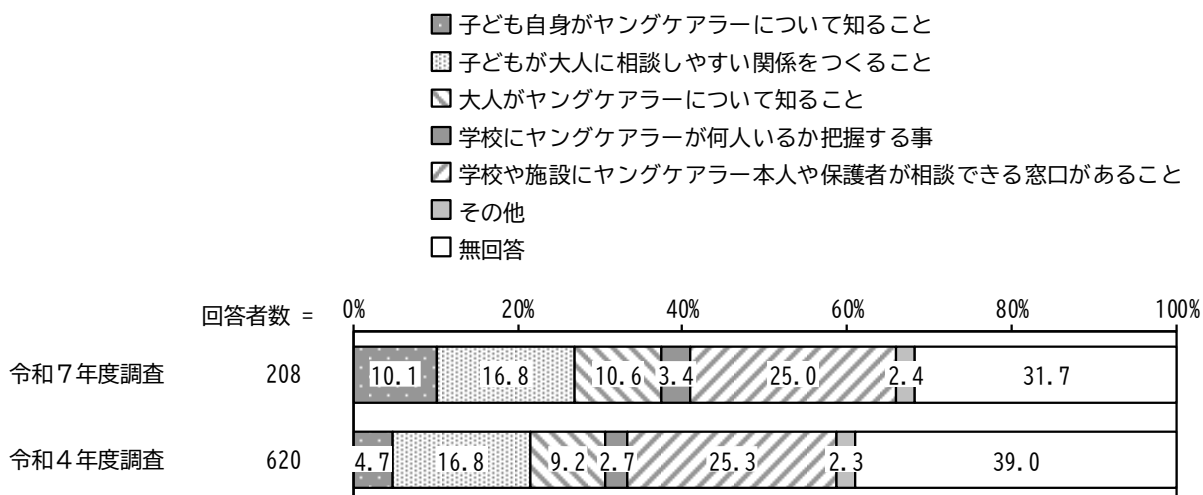
令和4年度調査と比較すると、「自分の子ども(孫)」の割合が増加しています。一方、「自分の子ども(孫)の友達」「見ず知らずの近所の子ども」の割合が減少しています。



問 63 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。(〇は1つ)

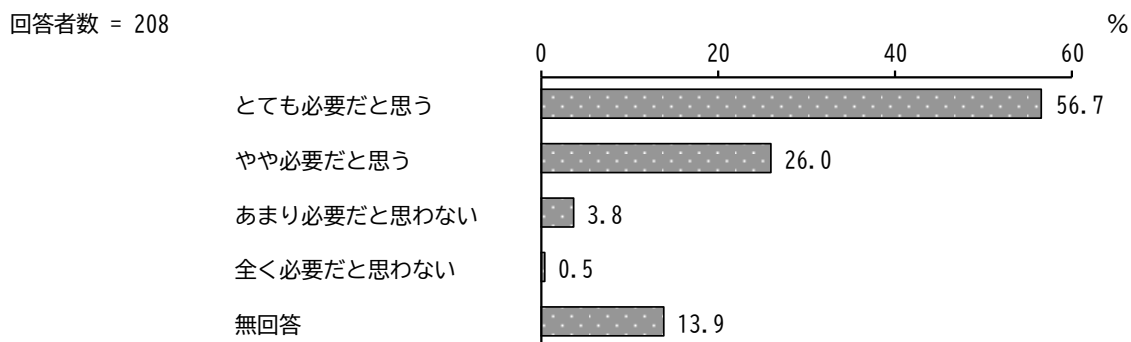
「学校や施設にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「子どもが大人に相談しやすい関係をつくること」の割合が 16.8%、「大人がヤングケアラーについて知ること」の割合が 10.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「子ども自身がヤングケアラーについて知ること」の割合が増加しています。



問 64 「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症を理解して困っている人がいたら声をかけるなどのサポートを行うサポーターを養成することについて、どのようにお考えですか。(〇はいくつでも)

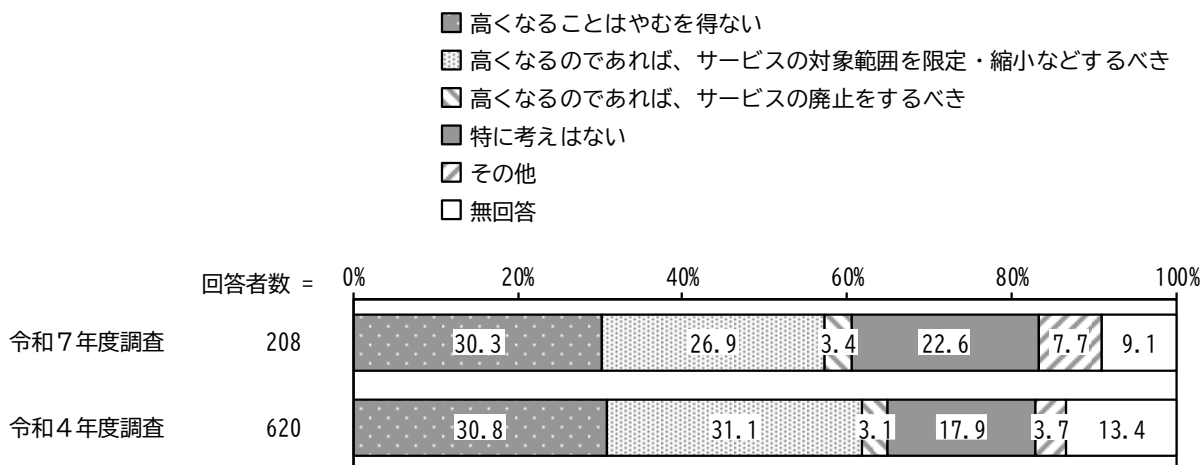
「とても必要だと思う」「やや必要だと思う」を合わせた「必要だと思う」の割合が 82.7%、「あまり必要だと思わない」「全く必要だと思わない」を合わせた「必要だと思わない」の割合が 4.3%となっています。



問 65 愛川町では町の特性を踏まえた介護保険制度にはない独自のサービス(紙おむつ購入費助成など)を行っております。今後、「町独自のサービスを維持・充実するため」の介護保険料に対する考え方に近いものはどれですか。(〇は1つ)

「高くなることはやむを得ない」の割合が 30.3%、「高くなるのであれば、サービスの対象範囲を限定・縮小などするべき」の割合が 26.9%、「高くなるのであれば、サービスの廃止をするべき」の割合が 3.4%となっています。

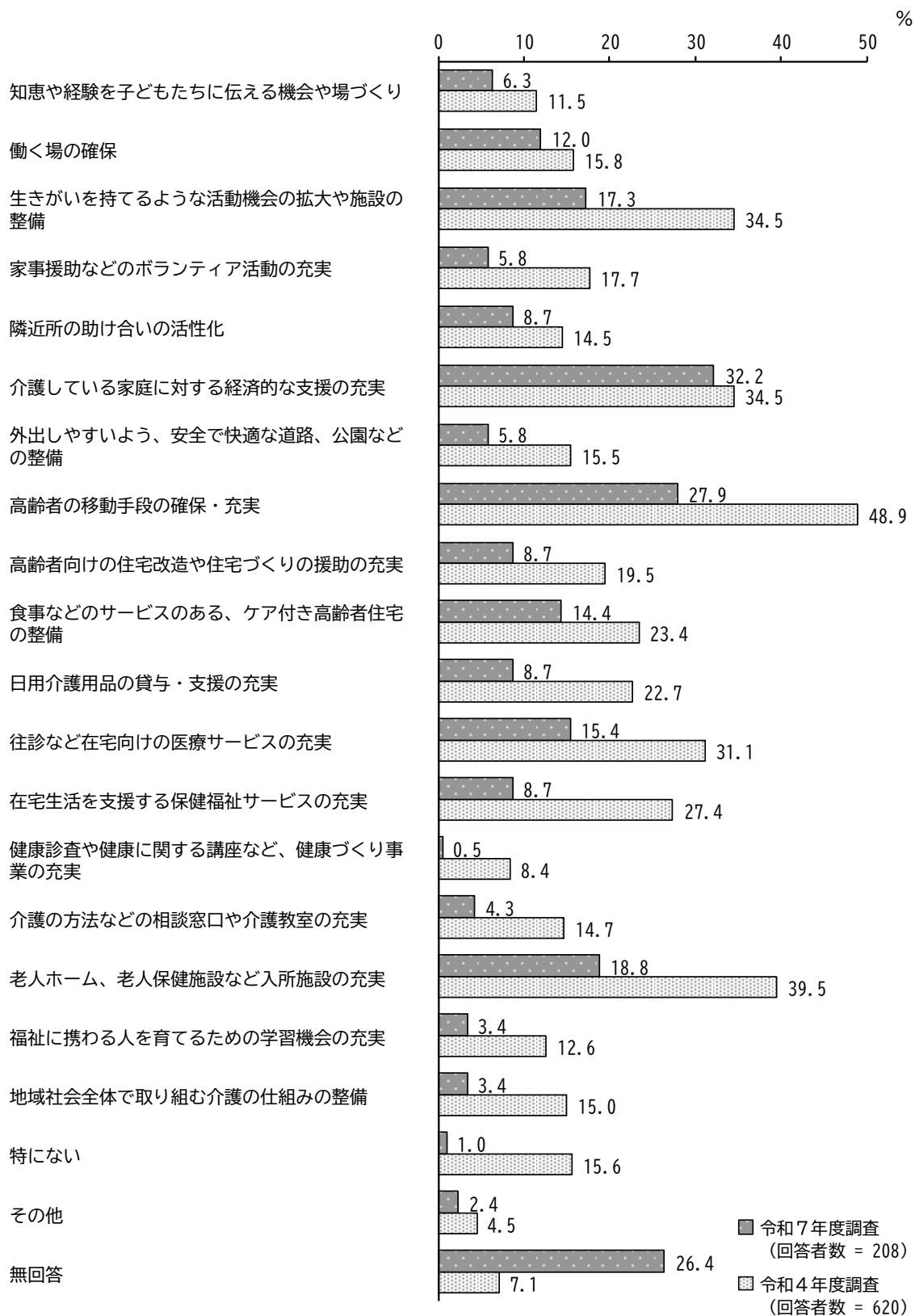
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 66 高齢社会への対応として、町が力を入れるべきことは何ですか。(〇はお考えに近いもの3つまで)

「介護している家庭に対する経済的な支援の充実」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「高齢者の移動手段の確保・充実」の割合が 27.9%、「老人ホーム、老人保健施設など入所施設の充実」の割合が 18.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「知恵や経験を子どもたちに伝える機会や場づくり」「生きがいを持てるような活動機会の拡大や施設の整備」「家事援助などのボランティア活動の充実」「隣近所の助け合いの活性化」「外出しやすいよう、安全で快適な道路、公園などの整備」「高齢者の移動手段の確保・充実」「高齢者向けの住宅改造や住宅づくりの援助の充実」「食事などのサービスのある、ケア付き高齢者住宅の整備」「日用介護用品の貸与・支援の充実」「往診など在宅向けの医療サービスの充実」「在宅生活を支援する保健福祉サービスの充実」「健康診査や健康に関する講座など、健康づくり事業の充実」「介護の方法などの相談窓口や介護教室の充実」「老人ホーム、老人保健施設など入所施設の充実」「福祉に携わる人を育てるための学習機会の充実」「地域社会全体で取り組む介護の仕組みの整備」の割合が減少しています。



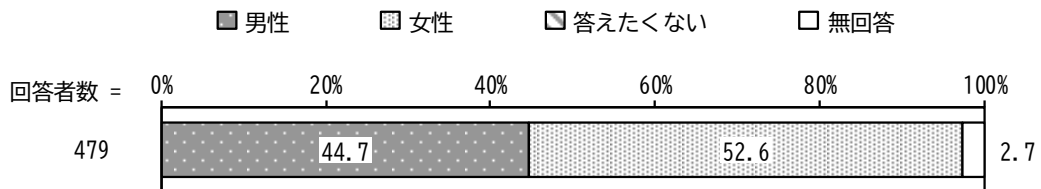
3 一般高齢者調査

(1) 回答者属性

問1 あなたの性別、年齢、お住まいの地区を教えてください。(○はそれぞれ1つ)

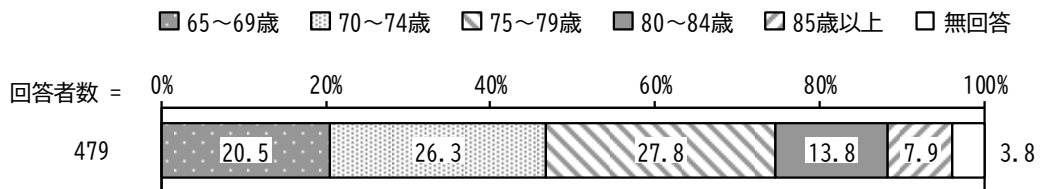
【性別】

「男性」の割合が44.7%、「女性」の割合が52.6%となっています。



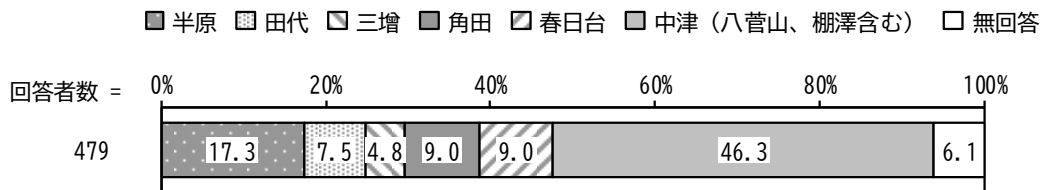
【年齢】

「75～79歳」の割合が27.8%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が26.3%、「65～69歳」の割合が20.5%となっています。



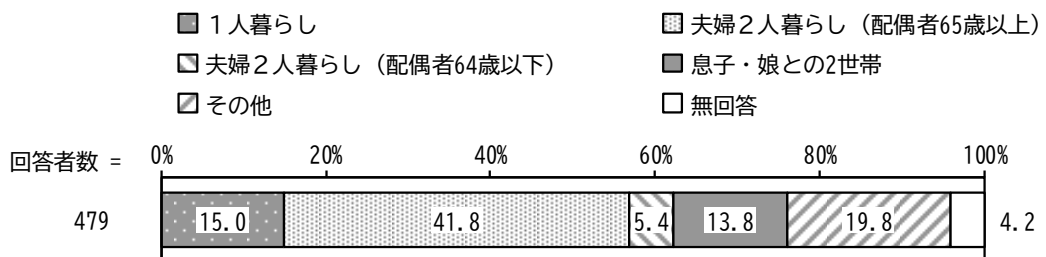
【お住まいの地区】

「中津（八菅山、棚澤含む）」の割合が46.3%と最も高く、次いで「半原」の割合が17.3%となっています。



問2 家族構成を教えてください。(○は1つ)

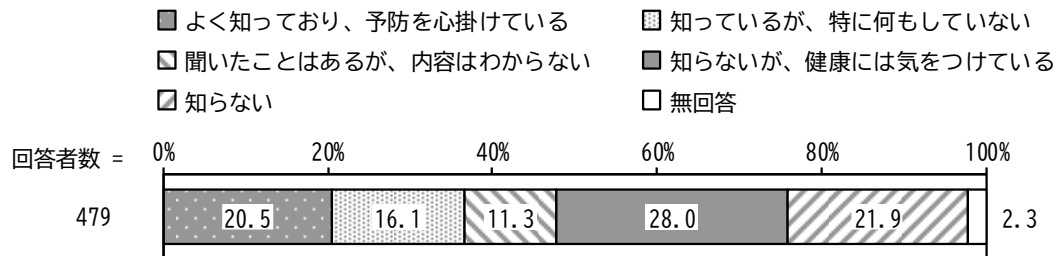
「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が41.8%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が15.0%、「息子・娘との2世帯」の割合が13.8%となっています。



(2) フレイルについて

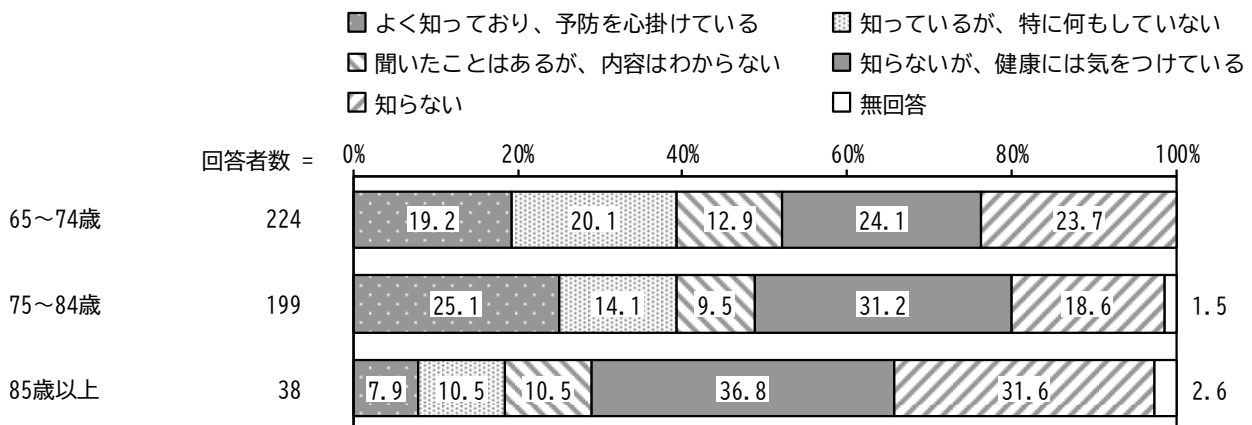
問3 フレイル（※）について知っていますか。（○は1つ）

「知らないが、健康には気をつけている」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 21.9%、「よく知っており、予防を心掛けている」の割合が 20.5%となっています。



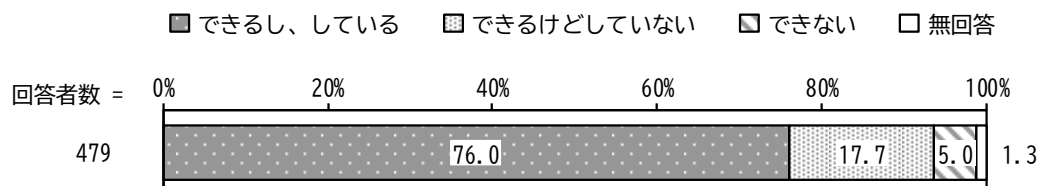
【年齢3区分】

年齢3区分にみると、85歳以上で「知らないが、健康には気をつけている」「知らない」の割合が高く、85歳以上で「よく知っており、予防を心掛けている」「知っているが、特に何もしていない」の割合が低くなっています。



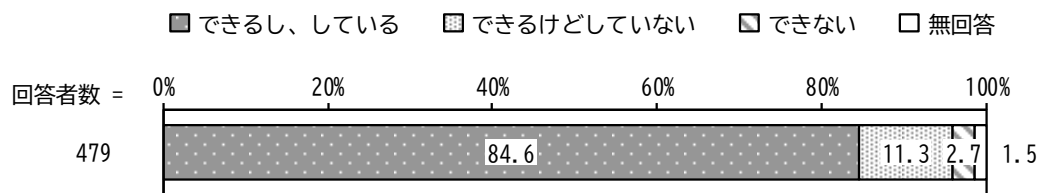
問4 バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可）（○は1つ）

「できるし、している」の割合が 76.0%、「できるけどしていない」の割合が 17.7%、「できない」の割合が 5.0%となっています。



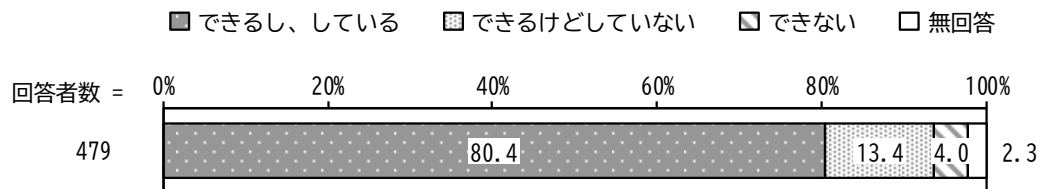
問5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 84.6%、「できるけどしていない」の割合が 11.3%、「できない」の割合が 2.7%となっています。



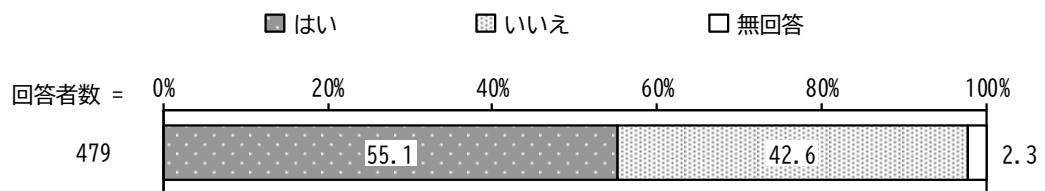
問6 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 80.4%、「できるけどしていない」の割合が 13.4%、「できない」の割合が 4.0%となっています。



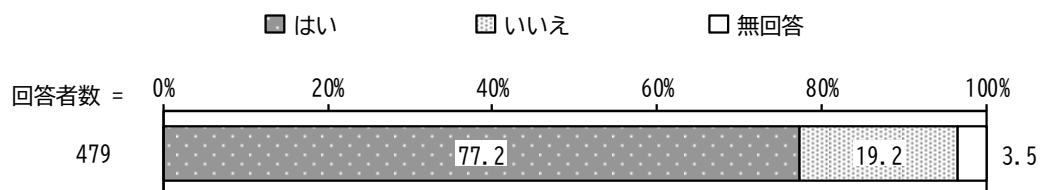
問7 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 55.1%、「いいえ」の割合が 42.6%となっています。



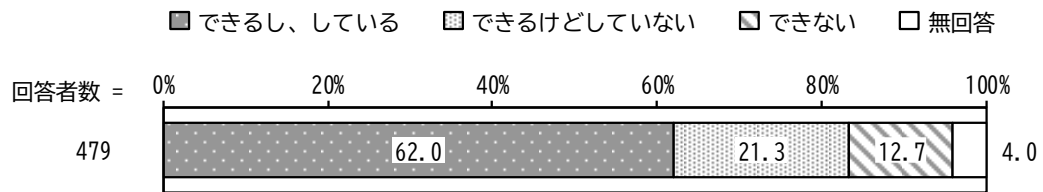
問8 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 77.2%、「いいえ」の割合が 19.2%となっています。



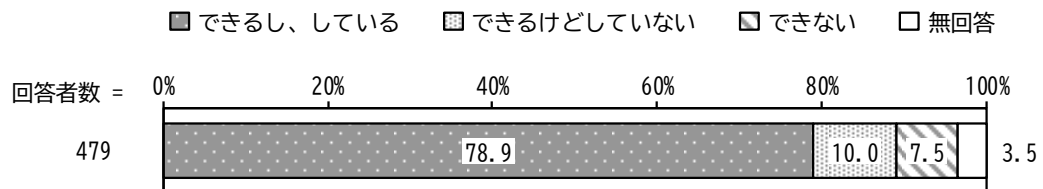
問9 階段を手すりや壁につたわずに昇っていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 62.0%、「できるけどしていない」の割合が 21.3%、「できない」の割合が 12.7%となっています。



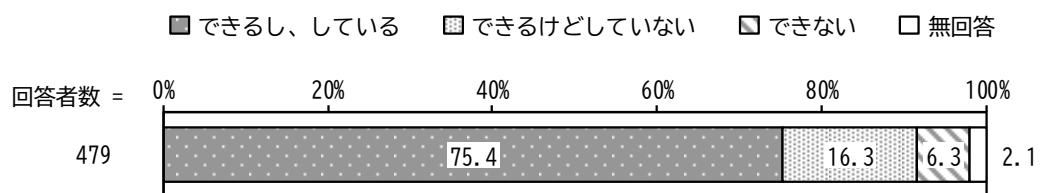
問10 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 78.9%、「できるけどしていない」の割合が 10.0%、「できない」の割合が 7.5%となっています。



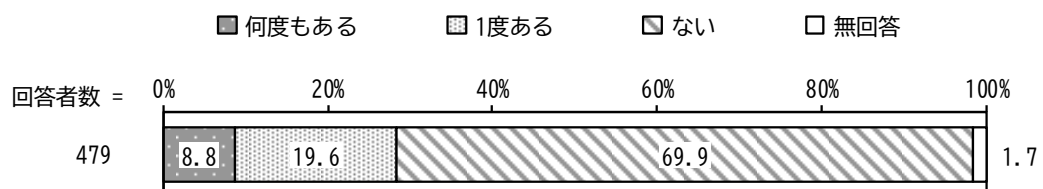
問11 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 75.4%、「できるけどしていない」の割合が 16.3%、「できない」の割合が 6.3%となっています。



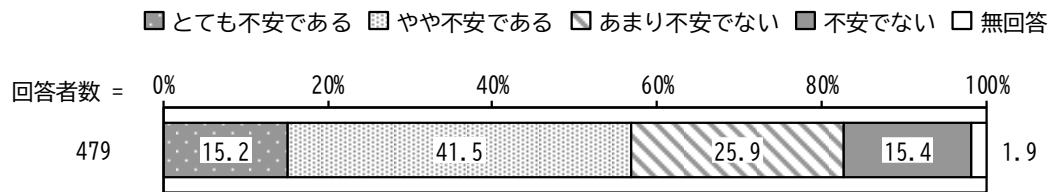
問12 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)

「何度もある」の割合が 8.8%、「1度ある」の割合が 19.6%、「ない」の割合が 69.9%となっています。



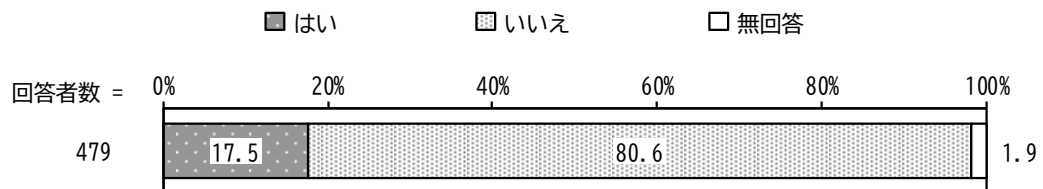
問13 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が56.7%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が41.3%となっています。



問14 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

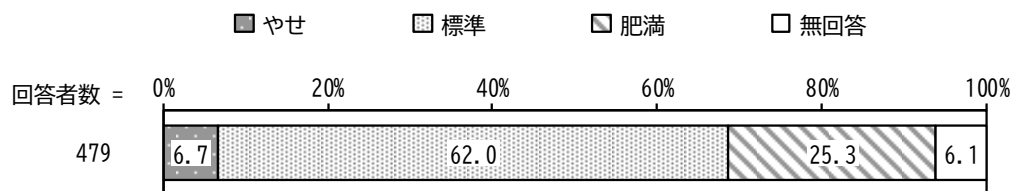
「はい」の割合が17.5%、「いいえ」の割合が80.6%となっています。



問15 あなたのご本人の身長・体重をおしえてください。

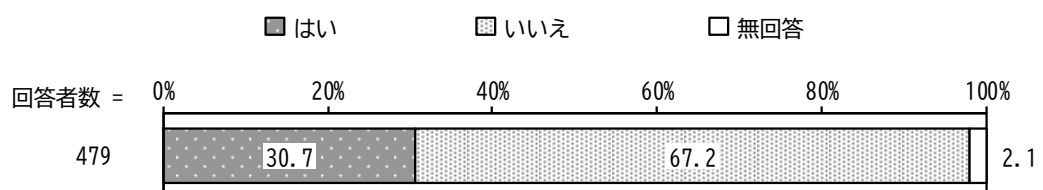
BMI

「やせ」の割合が6.7%、「標準」の割合が62.0%、「肥満」の割合が25.3%となっています。



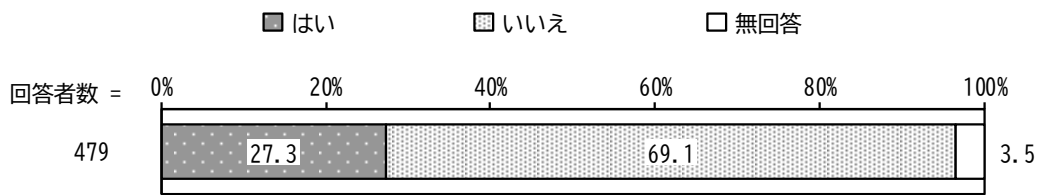
問16 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が30.7%、「いいえ」の割合が67.2%となっています。



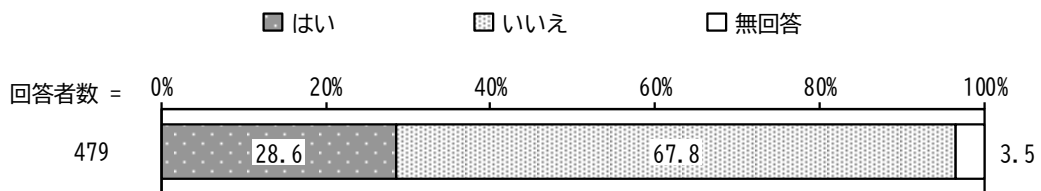
問 17 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が27.3%、「いいえ」の割合が69.1%となっています。



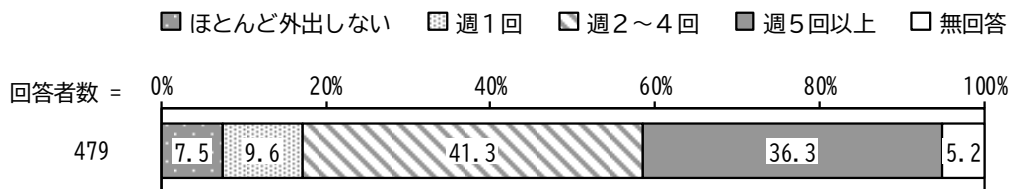
問 18 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

「はい」の割合が28.6%、「いいえ」の割合が67.8%となっています。



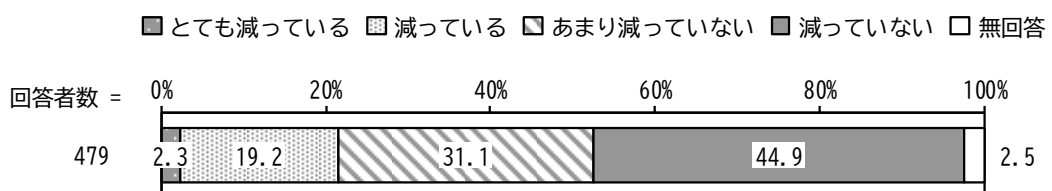
問 19 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

「週2～4回」の割合が41.3%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が36.3%となっています。



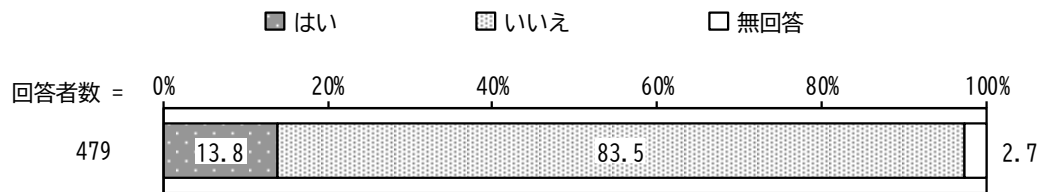
問 20 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が21.5%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が76.0%となっています。



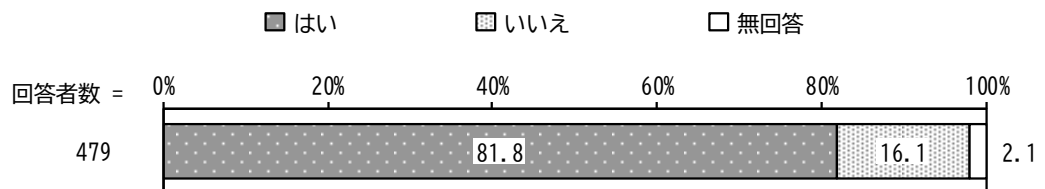
問 21 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか。(○は1つ)

「はい」の割合が13.8%、「いいえ」の割合が83.5%となっています。



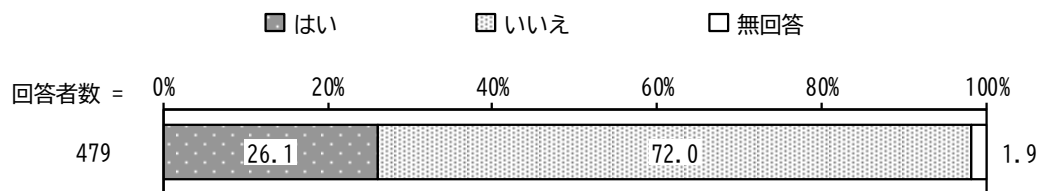
問 22 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が81.8%、「いいえ」の割合が16.1%となっています。



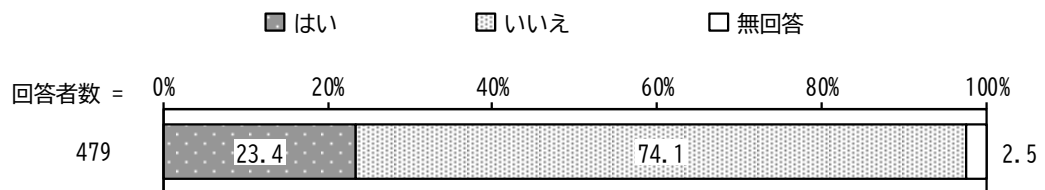
問 23 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が26.1%、「いいえ」の割合が72.0%となっています。



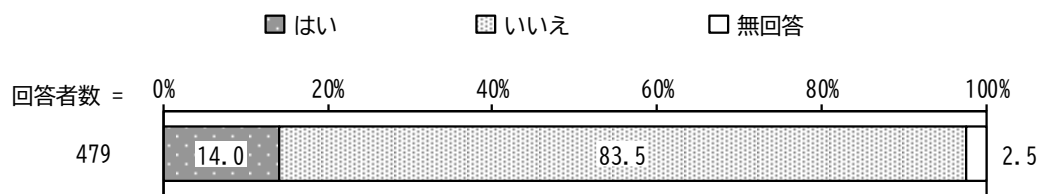
問 24 (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がないと感じる時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が23.4%、「いいえ」の割合が74.1%となっています。



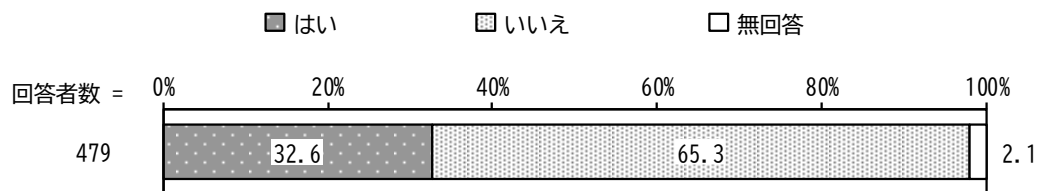
問 25 (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったと感じることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が14.0%、「いいえ」の割合が83.5%となっています。



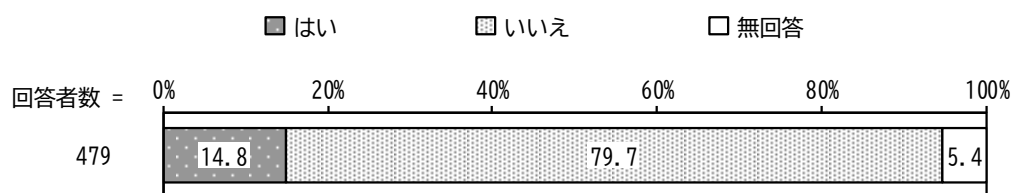
問 26 (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が32.6%、「いいえ」の割合が65.3%となっています。



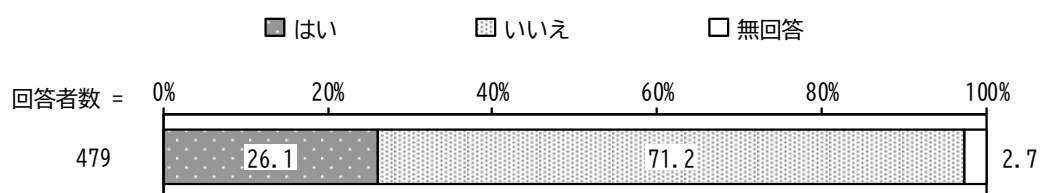
問 27 (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えないと感じることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が14.8%、「いいえ」の割合が79.7%となっています。



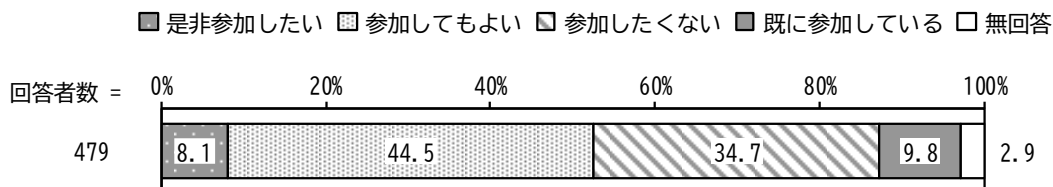
問 28 (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがすることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が26.1%、「いいえ」の割合が71.2%となっています。



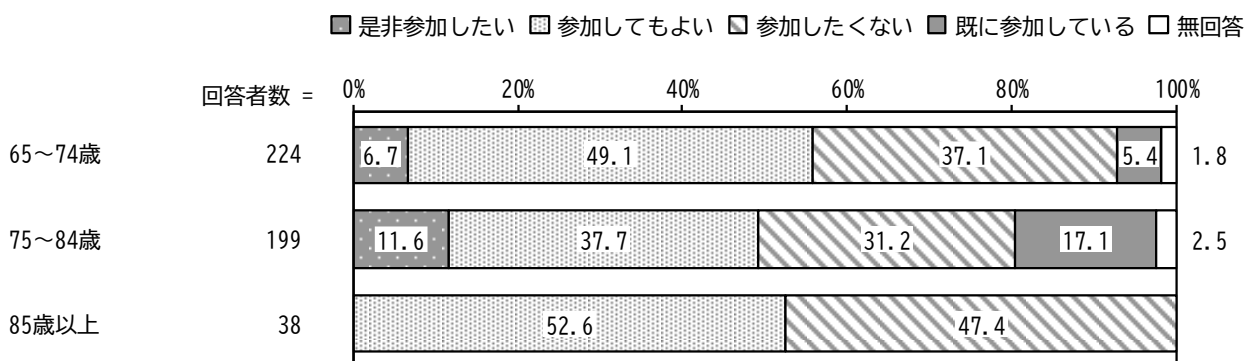
問 29 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加してもよい」の割合が44.5%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が34.7%となっています。



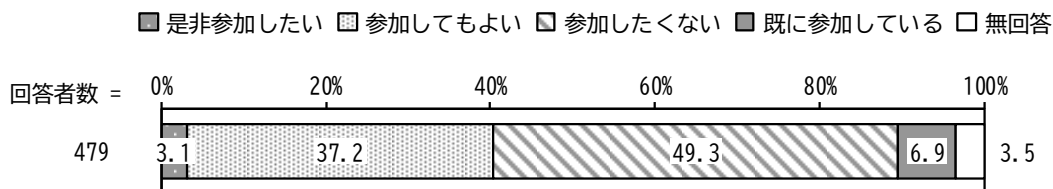
【年齢3区分】

年齢3区分にみると、85歳以上で「参加してもよい」「参加したくない」、75～84歳で「既に参加している」の割合が高くなっています。



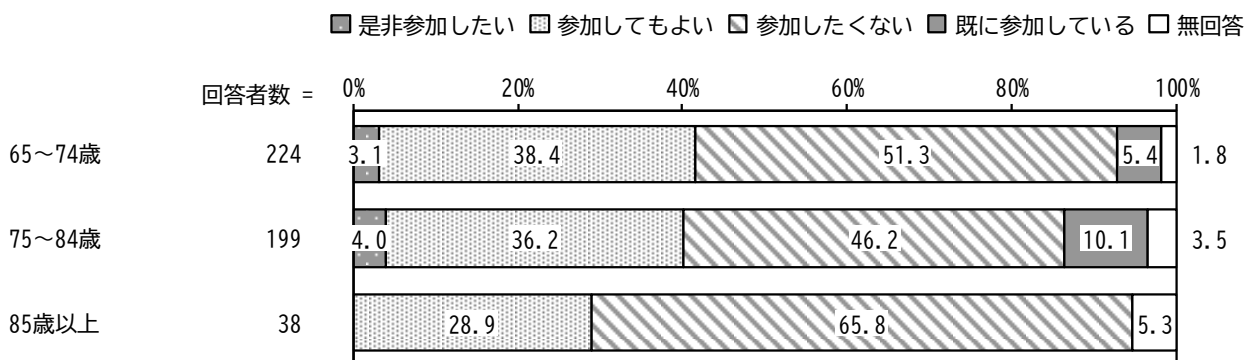
問 30 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「参加したくない」の割合が49.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が37.2%となっています。



【年齢3区分】

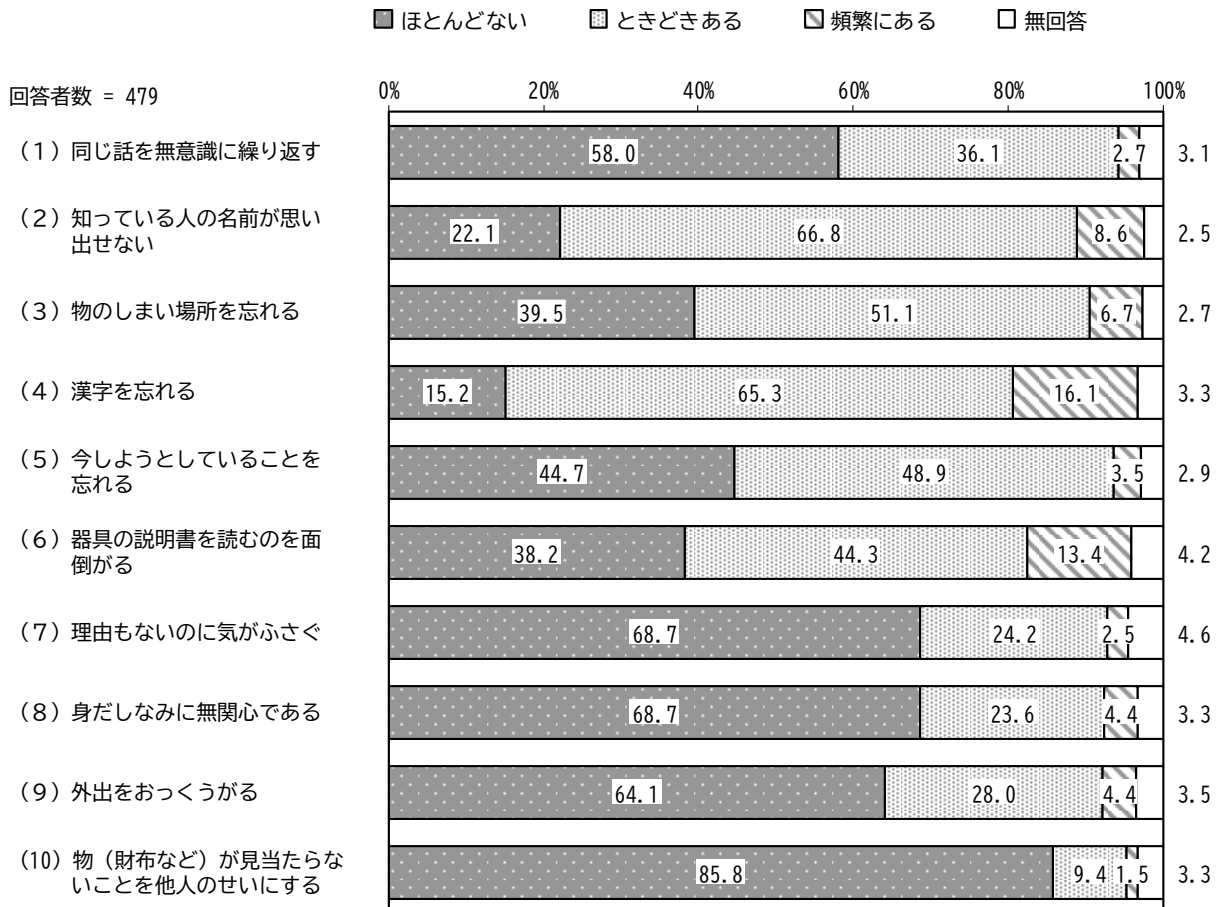
年齢3区分にみると、85歳以上で「参加したくない」の割合が高くなっています。



(3) 認知症について

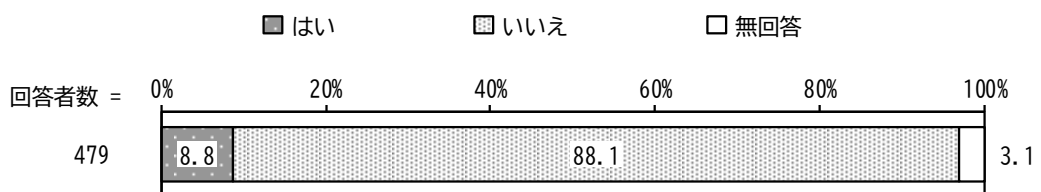
問31 あなたについて、あてはまる点数に○をつけてください。(○は1つ)

『(10) 物(財布など)が見当たらないことを他人のせいにする』で「ほとんどない」が、『(2) 知っている人の名前が思い出せない』で「ときどきある」が、『(4) 漢字を忘れる』で「頻繁にある」が高くなっています。



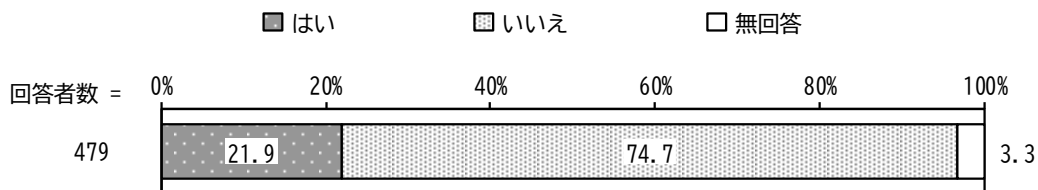
問32 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

「はい」の割合が8.8%、「いいえ」の割合が88.1%となっています。



問 33 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

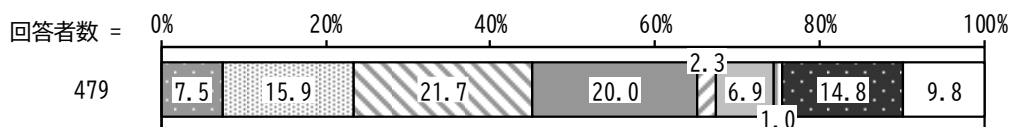
「はい」の割合が21.9%、「いいえ」の割合が74.7%となっています。



問 34 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。(○は1つ)

「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」の割合が21.7%と最も高く、次いで「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」の割合が20.0%、「認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる」の割合が15.9%となっています。

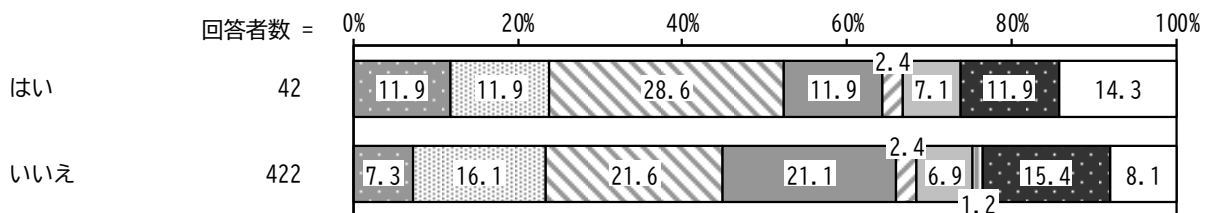
- 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる
- 認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる
- 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける
- 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる
- 認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
- 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
- その他
- わからない
- 無回答



【家庭内に認知症状がある人の有無】

家庭内に認知症状がある人の有無にみると、はいで「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」の割合が高く、いいえで「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」の割合が高くなっています。

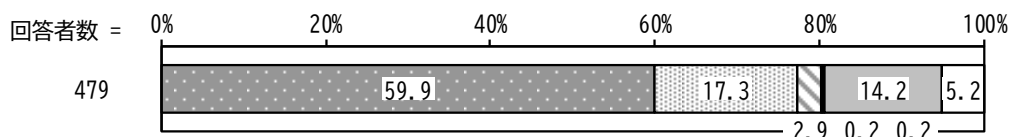
- 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる
- 認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる
- 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける
- 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる
- 認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
- 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
- その他
- わからない
- 無回答



問 35 令和5年6月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）」が成立し、令和6年1月に施行されました。あなたは認知症基本法が成立したことや、その内容について、知っていますか。（○は1つ）

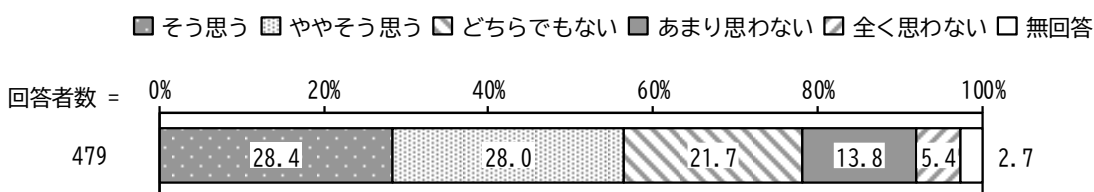
「認知症基本法が成立したことを知らない」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「認知症基本法が成立したことは知っているが、内容は知らない」の割合が 17.3%となっています。

- 認知症基本法が成立したことを知らない
- 認知症基本法が成立したことは知っているが、内容は知らない
- 認知症基本法が成立したことを知っており、内容もある程度知っている
- 認知症基本法が成立したことを知っており、内容も詳しく知っている
- その他
- わからない
- 無回答



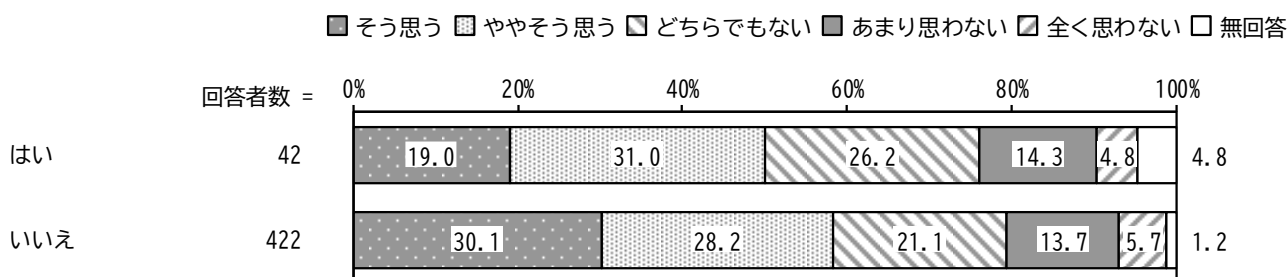
問 36 認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思いますか。(○は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が56.4%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が19.2%となっています。



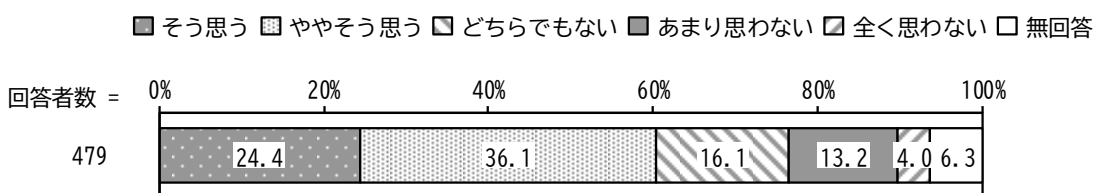
【家庭内に認知症状がある人の有無】

家庭内に認知症状がある人の有無にみると、いいえで“思う”の割合が高くなっています。



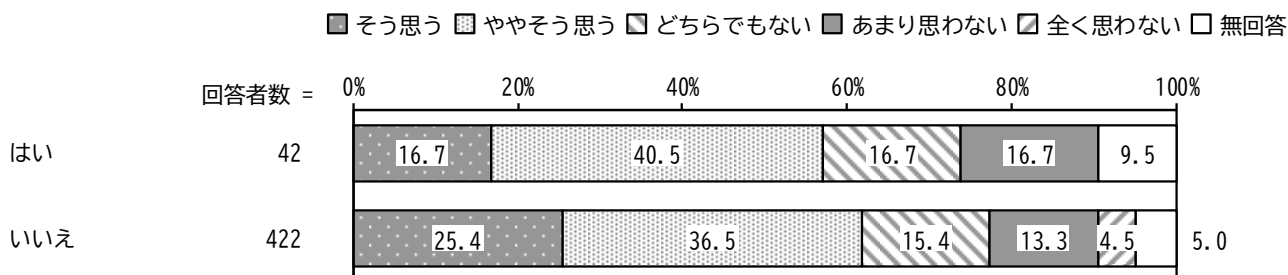
問 37 認知症の人が、記憶力が低下し判断することができなくなっても、日々の生活についてできるだけ本人が決める方が良いと思いますか。(○は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が60.5%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が17.2%となっています。



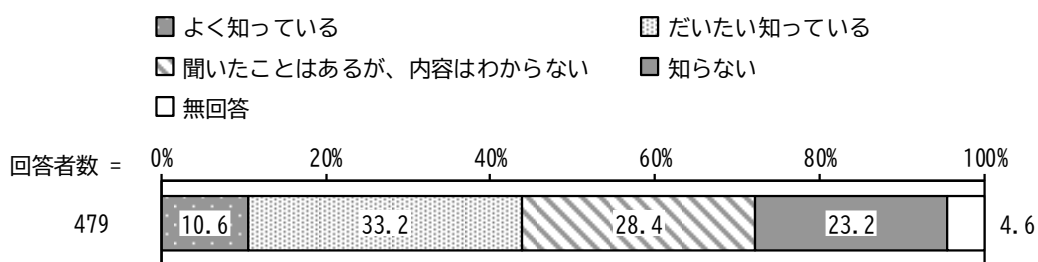
【家庭内に認知症状がある人の有無】

家庭内に認知症状がある人の有無にみると、いいえで「そう思う」の割合が高くなっています。



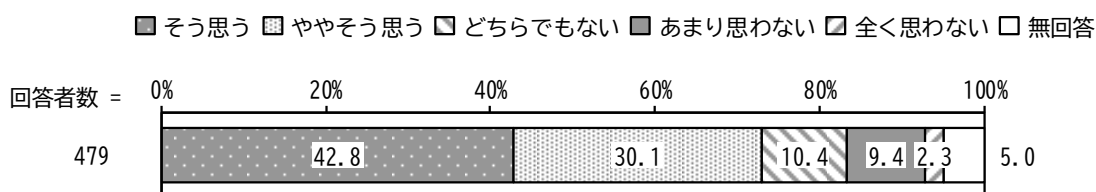
問 38 あなたは、成年後見制度（※）を知っていますか。（○は1つ）

「だいたい知っている」の割合が 33.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が 28.4%、「知らない」の割合が 23.2%となっています。



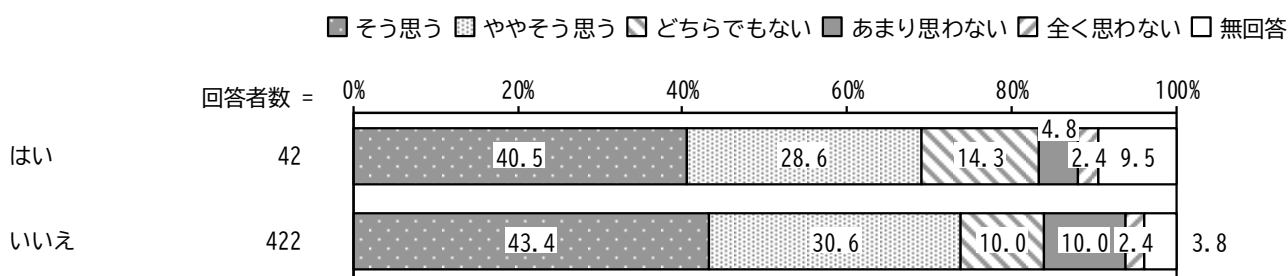
問 39 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか。（○は1つ）

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が 72.9%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が 11.7%となっています。



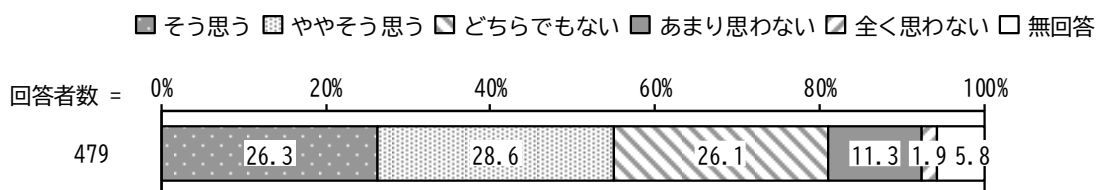
【家庭内に認知症状がある人の有無】

家庭内に認知症状がある人の有無にみると、いいえで“思わない”の割合が高くなっています。



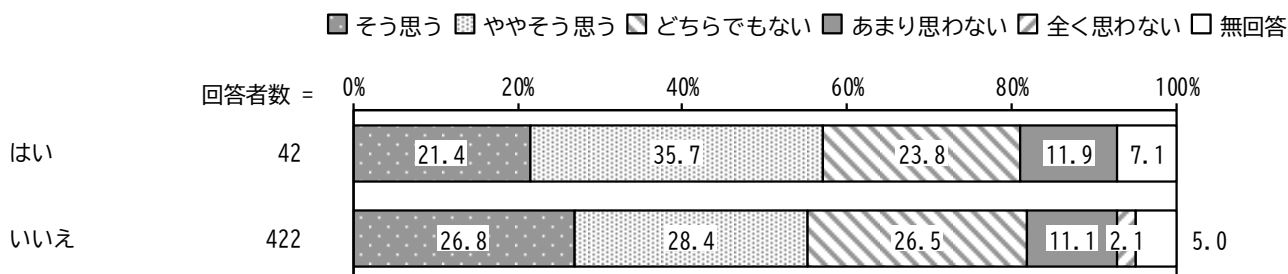
問 40 愛川町は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちだと思いますか。(○は1つ)

「そう思う」「ややそう思う」を合わせた“思う”の割合が54.9%、「あまり思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が13.2%となっています。



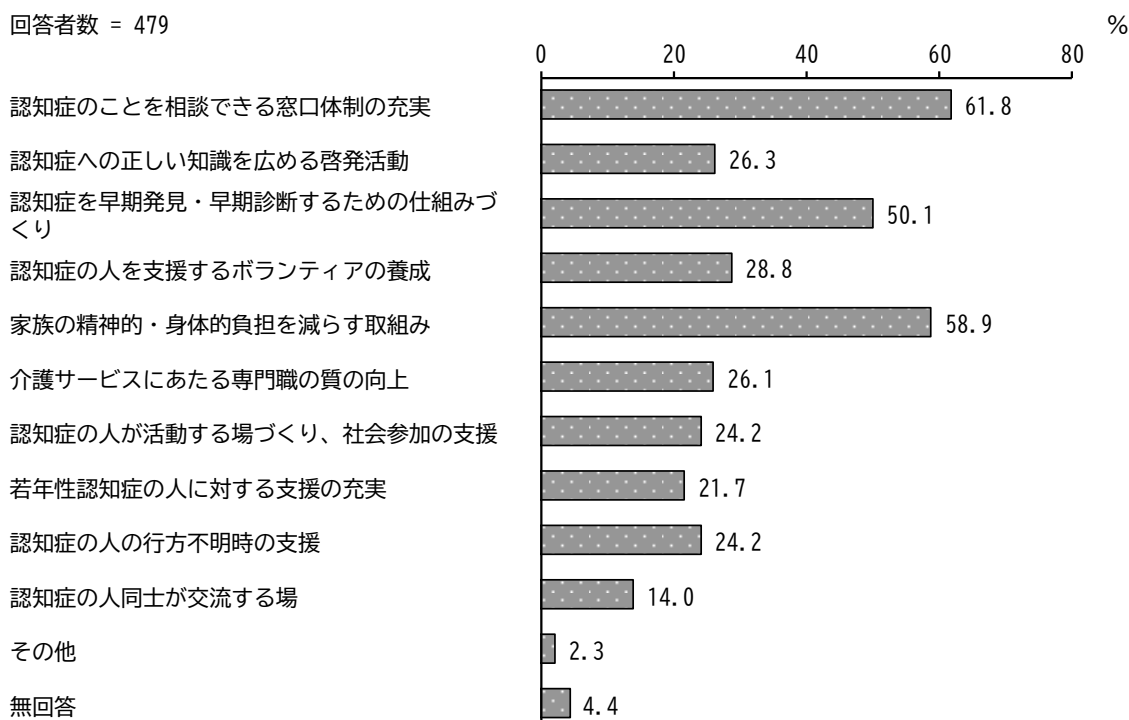
【家庭内に認知症状がある人の有無】

家庭内に認知症状がある人の有無にみると、はいで「ややそう思う」の割合が高く、いいえで「そう思う」の割合が高くなっています。



問 41 今後、どのような認知症施策に重点を置くべきと思いますか。(○はいくつでも)

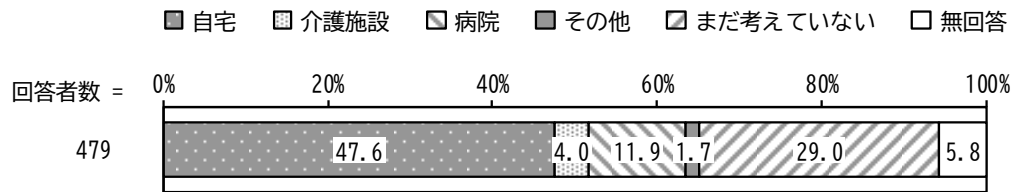
「認知症のことを相談できる窓口体制の充実」の割合が61.8%と最も高く、次いで「家族の精神的・身体的負担を減らす取組み」の割合が58.9%、「認知症を早期発見・早期診断するための仕組みづくり」の割合が50.1%となっています。



(4) 人生の最期について

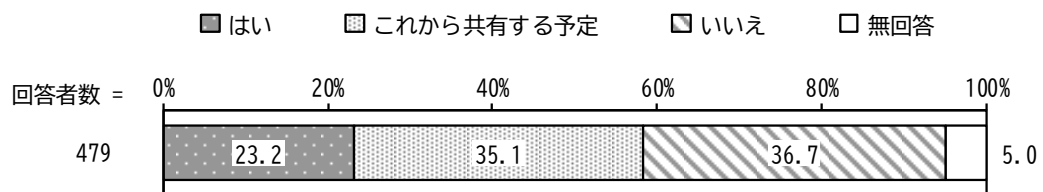
問 42 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいとお考えですか。(○は1つ)

「自宅」の割合が47.6%と最も高く、次いで「まだ考えていない」の割合が29.0%、「病院」の割合が11.9%となっています。



問 43 あなたは、将来重度の病気や介護状態になった時に、どのような医療・ケアを受けたいのか、その考えを、誰かと共有していますか。(○は1つ)

「はい」の割合が23.2%、「これから共有する予定」の割合が35.1%、「いいえ」の割合が36.7%となっています。

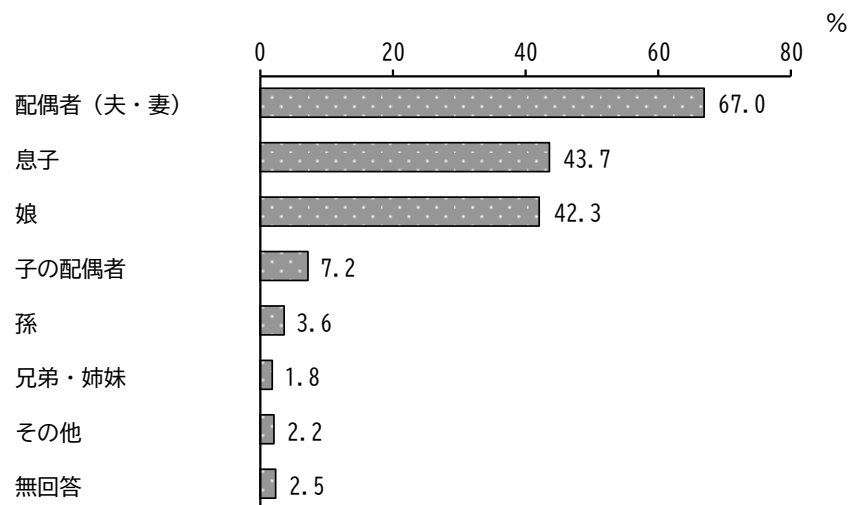


問 43 で「はい」「これから共有する予定」と答えた人にお聞きします。

問 43-1 誰と共有(予定)をしていますか。(○はいくつでも)

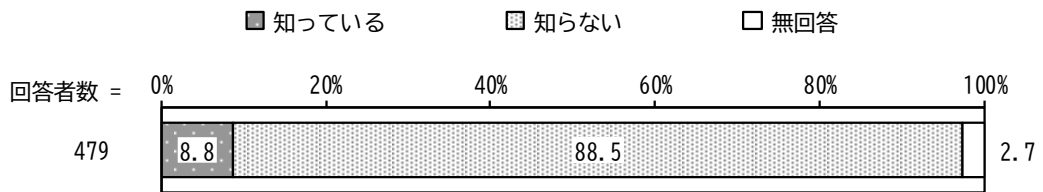
「配偶者(夫・妻)」の割合が67.0%と最も高く、次いで「息子」の割合が43.7%、「娘」の割合が42.3%となっています。

回答者数 = 279



問 44 もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことを人生会議（ACP）と言います。人生会議（ACP）についてご存知ですか。（○は1つ）

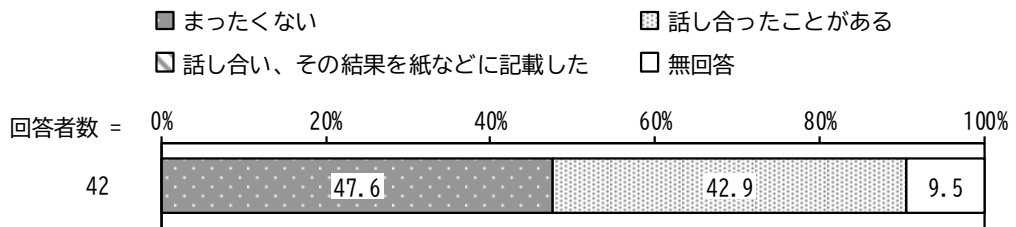
「知っている」の割合が8.8%、「知らない」の割合が88.5%となっています。



問 44 で「知っている」と答えた人にお聞きします。

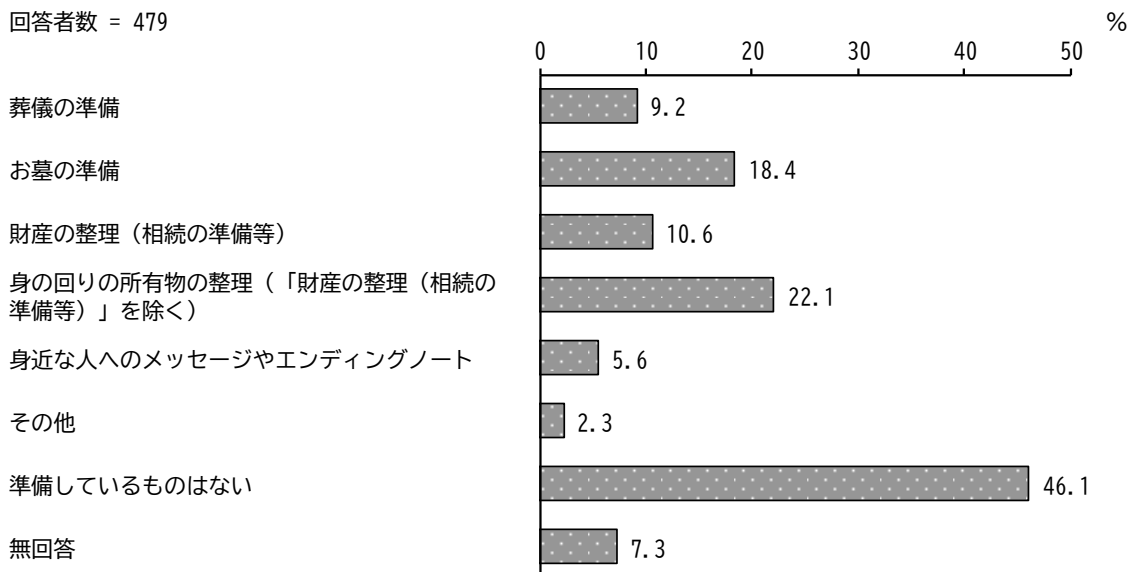
問 44-1 人生会議（ACP）を実施したことはありますか。（○は1つ）

「まったくない」の割合が47.6%、「話し合ったことがある」の割合が42.9%となっています。



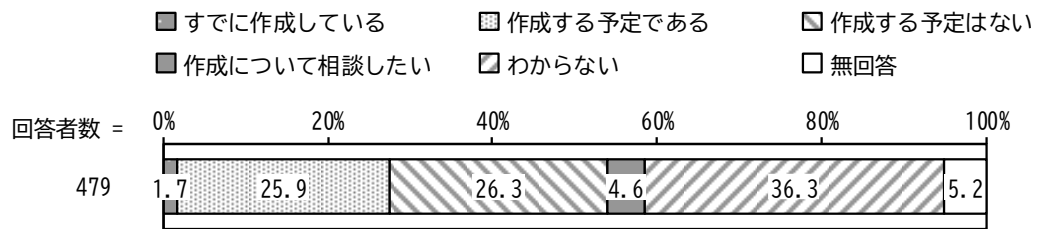
問 45 今後の生活の中で準備をしているものはありますか。（○はいくつでも）

「準備しているものはない」の割合が46.1%と最も高く、次いで「身の回りの所有物の整理（「財産の整理（相続の準備等）」を除く）」の割合が22.1%、「お墓の準備」の割合が18.4%となっています。



問 46 あなたは、エンディングノートを作成していますか。または、作成する予定はありますか。(○は1つ)

「作成する予定はない」の割合が26.3%と最も高く、次いで「作成する予定である」の割合が25.9%となっています。

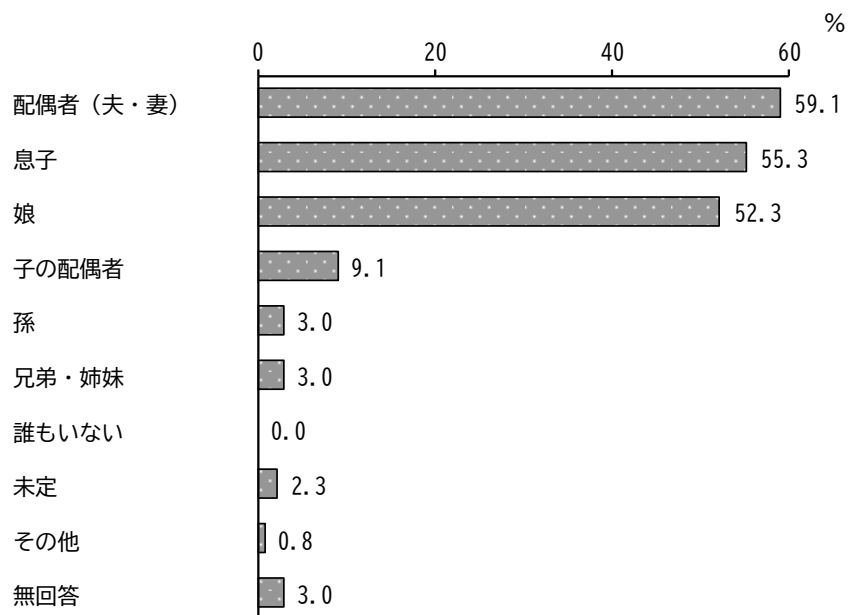


問 46 で「すでに作成している」「作成する予定である」と答えた人にお聞きします。

問 46-1 作成したエンディングノートを誰に見せていますか。または誰に見せる予定ですか。(○はいくつでも)

「配偶者 (夫・妻)」の割合が59.1%と最も高く、次いで「息子」の割合が55.3%、「娘」の割合が52.3%となっています。

回答者数 = 132



Ⅲ 生活機能評価等に関する分析

1 機能別リスク該当者割合の分析

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（以下、ニーズ調査）について、生活機能評価等に関する分析を行いました。

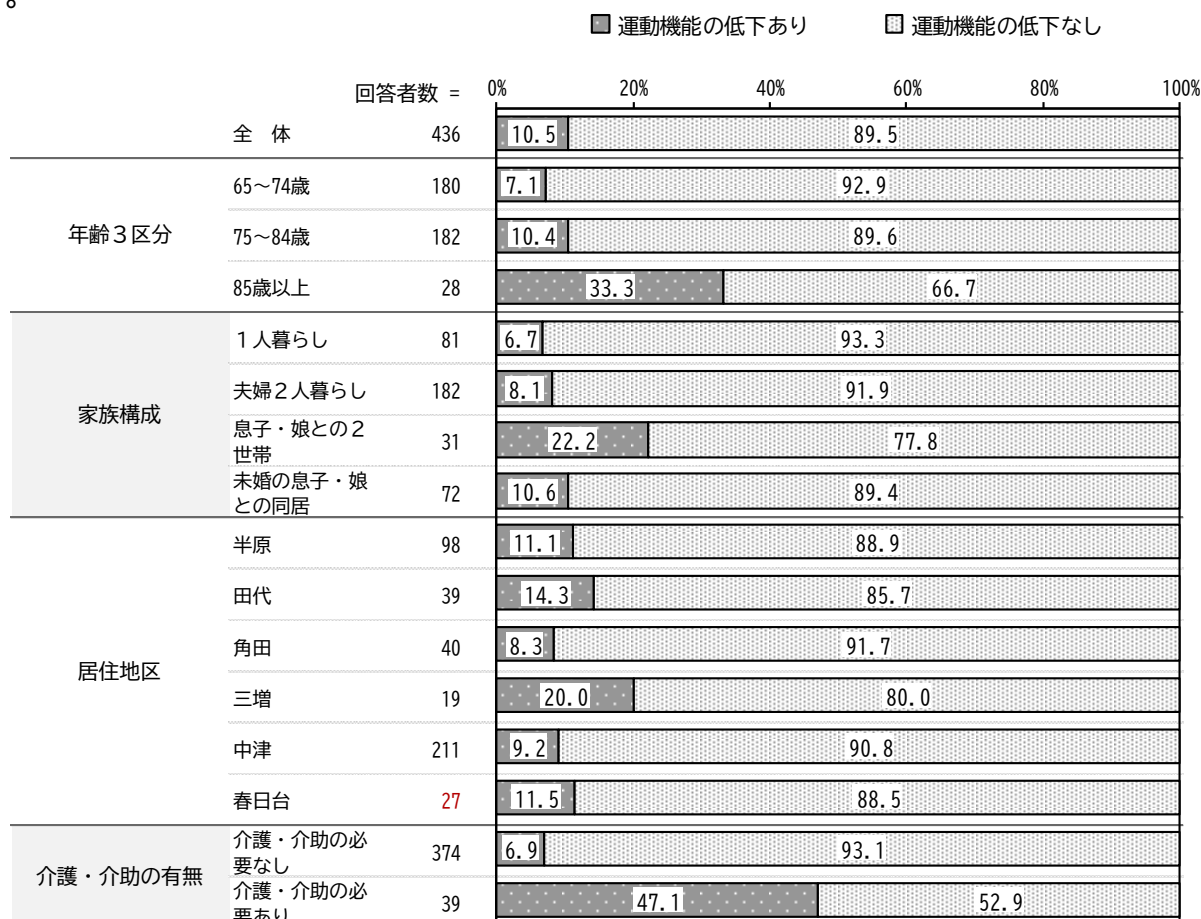
(1) 運動器の機能低下

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (27)	階段を手すりや壁につたわずに昇っていますか。(○は1つ)	3. できない
問4 (28)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)	3. できない
問4 (29)	15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)	3. できない
問4 (30)	過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)	1. 何度もある 2. 1度ある
問4 (31)	転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)	1. とても不安である 2. やや不安である

「運動機能の低下あり」が10.5%（前回調査12.1%）、「運動機能の低下なし」が89.5%となっています。



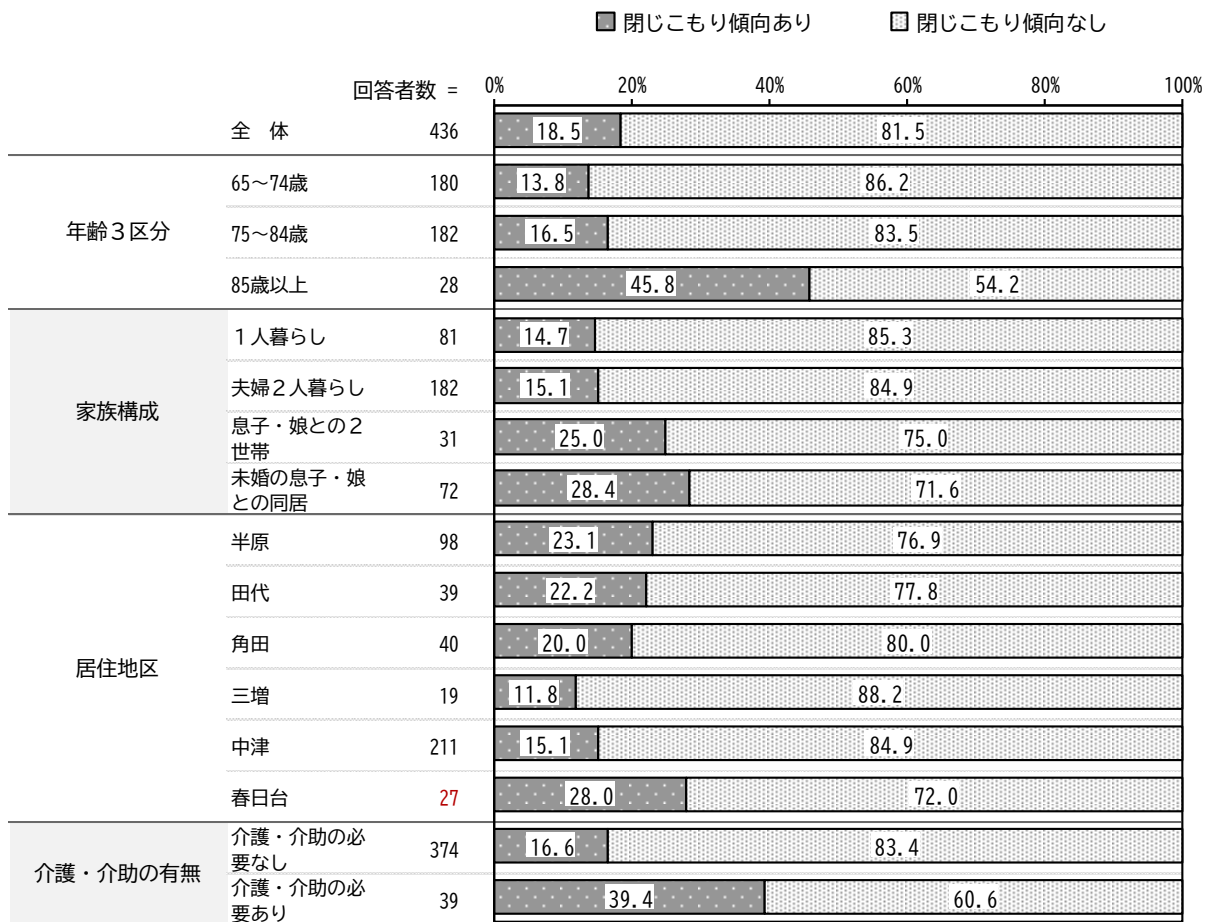
(2) 閉じこもり傾向

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (37)	週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

「閉じこもり傾向あり」が18.5% (前回調査15.9%)、「閉じこもり傾向なし」が81.5%となっています。



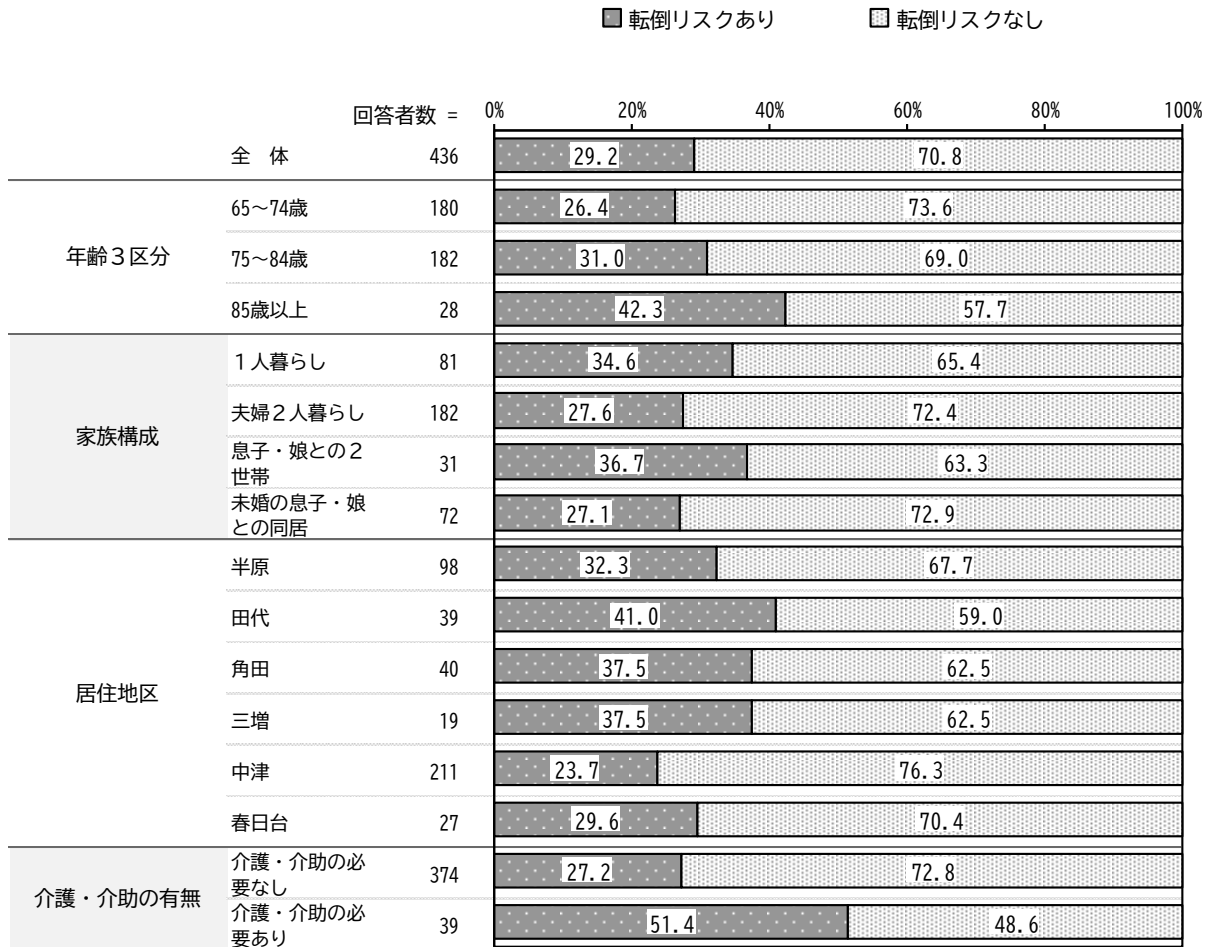
(3) 転倒リスク

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (30)	過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)	1. 何度もある 2. 1度ある

「転倒リスクあり」が29.2%（前回調査24.8%）、「転倒リスクなし」が70.8%となっています。



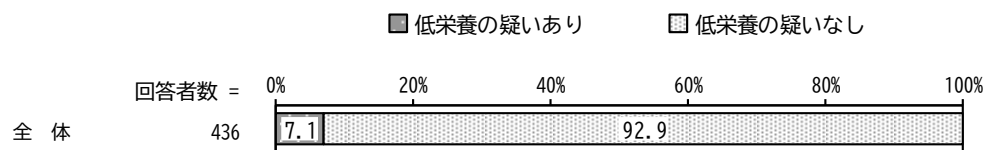
(4) 低栄養傾向

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、BMI18.5未満に該当する人を低栄養状態の疑いあり、2項目のすべてに該当する人を低栄養のリスク該当者と判定しました。

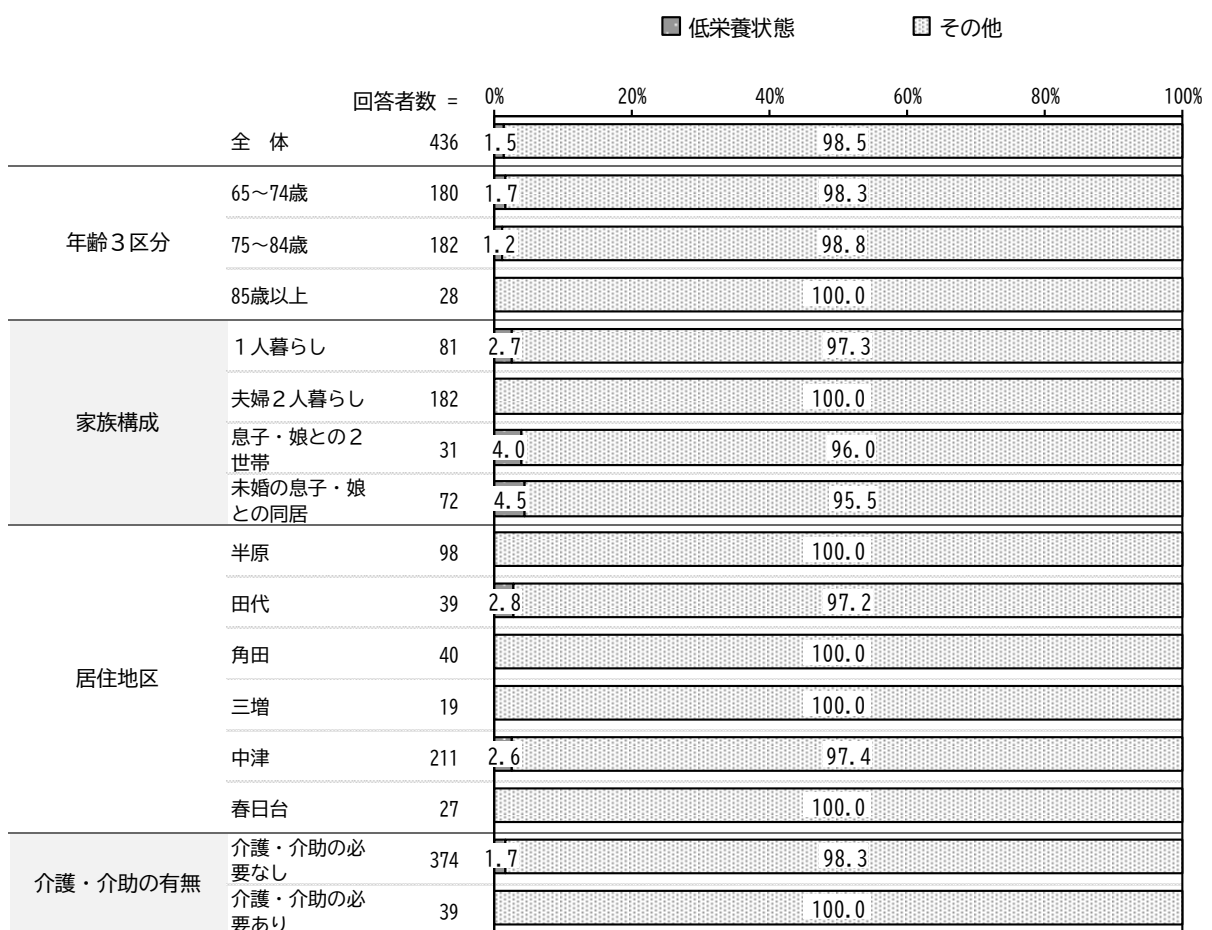
【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (33)	あて名のご本人の身長・体重を教えてください。	BMI18.5未満
問4 (32)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)	1. はい

BMI 18.5 未満の低栄養の疑いは、「低栄養の疑いあり」が7.1% (前回調査 13.1%)、「低栄養の疑いなし」が92.9%となっています。



「低栄養状態」が1.5% (前回調査 4.9%)、「その他」が98.5%となっています。



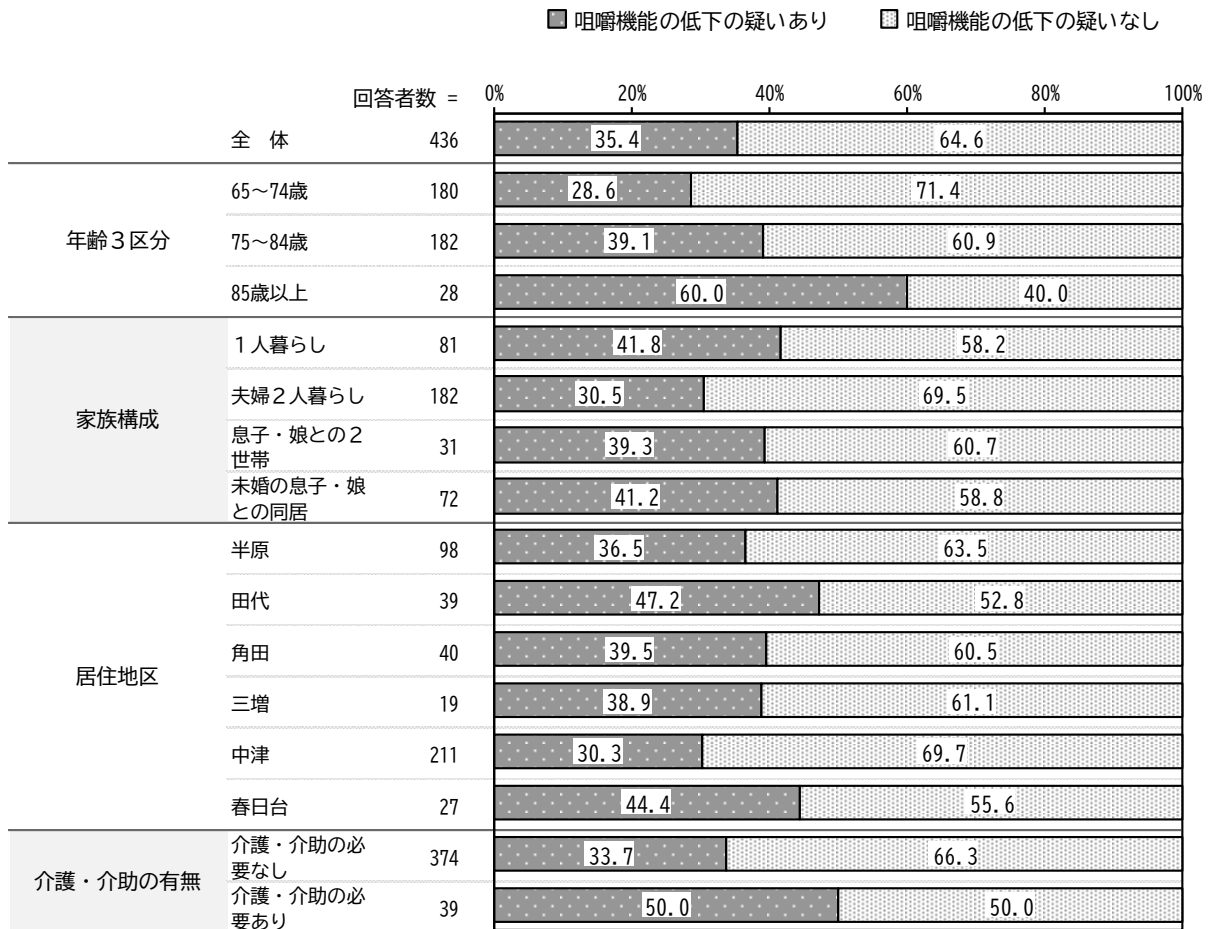
(5) 咀嚼機能低下

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、該当する人を咀嚼機能のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (34)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)	1. はい

「咀嚼機能の低下の疑いあり」が 35.4% (前回調査 34.4%)、「咀嚼機能の低下の疑いなし」が 64.6% となっています。



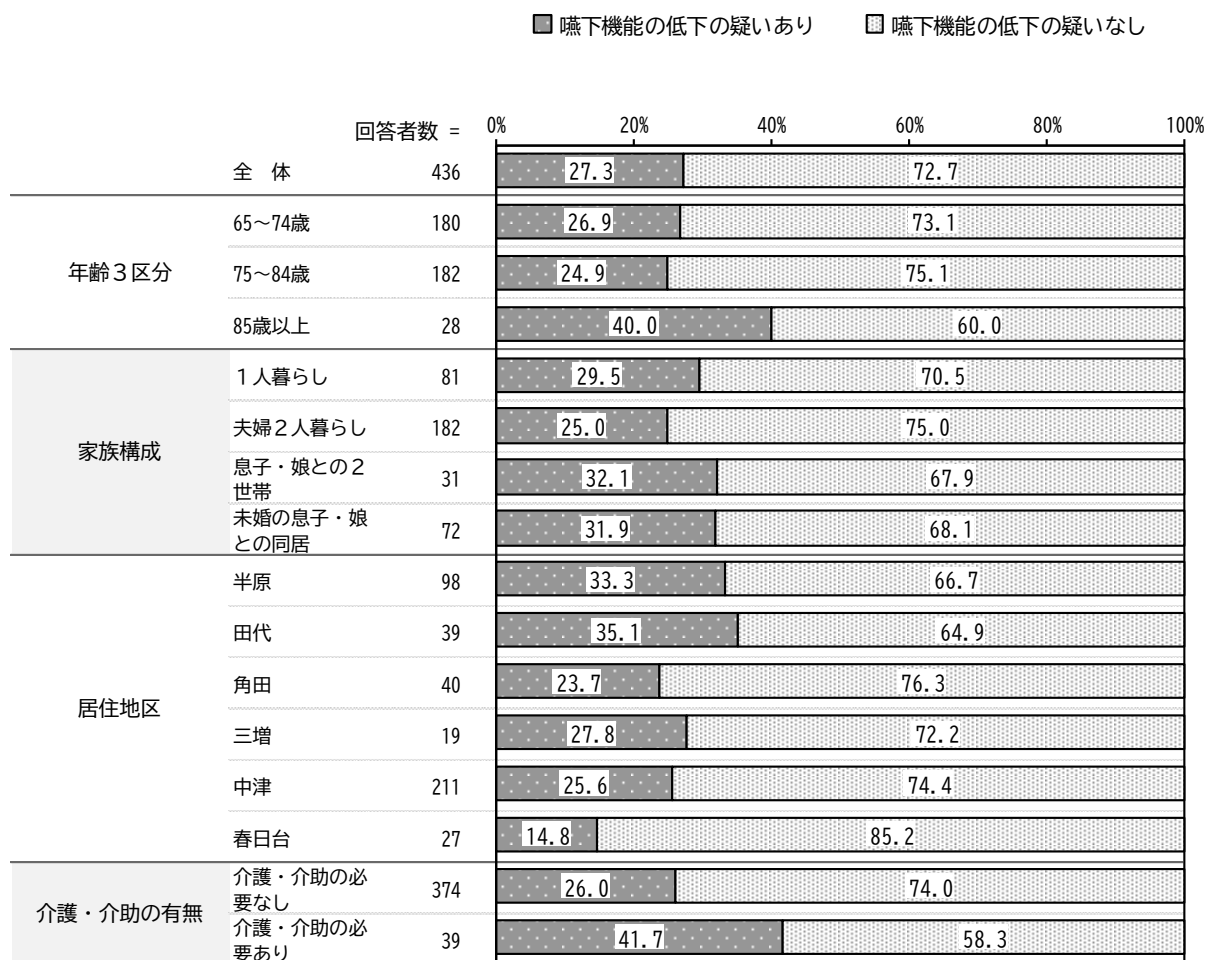
(6) 嚥下機能

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、該当する人を嚥下機能のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (35)	お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)	1. はい

「嚥下機能の低下の疑いあり」が27.3% (前回調査27.4%)、「嚥下機能の低下の疑いなし」が72.7%となっています。



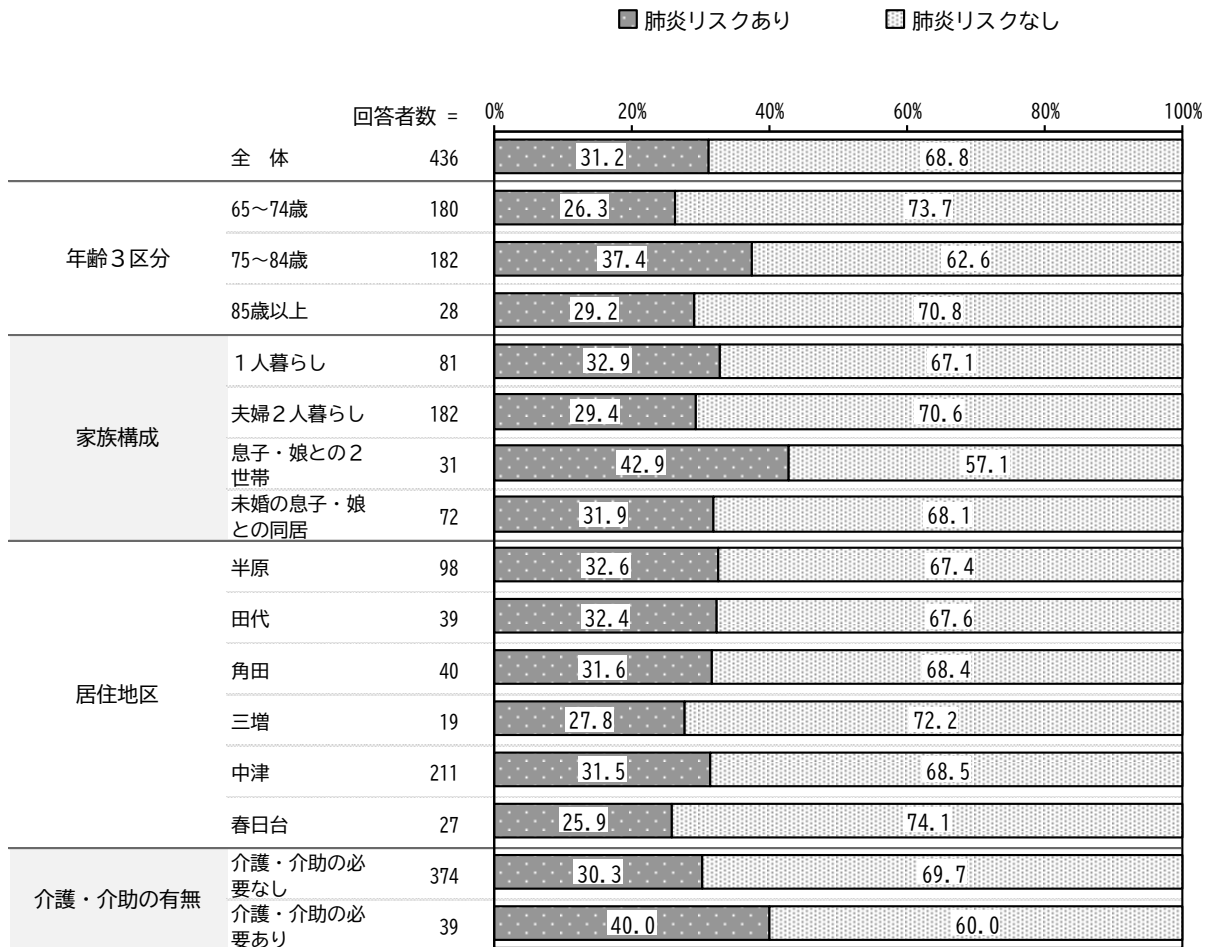
(7) 肺炎リスク

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、該当する人を肺炎のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (36)	口の渇きが気になりますか。(○は1つ)	1. はい

「肺炎リスクあり」が31.2%（前回調査24.7%）、「肺炎リスクなし」が68.8%となっています。



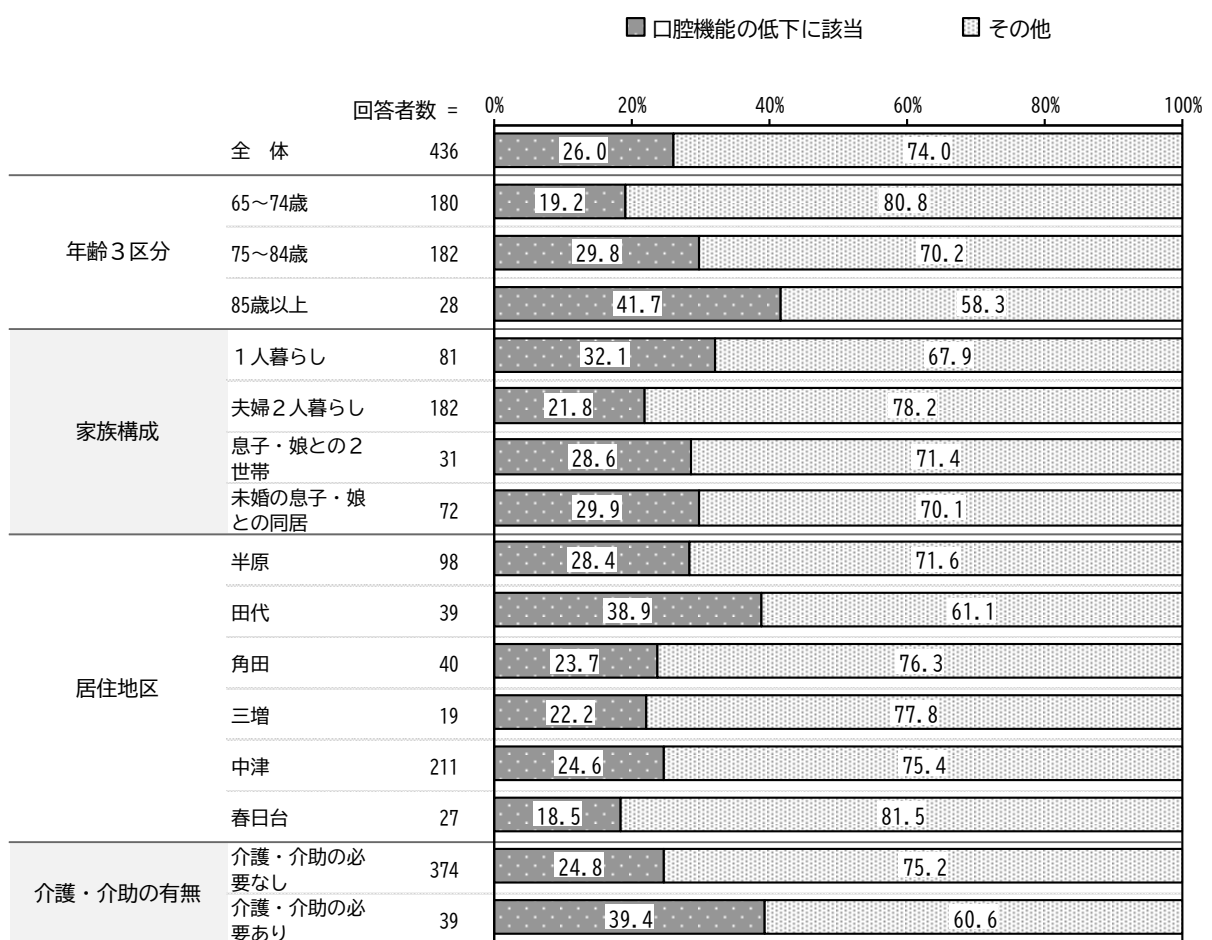
(8) 口腔機能の低下

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (34)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)	1. はい
問4 (35)	お茶や汁物等でむせることがありますか。(〇は1つ)	1. はい
問4 (36)	口の渇きが気になりますか。(〇は1つ)	1. はい

「口腔機能の低下に該当」が26.0%（前回調査21.4%）、「その他」が74.0%となっています。



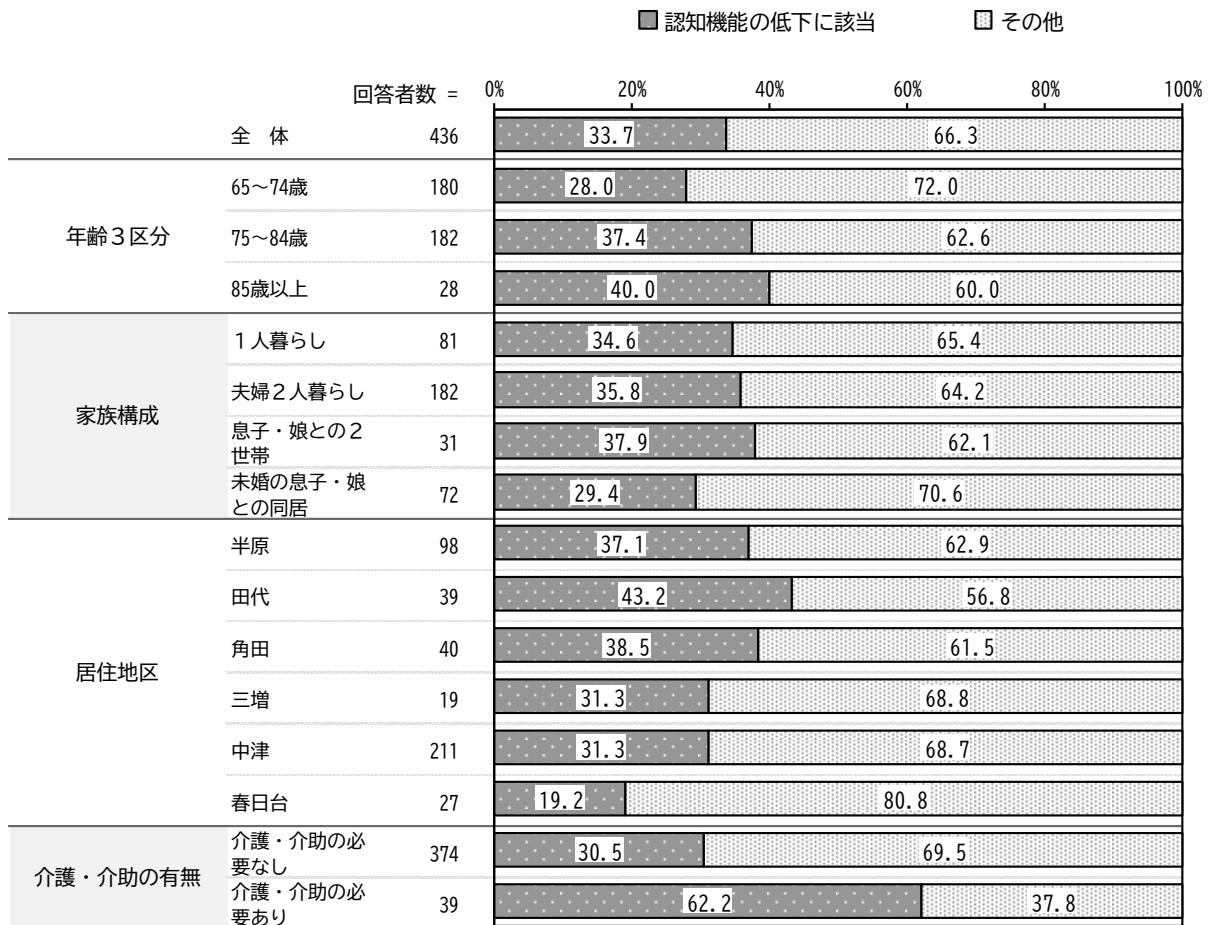
(9) 認知機能

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (1)	物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)	1. はい

「認知機能の低下に該当」が33.7%（前回調査40.2%）、「その他」が66.3%となっています。



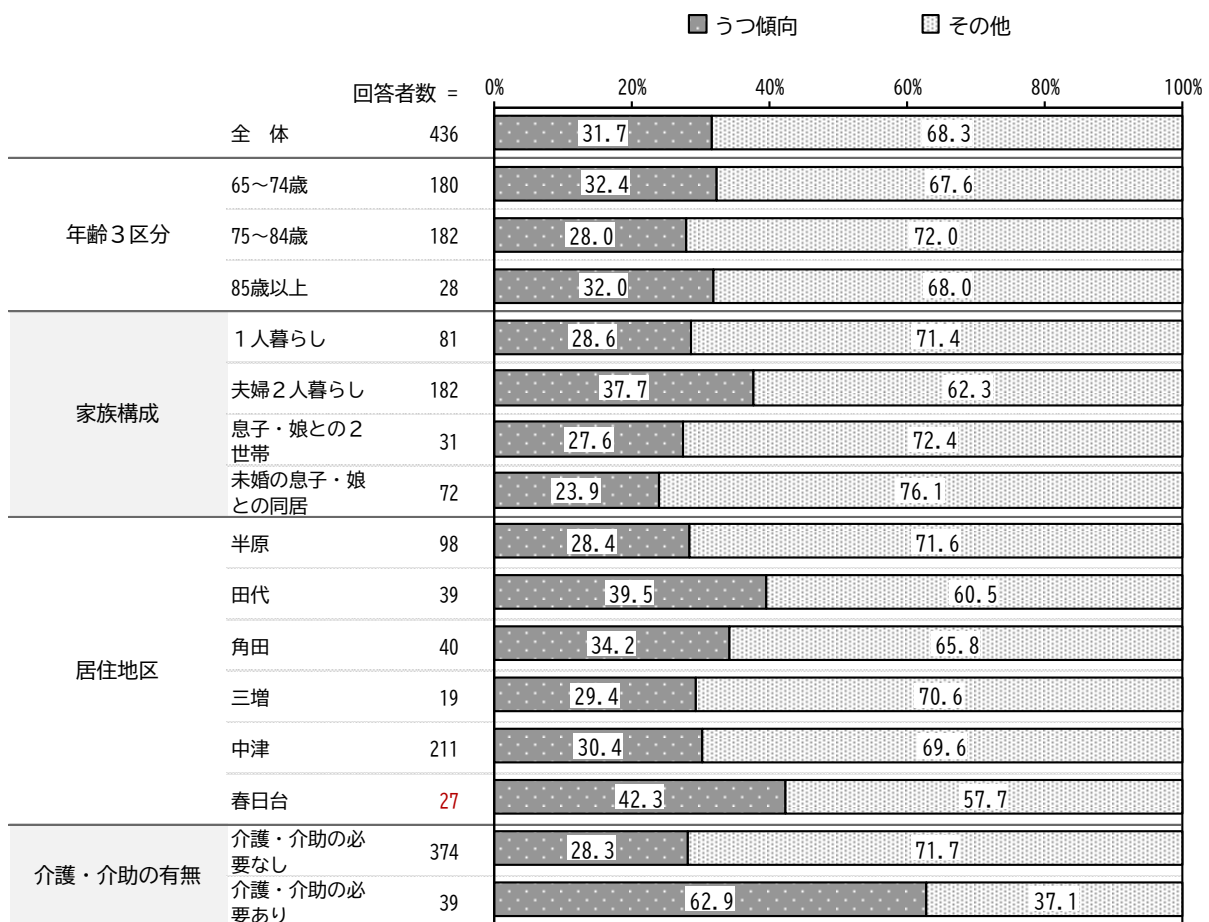
(10) うつ傾向

ニーズ調査の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問8 (3)	ここ1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)	1. はい
問8 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しい感じがよくありましたか。(○は1つ)	1. はい

「うつ傾向」が31.7%（前回調査37.3%）、「その他」が68.3%となっています。



2 老研式活動能力指標による分析

ニーズ調査の設問項目を用い、高齢者の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標に基づく評価を行いました（無回答除く）。

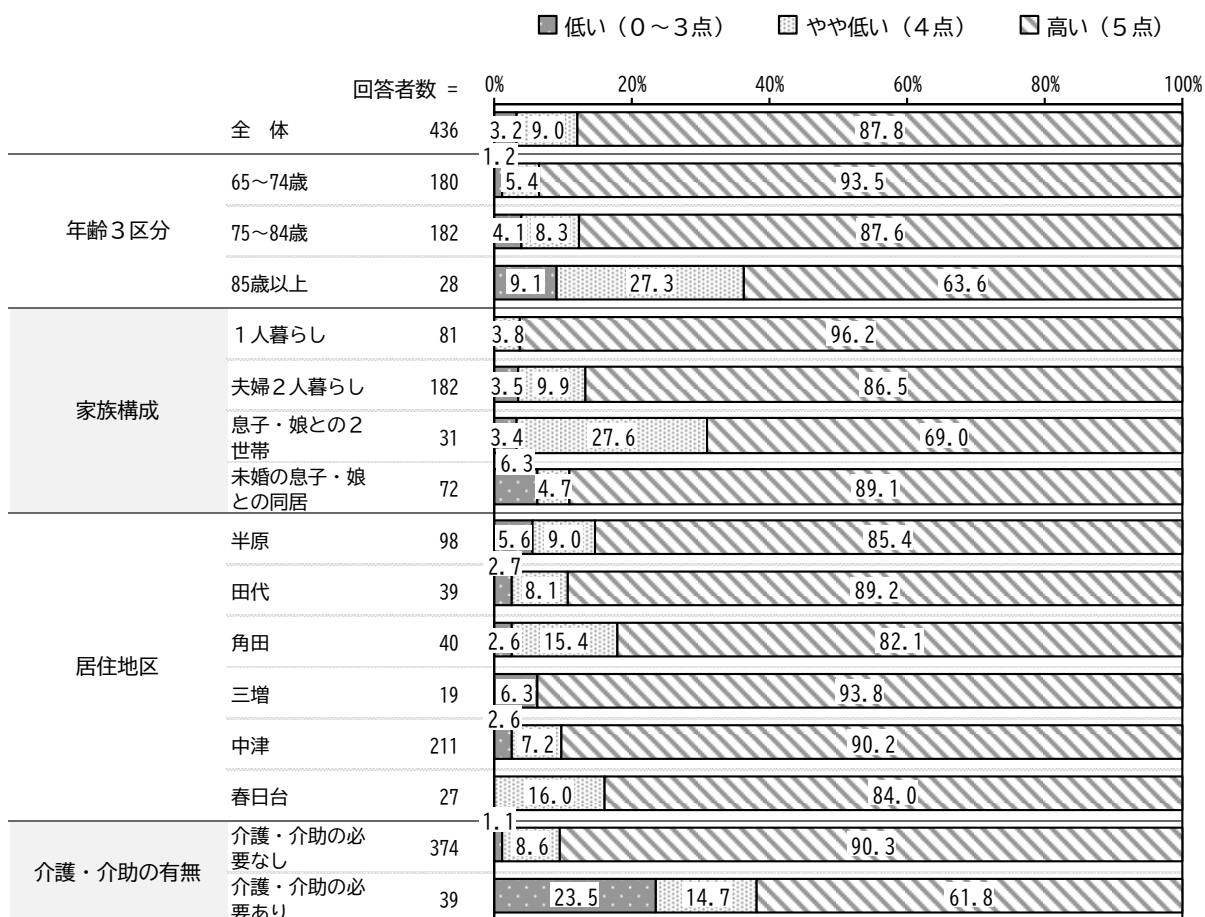
(1) 手段的自立（IADL）評価

各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (22)	バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可）（○は1つ）	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (23)	自分で食品・日用品の買い物をしていますか。（○は1つ）	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (2)	自分で食事の用意をしていますか。（○は1つ）	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (3)	自分で請求書の支払いをしていますか。（○は1つ）	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (24)	自分で預貯金の出し入れをしていますか。（○は1つ）	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

「低い（0～3点）」が3.2%（前回調査5.7%）、「やや低い（4点）」が9.0%となっています。



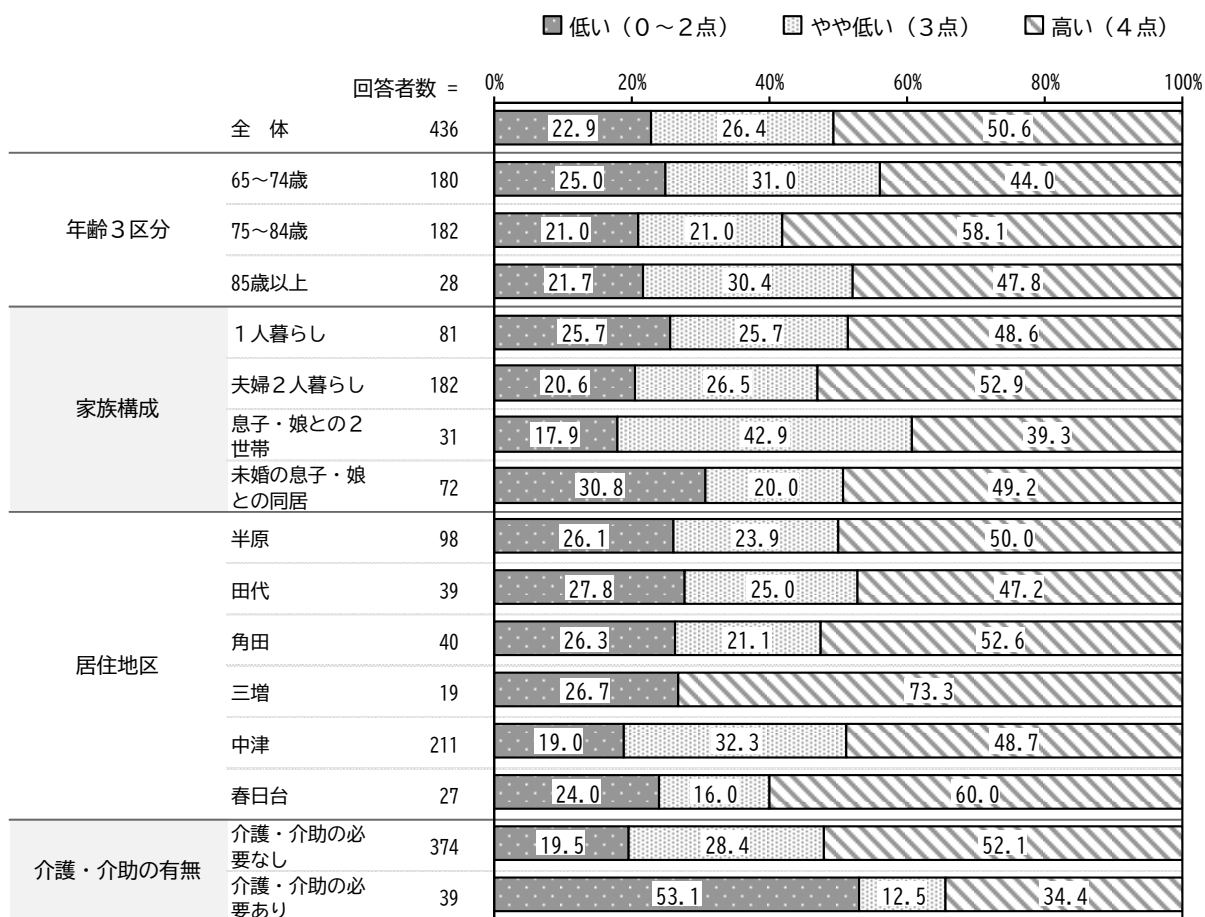
(2) 知的能動性評価

各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (4)	年金などの書類（役場や病院などに出す書類）が書けますか。（○は1つ）	1. はい：1点
問4 (5)	新聞（Web版含む）を読んでいますか。（○は1つ）	1. はい：1点
問4 (6)	本や雑誌（Web版含む）を読んでいますか。（○は1つ）	1. はい：1点
問4 (16)	健康についての記事や番組に関心がありますか。（○は1つ）	1. はい：1点

「低い（0～2点）」が22.9%（前回調査22.0%）、「やや低い（3点）」が26.4%となっています。



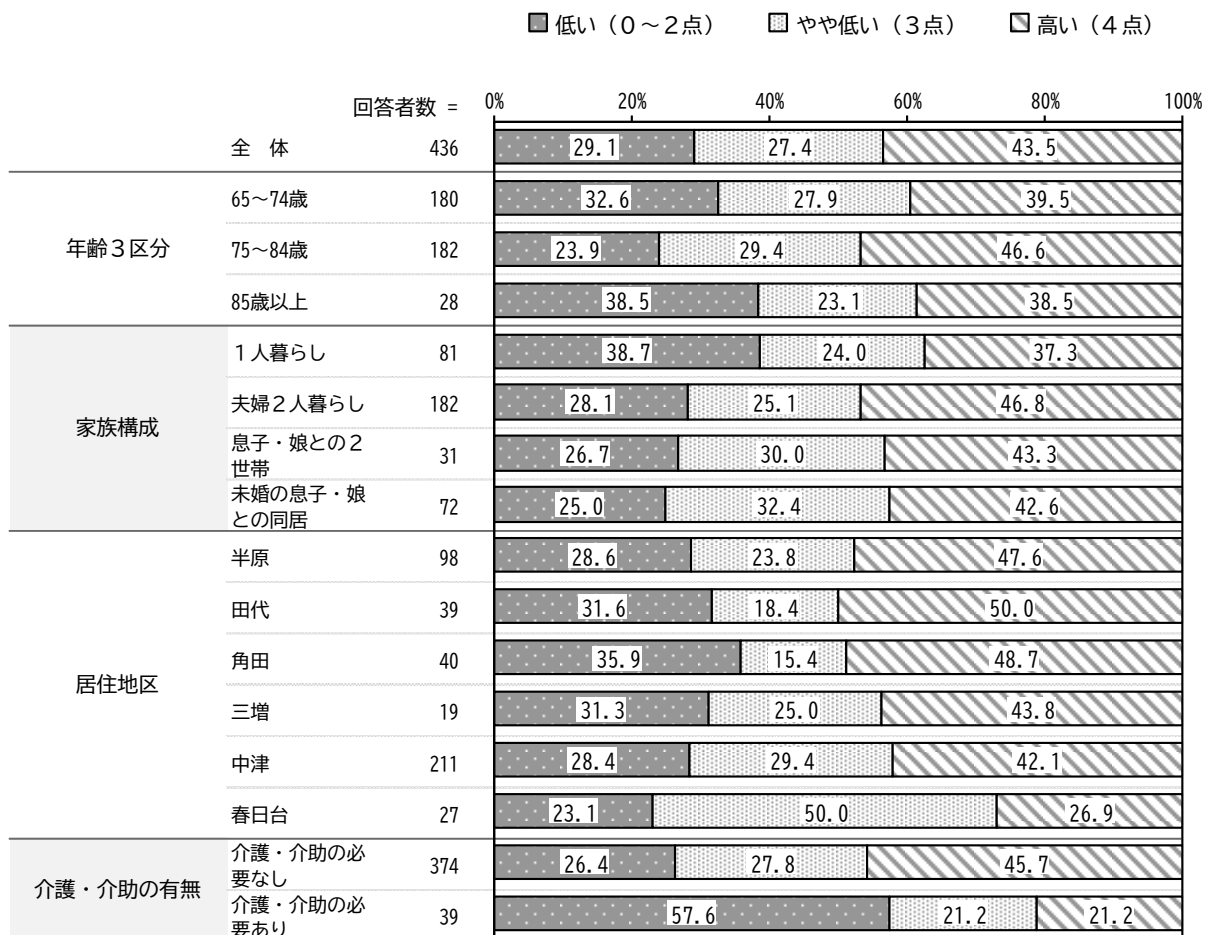
(3) 社会的役割評価

各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (25)	友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)	1. はい：1点
問4 (26)	家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)	1. はい：1点
問4 (17)	病人を見舞うことができますか。(○は1つ)	1. はい：1点
問4 (18)	若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)	1. はい：1点

「低い(0~2点)」が29.1%(前回調査38.4%)、「やや低い(3点)」が27.4%となっています。



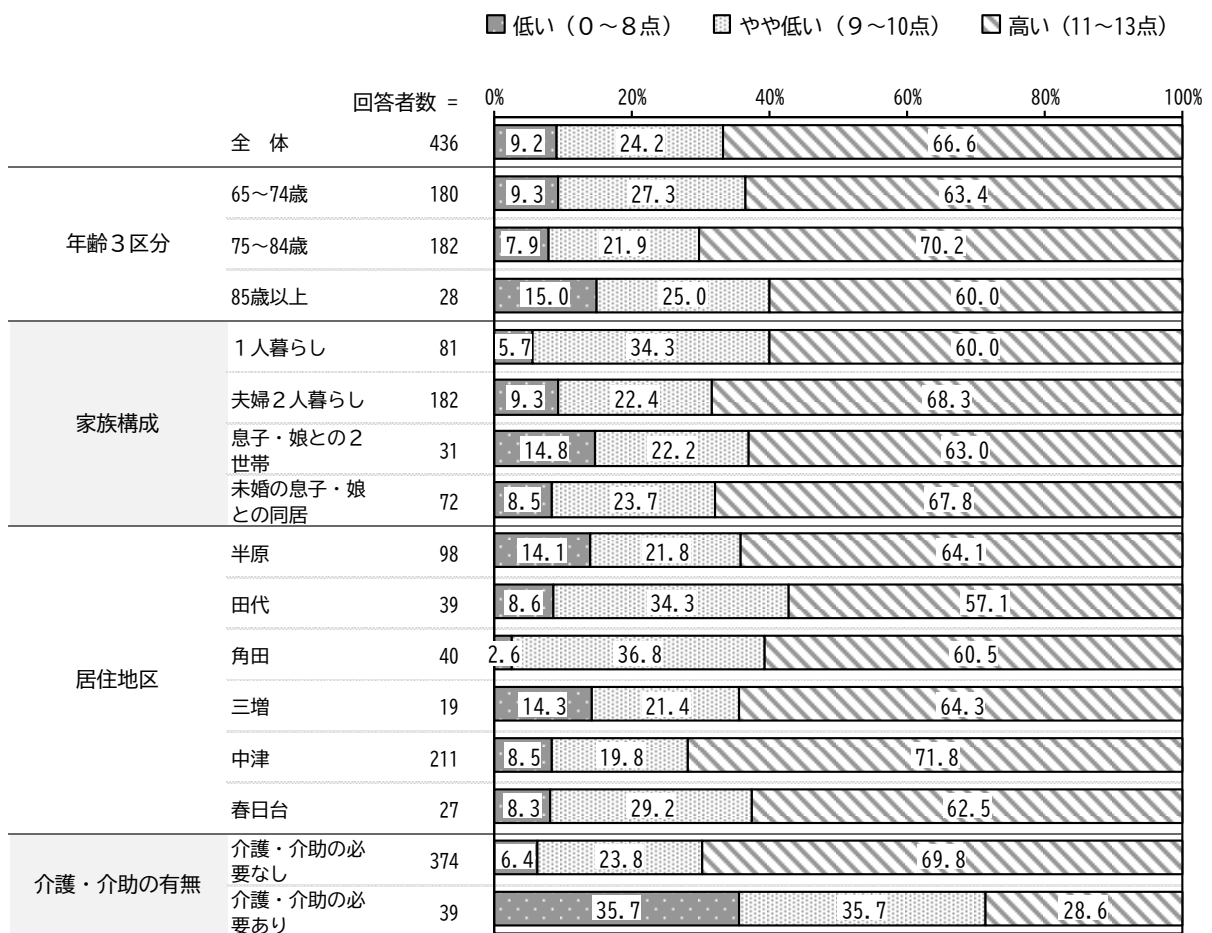
(4) 活動能力指数評価

手段的自立（IADL）評価、知的能動性評価及び社会的役割評価の合計点数について、13点満点で評価し、11点以上を「高い」、9～10点を「やや低い」、8点以下を「低い」と評価しています。

【判定設問】

手段的自立（IADL）評価、知的能動性評価及び社会的役割評価の判定に用いた13設問。

「低い（0～8点）」が9.2%（前回調査16.0%）、「やや低い（9～10点）」が24.2%となっています。



愛川町高齢者等実態調査
報告書

発行年月：令和8年3月

発行：愛川町 愛川町役場 民生部 高齢介護課
〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田 251 番地 1

電話：046-285-6938

